

平成22年度

行政事務報告書



町の日

日の出町民憲章



豊かな自然に育まれたわたしたち日の出町民は、先人のたくましい不屈の心を受け継ぎ、この町に住むことの誇りと幸せをよろこびあい、すばらしいロマンと限りない繁栄の町づくりをめざして、ここに町民憲章を定めます。

一、お互に手をとり助けあい、心の通う明るいまちにしよう

一、子どもたちがすくすく育ち、おとしよりの幸せなまちにしよう

一、教養を豊かにし、スポーツを楽しむ希望のあふれるまちにしよう

一、美しい自然を大切にし、調和のとれた活力のあるまちにしよう

一、働くことをよろこび、みんな健康で住みよいまちにしよう

平成22年度行政事務報告書

この行政事務報告書は、地方自治法(昭和22年法律第67号)第233条第5項の規定に基づき、平成22年度日の出町の一般会計ならびに特別会計決算について、議会の認定をお願いするにあたり、各会計の決算にかかる主要な施策の成果を説明するために作成したものです。

2011年(平成23年)8月

日の出町長 橋本聖二

目 次

日の出町の概要	1
日の出町組織図	4
町長所信表明	5
平成 22 年度事務実績	
議会事務局	
庶務議事係	9
企画財政課	
企 画 係	19
財 政 係	28
管 財 係	43
総 務 課	
庶 務 係	51
職 員 係	53
広聴広報係	55
I T 推進係	58
生活安全安心課	
地域安全安心係	61
環 境 係	67
税 務 課	
住 民 稅 係	86
固定資産税係	90
納 税 係	94
町 民 課	
窓口サービス係	101
保険年金係	107
後期高齢者医療係	117
子育て福祉課	
子育て支援係(児童館所管)	123
地域支援係	134
いきいき健康課	
高齢支援係	137
介護保険係	141
健康推進係	147
まちづくり課	
都市計画係	159
都市整備係	162

下水道係	164
建設課	
管理係	169
工務係	174
産業観光課	
農務係	179
林務係	182
商工係	185
観光係	189
会計課	
会計係	195
学校教育課	
庶務係	199
指導・学務係	202
文化スポーツ課	
社会教育係	215
文化財係	223
スポーツ振興係	226
図書館係	230
学校給食センター	
学校給食センター	235
選挙管理委員会	237
監査委員	241
農業委員会	243
固定資産評価審査委員会	245

町 の 概 要

日の出町の概要

1. 沿革

年月日	事項
昭和30年6月1日	平井・大久野の2カ村合併により日の出村として発足
49年6月1日	日の出町制を施行
64年1月4日	新庁舎に移転

2. 位置

東京都西多摩郡日の出町大字平井2780番地

東 経 139度15分42秒
 北 緯 35度44分17秒
 海 抜 170メートル

3. 広 ば う

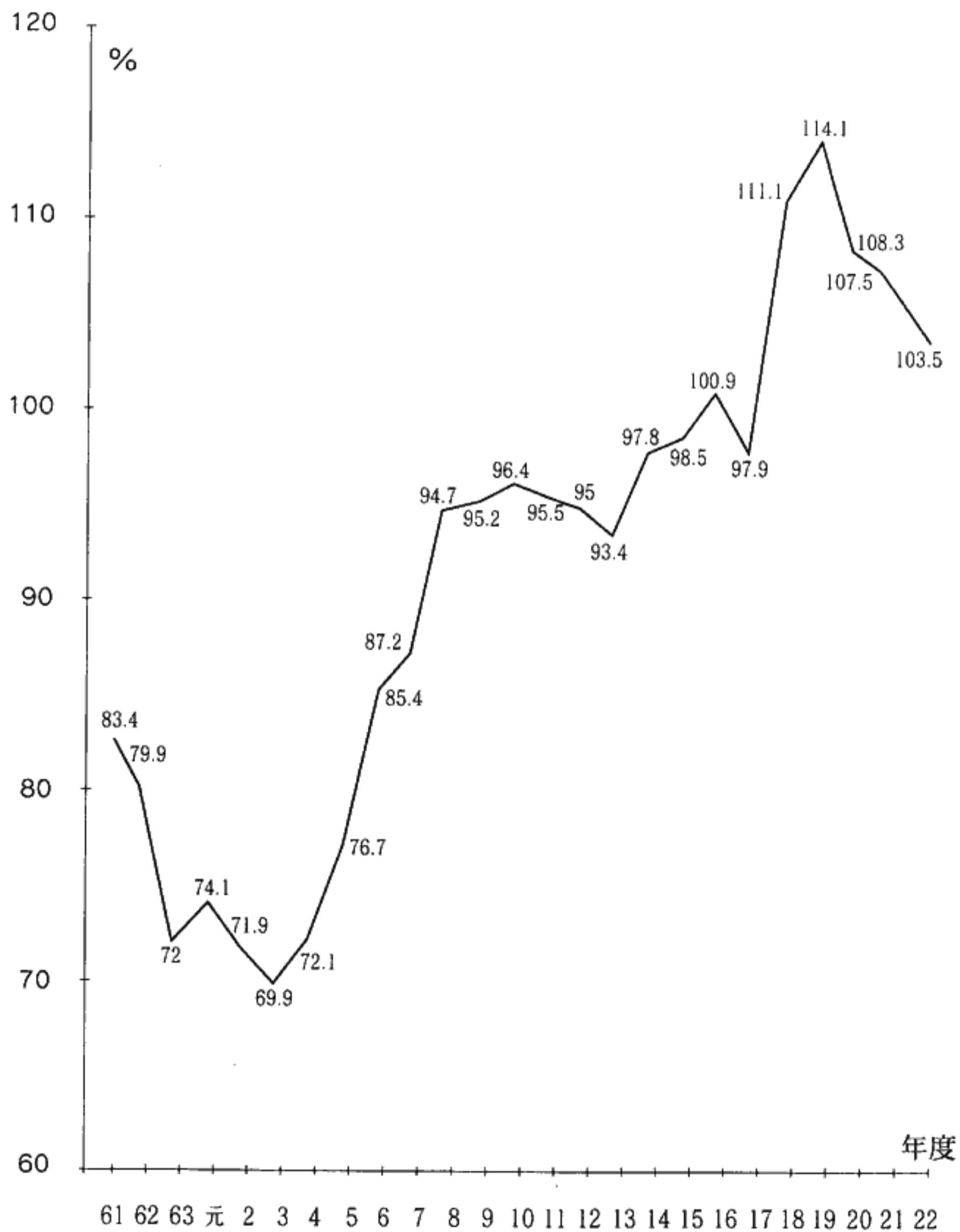
面 積 28.08平方キロメートル
 東 西 12.0キロメートル
 南 北 2.5キロメートル

4. 世帯と人口

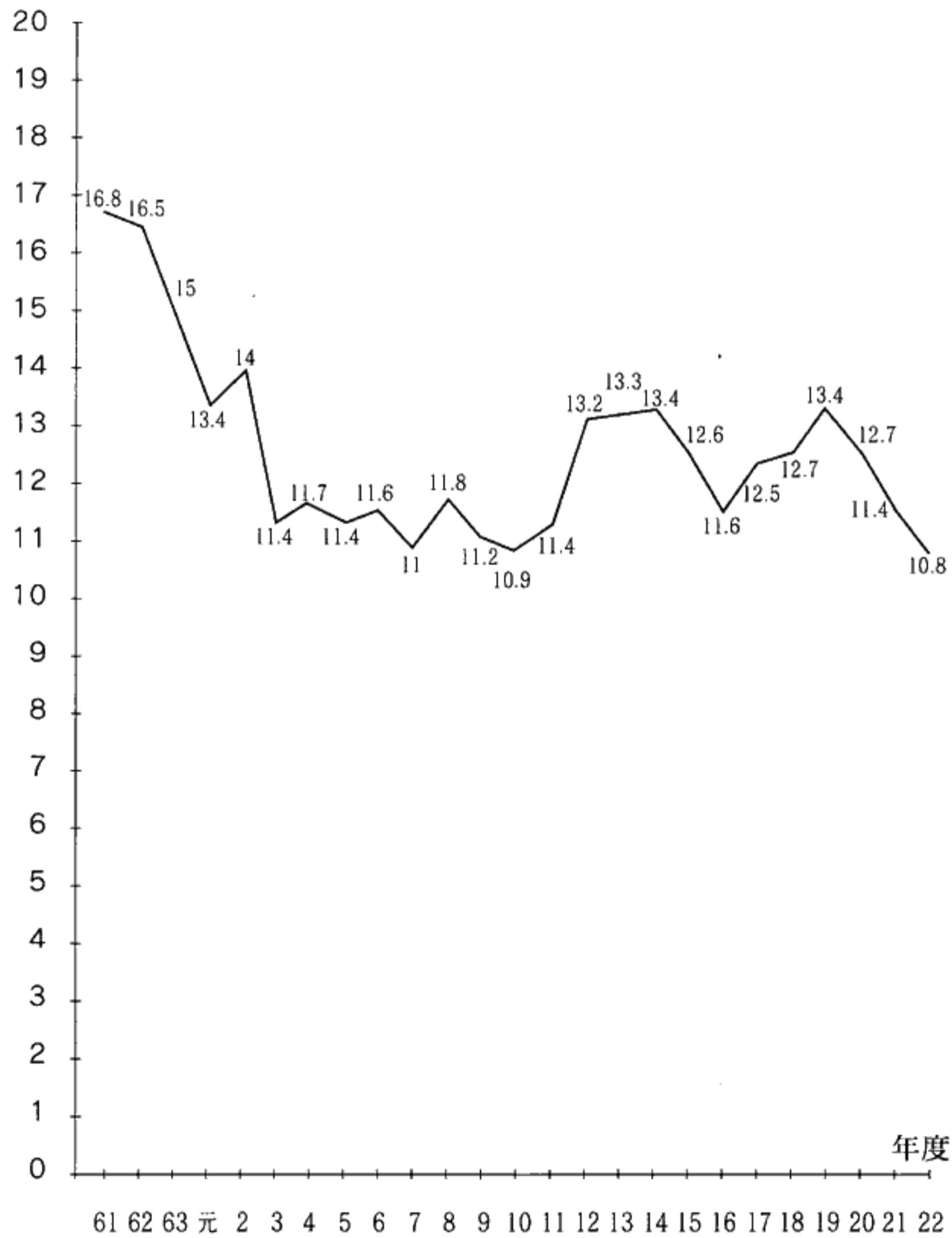
世帯数	人口		
	男	女	計
世帯	人	人	人
6,891	8,187	8,355	16,542

(平成23年3月31日現在 外国人登録人口を含む)

5. 経常収支比率の推移



6. 公債費比率の推移



日の出町



町の紋章

〒190-0192 東京都西多摩郡日の出町大字平井 2780 番地 ☎042-597-0511

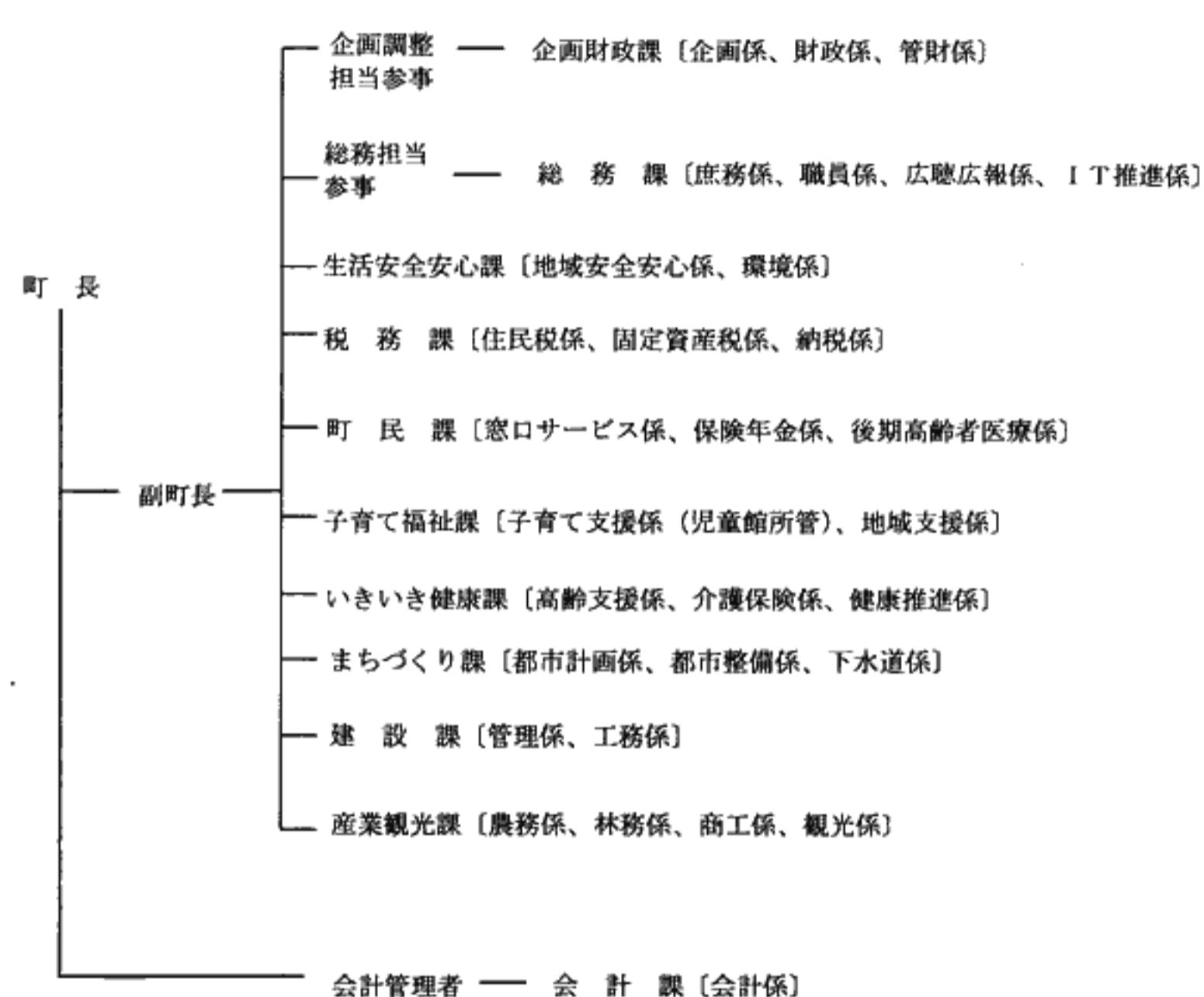
町の花 ふじ・さくら 町の木 もみ

町の鳥 うぐいす

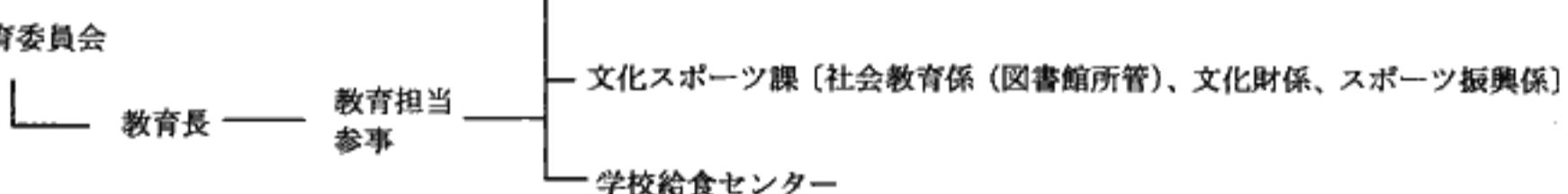
(H 22. 4. 1現在)

I 組織

議会 ————— 議会事務局 ————— [庶務議事係]



教育委員会



選挙管理委員会 ————— 総務課兼務、選挙管理委員会書記

監査委員 ————— 議会事務局兼務、監査委員書記

農業委員会 ————— 事務局 (産業観光課兼務、農業委員会書記)

固定資産評価審査委員会 ————— 総務課兼務、固定資産評価審査委員会書記

II 支所・出張所 なし

町長所信表明

町長所信表明

はじめに

平成22年第2回日の出町議会定例会の開会にあたり、私の日の出町政に関する所信を申し述べ、町議会議員各位、並びに、町民の皆様のご理解、ご協力とご支援をお願い申し上げたいと存じます。

日の出町政への決意

先ず初めに申し上げたいことは、私が去る3月28日に行われた町長選挙に出馬する決意を固めましたのは、もちろん青木町長から後継を托されたことがありますが、もう一つ、憲政の神様と言われた尾崎行雄翁の、「人生の本舞台は未来にあり」という示唆に富んだ言葉が、決断を促した大きな理由として挙げられます。

その意味は、「蓄えた知識と経験を世に捧げるべく、気力・体力のある限り、活動の本舞台を未来に求め続けよ」ということあります。

現在、私たちを取り巻く環境は、わが国の進むべき道筋や社会保障制度の将来像等が明確に示されていない、更には、不況、デフレから脱出できない、或いは、雇用・賃金が低迷したままなど、問題が山積しております。

また、昨年の政権交代により、いろいろな制度・仕組みが改変され、自治体にはその影響の多くがこれから具体化してくることを考えると、日の出町にとってもこの2~3年がまさに正念場であると言えます。

このような状況を考えると、私の頭の中には何とかしなければという焦燥感に近い思いがある一方で、長らく日の出町の職員と町議会議員を務めさせていただきましたが、これを全うしたい^{ほさま}という考えもありました。

この二つの間で考え抜いた末に、私は、この地に生まれ、そして私を育んでくれたこの町のために、尾崎行雄翁の言葉にあるように、私の蓄積した知識と行政経験を町政に捧げ活かす時は、多事多難な今を描いてはないとの考えに至り、敢えて困難な道を選んだ次第でございます。

私は、代々の町長が引き継ぎ築き上げてきた、歴史と伝統に支えられた町政、就中、青木前町長が積み上げられた実績と、「3万人の自立都市・単独日の出市」の実現という目標を踏まえて、「みんなでつくろう日の出町」を合言葉に、活気あふれる、心身ともに豊かな、輝かしい日の出町を創りあげるために、次の三つの決意を固めております。

先ず、第一は、私の**町政運営の基本**でございますが、私は、**町民の皆様との対話から生まれる心のかよう町政を実現すること**を基本として、政策の決定、町政運営を行ってまいります。

第二は、私の**政策**でございますが、青木前町長が手がけたハードからソフトへの転換、即ち、公共下水道をはじめ、道路、自治会館、老人福祉センターなどの町民の生活に不可欠なインフラが概ね整備されたのを機に、国や他の自治体に先駆けて実施した**少子化対策や高齢者施策、更には、教育、産業の振興などに重点を置く路線を引き継ぎ、これを発展させてまいります。**

第三は、ただいま申し上げた政策を着実に実施して、町民の皆様の生活環境をよりよくするため、そして行政サービスを更に向上させるために、**行財政基盤のより一層の充実**を図ってまいります。

ご案内のように、これまで、内部改革、イオンモール日の出の誘致、子育て支援策や高齢者対策などを計画的に実施してきたことにより、長らく減少を辿っていた日の出町の人口が増加に転じ、財政の健全性も年々高まっていますが、今後とも徴税率の向上を含めた行政改革を継続して実施するとともに、観光業を含む産業の振興などを図って、より強固な財源を確保し、安全で安心な、安定した町づくりを進めてまいります。

私は、この三つの決意をもって、町議会や町民の皆様、職員と力を合わせ、「住んでよかったと思う日の出町」を創ることに全力を挙げてまいります。

以上、私の日の出町政に対する基本的な姿勢について申し上げましたが、町の特長である福祉をはじめとする各種施策や、町民の皆様へのサービス等は継続性が重要であり、また、既に新年度に入って予算も執行段階にあることから、私は、原則としてこれまでの「躍進 ひので！ニュー5大作戦」の政策体系を大きく変えることなく、それに新たな政策を加えて実施して行きたいと考えております。

主要な政策について

それでは、新たに実施、或いは、具体化を検討する主要な政策について申し上げたいと存じます。

先ず、福祉についてでございますが、これまで実施してきた子育て支援策や高齢者対策に加えて、次に申し上げる第1から第3の政策を実施することにより、「**日本一の福祉の町づくり**」を目指してまいります。

その第1の政策は、がん対策でございまして、**がんで苦しんでおられる町民の方々の負担を軽減するため、医療費の個人負担分を町が負担して無料にするとともに、がんの早期発見、早期治療、早期回復に努めてまいります。**

がんについては、わが国における死因の第一位を占めており、東京都におけるがんの推計患者数は約2万5千人と全患者数の3%を占め、日の出町においても千5百人の方々が、がんと戦っていると推計されております。

近年、国や都においても、がん医療への取組を強化しておりますが、病院や医療体制の整備等は国や東京都の努力に任せることとして、町においては患者さんの苦しみや負担を軽減するとともに、心身の健康を回復して人生を全うすることを目指す施策を推進して行きたいと考えております。

ご案内のように、日の出町においては、0歳から15歳の子どもと、75歳以上の高齢者の医療費は、既に無料化しておりますが、私は、新たに16歳から74歳のうち、がんで苦しんでおられる方々の医療費の個人負担分を無料にして、その経済的負担を軽減することにしたいと存じます。

今定例会に「日の出町がん医療費の助成に関する条例」(案)を提出しておりますので、よろしくご審議のうえ、ご承認くださいますようお願いを申し上げます。

また、今後、関係機関と協議して、がんを含む健康に関する相談支援体制や、情報提供のあり方等について検討してまいります。

がん対策の二つ目として、子宮頸がんを予防するため、今年度から、中学校に入学した女子生徒を対象に、全額公費でワクチン接種を行うことにいたします。

子宮頸がんは、女性のがんでは乳がんに繼いで多く、その原因是ウイルス感染であり、ワクチンで予防できる唯一のがんと言われております。わが国では昨年末に子宮頸がんを予防するワクチンが発売されましたが、海外では既に百ヵ国以上で使われております。

しかしながら、若い世代は検診を受ける人が少なく、子宮頸がんが発見された時には進行していて、大きな手術が必要となりがちであり、命は助かっても何らかの障害が残ることが多いと言われております。

わが国の婦人や小児関係の三学会は、子宮頸がんを予防するワクチンを、感染する前で免疫力も獲得しやすい11歳から14歳に、優先的に接種することを強く推奨しております。

以上のことから、日の出町においては、子宮頸がんワクチンの接種を、中学一年生を対象に全額公費で行うこととし、今定例会に補正予算案を提出しておりますので、ご審議、ご承認をよろしくお願い申し上げます。

第2の政策は、15歳から18歳の高校生や働いている青少年への対策でございまして、高校生等に、教材費、通学費やスポーツなどにお使いいただけるよう、月1万円を支給するとともに、これら青少年の医療費の個人負担分を町が負担し、無料にしたいと考えております。

日の出町においては、少子化対策として、平成18年度より、0歳から15歳の子ども一人につきクーポン月1万円を支給し、保育費、教材費や給食費等にお使いいただいており、医療費についても平成19年度から無料化しております。

なお、国が平成22年6月から支給を開始する子ども手当は、一人月1万3千円となっておりますが、これも0歳から15歳の子どもが対象とされており、また、23年度以降についてはどのような制度になるのか、未だ明らかにはなっておりません。

一方、社会経済の状況は、失われた20年と言われる長期の経済の低迷とデフレ、そして最近は、景気はやや上向いていると言われておりますが、雇用と賃金の回復はなお鈍い状況にあって、人々の生活は不安感が増し、これに年金・医療・介護に対する不透明感が加わって、現在は「安心して暮らせる社会」の具体像が見えないと言っても過言ではありません。

このような中にあって、この4月から授業費の実質無償化がなされたとはいえ、高校生にかかる家計の負担はまだまだ大きく、また、働いている同年代の15歳から18歳の方等も大変苦労しているというのが実態であろうかと思われます。

そこで、ほとんど義務教育化している高校生や、同年代で働いておられる方々等の経済的負担を軽減することは、大いに意味のあることと考え、これらの方々の支援をすることにしたいと考えております。

月1万円の支給方法や、医療費の無料化については、今後具体的な案を詰め、できるだけ早く皆様方にお示ししたいと考えております。

第3の政策は、**子育て支援の環境整備**についてであります。

平成18年度から実施してきた「日の出町発・少子化対策～次世代育成プログラム」により、町の少子化対策の土台は整っていると考えておりますが、今後はその第二弾として、子育てのネットワーク作りや子育て環境の充実に向けた対策を講じる必要があると考えます。

そのため、できるだけ早期に検討委員会を設置し、町としてどのような施策を講じるべきか、その内容と方法等についてご検討いただくこといたします。

第4の政策は、「(仮称)野鳥の森・こども自然公園」の建設についてでございます。

ご案内のとおり、昭和62年に定められた「平井・川北地区の総合的整備構想」に基づき開発が進められてきた約百ヘクタールについては、地球の温暖化防止等の環境対策の推進という時代の要請を踏まえ、「(仮称)野鳥の森・子ども自然公園」として整備することに方針を転換し、平成20年10月の臨時町議会において補正予算をご議決いただき、競売に付されていた用地を取得いたしました。

その後、国の補助金を利用し、平成21年度から23年度までの3年間をかけて、荒廃していた森の景観再生や橋梁の改修などを行っております。

今後、地元の方々や専門家等のご意見を伺いながら、また、東京都等の関係機関とも協議して、「(仮称)野鳥の森・こども自然公園」の具体的な計画をまとめ、公園造りを進めてまいります。

以上、新たな政策について申し上げました。

なお、現在進めている町民の安全・安心を守るためにの施策については確実な実施を図り、町民の皆様の身近な環境整備のための町道・私道の舗装大作戦は更に推進するとともに、道路や橋の整備と更新も計画的に進めてまいります。

福祉についても、先ほど申し上げました政策のほか、「日の出町発・少子化対策～次世代育成プログラム」に基づく次世代育成クーポンの支給については、国の子ども手当との関係からどこかの時点で調整が必要になると思われますが、それまでは継続することとし、子ども医療費の無料化、高齢者の方々への医療費の無料化や、寝たきり高齢者支援手当等の施策も継続してまいります。

教育の充実については、少人数学級を推進し、教育相談の充実を図り、学校の施設・設備の計画的な充実・更新を行うとともに、スポーツ・文化・芸術を通して、健全な児童・生徒・青少年の育成を図ってまいります。

商工観光業と農林業については、商工振興計画や観光振興計画を作成してその活性化を図るとともに、農業の振興のため、日の出産農産物のブランド化を図ってまいります。林業については、勝峰山林道等の開発を推進して森林を保全するとともに、これを活用した森林浴、ハイキング等を計画してまいります。

スポーツの振興については、健康の維持・増進を兼ねて、子どもからお年寄りまでが楽しめる運動やレクリエーション活動等の普及を図るとともに、多摩国体を成功させるために、谷戸沢処分場の跡地に本格的なサッカー場を建設し、引き続き室内プールや野外スポーツ施設の建設を推進してまいります。

以上、私の決意と主要な政策の概要等について申し上げましたが、町づくり、人づくりは、選挙などを意識した小手先の制度設計や政策ではなく、中長期的なビジョンに基づき、計画的に具体化され、実現されるべきものと考えます。

このような考え方から、今定例会に、ただいま申し上げた政策を含めた第四次日の出町長期総合計画「みんなでつくろう日の出町！」を提出いたしますので、よろしくご審議のうえ、ご承認くださいますようお願いを申し上げます。

む　す　び　に

町長選挙から約2月が経ちました。戦いが終わればラグビーで言うノーサイド、味方も相手もなく、同じ町民として、安全で安心な、安定した明日の日の出の町づくりに向けて、一緒に協力して行こうではありませんか。

アメリカの経営学者のピーター・ドラッカーは、「いかなる組織も危機に襲われる。その時こそ頼るべきはリーダーだ」と指摘しておりますが、危機から目をそらすことはできても、将来の展望は開けないのであり、私は、先頭に立って現在の困難な時代に直面する町政の舵をしっかりと取り、未来の明るい日の出町に繋げるため、職員とともに、議員各位と町民の皆様、関係機関のご意見を十分にお聞きして、町政の円滑な推進を期してまいり所存でございます。

議員各位と町民の皆様の、ご理解、ご協力とご支援をお願いして、私の所信表明といたします。

平成22年6月2日

日の出町長　橋本聖二

平成 22 年度

事務 実績

議 會 事 務 局

I 庶務議事係

1. 定例会における本会議・委員会等の開催日数

(1) 本会議

種 別	開 催 回 数	会 期 日 数	会 議 日 数
定 例 会	4	5 6	1 6
臨 時 会	2	2	2

(2) 常任委員会

名 称	開 催 回 数	会 議 日 数
総務文教常任委員会	4	4
財務厚生常任委員会	4	4
都市建設常任委員会	4	4

(3) 一部事務組合

一部事務組合名	本 会 議			協 議 会 及 び 委 員 会	計
	定 例 会	臨 時 会	小 計		
阿伎留病院組合	3	—	3	1	4
秋川衛生組合	2	—	2	—	2
西秋川衛生組合	2	2	4	1	5
秋川流域斎場組合	2	—	2	—	2

(4) 議会運営委員会・全員協議会

名 称	開 催 回 数	会 議 日 数
全 員 協 議 会	1 1	1 1
議 会 運 営 委 員 会	1 0	1 0

(5) 協議会（議会独自）

名 称	開 催 回 数	会 議 日 数
三多摩上下水及び道路建設促進協議会	1 2	1 2
秋川流城市町村下水道建設促進協議会	2	2

(6) 特別委員会

名 称	開 催 回 数	会 議 日 数
平成21年度決算審査特別委員会	1	1
平成23年度予算審査特別委員会	1	1

2. 付議事件と結果

(1) 議案

第2回定例会（6月2日～6月16日） 会期15日間

議案番号	件名	議決	
		年月日	結果
28	専決処分の承認を求めることについて (日の出町町税賦課徴収条例の一部を改正する条例)	22. 6. 2	承認
29	専決処分の承認を求めることについて (日の出町都市計画税条例の一部を改正する条例)	〃	〃
30	専決処分の承認を求めることについて (日の出町国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	〃	〃
31	専決処分の承認を求めることについて (平成21年度日の出町一般会計補正予算(第6号))	〃	〃
32	専決処分の承認を求めることについて (平成21年度日の出町国民健康保険特別会計補正予算 (第4号))	〃	〃
33	専決処分の承認を求めることについて (平成21年度日の出町老人保健特別会計補正予算 (第2号))	〃	〃
34	専決処分の承認を求めることについて (平成21年度日の出町後期高齢者医療特別会計補正予算 (第3号))	〃	〃
35	日の出町がん医療費の助成に関する条例	〃	原案可決
36	平成22年度日の出町一般会計補正予算 (第1号)	〃	〃
37	日の出町監査委員の選任について	22. 6. 16	〃
38	第四次日の出町長期総合計画の制定について	〃	〃
39	消防ポンプ自動車(第二分団第一部車両)の購入契約の締結について	〃	〃
40	東本宿町営住宅第I期建設工事(共同住宅)請負契約の締結について	〃	〃

第3回定例会（9月1日～9月15日） 会期15日間

議案番号	件名	議決	
		年月日	結果
41	日の出町国民健康保険条例の一部を改正する条例	22. 9. 1	原案可決
42	平成22年度日の出町一般会計補正予算 (第2号)	〃	〃

議案番号	件名	議決	
		年月日	結果
4 3	平成22年度日の出町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	22. 9. 1	原案可決
4 4	平成22年度日の出町下水道事業特別会計補正予算（第1号）	〃	〃
4 5	平成22年度日の出町介護保険特別会計補正予算（第1号）	〃	〃
4 6	平成22年度日の出町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	〃	〃
4 7	日の出町道路線の認定について	〃	〃
4 8	日の出町教育委員会委員の任命について	22. 9. 15	同意
4 9	日の出町教育委員会委員の任命について	〃	〃

第1回臨時会（11月29日） 会期1日間

議案番号	件名	議決	
		年月日	結果
5 7	日の出町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	22. 11. 29	原案可決
5 8	日の出町特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	〃	〃

第4回定例会（12月3日～12月16日） 会期14日間

議案番号	件名	議決	
		年月日	結果
5 0	平成21年度日の出町一般会計歳入歳出決算の認定について	22. 12. 3	認定
5 1	平成21年度日の出町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	〃	〃
5 2	平成21年度日の出町老人保健特別会計歳入歳出決算の認定について	〃	〃
5 3	平成21年度日の出町受託水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	〃	〃
5 4	平成21年度日の出町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	〃	〃

議案番号	件名	議決	
		年月日	結果
5 5	平成21年度日の出町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	22. 1 2. 3	認定
5 6	平成21年度日の出町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	〃	〃
5 9	日の出町教育委員会委員の任命について	〃	同意
6 0	自治功労者表彰につき同意を求めるについて	〃	〃
6 1	自治功労者表彰につき同意を求めるについて	〃	〃
6 2	自治功労者表彰につき同意を求めるについて	〃	〃
6 3	自治功労者表彰につき同意を求めるについて	〃	〃
6 4	日の出町人権擁護委員の候補者の推薦について意見を求めるについて	〃	〃
6 5	日の出町こども育成基本条例の一部を改正する条例	〃	原案可決
6 6	日の出町青少年の医療費の助成に関する条例	〃	〃
6 7	平成22年度日の出町一般会計補正予算(第3号)	〃	〃
6 8	平成22年度日の出町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	〃	〃
6 9	平成22年度日の出町下水道事業特別会計補正予算(第2号)	〃	〃
7 0	平成22年度日の出町介護保険特別会計補正予算(第2号)	〃	〃
7 1	平成22年度日の出町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	〃	〃
7 2	日の出町道路線の廃止について	12. 1 6	〃
7 3	日の出町道路線の認定について	〃	〃

第1回臨時会(2月8日) 会期1日間

議案番号	件名	議決	
		年月日	結果
1	勝峰山林道開設工事契約について	23. 2. 8	原案可決

第1回定例会（3月3日～3月16日） 会期14日間

議案番号	件名	議決	
		年月日	結果
2	日の出町固定資産評価審査委員会委員の選任について	23. 3. 3	同意
3	日の出町行政財産使用料条例の一部を改正する条例	〃	原案可決
4	日の出町表彰条例の一部を改正する条例	〃	〃
5	日の出町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	〃	〃
6	日の出町がん医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例	〃	〃
7	日の出町国民健康保険条例の一部を改正する条例	〃	〃
8	日の出町出産助成金支給に関する条例の一部を改正する条例	〃	〃
9	平成22年度日の出町一般会計補正予算 (第4号)	〃	〃
10	平成22年度日の出町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	〃	〃
11	平成22年度日の出町介護保険特別会計補正予算(第3号)	〃	〃
12	平成22年度日の出町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	〃	〃
13	平成23年度日の出町一般会計予算	23. 3. 16	〃
14	平成23年度日の出町国民健康保険特別会計予算	〃	〃
15	平成23年度日の出町下水道事業特別会計予算	〃	〃
16	平成23年度日の出町介護保険特別会計予算	〃	〃
17	平成23年度日の出町後期高齢者医療特別会計予算	〃	〃
18	生涯青春の湯・ひので三ツ沢つるつる温泉センターの指定管理者の指定について	23. 3. 3	〃
19	ひので肝要の里の指定管理者の指定について	〃	〃

議案番号	件名	議決	
		年月日	結果
20	日の出町商工振興ひろばの指定管理者の指定について	23. 3. 3	原案可決
21	日の出町道路線の認定について	〃	〃

(2) 議員提出議案

議案番号	件名	議決	
		年月日	結果
3	永住外国人への地方参政権付与の法制化に反対する意見書	22. 6. 16	原案可決
4	選択的夫婦別姓制度の法制化に反対する意見書	〃	〃
5	「人権侵害による被害の救済及び予防等に関する法律案」(人権侵害救済法)成立に反対す	〃	〃
6	多摩川衛生組合における「有害ごみ」焼却問題について	9. 13	〃
7	多摩川衛生組合における「有害ごみ」焼却問題について	〃	否決
8	日の出町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	11. 29	原案可決
9	「有害ごみ」焼却問題にかかる決議	〃	〃
10	公立小・中学校冷房化推進を求める意見書	12. 16	〃

(3) 陳情

番号	受理年月日	件名	提出者氏名	年月日 採否
1	22. 5. 13	永住外国人への地方参政権付与の法制化に反対する意見書の提出に関する陳情書	日本の子供の未来を・守る会 東京 東京都小金井市緑町 2-5-29(60) 淡路 若代	22. 6. 16 採択
2	22. 5. 13	選択的夫婦別姓制度の法制化に反対する意見書の提出に関する陳情書	日本の子供の未来を・守る会 東京 東京都小金井市緑町 2-5-29(60) 淡路 若代	22. 6. 16 採択

番号	受 理 年 月 日	件 名	提出者氏名	年 月 日 採 否
3	22. 5. 13	人権侵害救済法の成立に反対する意見書の提出に関する陳情書	日本の子供の未来を・守る会 東京 東京都小金井市緑町 2-5-29(60) 淡路 若代	22. 6. 1 6 不 採 択
4	22. 5. 13	子ども手当の廃止を求める意見書の提出に関する陳情書	日本の子供の未来を・守る会 東京 東京都小金井市緑町 2-5-29(60) 淡路 若代	22. 6. 1 6 趣 旨 採 択
5	22. 8. 16	保育所の給食外部搬入は実施せず、自園調理方式の維持を求める陳情	東京都青梅市東青梅 5-22-2 全国福祉保育労働組合 東京地方本部 西多摩支部 執行委員長 今野 有希子	22. 9. 1 5 不 採 択
6	22. 11. 12	保育制度改革に関する意見書提出を求める陳情書	東京都西多摩郡日の出町 大久野 8025-11 全国福祉保育労働組合 東京地方本部 西多摩支部 執行委員長 後藤 京子	22. 1 2. 1 6 不 採 択

(4) 常任委員会所管事務調査

総務文教常任委員会

視察年月日	視察先及び視察目的	視察議員名
10月13日 ～15日	島根県松江市 小学校・中学校一貫教育について 山口県和木町 学校給食の無料化について 幼稚園、保育所、小学校、中学校間の連携について	委員長 須崎安通 副委員長 平野隆史 委員 清水秀明 東亨 田村みさ子

財務厚生常任委員会

視察年月日	視察先及び視察目的	視察議員名
8月 4日 ～5日	島根県北栄町 環境政策（風力発電等の主な計画）について 行財政（行政改革の状況等）について	委員長 濱田敏郎 副委員長 星野茂 委員 嘉倉治 小澤光雄 青鹿和男

都市建設常任委員会

視察年月日	視察先及び視察目的	視察議員名
10月28日 ～29日	沖縄県宜野座村 文教施設（文化センター）について スポーツ施設（宜野座ドーム）について 嘉手納基地 監視塔からの基地視察	委員長 加藤光徳 副委員長 大澤言枝 委員 神田芳男 折田真知子 濱中映慈

3. 全員協議会

開催年月日	審議事件
22. 6. 2	① 東京都後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙における候補者の推薦について ② 農業委員（議会選出）の選出について ③ 日の出町都市計画審議会委員の希望について ④ その他
9. 9	① 多摩川衛生組合の有害ごみ焼却問題について
9. 13	① 多摩川衛生組合の有害ごみ焼却問題について
10. 28	① 「多摩川衛生組合の有害ごみ（廃乾電池・廃蛍光管）焼却試験に関する報告書」について
11. 1	① 「多摩川衛生組合の有害ごみ（廃乾電池・廃蛍光管）焼却試験に関する報告書」について
11. 15	① 多摩川衛生組合の有害ごみ（廃乾電池・廃蛍光管）焼却問題について ② 日の出町議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について ③ 平成22年度秋川流域議会議員意見発表会意見発表者の選出について
11. 22	① 多摩川衛生組合の有害ごみ（廃乾電池・廃蛍光管）焼却問題について【多摩川衛生組合】 ② 多摩川衛生組合の有害ごみ（廃乾電池・廃蛍光管）焼却問題について【東京たま広域資源循環組合】
12. 7	① 多摩川衛生組合の有害ごみ（廃乾電池・廃蛍光管）焼却問題について【東京たま広域資源循環組合】
12. 16	① 「有害ごみ」焼却問題について
23. 3. 3	① 議会運営委員会及び各常任委員会の閉会中の特定事件継続事項について
3. 8	① 多摩川衛生組合に保管している焼却灰について

4. 一般質問

会期別	質問者数	件数
第2回 定例会	9	22
第3回 定例会	10	25
第4回 定例会	9	22
第1回 定例会	9	23
合計	37	92

5. 議会だよりの発行状況（各定例会毎）

号数	ページ	発行月日	発行部数	印刷費
154	16	22. 5. 15	5,700部	471,618円
155	10	8. 15	"	299,250円
156	14	11. 15	"	414,162円
157	16	23. 2. 15	"	471,618円

企 画 財 政 課

I 企画係

1. 第四次長期総合計画の策定

(1) 新たな長期総合計画の策定に向け、平成21年度中に各課計画シートの作成、ヒアリング、そして計画素案を基に日の出町総合計画審議会へ諮問し答申を受け、合わせてパブリックコメント実施によるご意見から、再度各課計画素案の見直しを行ってきました。

平成22年4月の新町長就任に伴い、町長の施策を計画案に反映した第四次日の出町長期総合計画基本構想は、6月、日の出町定例会において議会の議決を得て、合わせて前期基本計画をお示し、策定されました。

この第四次日の出町長期総合計画は、輝かしい未来に向けて「みんなでつくろう　日の出町！一安心・躍進・自立のまち一」を合言葉に、平成22年度から今後10年間の日の出町の安全で、安心な、安定した町づくり・人づくりの指針として、3つの基本目標・6つの施策目標を定めています。

また、前期基本計画は、「躍進　ひので！ニュー5大作戦」を、まちづくりの戦略プロジェクトとして設定し、各種施策を展開する方策を示しました。

9月に第四次日の出町長期総合計画書の印刷が終了し、議会並びに関係団体へ配布を行い、町民の皆様へは計画書の【概要版】を配布しました。

策定委託費 5,995,500円

概要版配布委託料 98,236円

(2) 懸垂幕の作成、掲出

第四次日の出町長期総合計画基本構想の中で基本目標にある、「みんなでつくろう　日の出町！一安心・躍進・自立のまち一」を、まちの将来像に掲げているので、町民はもとより来町者にPRする役割を果たす懸垂幕を作成し、庁舎東側に掲出しました。

懸垂幕作成購入費 52,500円

2. 実施計画の策定

第四次日の出町長期総合計画基本構想（平成22年度基準年次）の大綱に基づき策定した、前期基本計画（平成22年度基準年次）の方針に沿った諸施策の遂行を期す短期計画で、予算編成の指針として、平成23年度から平成25年度までの3か年の実施計画を策定した。

3. 日の出町『集中改革プラン』の達成状況評価

日の出町『集中改革プラン』【日の出町行政改革（その4）】（平成17年度～平成21年度）の取り組みについて、平成22年度中に各項目における達成状況を各課において評価し、「達成状況報告書」として取りまとめ、平成23年3月第1回日の出町定例会において報告を行った。

4. 指定管理者制度の活用状況

多様化する住民ニーズに、より効果的、効率的に対応するため、民間の能力を活用し、住民サービスの向上と経費の節減の効果が期待できる公の施設に指定管理者制度を実施する。

公の施設・指定管理者実施状況 (平成23年3月31日現在 39施設)

番号	施 設 名	指定の期間	指定管理者	担当課
1	日の出町コミュニティ施設(25施設)	平成21年4月1日～ 平成26年3月31日	各自治会	生活安全 安心課
2	日の出町心身障害児(者)福祉作業所 (日の出町ユートピアサンホーム)	平成21年4月1日～ 平成26年3月31日	(福)日の出町社会福祉協議会	子育て 福祉課
3	日の出町精神障害者共同作業所 (日の出町ユートピアひまわりホーム)	平成21年4月1日～ 平成26年3月31日	(福)日の出町社会福祉協議会	子育て 福祉課
4	日の出町平井・生涯青春 ふれあい総合福祉センター	平成21年4月1日～ 平成26年3月31日	(福)日の出町社会福祉協議会	いきいき 健康課
5	日の出町大久野老人福祉センター	平成21年4月1日～ 平成26年3月31日	(福)日の出町社会福祉協議会	いきいき 健康課
6	日の出町本宿老人福祉センター	平成21年4月1日～ 平成26年3月31日	(福)日の出町社会福祉協議会	いきいき 健康課
7	日の出町大久野健康いきいきセンター	平成20年4月1日～ 平成26年3月31日	(福)日の出町社会福祉協議会	いきいき 健康課
8	ひのでグリーンプラザ	平成20年4月1日～ 平成26年3月31日	日の出町商工会	産業 観光課
9	日の出団地多目的施設	平成20年4月1日～ 平成26年3月31日	日の出団地会	生活安全 安心課
10	生涯青春の湯・ひので三ツ沢 つるつる温泉センター	平成20年4月1日～ 平成23年3月31日	日の出町商工会	産業 観光課
11	ひので肝要の里	平成20年4月1日～ 平成23年3月31日	日の出町商工会	産業 観光課
12	報徳会館	平成20年4月1日～ 平成26年3月31日	日の出町第18自治会	生活安全 安心課
13	日の出山荘	平成21年4月1日～ 平成26年3月31日	日の出町サービス総合センター（株）	産業 観光課
14	日の出町商工振興ひろば	平成21年7月1日～ 平成23年3月31日	日の出町商工会	産業 観光課
15	ひので塩田農産物普及センター	平成21年10月1日～ 平成23年6月30日	日の出町サービス総合センター（株）	産業 観光課

5. 秋川流域開発振興協議会（あきる野市、日の出町、檜原村）

秋川流域の開発振興、促進及び諸問題を解決するため、広域的に連絡調整を

行い、まちづくりをより円滑に推進する。

- (1) 総会 2回
- (2) 事務局会議 5回
- (3) 負担金 17,500円
- (4) 振興事業 日時 平成22年11月6日(土)
場所 秋川国際マス釣り場
内容 親子で楽しむマス釣り体験事業
参加者 280人【大人146人、子ども（小学生以下）134人】
- (5) 多摩・島しょ広域連携活動助成金事業
多摩・島しょ広域連携活動助成金事業を活用し、「親子で感動！自然体験事業」として、秋川流域の自然にふれ、体験を通じて、自然の大切さや環境について、親子で学び、話し合える事業を実施した。
 - ① 8月21日(土) 化石採取体験・あきる野市主管
「五日市郷土館見学と流域地層の講演、化石採取体験」親子52人参加
 - ② 10月16日(土) 水と緑のふれあい体験・日の出町主管
「いも掘り、摘み草、マス釣り、体験した食材の試食」親子80人参加
 - ③ 2月11日(金) 冬の山里体験・檜原村主管
「都民の森パートウォッチング、椎茸の駒打ち」(周遊道路積雪通行止、中止)

6. JR五日市線複線化促進協議会

(昭島市、福生市、あきる野市、日の出町、檜原村)

JR五日市線の複線化を促進するとともに、駅施設機能の拡充改善を図り、地域社会の開発発展と住民福祉の向上に寄与する。

- 総会 1回
- 事務局会議 1回
- 負担金 20,000円

7. 武蔵五日市駅前市有地有効活用に関する懇談会

平成4年に旧五日市町が、国鉄清算事業団用地（約10,500m²）を買収した。用地取得の資金は、五日市町、秋川市、日の出町、檜原村の秋川流域の振興に資するような施設を建てる目的のもと、東京都からの補助金と市町村振興基金から借り入れを旧五日市町が行った。平成8年武蔵五日市駅土地区画整理事業により、用地面積が10,500m²から5,117.72m²に変更。平成18年、現あきる野市が東京都との協議で、秋川流域の振興に資する整備計画を平成24年度までに定めることとされた。

これにより、「武蔵五日市駅前市有地有効活用に関する懇談会」が立ち上げられ、懇談会が開催された。

懇談会2回（あきる野市、日の出町、檜原村及び駅周辺自治会、団体等）

8. 多摩地域都市モノレール等建設促進協議会（構成団体数 26市町村）

多摩地域の都市モノレール等の建設を促進し、南北交通結節機能の強化を図ることにより公共交通機関の不足を補うとともに自立都市圏の確立と、地域社会の開発及び住民福祉の向上を図る。

平成22年7月30日 第29回総会

その他、役員会、要請行動等実施

分担金 15,000円

9. 三鷹・立川間立体化複々線促進協議会（構成団体数 24市町村）

中央線の立体化複々線の促進、青梅線及び五日市線の輸送力増強や都心への直通を促進することによって、地域社会の開発、住民福祉の向上等の地域振興を図る。

平成22年5月10日 複々線化等促進検討委員会部長会

平成22年7月30日 第42回総会

平成23年1月19日 複々線化等促進検討委員会部長会

平成23年3月 三鷹・立川間高架化完了記念誌の発行
(高架化完了記念式典は、中止)

分担金 25,000円

10. 西多摩地域広域行政圏協議会（西多摩地域8市町村）

西多摩地域の一体的整備と住民の福祉増進を図るために、広域的な施策の推進に向けての計画の策定及び広域行政に関する必要な事務の連絡調整を図る。

負担金 953,000円

(人件費、広域行政圏計画の策定及び推進事務)

(1) 各種会議の開催状況

① 協議会	2回
② 審議会	2回
③ 副市町村長会	2回
④ 幹事会	5回
⑤ 事務局会議	5回
⑥ 開発部会（部会・分科会）	6回
⑦ 生活部会（部会・分科会）	6回
⑧ 産業部会（部会・担当者会）	2回
⑨ 教育文化部会（部会・分科会・担当者会）	6回
⑩ 環境部会（部会）	2回
⑪ 広域行政圏体育大会委員会	7回
⑫ 計画策定検討会議（検討会議・事務作業部会）	8回

(2) 要望行動

① 青梅線、五日市線および八高線の改善について、東日本旅客鉄道㈱八王子支社へ要望書を提出した。（平成22年8月26日）

② 計画停電によるJR青梅線（拝島駅以西）・五日市線・八高線の運行改善について、東日本旅客鉄道懇八王子支社へ緊急要望した。
(平成23年3月31日)

(3) 共同事業

① 西多摩地域広域行政圏体育大会

西多摩地域住民の間にスポーツ・レクリエーションを普及し、地域の活性化と住民の交流・親睦を図るため、第20回西多摩地域広域行政圏体育大会を実施した。

ア 内 容 バレーボール、テニス、ソフトボール、陸上競技（ロードレース）等15種目の競技を実施

イ 開 催 日 平成22年11月21日（日）

ウ 会 場 羽村市・瑞穂町の体育施設

エ 参加者数 1,666人

② 西多摩地域広域行政圏内市町村立図書館広域利用事業

図書館広域利用事業を更に推進するため、22年度も引き続き、周知用ポスターとパンフレット（改訂版）を作成した。

ア 周知用ポスター…160枚

イ 周知用パンフレット…8,000部

ウ 市町村立図書館数…35館

エ 平成22年度広域利用登録者数…2,541人

③ 西多摩地域における公立病院の連携と役割分担に関する調査委託事業

西多摩地域には公立病院が4か所あり、今後、公立病院間の連携と役割分担等について検討していくための基礎資料とする報告書を作成した。

(4) 西多摩地域広域行政圏協議会ホームページの更新及び運用

西多摩地域広域行政圏協議会ホームページは、広域行政圏協議会の市町村連携から生まれる地域の活力や魅力を、住民や関係団体が発見・確認できるよう、西多摩の広域的な連携活動並びに圏域の自然環境・歴史文化資産等を圏域内外に紹介しています。また、第20回西多摩地域広域行政圏体育大会開催結果および図書館広域利用の情報を更新した。

(5) 西多摩地域広域行政圏計画の策定

現行の後期基本計画が平成22年度で目標年度に達し、新たな計画を策定するため、分野別検討部会、幹事会（計画策定検討会議）、事務局会議（計画策定事務作業部会）、副市町村長会、協議会、審議会等で検討協議し、計画（期間：平成23年度～27年度）を策定した。

1.1. 東京都市町村企画研究会（構成団体数 39市町村）

市町村行財政上の諸問題に関する調査研究並びに情報、資料の交換を図り、地方自治の発展に寄与する。

総 会 1回

幹 事 会 2回

講 演 会	1回
ブロック会議	2回
ブロック研修会	1回

12. 五日市線武藏引田駅バリアフリー化事業

高齢者、障害者等の移動円滑化等の促進に関する法律に基づく鉄道駅のバリアフリー化を行うため、スロープを新設した。

通路延長 = 27.2m (うち、傾斜路部分 18.4m)

通路幅員 = 1.42m (有効幅員 = 1.2m)

総事業費 : 38,528,780円

町負担金 : 6,421,000円

13. 2010ひのでふるさとふれあい夏まつり

平成17年に開催した合併50周年・町制施行30周年記念事業の「夏まつり」を契機とし、新たな文化の創造と地域の活性化に資するため、町の伝統行事として開催し、町民のふれあいの場づくりと、町民一人ひとりがまちづくりに積極的に参加することにより日の出町発展の礎とする。

日 時 平成22年7月31日（土） 午後4時45分～午後8時30分

会 場 平井中学校（郷土芸能、盆踊り、花火大会、模擬店）

内 容 午後4時45分～午後5時 式典

午後5時～午後6時 郷土芸能（居囃子、御神輿の巡行）

午後6時～午後8時 盆踊り（曲目 7曲）

午後8時～午後8時30分 花火大会（約1,500発）

観 客 約7,000人

主 催 ひので夏まつり実行委員会

町補助金 4,000,000円

14. ひので理想郷構想懇談会

ひので理想郷構想の推進及び事業計画の策定に関し、ひので理想郷構想懇談会を設置し、町長の諮問に応じ、必要な事項を協議し答申する。

懇談会開催 平成22年6月21日

報 償 費 243,000円（委員81名分）

15. 生涯青春・壮年百人会議

日の出町の町政に対する理解を深め、意見及び要望等を反映し、社会情勢変化に対応した効率的な町政の実現を図る。

16. レディー井戸端百人会議

日の出町の町政に対する理解を深め、意見及び要望等を反映し、社会情勢の

変化に対応した効率的な町政の実現を図る。

17. 日の出町総合文化体育センターならびに野外スポーツ施設設置推進協議会
推進協議会は、谷戸沢処分場跡地及び周辺土地利用基本構想に係る事業計画の策定と事業の実施について推進する。

推進協議会開催 平成22年6月21日

※経過

平成25年に多摩地域を中心に開催される第68回国民体育大会の開催にあたり、サッカー（種別：女子）をスポーツと文化の森谷戸沢サッカー場で行うため、天然芝サッカーグラウンド及びアクセス道路線形等を検討しました。

18. 三多摩は一つなり交流事業

一般廃棄物最終処分場を受け入れている日の出町の住民と、東京たま広域資源循環組合を組織する多摩地域25市1町の住民が、文化・スポーツなどを通じて交流し、相互の理解を深めていくことを目的とした事業。東京たま広域資源循環組合から補助を受けて実施。

事業経費 356,263円

① 三鷹市事業「三鷹の森ジブリ美術館見学と三鷹阿波踊り見物」

実施日 平成22年8月21日(土)

参加者 39名（日の出町）

② 多摩市事業「多摩清掃工場見学とリサイクル陶芸教室・アクアブルー多摩温水プール」

実施日 平成22年8月26日(木)

参加者 16名（日の出町）

③ 小金井市事業「江戸東京たてもの園見学と小金井薪能の鑑賞」

実施日 平成22年8月29日(日)

参加者 34名（日の出町）

④ 調布市事業「深大寺散策と落語鑑賞」

実施日 平成22年9月26日(日)

参加者 40名（日の出町）

⑤ 昭島市事業「インディアカ親善交流試合」

実施日 平成22年10月3日(日)

参加者 62名（日の出町）ほか昭島、福生、武蔵村山の各市民

⑥ 稲城市事業「クリーンセンター多摩川見学とよみうりランド」

実施日 平成22年10月9日(土)

参加者 27名（日の出町）

⑦ 武藏野市事業『武藏野クリーンセンター見学とキエフ・オペラ「カルメン」鑑賞』

実施日 平成22年10月12日(火)

参加者 35名（日の出町）

19. 第三セクターについて

会社名　　日の出町サービス総合センター株式会社
補助金額　　135,024,428円
主要事業　　社員管理、会社運営事務
受託事業　　人材派遣業務、日の出山荘指定管理者業務、ひので塩田農産物普及センター指定管理者業務

20. ニッ塚廃棄物広域処分場の建設・廃棄物の埋立て・環境調査等並びに谷戸沢廃棄物広域処分場の環境調査等に伴う立会・監視

広域処分場地域振興費　15,000,000円

日の出町ニッ塚廃棄物広域処分場に係る公害防止協定並びに日の出町谷戸沢廃棄物広域処分場に係る公害防止協定に基づき、建設・廃棄物の埋立て・環境調査等の立会・監視等を管理職等により行った。

(1) ニッ塚廃棄物広域処分場

- ① 対策委員会 4回
- ② 建設・廃棄物の埋立て等の立会・監視 154日
(原則として毎週月・水・金曜日)
- ③ 環境調査立会 37日

(2) 谷戸沢廃棄物広域処分場

- ① 監視委員会 4回
- ② 環境調査立会 32日

(3) 多摩川衛生組合における有害ごみの焼却試験及び不適正処理

東京たま広域資源循環組合の搬入団体である多摩川衛生組合が、平成21年度中に2度、有害ごみ（廃乾電池と廃蛍光管）を焼却試験し、この焼却灰がエコセメント化施設に搬入されていたことが、平成22年9月1日新聞等に報道され発覚した。

さらに、22年6～8月及び9月にも、廃蛍光管を不適正に処理していたことが、有害ごみ焼却試験・焼却灰搬入問題の渦中、11月8日に発覚した。

10月22日	循環組合→町	有害ごみ焼却試験に関する報告
11月	広報日の出	有害ごみ焼却試験と焼却灰の処分場への搬入について報告
11月10日	町→循環組合	再度の廃蛍光管処理への抗議・要求
11月15日	循環組合→町	有害ごみの不適正処理について概要報告
11月16日	町→循環組合 軒→循環組合	危機管理の強化について要請 再度の有害ごみ不適正処理への抗議書
11月22日	全員協議会	多摩川衛生組合新旧管理者、東京たま広域資源循環組合新旧管理者から、有害ごみ焼却問題についてお詫び、説明
11月29日	町議会臨時会	「有害ごみ」焼却問題にかかる決議

12月	広報日の出	再度行われた多摩川衛生組合による有害ごみ不適正処理の不信行為に対し、町が循環組合に厳重抗議・要求した報告
12月 2日	多摩川→町	再発防止の取り組み、飛灰固化物の受入れ再開依頼
12月 3日	循環組合一→町	焼却灰受入れ再開の要請 管理運営状況を町及び町議会へ定期報告の約束
12月 7日	町→循環組合 循環組合一→町 日の出町長	焼却灰受入れ再開の了承 確認書（12月3日記載の今後の取組） 多摩川衛生組合視察
12月 15日	循環組合一→町	多摩川衛生組合における廃蛍光管の不適正処理に関する報告
23年 1月	広報日の出	多摩川衛生組合による有害ごみの不適正処理について報告
2月 24日	対策委員視察	第22自治会ニツ塚処分場対策委員会委員 多摩川衛生組合等視察

Ⅱ 財政係

平成22年度予算編成は、平成21年10月21日付「平成22年度日の出町一般会計及び特別会計予算の編成について（通知）」により、参考事・各所属長に対し編成方針を示し編成を指示した。「躍進ひひので！ニュー5大作戦」を中心施策と定め着実に推進するとともに、20年度予算から導入した「枠配分方式」を引き継ぎ実施し、さらに、投資的事業にも「枠配分方式」を探用し、計画的な事業実施と歳出抑制に努めることとした。

この予算編成に基づき提出された各課原案を内示、3月2日に予算原案を内示、3月1日に町議会へ提案後、予算審査特別委員会の審査を経て、3月12日に可決成立した。

当初予算編成では、子官頸がん医療費の助成などの新規施策が実施されたほか、4号補正では、国の「円会高事業経費を計上（繰越明許費）」した。また、平成22年度は、税収減などによる厳しい財政状況下ではあったが、財政調整基金への積み増しも行い、基金残高の増加も図れている。

(単位：千円)

		平成22年度予算額の推移				平成22年度予算額の推移			
		当初予算額	1号補正 補正額	2号補正 補正額	3号補正 補正額	4号補正 補正額	5号補正 補正額	正 予算額	年度末 予算額
(決定日)	(22.3.12)	(22.6.2)	(22.9.1)	(22.12.3)	(23.3.3)	(23.3.3)	(23.3.31)		
一般会計	8,550,000	35,000	8,585,000	107,000	8,692,000	116,000	8,808,000	206,000	9,014,000
(決定日)	(22.3.12)	(22.9.1)	(22.12.3)	(23.3.3)	(23.3.31)	(23.3.31)	(23.3.31)		
国民健康保険特別会計	1,706,000	45,522	1,751,522	945	1,752,467	5,430	1,757,897	△ 7,131	1,750,766
(決定日)	(22.3.12)	(23.3.31)							
老人保健特別会計	200	△ 138	62						62
(決定日)	(22.3.12)	(22.9.1)	(22.12.3)						
下水道事業特別会計	843,000	14,982	857,982	0	857,982				857,982
(決定日)	(22.3.12)	(22.9.1)	(22.12.3)	(23.3.3)	(23.3.31)	(23.3.31)	(23.3.31)		
介護保険特別会計	967,000	39,598	1,006,598	19,561	1,026,159	△ 2,750	1,023,409	44	1,023,453
(決定日)	(22.3.12)	(22.9.1)	(22.12.3)	(23.3.3)	(23.3.31)	(23.3.31)	(23.3.31)		
後期高齢者医療特別会計	288,000	3,364	291,364	5,176	296,540	△ 6,181	290,359	402	290,761
合計	12,354,200								12,955,024

1. 平成 22 年度一般会計款別一覧表
(1) 嵩 入

款	区分	予算現額		調定期額		収入額		未納額 (B)-(C)-(D)- (E)	不納額 (D)	収入額 (B)-(C)-(D)- (E)	予算現額 に対する 収入額の 割合 (C)/(B)	調定期額 に対する 収入額の 割合 (C)/(A)	人口1人あ りの収入 額	前年度 収入額 との比較 率 %
		金額	構成比 (A)	金額	構成比 (B)	金額	構成比 (C)							
1. 町 計		千円	%	千円	%	千円	%	千円	千円	千円	%	%	千円	%
2. 地 方 譲 与 税	47,094	0.5	47,094	0.5	47,094	0.5	47,094	0.5	0	0	100.0	100.0	2,847	48,263
3. 利子割交付金	14,164	0.2	14,164	0.2	14,164	0.2	14,164	0.2	0	0	100.0	100.0	856	14,398
4. 配当割交付金	5,329	0.1	5,329	0.1	5,329	0.1	5,329	0.1	0	0	100.0	100.0	322	4,358
5. 株式等譲渡所得割金	1,631	0.0	1,631	0.0	1,631	0.0	1,631	0.0	0	0	100.0	100.0	99	1,842
6. 地方消費税金	177,546	2.0	177,546	1.9	177,546	1.9	177,546	1.9	0	0	100.0	100.0	10,733	177,852
7. 自動車取得税金	27,999	0.3	27,999	0.3	27,999	0.3	27,999	0.3	0	0	100.0	100.0	1,693	24,802
8. 地方特例交付金	33,432	0.4	33,432	0.4	33,432	0.4	33,432	0.4	0	0	100.0	100.0	0	32,118
9. 地方交付税	735,963	8.1	735,963	7.9	735,963	8.0	735,963	8.0	0	0	100.0	100.0	44,491	604,198
10. 交通事故対策金	3,277	0.0	3,277	0.0	3,277	0.0	3,277	0.0	0	0	100.0	100.0	198	3,529
11. 分担金及基金	239,951	2.7	239,956	2.6	238,983	2.6	238,983	2.6	973	△ 968	99.6	99.6	14,447	219,346
12. 使用料及手数料	54,597	0.6	55,813	0.6	55,687	0.6	55,687	0.6	126	1,090	102.0	99.8	3,366	59,227
13. 国庫支出金	536,718	5.9	620,750	6.6	598,401	6.5	598,401	6.5	22,349	61,683	111.5	96.4	36,175	386,814
14. 都市支出金	2,256,866	25.0	2,257,747	24.2	2,257,267	24.7	2,257,267	24.7	480	401	100.0	100.0	136,457	1,846,856
15. 財産収入金	185,376	2.0	185,417	2.0	185,417	2.0	185,417	2.0	0	41	100.0	100.0	11,209	83,753
16. 寄附金	3,820	0.0	3,820	0.0	3,820	0.1	3,820	0.1	0	0	100.0	100.0	231	4,452
17. 繼入金	179,978	2.0	179,978	1.9	179,978	2.0	179,978	2.0	0	0	100.0	100.0	10,880	6,172
18. 機械整備金	173,687	1.9	195,813	2.1	195,813	2.1	195,813	2.1	0	22,126	112.7	100.0	11,837	214,867
19. 諸収入	1,173,968	13.0	1,180,490	12.6	1,180,490	12.9	1,180,490	12.9	0	6,522	100.6	100.0	71,363	1,097,726
20. 町債	465,739	5.2	465,739	5.0	465,739	5.1	465,739	5.1	0	0	100.0	100.0	28,155	304,758
合計	9,032,000	100.0	9,339,322	100.0	9,153,885	100.0	9,153,885	100.0	37	11,523	173,951	121,885	101.3	98.0
														16,542 人(外国人登録を含む)

(2) 岐出

款	区分	最終予算額		繰越事業費及び 繰越費分		予備當費額 (B)	金額 (A)	構成比 % 千円	予算現額		支出額		翌年 度額 (F) 千円	構成比 % 千円	翌年 度額 (D) 千円	構成比 % 千円	予算現額 に對する 実行率 (E)/(D) %	人口1人 あたりの 支出額 千円	前年 度支 出額 と之の比較 率 増減 %
		金額 (A)	構成比 % 千円	金額 (A)+(B)+ (C) = (D)	構成比 % 千円				金額 (E)	構成比 % 千円	金額 (F)	構成比 % 千円							
1. 議会費		134,846	1.5				134,846	1.5	132,514	1.5	2,332	98.3	8,011	125,893	5.3				
2. 総務費		1,703,844	18.9	91,296	300	1,795,440	19.6	1,758,627	19.6	36,813	97.9	106,313	1,617,224	8.7					
3. 民生費		3,405,539	37.7	4,059	3,180	3,412,778	37.3	3,382,244	37.8	30,534	99.1	204,464	2,799,723	20.8					
4. 衛生費		677,893	7.5			677,893	7.4	671,483	7.5	6,410	99.1	40,593	682,319	△ 1.6					
5. 農林水産業費		244,577	2.7			760	245,337	2.7	229,669	2.6	11,292	4,376	93.6	13,884	261,385	△ 12.1			
6. 商工費		109,534	1.2			6,300	115,834	1.3	111,136	1.2		4,698	95.9	6,718	76,626	45.0			
7. 土木費		975,313	10.8	9,733			985,046	10.8	964,450	10.8	961	19,635	97.9	58,303	739,921	30.3			
8. 消防費		320,787	3.6	8,732			329,519	3.6	325,699	3.6		3,820	98.8	19,689	296,841	9.7			
9. 教育費		798,903	8.8			2,822	801,725	8.8	756,208	8.4	23,697	21,820	94.3	45,714	565,616	38.7			
10. 災害復旧費		4,310	0.1					4,310	0.0	3,411	0.0		899	79.1	206	6,279	△ 45.7		
11. 公債償還費		626,454	6.9				626,454	6.8	624,453	7.0		2,001	99.7	37,750	605,726	3.1			
12. 予備費		30,000	0.3			△ 13,362	16,638	0.2		-		16,638	--	--	--	--			
合計		9,032,000	100.0	113,820	0	9,145,820	100.0	8,959,894	100.0	35,950	149,976	98.0	541,645	7,777,553	15.2	16,542 人 (外国人登録を含む)	人口	平成23年3月31日現在	

2. 地方交付税

普通交付税では、雇用対策や、地域資源を活用し、地域の自給力と創富力を高め、持続的な地域経営を目指す緑の分権改革の芽出しとしての取組など、「人」を大切にする施策を地域の実情に応じて実施できるよう『雇用対策・地域資源活用臨時特例費』が創設された。交付額は、国の補正予算（1号）で地方交付税の増額、また調製率の削減により、694,392千円で前年比159,644千円（29.9%）の増となった。

特別交付税については、前年比27,879千円（40.1%）の減となった。

(1) 総括表

(単位：千円、%)

区分	22年度	21年度	比較増減	伸率
普通交付税	基準財政需要額総括(ア)	2,838,714	2,808,332	30,382 1.1
	錯謬措置額(イ)	0	87	△ 87 皆減
	計(ア)+(イ)(ウ)	2,838,714	2,808,419	30,295 1.1
	基準財政収入額総括(エ)	2,144,322	2,272,215	△ 127,893 △ 5.6
	錯謬措置額(オ)	0	△ 1,070	1,070 皆減
	計(エ)+(オ)(カ)	2,144,322	2,271,145	△ 126,823 △ 5.6
	交付基準額(ウ)-(カ)	694,392	537,274	157,118 29.2
	調整額	0	△ 2,526	2,526 皆減
	交付額	694,392	534,748	159,644 29.9
特別交付税	41,571	69,450	△ 27,879	△ 40.1
地方交付税合計	735,963	604,198	131,765	21.8

(2) 基準財政収入額

(単位：千円、%)

区分	22年度	21年度	比較増減	伸率
法定普通税	1,910,772	1,995,842	△ 85,070 △ 4.3	
	市町村民税	848,296	922,595	△ 74,299 △ 8.1
	均等割	70,857	69,178	1,679 2.4
	個人分	17,327	17,276	51 0.3
	法人分	53,530	51,902	1,628 3.1
	所得割	654,312	742,174	△ 87,862 △ 11.8
	法人税割	123,127	111,243	11,884 10.7
	固定資産税	963,137	979,150	△ 16,013 △ 1.6
	土地	421,327	427,167	△ 5,840 △ 1.4
家屋	396,150	385,743	10,407 2.7	
償却資産	145,660	166,240	△ 20,580 △ 12.4	
軽自動車税	20,498	19,909	589 3.0	
町たばこ税	78,841	74,188	4,653 6.3	
利子割交付金	8,938	22,691	△ 13,753 △ 60.6	
配当割交付金	2,660	7,978	△ 5,318 △ 66.7	
株式等譲渡所得割交付金	968	1,428	△ 460 △ 32.2	
地方消費税交付金	124,985	140,032	△ 15,047 △ 10.7	
自動車取得税交付金	16,961	26,447	△ 9,486 △ 35.9	
地方特例交付金	29,701	16,909	12,792 75.7	
減収補てん特例交付金	11,193	10,335	858 8.3	
住宅借入金等特別税額控除	5,872	4,841	1,031 21.3	
自動車取得税交付金	5,321	5,494	△ 173 △ 3.1	
児童手当及び子ども手当特例交付金	18,508	6,574	11,934 181.5	
特別交付金		8,823	△ 8,823 皆減	
町交付金	3	31	△ 28 △ 90.3	
地方道路譲与税		4,747	△ 4,747 皆減	
地方揮発油譲与税	12,521	7,988	4,533 56.7	
自動車重量譲与税	33,192	35,589	△ 2,397 △ 6.7	
交通安全対策特別交付金	3,621	3,710	△ 89 △ 2.4	
合計	2,144,322	2,272,215	△ 127,893 △ 5.6	

(3) 基準財政需要額

(単位：千円、%)

区分	22年度	21年度	比較増減	伸率
個別算定期費	2,380,620	2,237,977	142,643	6.4
包括算定期費	564,359	541,696	22,663	4.2
地方再生対策費	34,204	34,204	0	—
地域雇用創出推進費		36,634	△ 36,634	皆減
雇用対策・地域資源活用臨時特例費	39,506		39,506	皆増
公債費	260,264	248,579	11,685	4.7
(参考) 公債費以外	3,018,689	2,850,511	168,178	5.9
臨時財政対策債振替相当額	440,239	290,758	149,481	51.4
合計	2,838,714	2,808,332	30,382	1.1

3. 国庫支出金

(1) 地域活性化・きめ細かな交付金

地域活性化・きめ細かな交付金は、平成22年10月8日に決定された「円高・デフレ対応のための緊急総合経済対策」において、「観光地における電線地中化等、地域の活性化ニーズに応じて、きめ細かな事業を実施できるよう支援を行う」とされたことを踏まえ、国の補正予算（第1号）で創設された。

①交付額・充当事業の状況

(単位：千円)

交付決定額	充当事業名	事業費	充当額
16,349	通級指導学級改修工事（平井中）	17,535	16,349
うち22年度交付額	*当該交付金は、交付対象事業の全額を23年度へ繰越したため、翌年度に交付が予定されている。		
-			

(2) 地域活性化・住民生活に光をそそぐ交付金

地域活性化・住民生活に光をそそぐ交付金は、平成22年10月8日に決定された「円高・デフレ対応のための緊急総合経済対策」において、「これまで住民生活にとって大事な分野でありながら、光が十分に当てられてこなかった分野（地方消費者行政、DV対策・自殺予防等の弱者対策・自立支援、知の地域づくり）に対する地方の取組を支援する」とされたことを踏まえ、国の補正予算（第1号）で創設された。

①交付額・充当事業の状況

(単位：千円)

交付決定額	充当事業名	事業費	充当額
6,000	通級指導学級事業	2,992	2,900
うち22年度交付額	図書館図書充実事業	3,170	3,100
-	*当該交付金はきめ細やかな交付金同様、交付対象事業の全額を23年度へ繰越したため、翌年度に交付が予定されている。		

4. 東京都市町村総合交付金

総合交付金は、市町村が実施する各種施策に要する経費の財源補完を通じて、市町村の経営努力を促進し、自主性・自立性の向上に資するとともに、地域の振興を図り、行政水準の向上と住民福祉の増進を目的として交付される。

(1) 交付額の状況

(単位：千円、%)

	22年度	21年度	比較増減	伸率
町交付額	940,407	951,899	△ 11,492	△ 1.2
うちまちづくり振興割	209,000	304,090	△ 95,090	△ 31.3
東京都予算計上額	43,500,000	42,500,000	1,000,000	2.4

(2) 充当事業

(単位：千円)

区分	事業名	事業費	充当額
まちづくり	武藏引田バリアフリー整備事業	6,421	2,900
	第六自治会コミュニティ施設建設事業（旧施設解体工事）	5,545	4,800
	保育所整備事業	381,163	30,000
	（仮称）ひので森林こども大久野公園整備事業	2,835	2,500
	農村振興総合整備事業	16,018	3,600
	林道整備事業	12,675	2,500
	花菖蒲の里八橋基礎コンクリート撤去工事	992	800
	日の出山荘竹林整備工事	1,260	500
	温泉センター施設整備事業	8,505	7,400
	町道整備事業	97,015	48,500
土木	既設橋基礎調査事業	4,043	3,500
	松尾地内人道橋架替事業	17,476	15,000
	西福寺沢浚渫事業	2,499	2,200
	御殿橋架替事業	14,044	3,900
	みかん沢改修工事	4,283	3,600
	公営住宅等長寿命化計画策定事業	1,239	600
	町営住宅整備事業	102,214	7,300
	三吉野場末地区土地利用見直しに伴う調査事業	9,030	8,000
	（仮称）野鳥の森・こども自然公園内散策道整備工事	3,654	3,200
	語らいとふれあい広場ゲートボール場塗装工事	1,750	1,100
振興	消防ポンプ自動車購入	19,215	17,000
	小学校施設整備事業	18,371	15,600
	中学校施設整備事業	13,128	11,400
	本宿地区学習等供用施設自動火災報知設備交換工事	671	600
	谷戸沢グランド防球ネット取替工事	924	800
	塩田テニスコート補修工事	1,470	1,300
	サッカーゴール購入	469	400
	国体関連施設整備事業	6,836	5,200
	町の伝統行事の推進による地域活性化と住民との協働事業【地域特選枠】	4,000	2,000
	給食センター耐震調査事業	1,418	900
灾害	細尾地内急傾斜地事業負担金	2,415	1,900
	西多摩地域広域行政圏協議会共同事業	956	308
	保育事業（保育所運営費）	567,131	148,898
	社会福祉協議会補助金	68,248	54,936
民生	老人福祉センター運営事業	63,537	35,585
	いきいき健康センター運営事業	16,316	9,369
	し尿汲み取り事業	12,389	7,829
	塵芥収集事業	106,093	77,396
衛生	斎場組合運営事業	28,477	18,000
	秋川衛生組合運営事業	20,272	15,000

	西秋川衛生組合運営事業	142,947	80,000
	阿伎留病院組合運営事業	219,616	100,000
消防	常備消防事業（東京消防庁事務委託料）	250,229	130,000
	非常備消防事業	11,639	9,860
教育	学校給食運営事業	19,235	16,295
	小学校運営事業（教育振興費）	11,988	10,156
	中学校運営事業（教育振興費）	20,397	17,279
	西多摩地域広域行政圏協議会共同事業（体育大会）	530	477
	西多摩地域広域行政圏協議会共同事業（図書館広域利用）	22	19
	合 計 （うちまちづくり振興割）	2,321,600 (761,578)	940,407 (209,000)

5. 練入金

（1） 練入金の状況

（単位：千円、%）

件 名	22 年度	21 年度	比較増減	伸 率
老人保健特別会計練入金	62	0	62	皆増
介護保険特別会計練入金	9,406	4,612	4,794	103.9
後期高齢者医療特別会計練入金	2,815	1,560	1,255	80.4
受託水道事業特別会計練入金 (H 21 で受託事業終了)		6,695	△ 6,695	皆減
合 計	12,283	12,867	△ 584	△ 4.5

6. 東京たま広域資源循環組合関係

（1） 日の出町二ツ塚廃棄物広域処分場等に係る日の出町に対する地域振興費

平成22年3月31日締結の「日の出町に存する廃棄物広域処分場等の管理・運営に係る日の出町に対する地域振興費に関する協定書」に基づき納入された、まちづくり支援のための地域振興費について、下表の事業に充当した。

区分	事 業 名	事 業 費	充 当 額
総務	旧教職員住宅解体工事	9,061	9,000
	第六自治会コミュニティ施設建設事業（旧施設解体工事）	5,545	700
民生	保育所整備事業	381,163	6,000
農林	林道開設事業	8,954	1,000
	林道改良事業	5,741	1,000
商工	温泉センター整備事業	8,505	1,000
土木	舗装大作戦事業に伴う工事	14,465	14,000
	補助道第7号線道路改良事業	26,750	5,300
	補助道第13号線道路改良事業	36,103	7,000
	補助道第20号線道路改良事業	9,689	1,500
	補助道第3号線道路改良事業	27,721	3,000
	御殿橋架替工事詳細設計委託料	16,100	4,700
	交通安全施設整備事業	4,807	4,400
	語らいとふれあい広場ゲートボール場塗装工事	1,750	500
消防	下水道整備事業	400,000	372,000
	防火水槽撤去・改修工事	2,451	2,200
	消防ポンプ自動車購入費	19,215	2,000

教育	小学校整備事業	18,917	3,000
	中学校整備事業	14,261	2,500
用地取得	用地取得事業(ユートピアホール、大久野中学校グランド等)	190,930	190,400
公債	元利償還金(温泉センター建設)	65,154	32,100
総務	谷戸沢・二ツ塚処分場地元対策費	15,000	15,000
	コミュニティ施設修繕補助金	1,015	1,000
	自治会活性化(安全・安心活動費)補助金	9,369	9,000
	バス運行事業(委託料・補助金)	16,691	15,000
民生	ユートピアサンホーム指定管理委託料	37,956	15,000
	日の出町社会福祉協議会補助金	68,248	9,500
	老人福祉センター指定管理委託料	63,537	5,500
	シルバー人材センター補助金	19,219	9,000
	温泉宅配便事業	7,586	3,000
	ひまわりホーム指定管理委託料	33,428	15,000
	保育所運営費	567,131	26,000
	学童クラブ運営事業	19,509	3,000
	児童館運営事業	7,193	3,200
衛生	塵芥収集事業	106,093	13,000
	秋川流域斎場組合負担金	28,477	10,000
	秋川衛生組合負担金	20,272	5,000
	西秋川衛生組合負担金	142,947	58,000
消防	阿伎留病院組合負担金	219,616	80,000
	東京消防庁事務委託料	250,229	80,000
教育	非常備消防・消防施設整備事業	6,795	6,500
	教育相談室事業	6,464	5,000
	安全・安心対策事業(小学校下校時輸送等)	11,036	9,000
	幼稚園教育振興事業	19,617	7,000
	図書館運営事業	16,099	12,000
	学校給食事業	45,970	22,000
	合 計	3,006,779	1,100,000

7. 一部事務組合等に対する負担金の状況

(単位:千円、%)

一部事務組合等	22年度	21年度	比較増減	伸率
秋川衛生組合	20,272	27,287	△7,015	△25.7
西秋川衛生組合	142,947	145,138	△2,191	△1.5
秋川流域斎場組合	28,477	36,325	△7,848	△21.6
東京都市町村総合事務組合 (管理・研修所・消防)	9,022	9,165	△143	△1.6
議會議員公務災害補償等組合	77	77	0	-
阿伎留病院組合	219,616	213,724	5,892	2.8
東京消防庁事務委託	250,229	235,013	15,216	6.5
合 計	670,640	666,729	3,911	0.6

8. 繰出金の状況

(単位 : 千円、%)

件 名	22 年度	21 年度	比較増減	伸 率
国民健康保険保険基盤安定繰出金	21,866	15,818	6,048	38.2
国民健康保険特別会計繰出金	303,975	216,381	87,594	40.5
老人保健特別会計繰出金		200	△ 200	皆減
下水道事業特別会計繰出金	400,000	377,000	23,000	6.1
介護保険介護給付費繰出金	111,284	105,819	5,465	5.2
介護保険特別会計繰出金	66,808	65,794	1,014	1.5
後期高齢者医療療養給付費繰出金	118,019	79,614	38,405	48.2
後期高齢者医療保険基盤安定繰出金	23,190	21,747	1,443	6.6
後期高齢者医療特別会計繰出金	25,170	24,931	239	1.0
合 計	1,070,312	907,304	163,008	18.0

9. 町債の状況

町債は、必要な財源を調達するために年度を越えて償還債務を負う借入であるが、財源調達機能のほか負担の公平などの観点も加味し活用している。

22年度は465,739千円の借入を行った。

(1) 平成22年度起債の状況 (一般会計)

区分	事 業 名	決定年月日	借入額	利率	償還年限 (うち割り年数)	借 入 先
一般単独	地方道路等整備事業債 (幸神地内道路)	22.9.30	千円 3,000	% 1.70	年 20(5)	地方公共団体 金融機関資金
公営住宅建設事業債	東本宿住宅建設事業	22.9.30	22,500	1.70	20(3)	財政融資資金
臨時財政対策債	臨 時 財 政 対 策 債	22.9.30	261,766 178,473	1.10 1.10	20(3)	財政融資資金 地方公共団体 金融機関資金
	計		465,739			

(2) 町債目的別現在高の状況

(単位：千円)

区分	21年度末 現在高	22年度 借入額	22年度元金 償還額	22年度末 現在高
1. 普通債	3,834,059	25,500	354,913	3,504,646
(1) 総務	87,544		20,339	67,205
(2) 民生	123,351		20,437	102,914
(3) 衛生	2,100		350	1,750
(4) 農林	2,000			2,000
(5) 商工	437,841		61,460	376,381
(6) 土木	2,804,230	25,500	155,803	2,673,927
(7) 消防	1,763		241	1,522
(8) 教育	375,230		96,283	278,947
2. その他	2,541,434	440,239	158,076	2,823,597
(1) 住民税等減税補てん債	435,194		61,440	373,754
(2) 臨時税収補てん債	49,328		5,745	43,583
(3) 臨時財政対策債	2,056,912	440,239	90,891	2,406,260
計	6,375,493	465,739	512,989	6,328,243

(3) 町債借入先別現在高等の状況

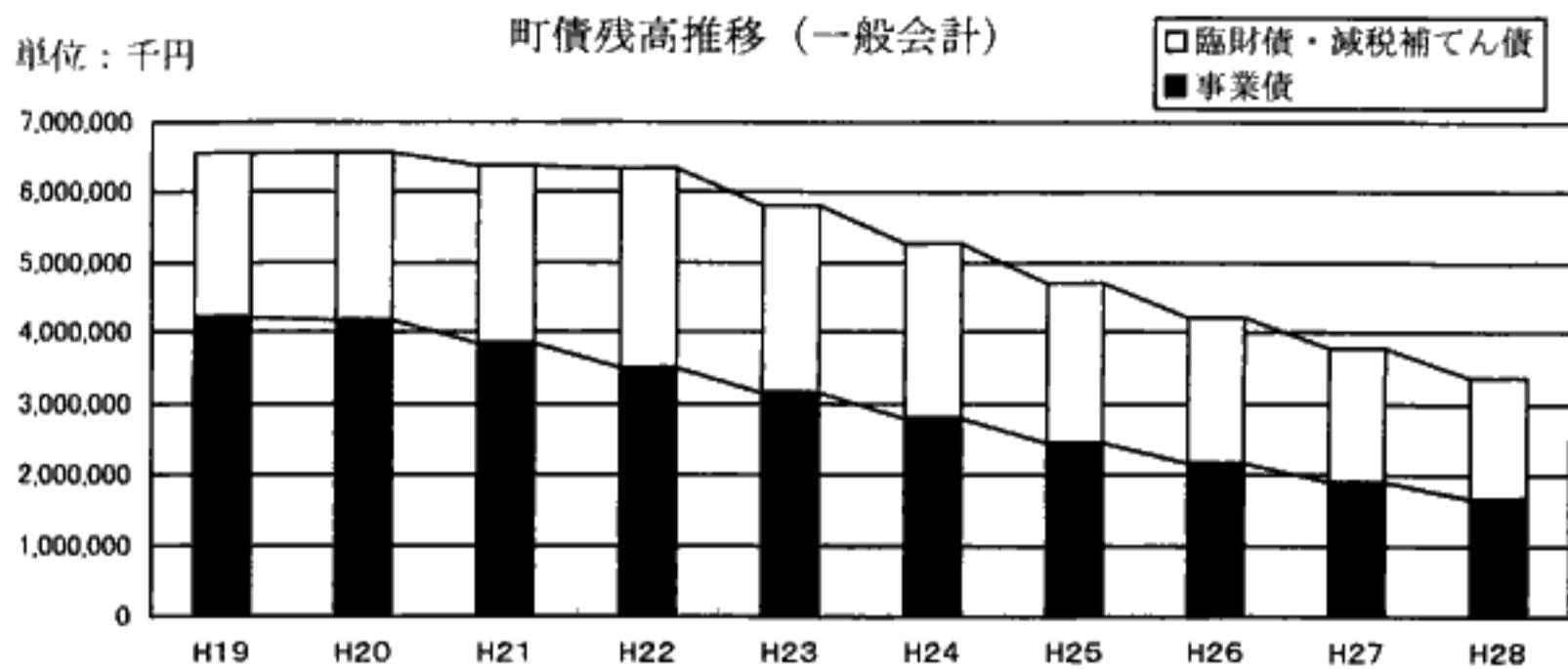
(単位：千円)

区分	21年度末 現在高	22年度		22年度元金 償還額	22年度末 現在高
		借入額	件数		
財務省財政融資資金	1,717,486	23		284,266	2
簡易保険資金	235,570	7			60,437
郵便貯金資金	566,036	5			38,325
地方公営企業等金融機構	479,793	12		181,473	2
金融機関	334,831	5			15,164
(財)振興協会	60,300	4			12,600
東京都	2,981,477	50			206,973
計	6,375,493	106		465,739	4
					512,989
					3
					6,328,243
					107

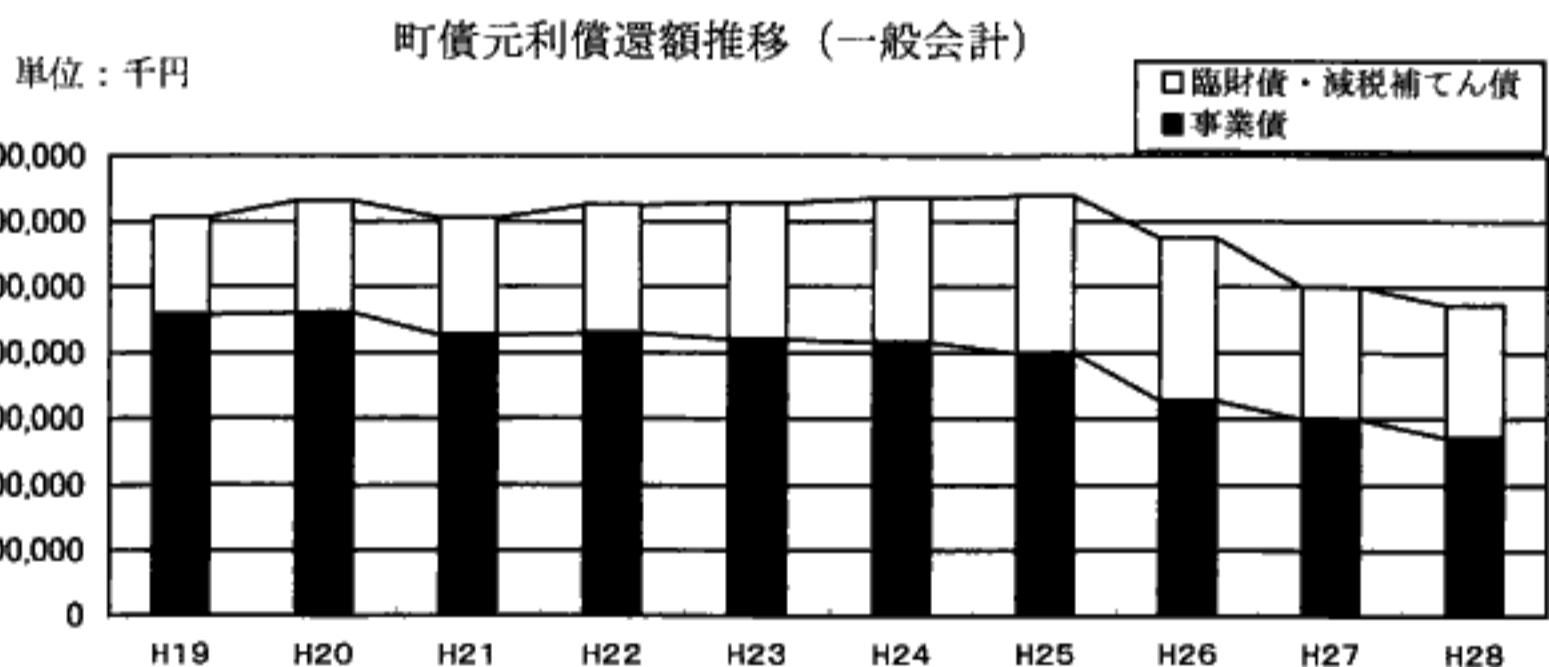
(注) 債還済件数 … 平成22年度に償還の終了した件数

※件数は、借入先別台帳件数（1事業で借入れ先が複数になる場合あり）

(4) 町債残高・償還額の推移（22年度借入分までを含む）



	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
事業債	4,204,596	4,164,195	3,834,059	3,496,902	3,150,592	2,794,070	2,445,663	2,163,068	1,903,381	1,665,782
臨財債・減税補てん債	2,347,178	2,395,516	2,541,434	2,831,341	2,653,717	2,469,265	2,262,923	2,045,306	1,871,903	1,696,213
合計	6,551,774	6,559,711	6,375,493	6,328,243	5,804,309	5,263,335	4,708,586	4,208,374	3,775,284	3,361,995



	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
事業債	458,103	460,530	426,777	430,040	420,979	415,776	399,686	326,536	298,320	271,613
臨財債・減税補てん債	148,780	170,983	178,949	194,413	207,794	220,119	239,535	248,059	201,127	200,982
合計	606,883	631,513	605,726	624,453	628,773	635,895	639,221	574,595	499,447	472,595

10. 寄附

(1) 寄附金

(単位:円)

寄附年月日	寄附者	金額	寄附目的
22. 5. 11	青木國太郎前町長	1,000,000	福祉振興費
22. 7. 5	太平洋セメント株式会社 西多摩鉱業所長 三觜陽一	2,000,000	平成22年度協力金
22. 7. 16	信清一雄	250,000	福祉振興費
22. 8. 10	森田平太朗	100,000	がん対策費
22. 11. 1	嶋崎信子	100,000	福祉振興費
22. 11. 12	日の出町産業まつり実行委員会		
	チャリティオークション売上金	73,600	福祉振興費
	日の出町水道工事店組合	23,551	福祉振興費
22. 11. 18	三吉野工業団地懇話会	73,000	福祉振興費
22. 3. 7	青梅信用金庫	200,000	教育文化 (スポーツ振興)
合 計		3,820,151	

(2) 物品等

寄附年月日	寄附者	内 容	寄附目的
22. 6. 18	荒井 明久	想像絵図「大久野物語」1点	日の出町の歴史絵巻として(公民館に展示)
22. 6. 28	シンセイ建設 西村 成王	ソーラー街路灯 1灯	ソーラーの普及と暗闇解消
22. 10. 5	株式会社ノジマ	LED電球180個	地球環境問題の取組み

1.1. 平成 22 年度一般会計歳入歳出性質別分析表(決算統計ベース)

注) 決算統計による歳入歳出額及び財政指標については、平成 23 年 7 月時点の数値である。

(1) 歳 入

歳入は、9,153,885千円で前年比1,180,519千円(14.8%)の増となった。景気低迷や雇用悪化等の影響により税収が92,180千円の減となり、2年連続して大幅な減となった。普通交付税は税収の減等に伴い159,644千円の増となり、国庫支出金は子ども手当負担金が皆増となったほか、都支出金は、総合交付金、保育所整備等普通建設事業に対する補助金の増加により、総額で408,739千円の増となった。地方債は、臨時財政対策債が149,481千円の増となった。

区分	22年度	構成比	21年度	構成比	比較増減	伸率
1. 地 方 税	千円 2,745,855	% 30.0	千円 2,838,035	% 35.6	千円 △ 92,180	% △ 3.2
2. 地 方 譲 与 税	47,094	0.5	48,263	0.6	△ 1,169	△ 2.4
3. 利 子 割 交 付 金	14,164	0.2	14,398	0.2	△ 234	△ 1.6
4. 配 当 割 交 付 金	5,329	0.1	4,358	0.1	971	22.3
5. 株式等譲渡所得割付金	1,631		1,842	0.0	△ 211	△ 11.5
6. 地方消費税交付金	177,546	1.9	177,852	2.2	△ 306	△ 0.2
7. 自動車取得税交付金	27,999	0.3	24,802	0.3	3,197	12.9
8. 地方特例交付金	33,432	0.4	32,118	0.4	1,314	4.1
9. 地 方 交 付 税	735,963	8.0	604,198	7.6	131,765	21.8
普通交付税	694,392	7.6	534,748	6.7	159,644	29.9
特別交付税	41,571	0.4	69,450	0.9	△ 27,879	△ 40.1
10. 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	3,277		3,529	0.0	△ 252	△ 7.1
11. 分担金及び負担金	251,351	2.8	230,873	2.9	20,478	8.9
12. 使用料及び手数料	55,737	0.6	59,309	0.7	△ 3,572	△ 6.0
使用料	30,699	0.3	33,859	0.4	△ 3,160	△ 9.3
手数料	25,038	0.3	25,450	0.3	△ 412	△ 1.6
13. 国 庫 支 出 金	598,773	6.5	387,232	4.9	211,541	54.6
14. 都 支 出 金	2,259,739	24.7	1,851,000	23.2	408,739	22.1
15. 財 産 収 入	189,184	2.1	83,753	1.0	105,431	125.9
16. 寄 附 金	3,820		4,452	0.1	△ 632	△ 14.2
17. 繰 入 金	179,978	2.0	12,867	0.2	167,111	1,298.8
18. 繰 越 金	195,813	2.1	214,867	2.7	△ 19,054	△ 8.9
19. 諸 収 入	1,161,461	12.7	1,074,860	13.5	86,601	8.1
20. 町 債	465,739	5.1	304,758	3.8	160,981	52.8
合 计	9,153,885	100.0	7,973,366	100.0	1,180,519	14.8

(2) 歳出

歳出は、8,959,894千円で前年比1,182,341千円(15.2%)の増となった。主な増減要因は、扶助費において子ども手当の創設や保育所運営費、障害福祉サービス費の増加により、総額で262,206千円の増となった。その他、国民健康保険事業会計への繰出金の増等により繰出金が157,696千円の増、普通建設事業費では、保育所整備費補助金や東本宿住宅建設費の増加により、439,156千円の増となった。

区分	22年度	構成比	21年度	構成比	比較増減	伸率
1. 人件費	千円 1,503,609	% 16.8	千円 1,479,145	% 19.0	千円 24,464	% 1.7
うち職員給	923,600	10.3	934,295	12.0	△ 10,695	△ 1.1
2. 物件費	1,259,413	14.0	1,155,630	14.8	103,783	9.0
3. 維持修繕費	25,644	0.3	22,270	0.3	3,374	15.2
4. 扶助費	1,217,160	13.6	954,954	12.3	262,206	27.5
5. 補助費等	1,557,650	17.4	1,548,384	19.9	9,266	0.6
6. 普通建設事業 (うち事業費支弁人件費)	1,283,559	14.3	844,403 (16,545)	10.9 (0.2)	439,156 (△ 16,545)	52.0 皆減
補助事業費	534,140	6.0	126,982	1.7	407,158	320.6
単独事業費	749,419	8.3	717,421	9.2	31,998	4.5
7. 災害復旧事業費	2,854	0.1	1,387	0.0	1,467	105.8
補助事業費			0	—	0	—
単独事業費	2,854	0.1	1,387	0.0	1,467	105.8
8. 公債費	624,453	7.0	605,726	7.8	18,727	3.1
元利償還金	624,453	7.0	605,726	7.8	18,727	3.1
一時借入金利子			0	—	0	—
9. 積立金	336,986	3.7	174,784	2.2	162,202	92.8
10. 投資及び出資金 貸付金	14,000	0.1	14,000	0.2	0	—
11. 繰出金	1,134,566	12.7	976,870	12.6	157,696	16.1
合計	8,959,894	100.0	7,777,553	100.0	1,182,341	15.2

12. 普通会計決算における財政指標（決算統計ベース）

経常収支比率は、扶助費や繰出金の増となり、経常経費充当一般財源は増加しているが、普通交付税や臨時財政対策債の増により経常一般財源も増加したことから、前年度比で4.0ポイント改善した。実質単年度収支は、財政調整基金への積立が増加したことにより、前年度比で14,241千円増加した。

（単位：千円）

区分	22年度	21年度	比較増減
標準財政規模	3,909,292	3,773,431	135,861
実質収支	180,870	173,687	7,183
実質単年度収支	169,703	155,462	14,241
財政力指数	0.803	0.814	△ 0.011
経常収支比率	(115.4) 103.5	(115.9) 107.5	(△ 0.5) △ 4.0
公債費比率	10.8	11.4	△ 0.6
起債制限比率	10.3	10.9	△ 0.6
人件費比率	16.8	19.0	△ 2.2
義務的経費比率	37.3	39.1	△ 1.8
投資的経費比率	14.4	10.9	3.5
自主財源比率	52.3	56.7	△ 4.4

財政指標の算出方法等

標準財政規模

普通交付税+標準税率收入額+臨時財政対策債発行可能額 *H20から、臨時財政対策債発行可能額を含む

実質収支

歳入歳出差引-翌年度に繰越すべき財源

実質単年度収支

単年度収支+財政調整基金積立金+繰上償還金-財政調整基金積立金取崩額

財政力指数

基準財政收入額 ÷ 基準財政需要額(3ヵ年平均)

経常収支比率

経常経費充当一般財源 ÷ 経常一般財源総額 × 100

() 内数値は、住民税等減税補てん債及び臨時財政対策債を経常一般財源等から除いた場合の数値

公債費比率

(公債費充当一般財源 - 交付税に算入された災害復旧費等に係る基準財政需要額)

÷ (普通交付税+標準税率收入額+臨時財政対策債発行可能額 - 交付税に算入された災害復旧費等に係る基準財政需要額)

起債制限比率(3ヵ年平均)

(公債費充当一般財源+PFI事業等債務負担行為額-交付税に算入された災害復旧費等、事業費補正に係る基準財政需要額)

÷ (普通交付税+標準税率收入額+臨時財政対策債発行可能額-交付税に算入された災害復旧費等、

事業費補正に係る基準財政需要額)

人件費比率

人件費 ÷ 費用総額 × 100

義務的経費比率

(人件費+扶助費+公債費) ÷ 費用総額 × 100

投資的経費比率

(普通建設事業費+災害復旧事業費+失業対策事業費) ÷ 費用総額 × 100

自主財源比率

自主的に徴収できる財源(町税、使用料、財産収入、諸収入等) ÷ 費用総額 × 100

III 管財係

1. 契約

(1) 契約状況

① 工事契約 (1件130万円以上)

(単位: 円)

	総 数		指名競争入札		随意契約	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
土木	21	228,362,244	18	221,481,650	3	6,880,594
前年度比	8	28,230,144	6	32,750,450	2	△ 4,520,306
建築	3	101,207,000	3	101,207,000	0	0
前年度比	△ 2	48,676,813	0	57,604,700	△ 2	△ 8,927,887
水道	2	7,684,950	1	6,276,900	1	1,408,050
前年度比	△ 6	△ 132,035,400	△ 7	△ 133,443,450	1	1,408,050
設備	7	51,239,360	5	40,617,360	2	10,622,000
前年度比	1	△ 49,981,764	3	△ 35,820,540	△ 2	△ 14,161,224
その他	7	24,808,350	4	12,680,850	3	12,127,500
前年度比	△ 1	△ 15,818,028	△ 3	△ 22,569,528	2	6,751,500
合計	40	413,301,904	31	382,263,760	9	31,038,144
前年度比	△ 1	△ 70,946,471	△ 4	△ 65,657,828	3	△ 5,288,643

② 物品契約 (1件10万円以上)

(単位: 円)

	総 数		指名競争入札		随意契約	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
備品	29	36,275,011	5	26,188,050	24	10,086,961
前年度比	△ 2	△ 24,201,372	△ 6	△ 23,743,560	4	△ 457,812
消耗品	17	8,631,629	0	0	17	8,631,629
前年度比	7	2,040,591	0	0	7	2,040,591
印刷製本費	9	9,865,271	2	577,475	7	9,287,796
前年度比	△ 3	△ 3,973,477	2	577,475	△ 5	△ 4,550,952
その他	2	292,740	0	0	2	292,740
前年度比	2	292,740	0	0	2	292,740
合計	57	55,064,651	7	26,765,525	50	28,299,126
前年度比	4	△ 25,841,518	△ 4	△ 23,166,085	8	△ 2,675,433

③ 委託契約 (1件30万円以上)

(単位: 円)

	総 数		指名競争入札		随意契約	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
測量・設計・監理	20	41,488,125	8	28,192,500	12	13,295,625
前年度比	△ 1	△ 18,344,025	△ 4	△ 22,344,000	3	3,999,975
その他委託	138	588,888,688	27	42,607,455	111	546,281,233
前年度比	10	197,053,296	9	△ 892,843	1	197,946,139
新都市建設公社委託	2	43,650,000	0	0	2	43,650,000
前年度比	0	8,000	0	0	0	8,000
合計	160	674,026,813	35	70,799,955	125	603,226,858
前年度比	9	178,717,271	5	△ 23,236,843	4	201,954,114

④ 貸借契約（1件30万円以上）

(単位：円)

	総 数		指名競争入札		随意契約	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
貸 借	12	27,908,990	0	0	12	27,908,990
前 年 度 比	1	△ 5,407,465	△ 1	△ 12,610,080	2	7,202,615

(2) 指名業者選定委員会開催状況

開 催 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
回 数	2	3	2	2	1	2	1	2	1	2	0	1	19
件 数	7	9	15	13	1	8	5	3	3	2	0	2	68

(3) 入札監視委員会

平成22年度は未実施

2. 財産管理

(1) 町有建物災害共済委託状況

共済目的	面積 m ²	共済責任額 千円	共済分担金額 円
役場 庁舎 外 174棟	59,938	14,086,937	3,488,301

(2) 町有財産管理状況

作業内容	金額(円)	備考
町有地下刈伐操作業委託	175,087	大久野字萱窪1058番1
町有地下刈伐操作業委託	47,250	平井字中野2196番635
町有地草刈作業委託	434,700	大久野字萱窪1054番8
町有地草刈作業委託	362,250	平井字谷戸2952番
町有地草刈作業委託	120,750	大久野字羽生1559番9
町有地草刈作業委託	336,887	平井字中野2196番627
土地建物鑑定委託	42,000	平井字三吉野欠上11番2
土地建物鑑定委託	136,500	大久野字玉の内8256番1
土地境界復元測量委託	85,000	大久野字玉の内8256番1
土地境界復元測量委託	88,200	大久野字新井2220番2
日の出団地側溝修繕工事	93,450	平井字中野2196番635
旧教職員住宅解体工事	9,060,450	大久野字新井2220番2

抜粋

件名：旧教職員住宅解体工事 契約金額：9,060,450円

契約期間：平成22年6月28日から平成22年9月3日まで

請負者：旭建設株式会社

施行理由：建物老朽化のため、取り壊しを行った

(3) 町有財産の貸付等

区分	契約件数	面積 m ²	金額 千円	備考
土地 貸 付	18	119,789.96	80,058	
公共事業用地・建物賃借	27	43,909.39	32,049	
廃道敷 払い下げる	3	136.11	4,010	
町有地交換(廃道路敷)	2	49.69	-----	
町有財産 売 払い	6	1,180.06	100,911	谷戸 3231 番 5 25,020 千円 中野 2196 番 634 267 千円 道場 1834 番 2 663 千円 玉之内 8256 番 1 14,295 千円 三吉野欠上 13 番 5 44,763 千円 三吉野欠下 2 番 8 15,900 千円
土地開発公社保有地買収	3	621.3	62,049	三吉野欠下 2 番 10 他 4 筆 1,384 千円 三吉野欠上 13 番 5 44,763 千円 三吉野欠下 2 番 8 15,900 千円

(4) 財産価格審議会

年月日	場 所	内 容
平成 22 年 12 月 16 日	役場 3 階会議室	① 日の出町大字平井字三吉野欠上 13 番地 5 の土地売払い価格について ② 日の出町大字平井字三吉野欠下 2 番 8 の土地売払い価格について ③ 日の出町大字平井字三吉野下モ 原 30 番 4 の土地売払い価格について ④ 日の出町大字大久野字玉の内 8256 番 1 の土地売払い価格について

(5) 評価評定委員会

年月日	場 所	内 容
平成 22 年 7 月 23 日	役場 3 階会議室	御殿橋架替工事の物件移転補償 に伴う移転工法及び推定再建築 費の算定について

(6) 新地方公会計制度に伴う公有財産のとりまとめ整理

自治体の資産や債務の管理に必要な公会計をさらに整備することを目的とした「新地方公会計制度」の整備に伴い、資産・債務改革を推進する上で不可欠な資産・債務の把握をするため、行政財産のとりまとめ整理を行った。

3. 検査

(1) 工事若しくは製造その他についての請負契約又は物件の買入れその他の契約に係る検査（検査事務規程第3条）

種別	区分	検査対象件数	検査の種類				計
			完了	既済部分	中間	材料	
工事請負契約	土木	12	12	0	0	0	12
	建築		2	1	0	0	3
	水道	8	8	0	0	0	8
	下水道	0	0	0	0	0	0
	その他	32	32	0	0	0	32
計		55	54	1	0	0	55

委託契約	測量・設計	21	21	0	0	0	21
	監理		3	0	0	0	3
	地質調査	0	0	0	0	0	0
	その他	32	32	0	0	0	32
	計	56	56	0	0	0	56

物品契約	備品	31	31				31
	消耗品		10	10			10
	その他	0	0				0
	計	41	41				41

賃借契約	機械器具	4	4				4
		4	4				4

合計		156	155	1	0	0	156
----	--	-----	-----	---	---	---	-----

- 既済部分：給付の完了前に代価の一部を支払う必要がある場合において行う工事若しくは製造の既済部分又は物件の既納部分の確認を行うための検査
- 中間検査：工事又は製造の完成、物品の完納その他の給付の完了前において行う仮組立状態その他の確認をするための検査
- 材料検査：契約の相手方がその給付を行うために使用する材料の確認をするための検査

(2) 検査に代わる履行の確認（検査事務規程第37条第2項に基づく報告）

主 管 課	確 認 調 書 件 数	主 管 課	確 認 調 書 件 数
企 画 財 政 課	3 4	産 業 觀 光 課	1 0 9
総 務 課	2 2 5	ま ち づ く り 課	8 4
生活安全安心課	9 3	会 計 課	1
税 务 課	1 7	議 会 事 務 局	7
町 民 課	7 2	学 校 教 育 課	2 0 4
いきいき健康課	1 7 3	文 化 ス ポ ーツ 課	2 7
子 育 て 福 祉 課	4 9	学 校 給 食 セ ン タ 一	4 5
建 設 課	1 0 9	図 書 館	6 3
合 计		1 , 3 1 2	

總務課

I 庶務係

1 日の出町表彰

平成22年度日の出町表彰伝達式が、平成23年1月27日に挙行されました。受賞者は次のとおりです。

(1) 自治功労者 4人

青木 國太郎

森田 豊

濱中 健一

田中 実

(2) 自治表彰 27人

2 庁用車両

庁用車保有台数

車種	台数	備考
普通貨物自動車	4	トラック
普通乗合自動車	3	バス
普通乗用車	10	乗用車、ワゴン
軽自動車	20	乗用車、バン、トラック
小型貨物自動車	3	パン、トラック
小型乗用車	15	乗用車、ワゴン
特殊自動車	18	消防車等
合計	73	

3 庁舎管理

(1) 委託

単位:円

委託件名	委託金額	請負業者
宿日直警備委託	7,951,680	(社)日の出町シルバー人材センター
消防設備保守点検委託	189,000	(株)オガワ防災
エレベーター保守点検委託	768,600	(株)日立ビルシステム
設備維持管理業務委託	6,037,500	株山武ヒルシステムカンパニー東京本店
自家用電気工作物保安管理業務委託	382,006	(財)関東電気保安協会
庁舎環境衛生管理業務委託	1,150,800	(株)多摩エンドレス
機械警備委託	1,047,312	セコム(株)
清掃委託(屋外)	28,980	(社)日の出町シルバー人材センター
自動ドア保守管理委託	427,350	寺岡ファシリティーズ(株)
受変電設備清掃整備委託	126,000	(財)関東電気保安協会
清掃委託料	1,164,240	(社)日の出町シルバー人材センター

(2)修繕	19件
(3)庁舎維持改修工事	7件

4 新島村との友好町村盟約に基づく、小学生による交流事業の実施

(1) 小学生交流事業

- ①実施日 平成22年8月2日（月）～4日（水）
- ②場 所 東京都新島村（新島及び式根島）
- ③内 容 式根島での星空や磯の生物観察をはじめ、新島では、村の産業や歴史、ガラス工芸などについて学習をし、新島村の小学生との海水浴やスイカ割り、バーベキューを通じた交流を行いました。
- ④参加者 町内小学生 17人
ボランティアの学生 4人

II 職員係

1. 職員構成

(1) 所属別職員数(平成23年3月31日現在)

所 属 名	職員数				再掲	
		管理職	その他	技能職	男	女
企画調整担当参事	11	1			8	3
企画財政課			10			
総務担当参事	14	1			10	4
総務課		1	11	1		
生活安全安心課	8	1	7		6	2
税務課	16	1	15		11	5
町民課	15	1	14		9	6
子育て福祉課	11	1	10		7	4
いきいき健康課	16	1	15		8	8
まちづくり課	8	1	7		8	
建設課	10	1	9		9	1
産業観光課	15	2	13		13	2
会計課	3	1	2		1	2
教育担当参事		1				
学校教育課	21	1	8		19	2
文化スポーツ課		1	9			
学校給食センター		1				
議会事務局	3	1	2		2	1
計	151	18	132	1	111	40

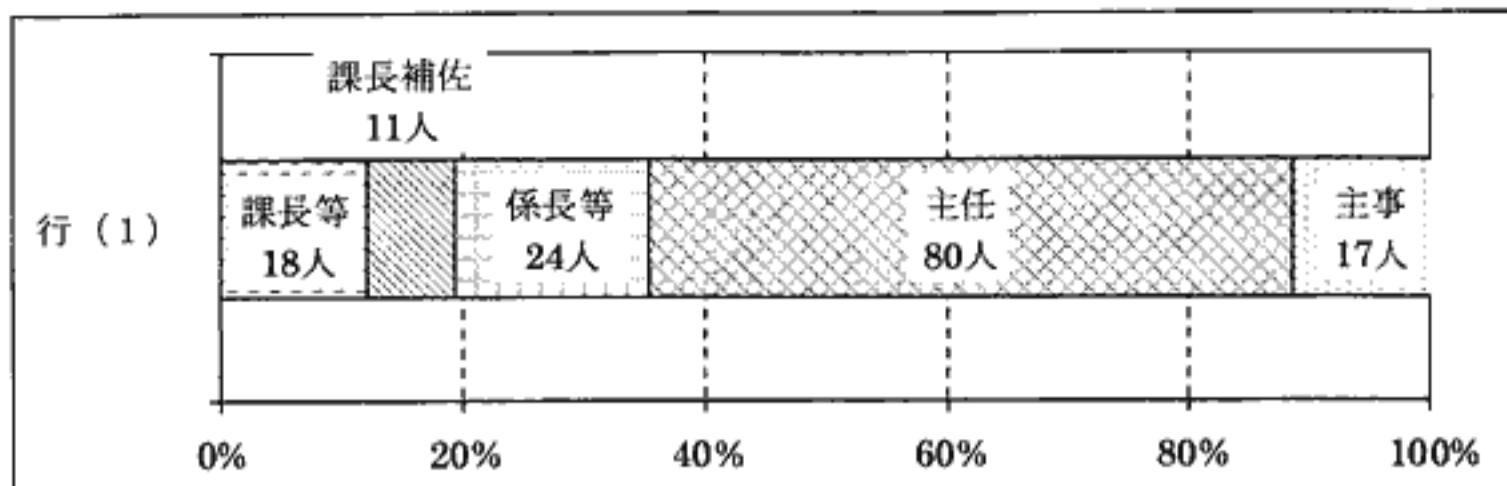
(2) 採用・退職者数(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	男	女	計
採用者	1	3	4
退職者	3	3	6

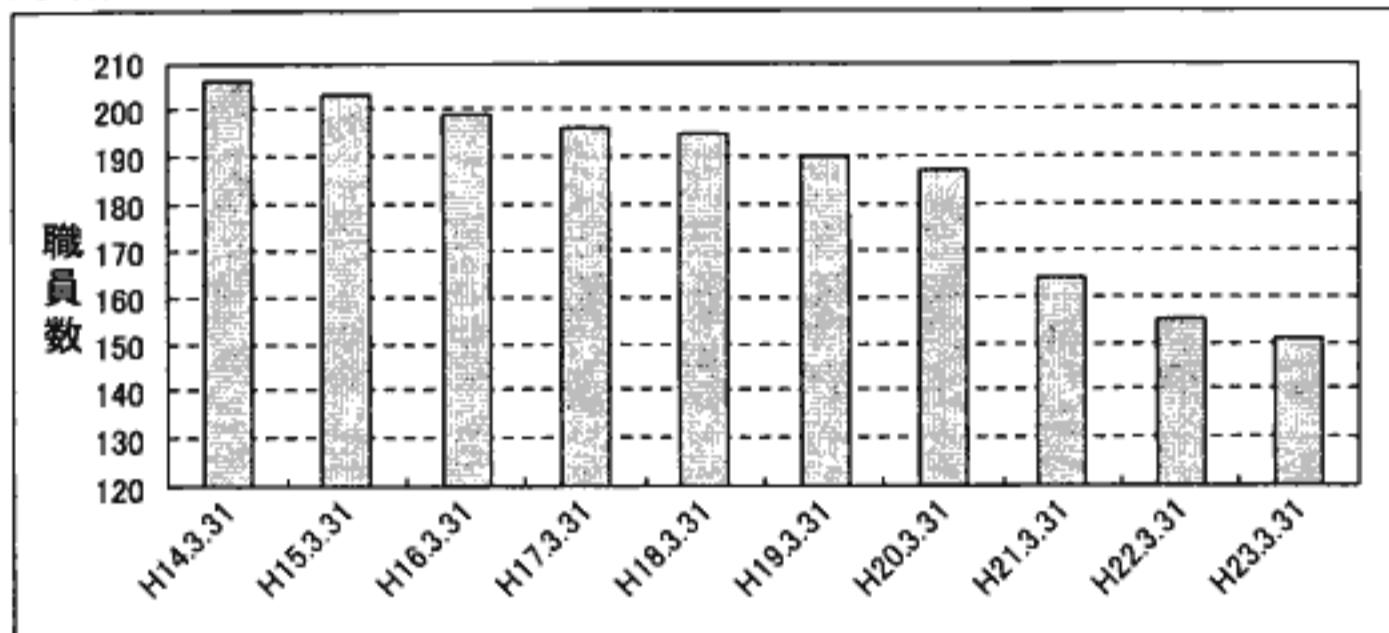
(3) 派遣職員(平成23年3月31日現在)

派遣先	男	女	計
秋川流域斎場組合	4	0	4
東京市町村総合事務組合	2	0	2
東京都後期高齢者医療広域連合	1	0	1
日の出町社会福祉協議会	6	0	6
日の出町サービス総合センター(株)	22	2	24
派遣職員合計	35	2	37

(4) 職別職員数（平成23年3月31日現在）



(5) 職員数の推移（各年3月31日現在）



2. 職員受講研修内容

主催区分	研修種別	人数
東京都町村職員研修所研修	新任研修（Ⅰ期・Ⅱ期）	7
	現任研修（前期、中期、後期）	12
	現任フォローアップ研修	3
	係長研修（新任、現任）	7
	課長研修（新任、現任）	4
	能力開発研修（カウンセリングマインド、CSマインド、管理職クレーム対応等）	4
	情報処理研修（プレゼンテーション初級、表計算等）	4
	実務研修（人事課、会計課、住民税、徴収等）	15
	特別研修（人権、情報倫理・講演会・スポット研修等）	22
東京都町村職員研修所研修合計		78
組織内研修	職員接遇研修（イオンモール日の出）	10
	普通（上級）救命講習	39
	新規採用職員フォロー研修・産業医健康相談	4
	新規採用職員福祉施設体験研修	4
	職員メンタル研修「心の元気力アップセミナー」	140
新規採用職員議会傍聴体験研修		4
組織内研修合計		201

III 広聴広報係

1. 文書登録件数（平成 22 年度）

区分	長期保存	10年保存	5年保存	3年保存	1年保存	合計
件数	1,229	743	6,119	1,910	1,166	11,167

2. 条例等の公布及び告示取扱件数（平成 22 年）

区分	条例	規則	告示	訓令	合計
件数	20	19	110	10	159

3. 例規集更新

(1) 更新回数…年 4 回 (5月・8月・11月・2月)

4. 文書管理業務

(1) 廃棄文書	総廃棄量	2,620 kg
	廃棄料金	94,511 円

5. 統計

(1) 平成 22 年学校基本調査

基準日	調査員	調査件数
H 22. 5. 1	事務局	(教育委員会委任) 公立小学校 3 件 (教育委員会委任) 公立中学校 2 件 私立幼稚園 1 件

(2) 平成 22 年国勢調査

基準日	指導員	調査員	調査件数
H 22.10.1	11 名	85 名	一般世帯・単身世帯・30 人未満の施設等の世帯 5,455 件 30 人以上の施設等の世帯 16 件

(3) 平成 22 年工業統計調査

基準日	調査員	調査件数
H 22.12.31	4 名	甲 (30 人以上) 12 件
		乙 1 (4 人～29 人) 40 件
		乙 2 (1 人～3 人) 32 件

6. 情報公開

平成 22 年度公開状況

	請求の内容	決定	不服申立
1	都水道局あての要望書 2月4日に発生した水道水の異臭問題についての要望書	公開	
2	自費工事承認書 千住会(補助道第21号線)	公開	
3	介護老人保健施設やすらぎ(仮称)について(意見書)	公開	
4	北大久野川支流油浸出土壌分析調査委託契約書及び報告書	公開	

7. 広報日の出 (毎月 1 日発行)

月	発行 号数	頁数	表 紙 (タ イ ド ル)
5月	490	16	入園・進級おめでとう！さあ、新しい生活が始まります。大久野保育園入園式
6月	491	16	レッツ！ヒップホップダンス!! 第3回ヒップホップダンス教室
7月	492	18	国蝶オオムラサキ飼育展示
8月	493	14	親子ふれあいマス釣り大会
9月	494	18	豊穣の秋に鳳凰が舞う(※)
10月	495	20	だいこんさん 大きく育ってね！町内専業農家協力による園児対象の農業体験
11月	496	18	日の出町百歳万歳生涯青春・生涯現役敬老金が支給されました。嶋崎信子さん
12月	497	20	がん医療費の助成制度が開始されます。
1月	498	24	迎春。写真は日の出山からの御来光
2月	499	14	第40回元旦健康マラソン大会
3月	500	16	広報日の出創刊500号
4月	501	20	被災地へ救援物資の搬送を行いました。

※都内全区市町村を対象とした「平成22年度東京都広報コンクール」において、2010年9月号(第494号)は、「1枚写真の部」で2席に入選。また、2010年2月号(第487号)についても、同コンクールの選考対象となり、「組み写真の部」で2席に入選しました。

8. 日の出町ホームページ

(1) 更新回数…隨時更新(月6回程度)

9. 庁内電話交換設備保守管理

(1) 電話交換設備保守管理…毎月 2 回

10. 東京都市町村広報連絡協議会

(1) 総会及び第 1 回研究会…平成 22 年 5 月 19 日（東京自治会館）

(2) 第 2 回研究会…平成 23 年 1 月 31 日（小平市）

(3) 第 1・2 ブロック合同研修会…平成 23 年 2 月 10 日（青梅市）

11. 東京都市町村文書事務研究協議会

(1) 平成 22 年度総会及び研修会…平成 23 年 2 月 4 日（東京自治会館）

12. 西多摩地区市町村文書事務研究会

(1) 総会…平成 22 年 5 月 20 日（青梅市）

(2) 研修会…平成 23 年 1 月 27 日（日の出町）

13. 東京都統計協会西多摩支部

(1) 総会…平成 22 年 5 月 12 日（檜原村）

(2) 主管課長及び事務担当者会議…平成 23 年 2 月 18 日（日の出町）

IV I T 推進係

1. 電算処理

(1) 自庁情報処理業務

クライアントサーバーによるオンライン業務

ア 稼働しているシステム

住民記録、住民税・固定資産税・軽自動車税賦課異動
口座・納貯・住登外、国民健康保険資格・異動
国民健康保険税賦課・異動、収納消込、起債管理、財務会計
給与計算、家屋評点計算、印鑑登録、確定申告受付、戸籍

イ プログラム作成・修正

税制改正によるシステム変更

給与システム修正

① 住民マスター利用による住民情報抽出

生活安全安心課 し尿汲み取り事務

町民課 全住民登録調査

子育て福祉課 子育てクーポン対象者異動調査

学校教育課 児童生徒異動調査

文化スポーツ課 成人到達者

定額給付金対策室 定額給付金

② パーソナルコンピュータを用いた個別業務

生活安全安心課 清掃業務

町民課 窓口事務手数料納付書作成業務

子育て福祉課 老人福祉手当支給業務、

児童育成手当支給事務

産業観光課 農地転用台帳照会業務、

農地・山林台帳照会業務

③ 出先機関との高速専用回線接続（全17事業所接続）

平成22年度新規接続機関 なし

(2) 委託情報処理業務

① 委託先 日本電子計算株式会社

所 在 東京都江東区東陽2-4-24

② 委託業務

税務情報

住民税（特別徴収、普通徴収）、軽自動車税

固定資産税・都市計画税・償却資産税

防災業務

住民情報

月例異動処理、選挙定時登録

2. 東京電子自治体共同運営協議会

ア 電子調達サービス 入札業者登録・審査事務
イ 電子申請サービス

飼い犬の死亡届・居宅サービス計画作成依頼(変更)届・軽自動車税納税証明書交付申請(一般)・児童手当額改定申請
児童手当消滅届・住民票記載事項証明交付申請・住民票の写し交付申請・町都民税課税証明書交付申請・乳幼児医療費受給者証の再交付申請・パソコン講習受付

利用登録件数 37,068件 申請件数4件

3. パソコン講習会

会場 「ハローパソコン教室イオンモール日の出校」

対象 町内在住18歳以上の方

期間 3月の1ヶ月間

内容 パソコン基礎、ワード基本の基本、エクセル基本の基本、インターネット入門等の基礎的なコースを中心に行った

受講者 51名

4. 西多摩郡町村電算共同運営協議会

瑞穂町、日の出町、檜原村、奥多摩町で構成する西多摩郡町村共同運営協議会において企画提案を行い下記のとおり契約を締結した。

業務名 西多摩郡町村電算共同利用・住民情報系システム構築及び運用保守業務委託

委託先 日本電子計算株式会社
東京都江東区東陽2-4-24

契約日 平成22年8月4日

業務内容 以下の仕様書、計画書に基づく業務とする

(1) 西多摩郡町村電算共同利用・住民情報系システム構築及び運用業務仕様書

(2) 西多摩郡町村電算共同利用・住民情報系システム構築及び運用保守業務プロジェクト実施計画書

(3) 庁舎内LAN回線張替及びネットワーク再構築等

事業期間 契約締結日から平成28年9月30日まで

業務委託料 ₩155,508,687円

(平成22年度支払額 ₩21,159,560円)

生活安全安心課

I 地域安全安心係

1. 交通安全対策事業

(1) 交通安全教育

①警視庁より派遣している職員が担当し、五日市警察署と協力して、町内各小学校及び保育園において、交通安全教育を実施した。

名 称	参加生徒 ・園児数	備 考 (実施日等)
大久野小学校	259名	4月 7日 10名 (交差点立哨) 4月26日 249名
平井小学校	245名	5月 1日 91名 (1・2年生) 6月 7日 154名 (3~6年生)
本宿小学校	250名	4月27日 242名 9月22日 8名 (交差点立哨)
大久野中学校	132名	4月 8日 124名 9月24日 8名 (交差点立哨)
宝光保育園	160名	5月17日 80名 (3歳~5歳児) 11月19日 80名 (3歳~5歳児)
大久野保育園	56名	6月11日 3歳~5歳児
さくらぎ保育園	70名	11月15日 3歳~5歳児

②各自治会の集会等や福祉センターにおいて交通安全講話を実施し、主に高齢者の交通事故防止について、広報啓発活動を実施した。

名 称	参加人数	備 考 (実施日等)
第10自治会館	60名	6月13日
第6自治会	45名	6月20日
平井老人 福祉センター	69名	4月14日 20名 5月14日 21名 2月19日 28名
本宿老人 福祉センター	30名	5月25日
大久野老人 福祉センター	30名	6月1日
大久野 いきいきセンター	40名	10月13日
保健センター	17名	11月5日
シルバー 人材センター	42名	2月17日

(2) 駅前自転車整備

J R 五日市線の各駅前自転車置場の管理等をあきる野市と合同で行っている。

名 称	駐輪場面積	収容台数	備考
武藏引田駅	1, 022 m ²	1, 044台	
武藏増戸駅	917 m ²	904台	
武藏五日市駅	724 m ²	724台	

①駅前自転車整備委託料（引田・増戸駅負担分） 1, 716, 675円

②土地賃借料（引田・増戸・五日市駅負担分） 867, 117円

(3) 放置自転車撤去

各駅前駐輪場に放置されている自転車を年二回あきる野市と協力調査し返却に努めているが、最終的に返却不可能と判断した場合は処分している。

①放置自転車処分手数料

実 施 日	撤去台数	単 価	金 額
10月19日	56台	310円	17, 360円
3月 1日	24台	310円	7, 440円
合 計	80台	310円	24, 800円

(4) 交通安全

交通安全協会活動

五日市交通安全協会及び同協会の支部、平井支部と大久野支部が交通安全活動を実施するため、その活動に対し支援を行っている。

名 称	補助金種別	金 額
五日市交通安全協会	負担金	1, 107, 485円
同平井支部	補助金	257, 000円
同大久野支部	補助金	257, 000円

2. 自治会事業

各自治会に対し次の補助金を交付した。

(1) 自治会活性化（安全・安心活動費）補助金

自治会が実施する行事等に対し、補助金を交付し自治会の活性化を図った。

内 訳

均 等 割 (27自治会×150,000円)	世 帯 割 (4,378世帯×340円)	合 計 金 額
4, 050, 000円	1, 488, 520円	5, 538, 520円

(2) コミュニティ施設維持管理費

自治会館の光熱水費等に対する補助金。1施設上限75, 000円

内 訳

電気料金	上下水料金	管理費	合計金額金
1, 270, 267円	391, 884円	300, 000円	1, 962, 151円

(3) 民間防災組織助成金

民間防災組織の一層の充実強化を図るため、防災意識の高揚、啓発及び防災資機材、非常食の購入に必要な助成金の交付を行う。

内 訳

均 等 割 (27自治会×40,000円)	世 帯 割 (4,378世帯×180円)	合 計 金 額
1, 080, 000円	788, 040円	1, 868, 040円

(4) コミュニティ施設修繕補助金

施設の維持管理上必要であると認められる部分の修繕に要する費用について、補助を行っている。

名 称	補 助 率	金 額
屋根の葺き替え工事	2 / 3 以内	935,000円
畳の張り替え	1 / 4 以内	80,000円
合 計		1,015,000円

(5) 旧第6自治会館撤去工事及び敷地整備工事

①撤去工事の概要（内容・規模等）

旧自治会館：木造平屋建 床面積185.08m²

物置：木造平屋建 床面積9.9m²

付属工事：擁壁解体25m、土間コンクリート、雨水排水溝等解体撤去

工事費：4,546,500円

②整備工事の概要（内容・規模等）

コンクリート擁壁 H=1.0m L=22.1m

メッシュフェンス H=1.2m L=22.1m

工事費：998,550円

3. バス運行事業

(1) 町内乗合バス「松尾線」

①補助金	22年度（概算）	9,050,000円
	21年度（精算）	640,599円
	合 計	9,690,599円

②運行状況

(路 線) 武藏五日市駅～幸神～つるつる温泉

(乗車人数) 48,061人（午前中及び温泉休館日の小型バスの運行分も含む）

(2) 町内循環バス

①委託料 22年度 7,000,000円

②運行状況

(運 費) 無料

(運行本数) 1日3便

(運 行 日) 月曜日～金曜日（平日）

(路 線) つるつる温泉 → 阿伎留医療センター（1日1便）

阿伎留医療センター → つるつる温泉（1日2便）

(乗車人数) 9,854人

4. A(安全)・A(安心)大作戦事業

(1) 日の出町こんにちは安全・安心まちづくり協議会

平素の業務を通じて、町長から委嘱された警察・消防等関係機関などの委員と「日の出町こんにちは安全・安心まちづくり条例」に基づき、町民の安全・安心にかかわる事項について協議を行った。

会議日時 平成23年1月25日（火）午後1時30分から

会 場 庁舎3階 第1・2会議室

出席者数 36名（委員数47名）

(2) 日の出町総合危機管理マニュアル策定協議会

町民の健康や生活を災害や犯罪、疾病などから未然に防止し、発生に伴う対策を講ずるための総合的な危機管理マニュアルの改訂について協議会を開催し審議を行った。

会議日時 平成23年3月24日（木） 午後1時30分から
会 場 庁舎3階 第1・2会議室
出席者数 19名（委員数25名）

（3）交通安全教育・広報啓発活動

スタントマンが実際の交通事故を再現するスケアード・ストレイト方式による交通安全教室を中学生対象に実施し、あわせて、交通事故防止グッズを小・中学生に配布し、交通事故の防止を図った。

学 校 名	参 加 人 数	備 考 (実施日)
平井中学校	246名	6月23日
大久野中学校	125名	10月8日

①スタントマン委託費 525,000円

②交通安全備品費 195,436円

小・中学生全員（1,113名）へ自転車の点滅バルブキャップ、小学生全員（742名）へ反射材キー ホルダーを配布

（4）防犯

防犯協会活動

五日市防犯協会日の出五支部協議会（平井・本宿・坂本・堀口橋・細尾）が、防犯・安全・安心活動を実施するため、その活動に対し支援を行っている。

名 称	補 助 金 種 別	金 領
五日市防犯協会	負担金	859,400円
同日の出五支部協議会	補助金	129,000円

（5）日の出町「青色安全・安心パトロール隊」の町内パトロール

町内全域を週3回（月・水・金の午後）シルバー人材センターの「青色安全・安心パトロール隊講習」受講者が青色回転灯を装備した広報車両で犯罪防止・交通安全・防災など呼びかけながらパトロールを実施した。

年間実施日	延 人 員	委託金額
137日	274人	1,137,823円

（6）防災行政無線による広報

「日の出町安全・安心パトロール隊」からの呼びかけとして、町内38箇所に設置されている無線支局から、交通安全・防犯・防災等に関する広報を実施し、一般的な内容とともに、季節や時期に即したタイムリーな広報を行った。

《放送日時》 平日 : 午前8時及び午後4時

土日・休日 : 午前11時及び午後4時

（7）「ひので安全・安心メール」の配信

平成20年4月1日から開始し、登録者に対し、交通安全情報、犯罪発生情報、防災情報などを75回配信し、特に犯罪発生情報等については、情報入手後速やかな配信に努めた。また3月11日の大震災発生に関連して計画停電の情報も逐次配信した。

内 訳

交通安全関係	防犯関係	防災関係	登録者数
13回	22回	40回	1,243名

5. 国民保護計画

町では住民の生命、身体および財産を保護する責務に鑑み、武力攻撃事態等において、国民の保護のための措置を的確かつ迅速に実施するため「日の出町国民保護計画」を策定している。

6. 生活安全安心対策事業

家具転倒防止器具等支給業務

この事業は、東京都町村会の助成を受け、町民に対し家具の転倒防止器具等を現物支給することにより、住居内の家具の転倒防止対策等を促進し、これにより震災時の人々の被害を最小限に抑えることを目的として実施した。

器具等支給件数	144世帯	器具費	2,266,800円
器具等の支給及び取付件数	23世帯	取付費	138,000円
		事務費	131,063円
合 計	167世帯	事業費計	2,535,863円

7. 消防団・消防隊

(1) 常備消防

東京都に消防事務を委託。東京消防庁秋川消防署が日の出町を管轄している。

(2) 非常備消防（日の出町消防団）

5分団13部編成で、消防団員209名・消防ポンプ車5台・小型ポンプ付積載車8台・指揮車1台からなる日の出町消防団が消防・防災・水防活動等を行っている。

①消防団の活動

ア 主な活動

	式 典	研 修	講 習	会 議	その他	合 計
回 数	7	4	3	24	8	46

イ 消防団だよりの発行 2回

ウ 出動状況

	火 災	訓 練	警 戒	風水害	その他	合 計
回 数	9	17	4	0	12	42
延人員	621	1,089	193	0	303	2,206

エ 車両の更新

第2分団第1部ポンプ車の更新（15年毎）

○購入費 19,215,000円

(3) 消防施設

①消防水利施設

ア 消火栓

新 設	移 設	改 造（角形から円形へ）
0 基	1 基	2 基

イ 防火水槽

新 設	移 設	撤 去
0 基	0 基	2 基

(4) 女性消防隊

女性の持つ能力を生かして一般住民への防火指導や啓蒙活動を行うことを目的

として平成6年4月1日に設立された。平成22年度は、女性消防隊員9名、広報車1台により活動。平成10年度から各自治会より1名選出を依頼している。

①消防隊の活動

	式典	訓練	広報	防災	その他	合計
回数	2	6	13	2	4	27
延人員	19	47	24	9	31	130

8. 災害対策事業

(1) 災害対策設備

本宿小学校・大久野中学校の屋上にヘリサイン塗装を実施

○工事費：404,250円

(2) 災害用備蓄品

避難所及び災害備蓄庫に食糧を備蓄

○購入費：1,578,150円

アルファ化米：2,750食、クラッカー：3,500食

(3) 災害対策施設

防災行政無線

固定卓系親卓の更新・J-AREATの設置

○工事費：8,732,000円

保守点検

○設備維持の為、年2回の保守点検（精密点検・簡易点検）を実施

(4) 防災訓練

「自分たちの町は自分たちで守る」という意識の中で各民間防災組織ごとに実施計画を立て、日の出町消防団、日の出町女性消防隊、秋川消防署等の協力を得て地域にあわせた訓練が実施された。また、初動対応として町民の安否確認や災害箇所を把握するための情報収集訓練も同時に実施した。

○訓練実施：9月5日 参加者4,151名

9. 交通災害共済事業

(1) 平成22年度加入状況 (平成22年4月1日現在 人口16,376人)

コース種別	加入者数			会 費	加入率	前年度 加入率
	一般加入	特別加入	計			
Aコース(1,000円)	1,667	0	1,667	1,667,000	10.2%	10.9%
Bコース(500円)	1,108	264	1,372	686,000	8.4%	9.5%
合 計	2,775	264	3,039	2,353,000	18.6%	20.4%

* 特別加入（消防団員、女性消防隊員）

* 公費負担加入者は、Bコースに加入 公費負担額 137,000円

消防団員 @500円×264人(条例定数)=132,000円

女性消防隊 @500円×10人=5,000円

(2) 平成22年度中見舞金支払状況

コース種別	見 舞 金 支 払 内 訳										支 払 額 (円)
	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級	8 級	9 級	10 級	
Aコース(1,000円)	1		1	7	5	7					21 4,340,000
Bコース(500円)				5	1	2					8 370,000
合 計	1		1	12	6	9					29 4,710,000

II 環境係

1. 環境・公害

(1) 町内環境美化一斉清掃

実施日	実施場所	参加人員	回収量
平成22年5月30日	町内全域	3,643人	5,470kg

(2) 盆供物収集

実施日	回収量	内容
平成22年7月16日	0.84t	昔からの風習により、盆供物を川へ流していたが、環境美化、河川浄化等の面から、昭和49年度より盆供物の特別収集を行っている。

(3) リサイクルせっけんづくり

家庭から排出されるてんぷら油や料理に使用した廃油の再利用として、せっけん作りを行っている。（6回実施）

(4) 苦情受付及び処理件数

種類	典型7公害							左記以外	合計
	大気汚染	水質汚濁	土壤汚染	騒音	低周波	振動	地盤沈下	悪臭	
既年度未処理件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
22年度受付件数	8	6	1	3	0	0	0	4	28
22年度処理件数	8	6	1	3	0	0	0	4	28
22年度未処理件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(5) 住宅用太陽光発電システム設置費補助金

件数	金額	内容
42件	5,956,000円	町内に町民自らが居住する住宅及び新たに建築される住宅に太陽光発電システムを設置するための事業で1事業につき1kW当たり5万円を補助する。

(6) 環境測定

① 二酸化窒素

単位: ppm

測定日	下平井交差点	萱窪交差点	基準値
平成22年10月27日	0.013	0.011	1時間値の1日平均値が 0.04ppmから0.06ppmまでの ゾーン内またはそれ以下で あること。
平成22年10月27日			
平成23年 3月10日	0.008		
平成23年 3月10日		0.019	

※ 「1時間値の1日平均値を測定」

② 浮遊粒子状物質

単位: mg/m³

測定日	下平井交差点		萱窪交差点		基準値
	1日平均値	1時間値最大値	1日平均値	1時間値最大値	
平成22年10月27日	0.003	0.011	0.004	0.017	1時間値の1日平均 値が0.10mg/m ³ 以 下であり、かつ、 1時間値が0.20 mg/m ³ 以下である こと。
平成22年10月27日					
平成23年 3月10日	0.011	0.030			
平成23年 3月10日			0.013	0.033	

③ 交通量

「普通車、軽自動車、バイク、大型車（進行方向別）を時間毎に測定」 単位：台

下平井交差点		平成22年10月27日	平成23年 3月10日
大型車	福生 →五日市 方面 →日の出インター方面	122 2	134 2
	五日市 →福生 方面 →日の出インター方面	60 178	62 156
	日の出インター →五日市 方面 →福生 方面	204 0	150 0
	小 計	566	504
普通車	福生 方面 行き	892	966
	五日市 方面 行き	2,418	2,388
	日の出インター 方面 行き	1,830	1,652
	さくらぎ 方面 行き	20	38
小 計		5,160	5,044
軽自動車	福生 方面 行き	544	576
	五日市 方面 行き	1,280	1,356
	日の出インター 方面 行き	972	990
	さくらぎ 方面 行き	10	18
小 計		2,806	2,940
二輪車	福生 方面 行き	48	66
	五日市 方面 行き	116	102
	日の出インター 方面 行き	72	36
	さくらぎ 方面 行き	10	6
小 計		246	210
合 計		8,778	8,698

萱窪交差点		平成22年10月27日	平成23年 3月10日
大型車	福生→五日市方面	106	102
	→青梅方面	178	122
	五日市→福生方面	116	100
	→青梅方面	134	152
	青梅→五日市方面	188	222
	→平井方面	200	144
小計		922	842
普通車	福生方面行き	1,612	1,444
	五日市方面行き	2,252	2,272
	青梅方面行き	1,970	1,858
	小計	5,834	5,574
軽自動車	福生方面行き	1,058	1,050
	五日市方面行き	1,516	1,564
	青梅方面行き	1,058	1,014
	小計	3,632	3,628
二輪車	福生方面行き	54	32
	五日市方面行き	146	70
	青梅方面行き	78	56
	小計	278	158
合計		10,666	10,202

④ 騒音

単位：dB

測定日	測定場所	騒音レベル		要請限度値
		北	南	
平成22年10月27日	下平井交差点	68	67	75
平成22年10月27日	萱窪交差点	67	68	70
平成23年 3月10日	下平井交差点	66	66	75
平成23年 3月10日	萱窪交差点	66	66	70

⑤ 振動

単位：dB

測定日	測定場所	振動レベル		要請限度値	
		昼間	夜間	昼間	夜間
平成22年10月27日	下平井交差点	31	30	65	60
平成22年10月27日	萱窪交差点	29	27		
平成23年 3月10日	下平井交差点	28	26		
平成23年 3月10日	萱窪交差点	30	32		

昼間：8時～19時 夜間：19時～8時

(7) ダイオキシン類調査

環境大気中ダイオキシン類調査結果

単位 : pg-TEQ/m³

地點 No.	測定地點	平成22年 5月 19日正午～26日正午	平成22年 8月 18日正午～25日正午	平成22年11月 17日正午～24日正午	平成23年2月 2日正午～9日正午	年度平均
1	第27自治会館	0.012	0.013	0.018	0.026	0.017
2	日の出町役場屋上(1)	0.013	0.019	0.016	0.027	0.019
	日の出町役場屋上(2)	0.012	0.015	0.013	0.025	0.016
3	羽生会館 東側	0.0095	0.014	0.011	0.028	0.016
4	日の出町消防団第3分団第3部詰所	0.0093	0.011	0.015	0.025	0.015
5	つるつる温泉下駐車場	0.0081	0.0093	0.022	0.018	0.014
6	坂本俱楽部	0.0086	0.011	0.0095	0.022	0.013
7	日の出町消防団第4分団第1部詰所	0.011	0.012	0.016	0.024	0.016
8	日の出団地2号公園	0.011	0.012	0.0099	0.021	0.013
9	本宿小学校	0.012	0.020	0.015	0.028	0.019
平均値		0.011	0.014	0.015	0.024	0.016
最大値		0.013	0.020	0.022	0.028	0.019
最小値		0.0081	0.0093	0.0095	0.018	0.013

※ダイオキシン類対策特別措置法で大気の環境基準は、年平均0.6 pg-TEQ/m³以下と定められており、今年度の調査では基準を下回っていた。

ダイオキシン類：ポリ塩化ジベンゾパラジオキシン（PCDDs）、ポリ塩化ジベンゾフラン（PCDFs）及びコプラナーPCBs（Co-PCBs）を合わせた総称である。

毒性等量：ダイオキシン類化合物（異性体）の実測濃度を、毒性の最も強い2,3,7,8-四塩化ジベンゾパラジオキシンの毒性濃度に換算し、その総和で表した数値。汚染の状況等を評価する場合は実測濃度によらず毒性等量を用いる。毒性等価係数は、WHO（2006）のTEFを適用。

(8) 平井川水質測定

年4回、平井川の12ポイントで水質検査を実施

測定日	測定地区名	測定項目
平成22年 5月27日	① 温泉センター直下	1) 測定時間
平成22年 7月 8日	② 温泉センターや下流	2) 天候
平成22年11月 4日	③ 細尾駐在所前	3) 気温
平成23年 2月 3日	④ 虫子橋 ⑤ 落合橋 ⑥ 川原田橋 ⑦ 谷戸橋上(塩田) ⑧ 三吉野工業団地直下 ⑨ 大久野増圧ポンプ所上 ⑩ 大場入橋上 ⑪ ニッ塚処分場調整池直下 ⑫ ニッ塚処分場調整池下流	4) 水温 5) 流量 6) pH 「水素イオン濃度」 7) DO 「溶存酸素量」 8) BOD 「生物化学的酸素要求量」 9) SS 「浮遊物質量」 10) 大腸菌群数(最確法による) 11) COD 「化学的酸素要求量」 12) 外観 13) 透視度 14) 電気伝導率 15) 濁度

(9) 北大久野川水質調査

本調査は、日の出町大字大久野の北大久野川に合流する支流(沢)において確認された油汚染の原因を把握することを目的として実施した。調査地点としては、北大久野川に合流する支流(沢)で油が確認されたエリア3地点、同エリアの上流側及び下流側にそれぞれ1地点の計5点(A~E)とした。また、北大久野川流域に位置する民家所有の井戸6か所について地下水の調査を行った。

<河川水質調査結果>

調査項目	調査地点 採取日時 単位	No.A	No.B	No.C	No.D	No.E	基準値
		H22.4.30 13:30	H22.4.30 13:40	H22.4.30 13:50	H22.4.30 14:00	H22.4.30 14:10	
pH(水素イオン濃度)	—	7.4	7.4	6.8	7.2	7.5	*6.5以上 8.5以下
電気伝導率	mS/m	20.1	12.2	59.0	20.2	19.1	-
油 臭	—	無	無	有	有	無	※
油 膜	—	無	無	有	有	無	※
TPH 全石油系 炭化水素	C66 { C44	mg/L	<10	<10	240	4600	<10 ※
	C6 { C12	mg/L	<10	<10	38	1100	<10 -
	C12 { C28	mg/L	<10	<10	190	3500	<10 -
	C28 { C44	mg/L	<10	<10	<10	<10	<10 -

注；油に関する分析方法は、「油汚染対策ガイドライン」平成18年(社)土壤環境センター編による。

油臭・油膜については、有姿状態における測定結果である。

TPH(C6~C44)は、全石油系炭化水素の濃度C6~C12はガソリンの範囲、C12~C28は軽油の範囲、C28~C44は、残油の範囲を表す。

pH(水素イオン濃度)及び電気伝導率は、現場測定値である。

*印は、合流先の平井川のpHの基準を示している。

※については、本来は油臭あるいは油膜が確認された場合にTPHを分析し検出状況を確認するものである。網掛けは、検出されたことを示す

〈井戸水調査結果〉

調査項目 単位	調査地点 採取日時	井戸-1	井戸-2	井戸-3	井戸-4	井戸-5	井戸-6	基準値
		H22.4.30 9:20	H22.4.30 9:50	H22.4.30 10:25	H22.4.30 11:20	H22.4.30 11:40	H22.4.30 11:00	
pH (水素イオン濃度)	—	6.0	6.2	6.6	6.1	6.7	7.0	5.8以上 8.6以下
電気伝導率	mS/m	9.4	19.1	23.4	6.1	11.8	21.3	—
油 臭	—	無	無	無	無	無	無	※
油 膜	—	無	無	無	無	無	無	※
TPH 全石油系 炭化水素	C66 & C44 mg/L	<10	<10	<10	<10	<10	<10	※
	C6 & C12 mg/L	<10	<10	<10	<10	<10	<10	—
	C12 & C28 mg/L	<10	<10	<10	<10	<10	<10	—
	C28 & C44 mg/L	<10	<10	<10	<10	<10	<10	—

注：油に関する分析方法は、「油汚染対策ガイドライン」平成18年(社)土壤環境センター編による。

油臭・油膜については、有姿状態における測定結果である。

TPH (C6～C44) は、全石油系炭化水素の濃度C6～C12はガソリンの範囲、C12～C28は軽油の範囲、C28～C44は、残油の範囲を表す。

pH (水素イオン濃度) 及び電気伝導率は、現場測定値である。

※については、本来は油臭あるいは油膜が確認された場合にTPHを分析し検出状況を確認するものである。

《調査結果のまとめ》

河川水質調査の結果から、油汚染の原因是、河川水質調査地点No.C及びNo.DでTPHが検出され、またNo.Bでも現地でわずかに油膜・油臭が確認されたことから、これらNo.B～No.Dの間に存在するものと推定され、上流からの影響とは考えにくい。ここで、No.BからNo.Dへ向けて傾斜していることを考慮すると、油の油染源はNo.Bに近い場所にある可能性も考えられる。また、今回検出された油についてのパターン分析では、灯油のパターンとほぼ一致していた。

井戸水調査では、TPHの分析で全て検出されなかった。しかし、井戸-3は、ガイドラインによる方法では、油膜・油臭が無となったが、試料採取の際にはわずかに油臭と水の着色が確認された。ここで、河川水調査地点No.B・No.C・No.Dと井戸-3が接近していることを考えると、油の汚染源から井戸-3への影響についても懸念される。よって、対策を講じるためには、今後は範囲を絞って油の汚染源を把握するためのボーリング調査を実施することが必要と考える。

(10) 北大久野川支流油浸出土土壤分析調査

本調査は、日の出町大字大久野の北大久野川に合流する支流(沢)において確認された油の調査結果を踏まえて、沢周辺における土壤中の油の概況を把握することを目的として実施した。調査地点としては、水質調査結果を踏まえ、4地点でボーリング調査を行った。

<土壤調査結果>

採取年月日：H22.8.9～H22.8.10

調査地点	深度・単位	調査項目	油膜	油臭	TPH (全石油系炭化水素)			
					内訳			
					C-6～C44	C-6～C12	C-12～C28	C-28～C44
No. 1	-1.0m	—	—	—	mg/Kg	mg/Kg	mg/Kg	mg/Kg
	-2.0m	無	無	無	130	<100	<100	120
	-3.0m	無	無	無	<100	<100	<100	<100
	-4.0m	無	無	無	<100	<100	<100	<100
	-5.0m	無	無	無	<100	<100	<100	<100
	-6.2m	無	有	有	180	<100	150	<100
	-6.5m	有	有	有	120	<100	110	<100
	-8.0m	無	無	無	<100	<100	<100	<100
	-9.0m	無	無	無	<100	<100	<100	<100
	-10.0m	無	無	無	<100	<100	<100	<100
No. 2	-1.0m	有	有	有	1500	640	800	<100
	-2.0m	有	有	有	1800	780	1100	<100
	-3.0m	有	有	有	860	370	480	<100
	-4.0m	有	有	有	1800	800	1000	<100
	-5.0m	有	有	有	180	<100	140	<100
	-6.0m	無	有	有	<100	<100	<100	<100
	-7.0m	無	有	有	230	<100	160	<100
	-8.0m	無	有	有	190	<100	160	<100
	-9.0m	無	有	有	<100	<100	<100	<100
	-10.0m	有	有	有	320	150	250	<100
No. 3	-1.0m	無	無	無	<100	<100	<100	<100
	-2.0m	無	無	無	<100	<100	<100	<100
	-3.0m	無	無	無	<100	<100	<100	<100
	-4.0m	無	無	無	<100	<100	<100	<100
	-5.0m	無	無	無	<100	<100	<100	<100
	-6.0m	無	無	無	<100	<100	<100	<100
	-7.0m	無	無	無	<100	<100	<100	<100
	-8.0m	無	無	無	<100	<100	<100	<100
	-9.0m	無	無	無	120	<100	<100	<100
	-10.0m	無	無	無	<100	<100	<100	<100
No. 4	-1.3m	有	有	有	1500	580	940	<100
	-1.6m	有	有	有	3000	1600	1500	<100
	-1.9m	有	有	有	450	210	310	<100

注：油に関する分析方法は、「油汚染対策ガイドライン」平成18年(社)土壤環境センター編による。

油臭・油膜については、有姿状態における測定結果である。

TPH (C6～C44) は、全石油系炭化水素の濃度C6～C12はガソリンの主体成分の範囲、C12～C28は軽油主体成分の範囲、C28～C44は、残油の範囲を表す。着色欄は検出されたことを示す。本表における単位はmg/Kgであるが、濃度計量証明書の単位範囲のμg/gと同じ濃度である。

〈孔内水調査結果〉

採取年月日：H22.8.9～H22.8.10

調査項目 調査地点 単位	油 膜	油 臭	C-6～C44	T P H (全石油系炭化水素)		
				内 訳		
				C-6～C12	C-12～C28	C-28～C44
調査地点 単位	—	—	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L
No. 1	有	有	5000	2900	2100	37
No. 2	有	有	110000	6900	40000	#<500
No. 3	有	有	7200	4100	3100	25

注；油に関する分析方法は、「油汚染対策ガイドライン」平成18年（社）土壤環境センター編による。

油臭・油膜については、有姿状態における測定結果である。

T P H (C6～C44) は、全石油系炭化水素の濃度C6～C12はガソリンの主体成分の範囲、C12～C28は軽油/主体成分の範囲、C28～C44は、残油の範囲を表す。

#印は、濃度が高かったため定量下限値を変更している。着色欄は検出されたことを示す。

No.4は、孔内水がみられなかった。

《調査結果のまとめ》

No. 2 地点では、全深度の土壤で油臭が確認され、油膜が確認された頻度及びT P H 検出の頻度が高く特にT P Hの高濃度部が連続しており、孔内水のT P Hの濃度についても、110000 mg/Lという最高値が検出されたことから、この付近で油が浸透したものと推定される。また、現在もこの付近の地下に油による高濃度汚水が存在する可能性があるものと考えられ、汚染源を中心として地下水により油が広がり、地形的に低い沢の方向（No.4地点付近）へ流、護岸の隙間から沢へ流出したものと推定される。現在では、沢における緊急措置工事により護岸からの油流出は止められているが、近傍には高濃度の油が地下水とともに地中に存在することから、沢（護岸）との間にトレーンチ（溝）を掘り、油混じりの地下水を集め、油水分離槽を設置し、油を分離・回収して処分する等の対策が必要と考える。

(11) 水質等調査（河川・井戸）

年1回、町内の河川水質、井戸水、平井川の水生生物調査を実施

調査日	調査地点名	調査項目
平成22年9月6日 (河川)	① 東平井橋下(平井川) ② 北足下田橋上流(足下田沢) ③ 中野沢合流点下流(平井川) ④ 虫子橋下(北大久野川) ⑤ 向殿橋下(平井川) ⑥ タルクボ沢合流点(平井川) ⑦ 住吉橋下(北大久野川) ⑧ 長井5号橋(北大久野川) ⑨ 谷戸橋上(谷戸沢) ⑩ 玉の内会館下(玉の内川) ⑪ 坊平1号橋下(坂本沢) ⑫ 玉の内橋下(平井川) ⑬ 公園墓地花菖蒲の里西側沢 ⑭ ニツ塚処分場調整池直下 ⑮ ニツ塚処分場調整池下流	河川水質(51項目) 井戸水質(50項目) ※詳細は次頁の調査項目のとおり
平成22年9月6.7日 (井戸水)	① 平井地区 4地点 ② 大久野地区 7地点	
平成22年9月10日 (水生生物)	① 東平井橋下(平井川) ② 谷戸沢合流点下流(平井川) ③ 向殿橋下(平井川)	底生生物 付着藻類

調査項目 河川水質（51項目）、井戸水質（50項目）

No.	調査項目	No.	調査項目
人の健康の保護に関する項目	1 カドミウム	生活環境の保全に関する項目	28 水素イオン濃度 (pH)
	2 全シアン		29 生物化学的酸素要求量 (BOD)
	3 鉛		30 溶存酸素量 (DO)
	4 六価クロム		31 化学的酸素要求量 (COD)
	5 ヒ素		32 浮遊物質 (SS)
	6 総水銀		33 大腸菌群数 (MPN)
	7 アルキル水銀	連続衛生項目	34 粪便性大腸菌群数
	8 ポリ塩化ビフェニル	モジン環境ホルム項目	フタル酸ジーエチルヘキシル
	9 ジクロロメタン		
	10 四塩化炭素		
	11 1,2-ジクロロエタン	一般項目	36 有機りん
	12 1,1-ジクロロエチレン		37 全窒素
	13 シス-1,2-ジクロロエチレン		38 全りん
	14 1,1,1-トリクロロエタン		39 亜鉛
	15 1,1,2-トリクロロエタン		40 鉄
	16 トリクロロエチレン		41 銅
	17 テトラクロロエチレン		42 マンガン
	18 1,3-ジクロロプロパン		43 界面活性剤(MBAS)《井戸のみ》
	19 ベンゼン		44 塩素イオン
	20 チウラム		45 電気伝導率
	21 シマジン		46 溶解性鉄 《河川のみ》
	22 チオベンカルブ		47 溶解性マンガン 《河川のみ》
	23 セレン		48 気温
	24 硝酸性窒素		49 水温
	25 亜硝酸性窒素		50 外観
	26 ふつ素		51 透視度
	27 ほう素		52 濁度

〈河川〉人の健康の保護に関する項目については、すべての地点において環境基準値以内であった。

〈井戸〉地下水の水質汚濁にかかる環境基準については、すべて基準値以内であった。

2. し 尿

(1) 生し尿処理実績

期間	行政区域内人口	収集人口	総収集量	1人1日の排出量	作業日数
平成22年4月1日 から 平成23年3月31日	16,503人 (H22.10.1現在)	164人	477kℓ	5.42ℓ	241日

(2) 自治会別年間し尿汲取り延べ戸数

自治会	戸 数	自治会	戸 数	自治会	戸 数
1	36	9	0	17	96
2	36	10	36	18	186
3	12	11	0	19	24
4	12	12	0	20	24
5	24	13	24	21	63
6	63	14	144	22	12
7	36	15	36		
8	12	16	72	合 計	948

(3) し尿浄化槽清掃状況及び町補助金

単独処理浄化槽及び小型合併処理浄化槽

清掃実施基數	町補助金(年間)
2基	23,100円

(4) し尿汲取り不可能世帯処理費

世帯	単価(月)	処理費(年間)
1世帯	1,790円	21,480円

(5) 生し尿・浄化槽汚泥収集月別表

① 生し尿 (単位: kℓ)

項目\月	4	5	6	7	8	9	10
収集量	40.90	44.45	38.23	38.32	37.69	47.76	37.73
1日平均	1.948	2.469	1.738	1.825	1.713	2.514	1.887
日数	21	18	22	21	22	19	20

11	12	1	2	3	合計	平均
38.79	35.02	32.55	27.12	58.80	477.36	39.78
1.940	1.843	1.713	1.427	2.800	1.980	1.980
20	19	19	19	21	241	20.08

② 浄化槽汚泥

(単位 : kℓ)

月 項 目	4	5	6	7	8	9	10
収集量	66.59	16.91	9.18	18.45	6.47	42.80	37.51
1日平均	3.171	0.939	0.417	0.879	0.294	2.253	1.876
日 数	21	18	22	21	22	19	20

11	12	1	2	3	合 計	平 均
19.81	34.78	17.38	11.77	29.28	310.93	25.91
0.991	1.831	0.915	0.619	1.394	1.290	1.290
20	19	19	19	21	241	20.08

(6) 秋川衛生組合における処分量

市町村名		処 分 量	処 分 比
日の出町		806 kℓ	5%
あきる野市	旧秋川	3,773 kℓ	27%
	旧五日市	4,166 kℓ	30%
檜原村		1,221 kℓ	9%
奥多摩町		4,056 kℓ	29%
合 計		14,022 kℓ	100%

(7) 秋川衛生組合分賦金

内訳 市町村名	平等割 [10%] (千円)	人 口 割		利 用 割		合 計 (千円)	負担率 (%)
		人 口 (人)	[30%] (千円)	投入量 (kℓ)	[60%] (千円)		
日の出町	4,295	16,269	7,834	1,338	8,143	20,272	11.8
あきる野市	4,295	81,865	39,325	9,620	58,343	101,963	59.3
檜原村	4,295	2,801	1,340	1,871	11,339	16,974	9.9
奥多摩町	4,295	6,376	3,041	4,155	25,255	32,591	19.0
合 計	17,180	107,311	51,540	16,984	103,080	171,800	100.00

*人口割 平成21年10月1日現在の人口

*利用割 平成20年度総投入量

3. ごみ

(1) ごみ収集実績

期間	行政区域内人口	収集人口	総収集量	1日1人排出量
平成22年4月1日 から 平成23年3月31日	16,503人 (H22.10.1現在)	16,503人	4,582t	770g

(2) 西秋川衛生組合における処分量

(単位:t)

内訳 市町村名	燃やせるごみ	燃やせないごみ	粗大ごみ	資源物	合計	処分比率(%)
日の出町	3,203	705	201	(10) 473	4,582	15.70
あきる野市	14,818	3,329	687	(38) 4,941	23,775	81.47
檜原村	470	104	59	(1) 194	827	2.83
計	18,491	4,138	947	(49) 5,608	29,184	100.00

() 内は、資源物のうち有害ごみ分

(3) 月別ごみ収集実績

(単位:t)

月	燃やせるごみ	燃やせないごみ	粗大ごみ	資源物	収集量月計
4	260.81	57.83	19.04	44.65	382.33
5	291.52	60.87	15.00	50.28	417.67
6	283.50	66.99	17.71	38.92	407.12
7	299.07	55.27	17.34	35.96	407.64
8	293.31	67.49	18.66	45.50	424.96
9	264.23	51.81	14.98	34.84	365.86
10	272.45	53.37	17.04	41.46	384.32
11	270.70	63.32	24.53	36.24	394.79
12	298.84	65.42	17.38	43.16	424.80
1	246.25	52.32	19.02	41.79	359.38
2	200.41	47.11	10.55	29.86	287.93
3	221.47	63.59	10.17	29.86	325.04
合計	3,202.56	705.39	201.42	472.47	4,581.84

(4) 年間種別資源化量

(単位: t)

区分	紙類	布類	金属類	ガラス類	ペットボトル	その他	合計
処理施設	285	42	70	61	14	23	495
合計	285	42	70	61	14	23	495

(5) 年間ごみ処理手数料実績

種別	件数	金額
事業系ごみ	152件	8,471,420円
粗大ごみ	2,691件	4,457,700円
臨時多量ごみ	154件	1,738,500円
死体処理手数料	6件	6,000円
合計	3,003件	14,673,620円

(6) 資源回収奨励金交付事業

団体数	ビン類	紙類	金属類	その他	総回収量	補助金額
25団体	13.4t	538.1t	17.0t	0.3t	568.8t	4,172,026円

(7) 犬、猫等死体処理状況

種別	猫	犬	タヌキ	ハクビシン	その他	合計
件数	76	4	24	8	13	125

(8) 西秋川衛生組合分賦金

内訳 市町村名	平等割 〔10%〕 (千円)	人口割		利用割		合計 (千円)	負担率 (%)
		人口 (人)	〔30%〕 (千円)	搬入量 (t)	〔60%〕 (千円)		
日の出町	27,583	16,269	40,012	4,642	75,342	142,947	17.28
あきる野市	27,583	81,865	201,340	25,036	406,403	635,326	76.78
檜原村	27,583	2,801	6,888	907	14,723	49,194	5.94
合計	82,749	100,935	248,240	30,585	496,478	827,467	100.00

* 人口割 平成21年10月1日現在の人口

* 利用割 平成20年度総搬入量

(9) **ひのでごみ00大作戦21推進協力会**
各自治会長と自治会単位で推進委員を選出し、廃棄物の減量及びリサイクルを推進する。

・第1回ひのでごみ00大作戦21推進協力会
平成22年5月21日（金）午後3時00分
日の出町役場3階 第1・第2会議室

(10) **日の出町廃棄物減量等推進審議会**
・第7回 日の出町廃棄物減量等推進審議会
平成23年2月14日（月）午前10時00分
一般廃棄物の戸別収集、有料化の答申について審議
・第8回 日の出町廃棄物減量等推進審議会
平成23年3月25日（金）午後2時00分
一般廃棄物の戸別収集、有料化の実施について審議
※ 平成23年3月25日付けて、廃棄物減量等推進審議会から町へ答申。

(11) **家庭用生ごみ処理機等購入補助状況**

種 別	件 数	補助金交付額（円）
生ごみ処理容器	3	3,379
電気式生ごみ処理機	10	207,714
合 計	13	211,093

(12) **ごみ減量3R（リデュース、リユース、リサイクル）推進事業**

物 品	金 額	内 容
ダンボール コンポスト	98,280円	オール東京62市町村共同事業「みどり東京 京・温暖化プロジェクト」からの補助金を、 活用し、平成22年11月6日（土）、午前 10時から午後4時00分までの間、日の出 町産業まつりにて、「ごみ減量3R推進コー ナー」のブースを設置し、マイバッグ及びダ ンボール・コンポストを配布し、ごみについ てのアンケート調査を実施。
エコバッグ	149,625円	

(13) **環境パトロール事業**

東京都緊急雇用創出事業を活用し、近年増加する公道への不法投棄の監視、片付けを行い、不法投棄の未然防止、町内環境美化の推進を図った。

(14) **地球温暖化「環境学習会」**

東京都地球温暖化対策等推進のための区市町村補助事業を活用し、地球温暖化対策についての学習会と、太陽エネルギー利用施設の見学を行なった。

平成23年3月15日（火） 午前10時 大久野健康いきいきセンター
参加者 学童36名、指導員2名

(15) 東京都地球温暖化対策等推進のための区市町村補助金 34,406,410円
 (老人福祉施設への太陽熱利用設備設置)
 大久野健康いきいきセンター (太陽光発電・太陽熱給湯器)

4. 畜犬登録

(1) 月別登録状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
新規登録件数	25	8	7	4	4	4	3	2	4	3	2	4	70
鑑札再交付	5	3	1	0	1	0	0	2	0	1	1	1	15

(2) 月別注射済票交付件数 (定期集合注射を含まない)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
交付件数	80	159	57	40	12	7	13	1	11	2	0	5	387

(3) 狂犬病予防定期集合注射

実施日	場所	会場数	注射済票交付頭数	登録頭数
平成22年4月19日	平井地区	7	182	6
平成22年4月20日	大久野地区	11	129	3
平成22年4月26日	平井・大久野地区	2	62	3
合	計	20	373	12

5. 秋川流域斎場組合負担金

区分 市町村名	人口 (人)	割合 (%)	均等割額 (10%) (千円)	人口割額 (40%) (千円)	利用割額(50%)		負担金 合計 (千円)	負担率 (%)
					火葬場 (千円)	式場 (千円)		
日の出町	16,269	16.12	4,394	8,500	11,315	4,268	28,477	21.60
あくる野市	81,865	81.10	4,394	42,761	37,509	8,829	93,493	70.93
桧原村	2,801	2.78	4,394	1,406	3,902	84	9,846	7.47
合計	100,935	100.00	13,182	52,727	52,726	13,181	131,816	100.00

※ 人口は平成21年10月1日現在

税務課

総 括

—平成22年度課税状況(現年度課税分)—

(平成23年3月31日現在)

税 目	調 定 額	内 訳		課税対象者
		区 分	調 定 額	
町 民 税	1,131,771 千円 (個人846,558) (法人285,213)	個人均等割	23,744 千円	8,033 人
		個人所得割	822,814 千円	
		法人均等割	64,308 千円	540 人
		法人税割	220,905 千円	172 人
固定資産税	1,301,741 千円 (交付金3)	土 地	567,760 千円	5,472 人
		家 屋	535,887 千円	5,075 人
		償却資産	198,091 千円	344 人
		交 付 金	3 千円	1 件
軽自動車税	27,643 千円		27,643 千円	5,883 台
たばこ税	95,378 千円		95,378 千円	2 社
都市計画税	197,698 千円	土 地	110,270 千円	4,259 人
		家 屋	87,428 千円	4,003 人
入湯税	35 千円		35 千円	235 人
合 計	2,754,266 千円		2,754,266 千円	

国民健康保険税	342,440 千円	医 療	244,820 千円	5,699 人
		支 援 金	70,326 千円	5,699 人
		介 護	27,294 千円	1,971 人

I 住民税係

1. 町民税

(1) 個人

① 所得別納稅義務者等

(平成22年7月1日現在)

区分	納稅義務者	均等割(A)	所得割(B)	合計(A)+(B)
給与所得者	5,600人	16,800千円	634,812千円	651,612千円
営業所得者	344	1,032	28,920	29,952
農業所得者	5	15	279	294
その他所得者	1,907	5,721	130,066	135,787
合計	7,856	23,568	794,077	817,645

②課税標準額段階別納稅義務者等

(平成22年7月1日現在)

課税標準額の段階	納稅義務者	課税標準額	平均税率	所得割額
10万円以下の金額	320人	96,372千円	5.9%	2,874千円
10万円を超える100万円以下	2,313	1,342,852	6.0	71,766
100万円〃200万円〃	2,282	3,348,610	6.0	188,201
200万円〃300万円〃	1,040	2,581,942	6.0	147,332
300万円〃400万円〃	480	1,714,622	6.0	99,903
400万円〃550万円〃	401	1,907,938	6.0	112,849
550万円〃700万円〃	165	1,001,928	6.0	59,836
700万円〃1,000万円〃	92	736,233	6.0	43,925
1,000万円を超える金額	68	1,163,161	6.0	67,391
合計	7,161	13,893,658	6.0	794,077

(2) 法人

① 法人均等割納稅義務者数

(平成22年7月1日現在)

区分	地方税法第312条 第1項第1号に該 当する法人	地方税法第312条 第1項第2号に該 当する法人	地方税法第312条 第1項第3号に該 当する法人	地方税法第312条 第1項第4号に該 当する法人	地方税法第312条 第1項第5号に該 当する法人
法人数	2	3	66	2	43

地方税法第312条 第1項第6号に該 当する法人	地方税法第312条 第1項第7号に該 当する法人	地方税法第312条 第1項第8号に該 当する法人	地方税法第312条 第1項第9号に該 当する法人	法人でない 社団等	合計
6	87	4	327	0	540

2. 軽自動車税

(1) 車種別課税台数

(平成23年3月31日現在)

車種別	平成23年3月31日 課税台数	税額(円)	調定額(円)
原動機付自転車 第1種	973	1,000	973,000
ミニカー	20	2,500	50,000
原動機付自転車 第2種(乙)	133	1,200	159,600
原動機付自転車 第2種(甲)	161	1,600	257,600
軽自動車 軽四輪貨物	自 營	1,237 22	4,948,000 66,000
軽自動車 軽四輪乗用	自 營	2,622 0	18,878,400 0
軽自動車 軽二輪		273	2,400
ポートトレーラー		6	2,400
小型自動車 小型自動二輪		287	4,000
小型特殊自動車 農耕作業用		67	1,600
小型特殊自動車 その他		82	4,700
合計		5,883	27,642,800

3. 町たばこ税

(平成23年3月31日現在)

月 別	売 上 本 数 (本)	税 額 (円)
22年4月	2,336,990	7,668,204
5月	2,530,860	8,303,462
6月	2,260,313	7,410,468
7月	2,171,631	7,118,690
8月	2,442,694	8,008,042
9月	2,282,713	7,486,112
10月	5,012,859	16,451,604
11月	611,469	2,756,917
12月	1,222,367	5,527,376
23年1月	1,847,751	8,388,691
2月	1,458,415	6,619,873
3月	1,627,883	7,391,793
3月	手持ち品課税分	2,247,180
合 計	25,805,945	95,378,412

4. 入湯税

(平成23年3月31日現在)

月 別	課税人数 (人)	税率 (円)	税額 (円)
22年4月 (4月実績)	19	150	2,850
5月 (5月実績)	20		3,000
6月 (6月実績)	6		900
7月 (7月実績)	11		1,650
8月 (8月実績)	28		4,200
9月 (9月実績)	39		5,850
10月 (10月実績)	26		3,900
11月 (11月実績)	24		3,600
12月 (12月実績)	11		1,650
23年1月 (1月実績)	20		3,000
2月 (2月実績)	23		3,450
3月 (3月実績)	8		1,200
合 計	235		35,250

5. 国民健康保険税

(1) 課税対象

平成22年3月31日現在

	算定基礎額		賦課世帯	低所得 軽減世帯	減免世帯	限度超過 世帯	被保険者
	所得割	資産割					
医療分	円 4,456,582,515	円 182,101,561	世帯 3,097	世帯 938	世帯 0	世帯 27	人 5,699
支援金分	円 4,456,582,515	円 0	世帯 3,097	世帯 938	世帯 0	世帯 26	人 5,699
介護分	円 1,830,417,697	円 0	世帯 1,570	世帯 439	世帯 0	世帯 15	人 1,971

(2) 税率

	所得割(%)	資産割(%)	均等割(円)	平等割(円)
医療分	3.8	15.0	14,000	3,000
支援金分	1.1	0.0	6,000	0
介護分	0.9	0.0	8,500	0

※ 賦課限度額 医療分 470,000円 支援金分 120,000円 介護分 90,000円

(3) 保険税算定額内訳

(単位:円)

	所得割 A	資産割 B	均等割 C	平等割 D	算出賦課額 E = A+B+C+D
一般	現年医療 156,630,423	24,993,493	75,012,000	8,580,000	265,215,916
	過年医療 0	0	0	0	0
	現年支援金 45,339,734	0	32,148,000	0	77,487,734
	過年支援金 0	0	0	0	0
	現年介護 13,495,458	0	13,617,000	0	27,112,458
退職	過年介護 0	0	0	0	0
	現年医療 12,718,717	2,321,583	5,712,000	522,000	21,274,300
	過年医療 0	0	0	0	0
	現年支援金 3,681,691	0	2,448,000	0	6,129,691
	過年支援金 0	0	0	0	0
合計	現年介護 2,977,933	0	3,247,000	0	6,224,933
	過年介護 0	0	0	0	0
	現年医療 169,349,140	27,315,076	80,724,000	9,102,100	286,490,216
	過年医療 0	0	0	0	0
	現年支援金 49,021,425	0	34,596,000	0	83,617,425
	過年支援金 0	0	0	0	0
	現年介護 16,473,391	0	16,864,000	0	33,337,391
	過年介護 0	0	0	0	0

保険税軽減額 F	限度超過額 G	月割増減額 H	賦課税額 [E-(F+G+H)]	調定額	普通徴収分 特別徴収分
11,775,300	9,911,877	19,360,604	224,168,135	226,404,747	199,896,465
0	0	0	2,236,612		26,508,282
4,453,200	2,731,649	5,868,783	64,434,102	65,110,948	57,753,076
0	0	0	676,846		7,357,872
2,005,150	1,048,580	2,054,303	22,004,425	22,146,901	22,144,486
0	0	0	142,476		2,413
667,950	2,309	2,290,776	18,313,265	18,415,509	18,413,961
0	0	0	102,244		1,548
257,400	119	679,174	5,192,998	5,215,696	5,215,024
0	0	0	22,698		672
341,700	0	762,058	5,121,175	5,146,799	5,145,988
0	0	0	25,624		813
12,443,250	9,914,186	21,651,380	242,481,400	244,820,256	218,310,426
0	0	0	2,338,856		26,509,830
4,710,600	2,731,768	6,547,957	69,627,100	70,326,644	62,968,100
0	0	0	699,544		7,358,544
2,346,850	1,048,580	2,816,361	27,125,600	27,293,700	27,290,474
0	0	0	168,100		3,226

II 固定資産税係

1. 固定資産税（平成22年度概要調書より）

(1) 土 地

①毎年2回、町内全域の現況調査を実施し、地目確認を行っている。

②評価の内訳

区分 地 目	地 積 (m ²)	評 価 額 (千円)	筆 数 (筆)	1 m ² 当り平均 評価額 (円)
田	25,199	792	100	31
市街化田	4,815	118,705	13	24,653
烟	1,293,129	78,557	2,689	61
市街化烟	406,311	15,610,161	975	38,419
宅 地	2,329,386	91,257,034	11,705	39,176
山 林	9,435,381	307,845	3,585	33
原 野	1,946,461	61,068	1,067	31
雜 種 地	678,081	8,611,716	1,120	12,700
計	16,118,763	116,045,878	21,254	7,199

◎市街化田、市街化烟には介在田、介在烟を含む。

(2) 家 屋

①家屋評価は、木造家屋及び非木造家屋の区分に従い、それぞれ評価基準に基づき評点数を付設し、当該評点数を評点1点当たりの価格に乗じて価格を求める方法により行う。

②評価の内訳

ア 総 数

ア-1 木 造

区分 種 類	棟 数 (棟)	床 面 積 (m ²)	評 価 額 (千円)	1 m ² 当り平均 評価額 (円)
専用住宅	4,530	453,249	14,028,288	30,951
共同住宅	46	11,724	557,739	47,572
併用住宅	103	12,034	283,365	23,547
農家住宅	74	8,099	49,297	6,087
旅館・料亭	4	467	11,726	25,109
事務所・店舗等	103	5,169	123,580	23,908
病院等	2	507	14,513	28,625
工場・倉庫	93	14,106	71,440	5,065
土 藏	161	4,045	10,709	2,647
附 属 家	1,421	35,110	244,286	6,958
計	6,537	544,510	15,394,943	28,273

ア-2-a 非木造

区分 種類	棟数 (棟)	床面積 (m ²)	評価額 (千円)	1 m ² 当たり平均 評価額 (円)
事務所・店舗等	109	145,123	13,092,738	90,218
住宅・アパート	513	69,060	2,731,038	39,546
病院・ホテル	10	26,707	2,617,432	98,005
工場・倉庫	323	132,186	5,442,333	41,172
その他の	386	20,339	615,236	30,249
計	1,341	393,415	24,498,777	62,272

ア-2-b 非木造の内訳(構造)

区分 種類	棟数 (棟)	床面積 (m ²)	評価額 (千円)	1 m ² 当たり平均 評価額 (円)
鉄骨鉄筋コンクリート造	6	2,484	152,475	61,383
鉄筋コンクリート造	71	60,429	4,441,552	73,500
鉄骨造	327	247,906	17,787,634	71,752
軽量鉄骨造	875	80,280	2,067,098	25,749
レンガ・コンクリートブロック造	58	1,657	25,655	15,483
その他の	4	659	24,363	36,970
計	1,341	393,415	24,498,777	62,272

イ 新・増改築家屋

イ-1 木造

区分 種類	棟数 (棟)	床面積 (m ²)	評価額 (千円)	1 m ² 当たり平均 評価額 (円)
専用住宅	100	11,213	777,929	69,377
共同住宅	10	3,283	197,134	60,047
併用住宅	1	66	4,256	64,485
農家住宅	0	0	0	0
旅館・料亭	0	0	0	0
事務所・店舗等	0	0	0	0
病院	0	0	0	0
工場・倉庫	1	10	240	24,000
土蔵	0	0	0	0
附属家	6	120	3,780	31,500
計	118	14,692	983,339	66,930

イ-2-a 非木造

区分 種類	棟数 (棟)	床面積 (m ²)	評価額 (千円)	1 m ² 当たり平均 評価額 (円)
事務所・店舗等	2	99	7,370	74,444
住宅・アパート	6	928	79,025	85,156
病院・ホテル	1	251	32,543	129,653
工場・倉庫	2	2,553	190,723	74,705
その他の	2	20	704	35,200
計	13	3,851	310,365	80,593

イ-2-b 非木造の内訳(構造)

区分 種類	棟数 (棟)	床面積 (m ²)	評価額 (千円)	1 m ² 当たり平均 評価額 (円)
鉄骨鉄筋コンクリート造	0	0	0	0
鉄筋コンクリート造	2	2,116	184,520	87,202
鉄骨造	3	955	63,852	66,861
軽量鉄骨造	8	780	61,993	79,478
レンガ・コンクリートブロック造	0	0	0	0
その他の	0	0	0	0
計	13	3,851	310,365	80,593

(3) 償却資産

①償却資産は、土地及び家屋と異なり所有者に申告義務が課せられており、資産の取得価格を基準として評価課税する。

②評価の内訳

区分 種類	決定価格 (千円)	課税標準額 (千円)
構築物	4,863,557	4,839,782
機械及び装置	4,321,716	4,231,705
船舶	507	507
車輛及び運搬具	37,055	37,055
工具・器具及び備品	2,330,978	2,328,707
小計	11,553,813	11,437,756
総務大臣配分	2,702,248	2,662,153
計	14,256,061	14,099,909

2. 都市計画税(平成22年度概要調書より)

(1) 都市計画税

①都市計画法による市街化区域内に土地及び家屋を所有されている方に課税される目的税である。

② 評価の内訳

区分 種類		地積又は床面積 (土地千m ² /家屋m ²)	評価額 (千円)	1 m ² 当り平均 評価額(円)
土地	宅地	1,553	71,331,279	45,931
	その他の宅地等	271	5,567,478	20,544
	小計	1824	76,898,757	42,159
	農地	397	15,216,473	38,329
	計	2,221	92,115,230	41,475
家屋	木造	390,401	11,813,534	30,260
	木造以外	297,483	20,751,504	69,757
	計	687,884	32,565,038	47,341

III 納税係

1. 督促状発付状況

(単位：件)

区分 税目	第1期	第2期	第3期	第4期	随時期 等	計
町都民税 (普通徴収)	535	524	537	476	2	2,074
町都民税 (特別徴収)	—	—	—	—	各納期 後発付	166
法人町民税	—	—	—	—	各納期 後発付	40
固定資産税 都市計画税	588	634	664	492	—	2,378
軽自動車税	664		—	—	—	664
	1,787	1,158	1,201	968	2	5,322

2. 催告書発付状況

(単位：件)

区分 税目	催告書
普通徴収・固定資産 税・軽自動車税・国民 健康保険税	421
町都民税 (特別徴収)	7
法人町民税 (特別徴収)	7
計	435

3. 滞納整理

(1) 納税相談等による事務処理

分割納付誓約	109 件
徴収猶予	0 件

(2) 地方税法 第331条、第373条、第459条等による事務処理

①差押（参加差押含む）

不動産・動産

区分 種類	22年度 差 押	22年度 解 除	公 売	継 続 (累計)
不動産差押	2件	0件	0件	14件
動産	0件	0件	0件	0件

※1 解除件数は滞徴法第32条関係は除く

※2 地方税法第48条に基づく東京都徴収引継含む

債権

区分 種類	22年度 差 押	22年度 解 除	継 続 (累計)
預貯金等 ・保険	4件	4件	1件
給与・年金 ・売掛金等	0件	2件	1件
その他債権	0件	0件	1件

※1 解除には全額取立を含む

※2 地方税法第48条に基づく東京都徴収引継含む

②交付要求

区分 種類	22年度 交付要求	22年度中に配当を受けた件数		22年度 解 除
		配当有り	配当無し	
不動産競売 事件	6件	0件	2件	0件
破産事件	8件	0件	0件	0件
その他	0件	0件	0件	0件

4. 各税不納欠損処分の状況

(単位:円)

区分 税目	法第15条 7第4項	法第15条 7第5項	法第18条	合計
町民税	9件	1件	19件	29件
	275,082	2,450	169,716	447,248
法人町民税	0件	0件	2件	2件
	0	0	180,000	180,000
軽自動車税	13件	0件	13件	26件
	27,000	0	57,200	84,200
固定資産税	38件	12件	53件	103件
	4,817,549	1,260,053	3,052,518	9,130,120
都市計画税	38件	12件	45件	95件
	803,051	268,047	610,582	1,681,680
計	98件	25件	132件	255件
	5,922,682	1,530,550	4,070,016	11,523,248

5. 国民健康保険税

(1) 徴収実績

(平成23年5月31日現在 単位:円)

区分	予算額	調定額	収入済額
現年度課税分	311,259,000	342,440,600	321,901,792
滞納繰越分	15,764,000	76,406,171	16,116,889
計	327,023,000	418,846,771	338,018,681

区分	還付未済額	不納欠損	未収入額
現年度課税分	102,800	0	20,641,608
滞納繰越分	0	4,442,859	55,846,423
計	102,800	4,442,859	76,488,031

区分	徴収率	予算対比	前年度 (収入済額)
現年度課税分	94.0%	103.4%	329,771,710
滞納繰越分	21.1%	102.2%	17,685,887
計	80.7%	103.4%	347,457,597

(2) 督促状発付状況

(単位：件)

第1期	第2期	第3期	第4期	第5期
427	379	357	361	319
第6期	第7期	第8期	随時期	合計
305	314	289	9	2,760

(3) 催告書発付状況

町税等催告書に含む

(4) 不納欠損処分の状況

区分	税額(円)	件数
法第15条の7第4項	343,500	30
法第15条の7第5項	0	0
法第18条によるもの	4,099,359	169
計	4,442,859	199

6. 介護保険料

(1) 徴収実績

(平成23年5月31日現在 単位：円)

区分	予算額	調定額	収入済額
現年度課税分	223,795,000	225,697,300	224,051,200
滞納繰越分	1,000	2,857,500	816,800
計	223,796,000	228,554,800	224,868,000

区分	還付未済額	不納欠損	未収入額	徴収率
現年度課税分	174,200	0	1,820,300	99.3%
滞納繰越分	0	760,300	1,280,400	28.6%
計	174,200	760,300	3,100,700	98.4%

(2) 督促状・催告書発付状況

(単位：件)

第1期	第2期	第3期	第4期	第5期	第6期
64	61	64	65	63	68
第7期	第8期	随時期	合計		催告書
66	67	9	527		36

(3)不納欠損処分の状況

区分	税額(円)	件数
法第200条	760,300	121

平成22年度徵収実績

科目	区分	予算現額 千円	税額 円	調定額		収入額 決算額(収入額)	還付未済 不納欠損	未収納額	予算対比	前年度収入済額	収入歩合 徴収率(収入率)
				5月31日	決算額(収入額)						
市町村人税	普通徴収	250,532	272,968,313	259,565,899	4,406	0	13,406,820	103.6%	315,630,760	95.1%	
	特別徴収	511,844	518,701,224	518,114,370	0	0	586,854	101.2%	566,321,433	99.9%	
年金特別徴収	55,313	54,888,963	54,909,845	20,882	0	0	99.3%	26,410,751	100.0%		
人計	817,689	846,558,500	832,590,114	25,288	0	13,993,674	101.8%	908,362,944	98.3%		
法人	273,572	285,213,100	281,978,500	0	0	3,234,600	103.1%	270,810,000	98.9%		
法計	1,091,261	1,131,771,600	1,114,568,614	25,288	0	17,228,274	102.1%	1,179,172,944	98.5%		
純固定資産税	1,275,484	1,301,737,800	1,278,728,827	0	0	23,008,973	100.3%	1,299,456,738	98.2%		
固定交付金	1	3,300	3,300	0	0	0	330.0%	40,600	100.0%		
計	1,275,485	1,301,741,100	1,278,732,127	0	0	23,008,973	100.3%	1,299,497,338	98.2%		
軽自動車税	26,979	27,642,800	27,161,000	11,600	0	493,400	100.7%	26,329,700	98.3%		
たばこ税	93,131	95,378,412	95,378,412	0	0	0	102.4%	94,238,494	100.0%		
固定資産税											
分特別土地保有税											
普通税計	2,486,856	2,556,533,912	2,515,840,153	36,888	0	40,730,647	101.2%	2,599,238,476	98.4%		
人頭税	34	35,250	35,250	0	0	0	103.7%	51,300	100.0%		
都市計画税	193,744	197,697,600	194,633,973	0	0	3,063,627	100.5%	192,950,378	98.5%		
目的的税計	193,778	197,732,850	194,669,223	0	0	3,063,627	100.5%	193,001,678	98.5%		
現年課税分計	2,680,634	2,754,266,762	2,710,509,376	36,888	0	43,794,274	101.1%	2,792,240,154	98.4%		
総特別土地保有税											
普通税計	32,854	140,501,776	33,891,651	0	9,841,568	96,768,557	103.2%	44,241,530	24.1%		
人頭税	874	1,625,200	874,400	0	180,000	570,800	100.1%	717,500	53.8%		
都市計画税	13,165	49,587,554	13,524,851	0	627,248	35,435,455	102.7%	16,110,506	27.3%		
固定資産税	19,375	89,630,222	20,024,600	9,130,120	60,475,502	103.4%	27,649,370	22.3%			
目的的税	314	1,284,000	342,200	84,200	857,600	109.0%	481,654	26.7%			
現年課税分計	34,231	153,096,755	35,346,159	0	11,523,248	106,227,348	103.3%	45,795,287	23.1%		
総計	2,714,865	2,907,363,517	2,745,855,535	36,888	11,523,248	150,021,622	101.1%	2,838,035,441	94.4%		

町 民 課

I 窓口サービス係

1. 窓口事務の取扱状況

(1) 各種届出・申請等取扱件数

種 別		件 数	種 別		件 数
届出	住民基本台帳	1,693 件	埋 火 葬 許 可	土葬(死亡)	0 件
	戸籍	999		土葬(死産)	0
実態調査	調査対象世帯	3		火葬(死亡)	273
	職権消除者	0		火葬(死産)	0
改葬許可		35	合 計		3,589
印鑑登録(新規・再登録)		586			

(2) 証明書等取扱件数及び手数料

証明・閲覧の種類	有料取扱の請求件(枚)数	無料取扱の請求件(枚)数	取扱手数料金額
戸籍謄本等	4,118 件	640 件	2,267,100 円
戸籍記載事項証明	26	1	9,100
受理証明	22	0	7,700
住民票等	7,663	518	1,532,600
住民票記載事項証明	172	89	34,400
戸籍の附票	188	272	37,600
印鑑証明書	6,773	2	1,354,600
印鑑再登録	142	0	28,400
身分証明書	206	0	41,200
その他の証明	218	28	43,600
不動産納税課税証明	3,635	817	873,640
諸台帳閲覧	250	8	55,600
臨時運行許可	205	0	153,750
住基カード発行	128	0	64,000
合計	23,746	2,375	6,503,290

(3) 時間外、配達交付取扱件数(再掲)

	時間外交付件数	配達交付件数
住民票写し	32 件	1 件
印鑑登録証明書	43 件	0 件
税証明(町民税、不動産)	3 件	2 件

2. 印鑑

印鑑登録・証明等件数

既印鑑登録件数	印鑑登録証 新規登録件数	印鑑登録証 廃止件数	印鑑登録 証明書交付枚数
10,152 件	444 件	364 件	6,735 件

3. 住民基本台帳

(1) 人口及び世帯数 (平成23年3月31日現在)

人 口 (人)			世帯数
男	女	計	
8,165	8,300	16,465	6,828

(2) 住民票記載・消除数 (平成22年4月1日～平成23年3月31日) (単位:人)

記 載				本年増減数 [(a)-(b)]
転入者数	出生者数	その他	計(a)	
840	133	11	984	本年増減数 [(a)-(b)]
転出者数	死亡者数	その他	計(b)	
496	325	0	821	163

(3) 男女・年齢5歳階級別人口 (平成23年3月31日現在) (単位:人)

	男	女	総数	前年との比較
計	8,165	8,300	16,465	163
0～4歳	350	375	725	22
5～9歳	361	306	667	45
10～14歳	325	310	635	△14
15～19歳	368	306	674	13
20～24歳	430	353	783	△67
25～29歳	452	450	902	23
30～34歳	549	510	1,059	△8
35～39歳	637	510	1,147	49
40～44歳	503	401	904	51
45～49歳	418	371	789	27
50～54歳	409	416	825	△25
55～59歳	512	595	1,107	△130
60～64歳	829	897	1,726	103
65～69歳	776	675	1,451	△38
70～74歳	496	474	970	50
75～79歳	348	401	749	22
80歳以上	402	950	1,352	40
年齢不詳	0	0	0	0

(4) 過去5年間の総人口(各年3月31日現在) (単位:人)

平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年
15,815	15,801	15,775	16,025	16,302

(5) 通知関係

発送件数	846件	收受件数	1,198件

4. 戸籍

(1) 本籍・本籍人口

平成23年3月31日現在

本籍数 5,847 戸籍 本籍人口 14,834 人

(2) 処理事件数

新戸籍編製数 163 件

戸籍全部消除数 107 件

(3) 戸籍事件届出取扱件数

(単位：件)

件名 区分	本籍人届出数			非本籍人 届出数	総 数
	受 理	送 付	計		
出生	75	75	150	61	211
国籍留保	1	1	2	0	2
認知	4	0	4	2	6
養子縁組	11	7	18	5	23
養子離縁	6	2	8	0	8
法73条の2等	1	0	1	0	1
婚姻	64	133	197	10	207
離婚	26	24	50	1	51
法77条の2等	11	11	22	0	22
親権、後見等	1	1	2	0	2
死亡	122	23	145	156	301
失踪	0	0	0	0	0
復氏	0	0	0	0	0
姻族関係終了	0	0	0	0	0
相続人廃除	0	0	0	0	0
入籍	30	9	39	0	39
分籍	0	5	5	0	5
国籍取得	0	0	0	0	0
帰化	2	0	2	0	2
国籍喪失	0	0	0	0	0
国籍選択	0	0	0	0	0
外国国籍喪失	0	0	0	0	0
氏の変更	2	1	3	0	3
名の変更	0	1	1	0	1
転籍	59	36	95	0	95
就籍	0	0	0	0	0
訂正・更正	20	0	20	0	20
追完	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
不受理申出	0	0	0	0	0
計	435	329	764	235	999

(注) その他は婚姻、縁組、失踪等の取消事件である。

(4) その他の事件数

(単位：件)

相続税法第58条通知	身上調査通知	犯罪通知	計
279	34	22	361
刑の消滅等に関する照会	刑罰調書作成件数		
20	6		

5. 人口動態調査

(単位：人)

区分 月	出生			死 亡			婚姻	離婚	死産	計
	男	女	計	男	女	計				
4	7	2	9	14	10	24	6	5	0	44
5	4	0	4	9	12	21	6	3	0	34
6	5	5	10	10	10	20	5	2	0	37
7	4	12	16	13	16	29	8	7	0	60
8	3	6	9	8	12	20	3	2	0	34
9	8	5	13	7	3	10	6	0	0	29
10	6	6	12	11	7	18	11	1	0	42
11	4	11	15	8	13	21	5	3	0	44
12	5	7	12	13	17	30	9	5	0	56
1	5	2	7	12	15	27	2	0	0	36
2	7	5	12	10	11	21	3	3	0	39
3	7	10	17	11	21	32	9	1	0	59
計	65	71	136	126	147	273	73	32	0	514

6. 外国人登録

(1) 外国人登録国籍別人口 (平成23年3月31日現在)

(単位：人)

国籍	人 口				前年との比較
	総 数	男	女		
バングラデシュ	2	2	0		1
ブラジル	3	0	3		△2
中 国	22	4	18		1
韓国・朝鮮	13	4	9		△1
ラ オ ス	1	0	1		△2
マレーシア	1	1	0		0
モンゴル	1	0	1		0
ニュージーランド	1	1	0		△1
ペ ル ー	3	2	1		1
フィリピン	13	1	12		△1
ト ー ゴ	0	0	0		△1
米 国	15	6	9		6
ドイツ	1	1	0		1
ネパール	1	0	1		1
計	77	22	55		3

(2) 過去5年間の外国人登録人口(各年3月31日現在) (単位:人)

平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年
62	67	74	77	74

(3) 外国人登録事務取扱件数 (単位:件)

取扱種別	取扱件数	取扱種別	取扱件数
新規登録(出生含)	1	再交付	0
居住地以外の変更	15	引替交付	1
確認(切替)	10	原票送付請求	22
居住地変更	20	原票送付	11
閉鎖	5	記載事項証明書	42
無効	0	総計	127

7. 人権・行政・法律総合相談

(1) 相談件数(定例相談は毎月第2水曜日開設) (単位:件)

件名	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
家事	1		1	2	2	4		1	2	1	3	2	19
民事	不動産	1		2				1	1				5
	損害賠償	1				1	1	1			2	6	
	交通					1							1
	その他		2	1		1			1		1	1	8
刑事													0
行政													0
税務													0
労働													0
その他													0
計	3	2	4	2	4	6	1	3	3	2	4	5	39

(2) 相談場所

日の出町役場3階会議室及び各委員の自宅等

(3) 相談委員

人権擁護委員 2名 行政相談委員 1名 弁護士 1名

消費生活相談員 1名

8. 社会を明るくする運動(第60回)

- (1) 実施期間 平成22年7月1日～7月31日
- (2) 重点事項 「犯罪や非行をした人たちの就労支援」
- (3) 会議の開催

実施委員会 6月23日（水） 53名出席

(4) 実施行事

- ① 広報車による街頭巡回宣伝 7月1日（木）及び2日（金）
- ② 駅頭宣伝（JR武藏引田駅） 7月1日（木）
保護司、青少年健全育成会、更生保護女性会による広報用資材の配布
- ③ 「親子ふれあいマス釣り大会」

開 催 日	場 所
7月3日（土）	自然休養村 さかな園
対 象 者	参 加 者
町内小・中・高生及び保護者	374人

II 保険年金係

1. 国民健康保険

平成22年度日の出町国民健康保険特別会計は、歳入合計1,768,524,119円、歳出合計1,727,473,706円、収支差引残額41,050,413円で、前年度と比較すると、歳入が2.0%の減、歳出が0.9%の減となった。

歳入では、療養給付費交付金が101,002,874円(55.3%)の減となる一方、一般会計等からの繰入金が93,642,092円(39.8%)の増となった。また、主要財源である国民健康保険税は、9,438,916円(2.7%)の減となった。

歳出では、保険給付費が61,439,711円(5.3%)の増、基金積立金が39,971,290円(91.1%)の減となった。

(1) 被保険者等の状況

① 被保険者等の内訳

区分	前年度 末現在	本年度 末現在	増 減	年度平均数	(単位：人、%)	
					年度末時点加入割合 人口対比	世帯対比
世帯数	2,757	2,859	102	2,830		41.9
被保険者数	5,098	5,276	178	5,225	32.0	
退職被保険者等	324	336	12	328	2.0	
一般被保険者	4,774	4,940	166	4,897	30.0	

② 被保険者の増減内訳

本年度増	転入	社保離脱	生保廃止	出生	後期高齢離脱	その他	計
	208	662	7	33	0	8	918
本年度減	転出	社保加入	生保開始	死亡	後期高齢加入	その他	計
	125	401	19	42	141	12	740

③ 異動届出件数

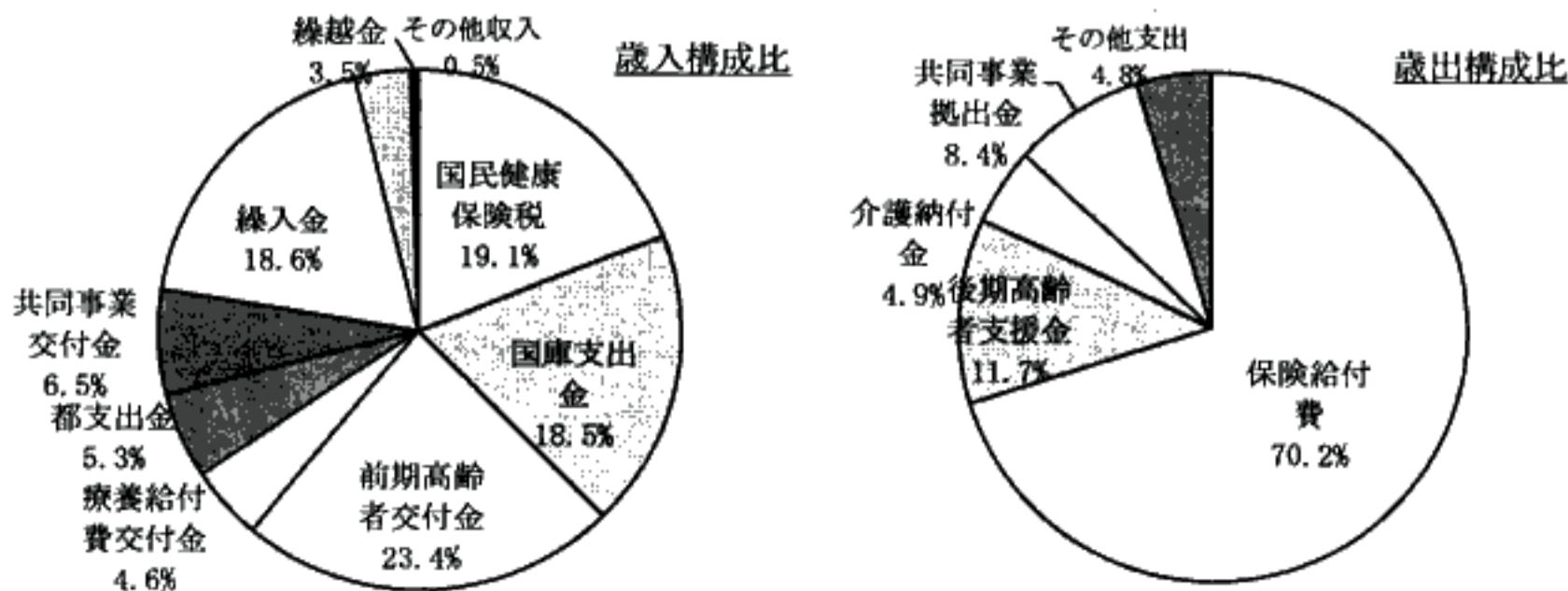
取得届	喪失届	氏名変更届	世帯変更届	住所変更届	世帯主変更届	計
645	471	27	16	23	46	1,228

(2) 経理状況

① 歳入

(単位: 円、%)

科 目	予算現額	収入済額	前年度 収入済額	前年度収入済額との比較		被保険者1人 当収入済額
				増減額	増減率	
1 保険税	327,023,000	338,018,681	347,457,597	△ 9,438,916	△ 2.7	64,693
一般被保険者分	301,080,000	308,655,660	310,797,302	△ 2,141,642	△ 0.7	
退職被保険者等分	25,943,000	29,363,021	36,660,295	△ 7,297,274	△ 19.9	
2 国庫支出金	326,705,000	327,055,291	315,017,776	12,037,515	3.8	62,594
療養給付費等負担金	302,618,000	302,618,847	291,557,643	11,061,204	3.8	
高額共同事業負担金	6,072,000	6,182,373	6,564,408	△ 382,035	△ 5.8	
特定健診等負担金	2,023,000	1,860,000	1,698,000	162,000	9.5	
普通調整交付金	9,761,000	10,163,000	13,379,000	△ 3,216,000	△ 24.0	
特別調整交付金	5,471,000	5,471,000	0	5,471,000	皆増	
その他国庫補助金	760,000	760,071	1,818,725	△ 1,058,654	△ 58.2	
3 療養給付費交付金	79,096,000	81,769,126	182,772,000	△ 101,002,874	△ 55.3	15,650
4 前期高齢者交付金	414,108,000	414,108,854	447,120,745	△ 33,011,891	△ 7.4	79,255
5 都支出金	94,065,000	94,105,933	82,700,054	11,405,879	13.8	18,011
都負担金	8,205,000	8,245,373	8,110,408	134,965	1.7	
都補助金	85,860,000	85,860,560	74,589,646	11,270,914	15.1	
6 連合会支出金	600,000	600,000	379,100	220,900	58.3	115
7 共同事業交付金	111,456,000	115,050,668	172,205,141	△ 57,154,473	△ 33.2	22,019
8 財産収入	31,000	31,065	2,355	28,710	1,219.1	6
9 繰入金	328,842,000	328,841,473	235,199,381	93,642,092	39.8	62,936
一般会計	保険基盤安定	21,865,000	21,866,473	15,818,381	6,048,092	38.2
	職員給与費等	5,672,000	5,672,000	8,744,000	△ 3,072,000	△ 35.1
	出産育児一時金等	7,560,000	7,560,000	5,986,000	1,574,000	26.3
	財政安定化	5,968,000	5,968,000	6,857,000	△ 889,000	△ 13.0
	その他	284,777,000	284,775,000	194,794,000	89,981,000	46.2
基金繰入金	3,000,000	3,000,000	3,000,000	0	—	574
10 繰越金	61,369,000	61,369,160	19,317,106	42,052,054	217.7	11,745
11 諸収入	7,471,000	7,573,868	1,713,993	5,859,875	341.9	1,450
歳入合計	1,750,766,000	1,768,524,119	1,803,885,248	△ 35,361,129	△ 2.0	338,474



(2) 歳出

(単位：円、%)

科 目	予算現額	支出済額	前年度 支出済額	前年度支出済額との比較		被保険者1人 当支出済額
				増減額	増減率	
1 総務費	14,623,000	13,979,850	10,910,932	3,068,918	28.1	2,675
2 保険給付費	1,234,054,000	1,212,668,412	1,151,228,701	61,439,711	5.3	
一般被保険者分	1,145,109,000	1,123,725,470	1,042,976,393	80,749,077	7.7	232,090
療養給付費	1,009,909,000	989,679,970	923,820,333	65,859,637	7.1	
療養費	9,174,000	9,167,321	9,823,581	△ 656,260	△ 6.7	
高額療養費	108,688,000	107,668,719	98,052,006	9,616,713	9.8	
出産育児諸費	14,288,000	14,287,140	8,731,890	5,555,250	63.6	
葬祭諸費	2,150,000	2,050,000	1,700,000	350,000	20.6	
その他	900,000	872,320	848,583	23,737	2.8	
退職被保険者等	83,593,000	83,591,942	103,261,693	△ 19,669,751	△ 19.0	
療養給付費	74,363,000	74,362,849	88,888,780	△ 14,525,931	△ 16.3	
療養費	759,000	758,154	937,962	△ 179,808	△ 19.2	
高額療養費	8,471,000	8,470,939	13,434,951	△ 4,964,012	△ 36.9	
審査支払手数料	5,352,000	5,351,000	4,990,615	360,385	7.2	
3 後期高齢者支援金等	202,812,000	202,811,477	204,633,157	△ 1,821,680	△ 0.9	38,816
4 前期高齢者納付金等	359,000	347,307	581,852	△ 234,545	△ 40.3	66
5 老人保健拠出金	5,945,000	5,939,447	809,798	5,129,649	633.4	1,137
6 介護納付金	84,690,000	84,689,856	80,496,392	4,193,464	5.2	16,209
7 共同事業拠出金	144,709,000	144,660,353	160,568,007	△ 15,907,654	△ 9.9	27,686
8 保健事業費	13,093,000	12,795,333	10,679,587	2,115,746	19.8	2,449
9 基金積立金	3,903,000	3,902,065	43,873,355	△ 39,971,290	△ 91.1	747
10 公債費	0	0	0	0	—	0
11 諸支出金	45,719,000	45,679,606	78,734,307	△ 33,054,701	△ 42.0	8,742
12 予備費	859,000					
前年度繰上充用金	0	0	0	0	—	0
歳出合計	1,750,766,000	1,727,473,706	1,742,516,088	△ 15,042,382	△ 0.9	330,617
收支差引額(収入済額－支出済額)		41,050,413	61,369,160	△ 20,318,747	△ 33.1	7,857
国民健康保険財政調整基金残高		47,659,100	46,757,035	902,065	1.9	9,121

(3) 保険税賦課徴収について

行政事務報告書 稅務課住民税係 5. 国民健康保険税 で掲載

(4) 保険給付について (22年度事業年報 報告数値)

*各項目の金額は、第三者納付金・返納金等を控除しているため、決算額と一致しない場合がある。

① 一般被保険者分

ア 療養諸費用額負担区分

区分	件数 (件)	費用額 (円)	保険者負担額 (円)	一部負担金 (円)	他法負担分 (円)
療養の給付	70,316	1,353,912,693	984,813,260	321,513,172	47,586,261
食事療養・生活療養(再掲)	965	27,233,270	17,811,510	10,248,200	△ 826,440
療養費	1,379	12,323,876	8,901,075	3,159,056	263,745
診療費	50	542,870	384,206	156,897	1,767
補装具	36	1,236,322	912,629	282,035	41,658
その他	1,293	10,544,684	7,604,240	2,720,124	220,320
計	71,695	1,366,236,569	993,714,335	324,672,228	47,850,006

イ 療養諸費の前年度比較

区分	費用額 (円) 対前年比 (%)	保険者負担分 (円) 対前年比 (%)	被保険者一人当たり額 (円)		
			費用額 対前年比 (%)	保険者負担額 対前年比 (%)	
療養の給付	1,353,912,693 6.3	984,813,260 6.6	276,478 3.7	201,105 3.9	
療養費等	12,323,876 △ 7.7	8,901,075 △ 6.6	2,517 △ 10.0	1,818 △ 9.0	
計	1,366,236,569 6.2	993,714,335 6.5	278,995 3.5	202,923 3.8	

ウ 高額療養費

区分	合算分		単独分			他法併用分	合計
	多数該当	その他	多数該当	入院	その他		
件数 (件)	209	156	121	496	385	336	1,703
高額療養費 (円)	12,227,100	2,155,898	7,443,932	54,709,752	22,019,418	9,081,362	107,637,462

エ 高額介護合算療養費

件数 (件)	3
高額介護合算療養費 (円)	31,257

② 退職被保険者等分

ア 療養諸費用額負担区分

区分	件数 (件)	費用額 (円)	保険者負担額 (円)	一部負担金 (円)	他法負担分 (円)
療養の給付	5,350	106,374,180	74,362,849	31,836,480	174,851
食事療養(再掲)	78	2,518,460	1,665,720	852,740	0
療養費	103	1,083,116	758,154	324,962	0
診療費	1	2,930	2,051	879	0
補装具	4	125,550	87,884	37,666	0
その他	98	954,636	668,219	286,417	0
計	5,453	107,457,296	75,121,003	32,161,442	174,851

イ 療養諸費の前年度比較

区分	費用額 (円) 対前年比 (%)	保険者負担分 (円) 対前年比 (%)	被保険者一人当たり額 (円)		
			費用額 対前年比 (%)	保険者負担額 対前年比 (%)	対前年比 (%)
療養の給付	106,374,180 △ 12.6	74,362,849 △ 16.3	324,312 △ 19.5	226,716 △ 23.0	
療養費等	1,083,116 △ 19.2	758,154 △ 19.2	3,302 △ 25.6	2,311 △ 25.6	
計	107,457,296 △ 12.7	75,121,003 △ 16.4	327,614 △ 19.6	229,027 △ 23.0	

ウ 高額療養費

区分	合算分		単独分			他法併用分	合計
	多数該当	その他	多数該当	入院	その他		
件数 (件)	21	1	19	32	4	0	77
高額療養費 (円)	3,433,777	134,688	1,376,338	3,156,381	369,755	0	8,470,939

③ 出産育児一時金、葬祭費、結核・精神医療給付金

区分	出産育児一時金	葬祭費	結核・精神医療給付金	合計
件数 (件)	33	41	801	875
金額 (円)	13,860,000	2,050,000	872,320	16,782,320

*出産育児一時金 1件 420千円、 葬祭費 1件 50千円

(5) 診療報酬明細書（レセプト）の点検状況

診療報酬明細書 資格点検・内容点検総枚数	75,609枚
資格点検・内容点検による効果額	2,964千円

(6) 国民健康保険運営協議会

国民健康保険事業の健全かつ円滑な運営を図るため、町長の諮問機関として、国民健康保険法第11条の規定により設置されている。

① 運営協議会委員（定数9名）

被保険者を代表する委員、保険医・薬剤師を代表する委員、公益を代表する委員の各3名で構成され、国民健康保険の事業運営等の町長の諮問機関として設置されている。

② 開催回数

回数	開 催 日	内 容
1	平成23年2月24日	議題 (1) 日の出町国民健康保険の運営状況について 国民健康保険税の推移 (2) 日の出町国民健康保険条例の一部改定について 出産育児一時金の支給額 (3) 日の出町国民健康保険税条例の一部改正について 国民健康保険税賦課限度額の改正

(7) 健康保険事業

① 在宅保健師による国保健康づくり活動支援事業

国民健康保険者の健康増進のため、事業を開催し健康推進を図った。

ア 「国営武蔵丘陵森林公園 健康づくりウォーキング」

期日…平成22年10月25日 参加者数…50名

イ 「紅葉の昭和記念公園ぐるーり 一万歩 健康づくりウォーキング」

期日…平成22年11月29日 参加者数…50名

ウ 「調理教室 油の学習」～チキンカレー・さっぱり福神漬け～

期日…平成22年12月1日 参加者数…15名

エ 「調理教室 油の学習～手づくりマヨネーズ・ポテトサラダ・豚肉の茸巻き焼き～

期日…平成23年1月12日 参加者数…15名

② 温泉施設利用助成事業

国民健康保険加入者の外出機会の促進と健康増進に資するため、「生涯青春の湯 つるつる温泉」の利用券を被保険者に配布。

種 別	件 数	助成額	1 件当たり助成額
大 人	569件	170,700円	300円
小學生以下	16件	1,600円	100円
合 計	585件	172,300円	

2. 特定健康診査・特定保健指導

特定健康診査・特定保健指導は、「高齢者の医療の確保に関する法律」に基づき、国民健康保険の加入者の方々に対し行われ、メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)解消を主に、その発見や要因となっている生活習慣病を改善させるために実施。

(1) 特定健康診査

対象	健康診査方法及び期間	健 康 診 査 項 目
40歳から 64歳まで	集団健診 6月29日～7月8日 ¹ 公民館・保健センターにて集団受診	基本検査項目 <ul style="list-style-type: none"> ・問診 ・身体計測(身長・体重・BMI・腹囲・内臓脂肪面積) ・血圧(収縮期血圧・拡張期血圧) ・脂質(中性脂肪・HDLコレステロール・LDLコレステロール) ・肝機能(GOT・GPT・γ-GTP) ・血糖(空腹時血糖・隨時血糖・HbA1c) ・尿(尿糖・尿蛋白)
65歳から 74歳まで	個別健診 6月1日～7月31日 ² 町内6ヶ所の医療機関にて個別受診	詳細検査項目 <ul style="list-style-type: none"> ・貧血検査(ヘマトクリット・血色素量・赤血球) ・心電図 ・眼底検査(片眼) <p>※詳細検査項目は医師が必要と認めた者追加健診 <ul style="list-style-type: none"> ・血清クレアチニン・尿酸 </p>

特定健康診査受信者数 (40～74歳までの国民健康保険加入者)	健診対象者	受診者	受診率
	3,540人	1,467人	41.4% (+0.1%)

() 内前年度比較

実施計画目標値	対象者	受診者	受診率
	3,576人	1,967人	55.0%

(2) 特定保健指導

特定健康診査の結果、二つの支援を下記のとおり実施して健康指導を推進した。

①動機付け支援…メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）予備軍

最初に約40分間の面談を一回行い、生活習慣のどこに問題があるかを探し、行動目標を持たせ、自らの責任でメタボリックシンドロームにならないよう指導を実施。

②積極的支援…メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）

6ヶ月のコースで、約40分間の初会面談と途中面談を行い、支援電話を2回、支援通知を4回発送し、メタボリックシンドロームを解消し、糖尿病や心筋梗塞等の病気の予防を目指した指導を実施。

健診業務委託業者：有限会社 エム・アイ・センター

健診結果

	指導の種別	要指導者数	保険指導受診目標数	保健指導受診者
22 年度	積極的支援	35人	31人	4人
	動機付け支援	152人	119人	39人
21 年度	積極的支援	39人	41人	7人
	動機付け支援	142人	72人	7人

(3) 健康づくり活動支援事業

- ① 生活習慣病予防のための管理栄養士による「健康料理教室」の開催
- ② 生活習慣病予防のための健康運動指導士による「健康づくり教室」の開催
- ③ 要指導、要観察、要医療の方を対象とした「健康体操教室」の開催

3. 国民年金

①被保険者数

種 別		本年度末現在	前年度末現在
第1号	強制加入被保険者 A	2, 652人	2, 656人
	任意加入保険者 B	38人	38人
第3号被保険者 C		1, 071人	1, 137人
計 (A+B+C)		3, 761人	3, 831人

②被保険者異動状況 ※日の出町町民課で受付して経由した件数

資格取得	転 入	転 出	資格喪失
658人	212人	152人	795人

③被保険者関係届書受付状況

種 別	件数	種 別	件数
第1号被保険者取得	315	資 格 喪 失	9
任意加入者取得	0	資 格 関 係 記 錄	10
種 別 変 更	88	付 加 保 険 料	58
氏 名 変 更	34	居 所 未 登 録 者	0
住所変更(町内)	44	転 出 予 定 者	0
住所変更(町外)	169	合 計	727

④受給権者数

種 別	件 数	年 金 額
老齢給付	老齢基礎年金	3,503 2,458,587,100円
	老 齢 年 金	316 161,718,300円
	通算老齢年金	142 30,638,700円
障害給付	障害基礎年金	360 322,427,300円
	障 害 年 金	15 13,465,500円
遺族給付	遺族基礎年金	18 12,695,800円
	寡 婦 年 金	2 916,300円
合 計		4,356 3,000,449,000円

⑤ 給付請求関係受付状況

届出種別	件数	届出種別	件数
資格取得(届)	247	附加保険料(辞退)	0
資格取得(申出)	0	居所未登録者報告	0
種別変更	86	居所未登録者住所判明	0
氏名変更	29	転出予定報告	0
生年月日訂正	0	転出予定取消	0
性別訂正	0	資格取得報告書	66
住所変更(同一市町村内)	168	国民年金被保険者転入事実調査票	0
住所変更(同一市町村外)	21	国民年金保険料免除申請書	127
資格喪失(届)	8	国民年金保険料学生納付特例申請書	136
資格喪失(申出)	0	国民年金保険料免除理由該当・消滅届	11
資格関係記録(訂正)	2	年金手帳再交付申請書	13
資格関係記録(追加)	8	20歳到達予定適用対象者一覧表	0
資格関係記録(取消)	0	基礎年金番号重複取消届(報告書)	0
附加保険料(申出)	50	総合計	972

届出種別	件数	届出種別	件数		
新法	老齢基礎年金裁定請求書	2	その他	死亡一時金裁定請求書	0
	障害基礎年金裁定請求書	0		特別一時金裁定請求書	0
	遺族基礎年金裁定請求書	0		国民年金受給権者現況届(診断書添付)	3
	寡婦年金裁定請求書	0		国民年金/厚生年金保険年金受給選択申出書様式20	0
	国民年金/厚生年金保険未支給年金/保険給付請求	42		総合計	49
	国民年金/厚生年金保険年金受給者死亡届	2			
	障害給付額改定請求書	0			
旧法	国民年金 老齢年金裁定請求書	0			
	国民年金 通算老齢年金裁定請求書	0			
	旧法()年金裁定請求書	0			
	国民年金 未支給老齢・通算老齢年金支給請求書	0			
	国民年金 老齢・通算老齢年金受給権者死亡届	0			
	国民年金未支給()年金支給請求書	0			
	国民年金()年金受給権者死亡届	0			

III 後期高齢者医療係

1. 後期高齢者医療

後期高齢者医療制度は、高齢社会が進み医療制度の将来にわたる維持のために平成20年度から制度施行されました。

平成22年度日の出町後期高齢者医療特別会計決算は、歳入合計292,162,231円、歳出合計288,080,835円、収支差引残額4,081,396円、対前年比では歳入27.9%増、歳出27.8%増となりました。

後期高齢者医療制度の運営は、「東京都後期高齢者医療広域連合」が主体となり、町が行う事務は、保険料の徴収、各種申請の受付等で、医療の給付、保険料の決定等は広域連合が行っています。

(1) 被保険者数

区分	75歳以上	障害認定者	合計
前年度末	1,916人	19人	1,935人
今年度末	1,972人	14人	1,986人
増減	56人	△5人	51人

(2) 負担区分割合の状況

計	3割負担	1割負担	一般(再掲)	低Ⅱ(再掲)	低Ⅰ(再掲)
1,986人	123人	1,863人	1,105人	251人	507人

(3) 後期高齢者保険料

① 保険料額

保険料額合計	賦課対象者数	1人当たり 保険料額	保険料限度額	限度額 超過者
106,871,300円	2,201人	48,556円	500,000円	24人

② 保険料率

所得割率	均等割額
6.68%	35,142円

③ 減免対象

減免者数	減免金額
0人	0円

④ 保険料軽減額

内訳	均等割軽減				
	9割	8.5割	5割	2割	被扶養者
対象者数	574人	241人	28人	128人	218人
軽減額	18,154,472円	7,198,911円	491,988円	899,712円	6,894,904円

内訳	所得割軽減		
	全額軽減	7.5割	5割
対象者数	51人	17人	104人
軽減額	230,600円	124,700円	1,170,300円

⑤ 徴収実績

ア 現年度分

(平成23年5月31日現在)

区分	予算額	調定額	収入済額	収納率
特別徴収分	71,235,000円	71,139,200円	71,139,200円	100.0%
普通徴収分	33,397,000円	35,732,100円	34,992,400円	97.9%
計	104,632,000円	106,871,300円	106,131,600円	99.3%

区分	還付未済額	不能欠損	未収入額
特別徴収分	261,800円	—	0円
普通徴収分	27,800円	—	739,700円
計	289,600円	—	739,700円

イ 滞納繰越分

(平成23年5月31日現在)

区分	予算額	調定額	収入済額	収納率
普通徴収分	476,000円	122,200円	90,100円	73.7%

区分	還付未済額	不能欠損	未収入額
普通徴収分	—	8,100円	24,000円

(4) 広域連合分賦金

内訳	負担額	内容
療養給付費負担金	118,019,297円	療養給付費の1/12
保険料等負担金	104,631,502円	保険料徴収相当額
保険基盤安定負担金	23,189,587円	低所得者・被扶養者軽減相当額
広域連合事務費負担金	6,152,170円	広域連合の事務に要する経費
保険料軽減措置負担金	13,674,068円	葬祭費・都独自軽減等に要する経費
保険料負担金(過年度分)	1,883,014円	前年度保険料実績に基づく差額分

(5) 保健事業

① 健康診査

対象者数	受診者数	受診率
1, 878人	456人	24.3%

② 健康増進事業

ア 健康づくりウォーキング

健康長寿を願って、高齢者のための健康づくりウォーキングを実施。

- ・事業名：「八ヶ岳と広大な草原の自然美を観察できる健康づくりウォーキング」
- ・実施日：平成22年10月15日（金）
- ・実施場所：山梨県北杜市
「清里高原」
- ・参加者：35人

イ エイジングケアー講座22

高齢者が心身ともに健やか、和やかでいられるよう、各種講座を実施。

- ・実施場所：保健センター2階

月 日	講座名	講 師	参 加 人 数
11月 5日	笑う、話す、噛む「頸関節のお蔭」	保健師	17人
11月 19日	継続は力なり「脳トレーニング」	健康運動指導士	18人
12月 6日	目の健康を守る「発芽玄米ジュース」	栄養士	22人
12月 20日	アロマセラピーでリラックス	アロマセラピスト	20人
1月 25日	細胞を若返らせる「呼吸法」	保健師	20人

ウ 温泉施設利用助成事業

高齢者の外出機会、家族、友人などの交流機会の促進と健康増進のため、「生涯青春の湯 つるつる温泉」の利用助成券を被保険者に配布。

件数	助成額	1件当たり金額
148件	44,400円	300円

(6) 葬祭費

件数	給付額	1件当たり金額
176件	8,800,000円	50,000円

うち介護保険法第13条の規定による住所地特例者 79件

2. 長寿化対策事業

これまでの高齢者のご苦労に報いるとともに、今後ともますます健やかで地域社会の一員として活躍され、暮らしていただくこと、そして高齢者から次代を担う若者に、町のよき伝統、風習を受け継ぐため、日の出町お年寄りにやさしい福祉基本条例が制定され、その基本条例の規定に基づき、高齢者に対し、保険適用内の医療費を助成し、高齢者の保健の向上に寄与するとともに、高齢者福祉の増進を図ることを目的として平成21年4月から実施しました。

(1) 医療費助成対象者数（高齢者医療証交付数）（平成23年3月31日現在）

後期高齢者医療被保険者数	1,986人（65歳以上14人を含む）
医療費助成対象者数	1,690人
うち医療証交付者数	1,673人

(2) 医療費助成額

申請件数	医療費助成額	高額療養費受入額	差引(実質助成額)
7,601件	87,416,306円	8,383,180円	79,033,126円

3. がん医療助成事業

がん患者及びその家族の日常生活に多大な影響を及ぼしている状況において、がん医療費の助成を行うことにより、経済的不安の軽減を図り、医療に専念し、早期社会復帰を図れるよう支援することを目的として平成22年12月から実施しました。

(1) がん助成対象者数（認定証交付数）（平成23年3月31日現在）

がん助成認定者数	102人
うち資格喪失者数	7人（75歳到達者等）

(2) がん医療費助成額

申請件数	がん医療費助成額
111件	2,349,881円

※申請件数は診療月ごと

4. 老人保健

高齢社会が進み医療制度の将来にわたる維持のために、平成20年度から新たに後期高齢者医療制度が施行され、老人保健事業は、平成20年3月診療分までの処理をもって終了しました。

平成22年度日の出町老人保健特別会計決算は、歳入合計61,412円、歳出合計61,412円、収支差引残額0円、対前年比では歳入99.4%減、歳出99.4%減と大幅に減り、「健康保険法等の一部を改正する法律」により、老人保健特別会計は、平成22年度まで設置することとされているため、本年をもって日の出町老人保健特別会計は廃止いたしました。

(1) 受給者等の状況

① 老人保健受給対象者（平成20年3月末現在）

総 数	75歳以上	65歳以上75歳未満で障害認定者	一定以上所得者
1,480人	1,456人	24人	117人

(保険別受給者内訳)

種 別	国 民 健 康 保 險		社 会 保 險		
	日の出町	国保組合	政府管掌	健保組合	共済組合
人 数	1,223人	31人	79人	89人	58人
割 合	82.7%	2.1%	5.3%	6.0%	3.9%

② 老人保健費用負担区分

(単位：件、円)

区 分	件 数	老人医療費	老人保健負担額	本人負担額
現物給付（国保分）	0	0	0	0
現物給付（社保分）	0	0	0	0
現金支給	0	0	0	0
高額医療費	0	0	0	0
合 計	0	0	0	0

(2) 経理状況

歳入

(単位：円、%)

区分	平成22年度 決算額	割合	平成21年度 決算額	割合	対前年比
1. 支払基金交付金	35	0.1	3,000	0.0	△98.8
2. 国庫支出金	2,774	4.5	0	—	—
3. 都支出金	693	1.1	0	—	—
4. 繰入金	0	—	200,000	1.8	△100.0
5. 繰越金	56,552	92.1	10,796,137	98.0	△99.5
6. 諸収入	1,358	2.2	22,014	0.2	△93.8
合計	61,412	100.0	11,021,151	100.0	△99.4

歳出

(単位：円、%)

区分	平成22年度 決算額	割合	平成21年度 決算額	割合	対前年比
1. 医療諸費	0	—	23,759	0.2	△100.0
2. 諸支出金	61,412	100.0	10,940,840	99.8	△99.4
3. 予備費	0	—	0	—	—
合計	61,412	100.0	10,964,599	100.0	△99.4

子 育 て 福 祉 課

I 子育て支援係

1. 保育所

(1) 保育所の入所状況

保育園名	区分	定員	延入所人員	月平均人員
町内保育園	4園	430人	5,214人	434.5人
管外委託保育園	16園	—	308人	25.6人
合計	20園	430人	5,522人	460.1人

(2) 運営費等の支払状況

(単位:円)

区分 園名	運営費	国・都補助事業	町補助事業等	計
町内保育園計	351,115,240	189,504,410	55,922,900	596,542,550
管外委託保育園	19,968,410	4,469,060	476,340	24,913,810
管外委託公立分	1,823,910	249,770	0	2,073,680
合計	372,907,560	194,223,240	56,399,240	623,530,040

(3) 保育料の徴収の状況

(単位:円)

調定期額	徴収済額	未収入額	未収入額内訳
77,550,260	76,576,690	973,570	現年度分 392,150 過年度分 581,420

(4) 財源内訳

	負担区分	負担額(円)	負担割合
運営費	運営費国庫負担額	110,326,165	29.58 %
	運営費都負担額	55,163,082	14.79 %
	運営費町負担額	55,806,953	14.97 %
	保育料	76,586,290	20.54 %
	国基準保育料との差額	75,025,070	20.12 %
	小計	372,907,560	100.00 %
国・都補助事業	国・都補助金等	150,434,670	77.45 %
	町負担額	43,788,570	22.55 %
	小計	194,223,240	100.00 %
町補助事業	町負担額	56,399,240	100.00 %
	小計	56,399,240	100.00 %
	合計	623,530,040	

(5) 負担内訳

負 担 区 分	負 担 額 (円)	負 担 割 合
国 庫 負 担 額	110,326,165	17.70 %
都 負 担 額	205,597,752	32.97 %
町 負 担 額	231,019,833	37.05 %
保 護 者 負 担 額	76,586,290	12.28 %
合 計	623,530,040	100.00 %

(6) 認可外保育施設の入所状況

施 設 名	延人員(人)	支 出 額 (円)	都 補 助 金(円)
認 証 保 育 所	96	8,034,760	4,017,000
合 計	96	8,034,760	4,017,000

(7) 一時預かり保育事業

区 分	延べ利用児童数	補助額(円)	うち都補助金等(円)
4 時間未満	135 人		
4 時間以上	94 人	484,500	169,000

(8) 臨床心理士の保育所巡回

臨床心理士が保育所を巡回し、児童に関する相談に応じるとともに、保護者・保育者に対し今後の養育・保育に関する支援を行った。

計 19 回の巡回・指導及び計 2 回の学校教育課指導・学務係（教育相談室）との意見交換会を行った。

臨床心理士賃金 590,000 円（子育て推進交付金充当額 590,000 円）

(9) 保育所緊急整備事業補助金

待機児童解消のための保育所の整備や老朽施設の改築による保育環境整備に要する費用に関し補助を行った。

施 設 名	補助額(円)	財源内訳(円)			備 考
		都基金	都補助	町	
さくらぎ保育園	183,649,000	139,923,000	26,235,000	17,491,000	22年出来高90%
宝光保育園	197,514,000	150,487,000	28,215,000	18,812,000	22年出来高95%
合 計	381,163,000	290,410,000	54,450,000	36,303,000	

2. 児童手当・児童育成手当・子ども手当・児童扶養手当

(1) 児童手当支払集計表

(平成 22 年 2・3 月分)

	月額	平成 22 年度 支払額	財源内訳		
			国庫負担金	都負担金	一般財源
児童手当	被用者	10,000	延人数	498	
			金額	4,980,000	
	小計		金額	4,980,000	3,984,000 498,000 498,000
	非被用者	10,000	延人数	216	
			金額	2,160,000	
	小計		金額	2,160,000	720,000 720,000 720,000
	特例給付	10,000	延人数	17	
			金額	170,000	
	小計		金額	170,000	170,000 0 0
	被用者小学校修了前特例給付	5,000	延人数	1,288	
			金額	6,440,000	
		10,000	延人数	129	
			金額	1,290,000	
	小計		金額	7,730,000	2,576,666 2,576,666 2,576,667
	非被用者小学校修了前特例給付	5,000	延人数	505	
			金額	2,525,000	
		10,000	延人数	100	
			金額	1,000,000	
	小計		金額	3,525,000	1,175,000 1,175,000 1,175,000
	合計		延人数	2,753	
			金額	18,565,000	8,625,666 4,969,666 4,969,668

(注) 3 才未満については一律 10,000 円を支給。3 才以上については 1 子目、2 子目の児童に対し月額 5,000 円、3 子目以降の児童に關し月額 10,000 円を支給。

(2) 児童育成手当支払集計表

	育成手当	障害手当	合計	平成 22 年度	財源内訳
				支 払 額	都負担金
児童育成手当	育成手当	人数	2,656	38,429,000	
		金額	35,856,000		
	障害手当	人数	166	× 10／10 =	
		金額	2,573,000		38,429,000
	合計	人数	2,822		
		金額	38,429,000	38,429,000	

(注) 育成手当の支給額は 1 人につき月額 13,500 円。

障害手当の支給額は 1 人につき月額 15,500 円。

(3) 子ども手当支払集計表

(平成 22 年 4 月～平成 23 年 1 月分)

	月額	平成 22 年度 支払額	財 源 内 訳			
			国庫負担金	都負担金	一般財源	
子 ど も 手 当	被用者	13,000	延人数	2,873		
			金額	37,349,000		
	小 計		金額	37,349,000	31,559,000 2,869,000 2,921,000	
	非被用者	13,000	延人数	1,148		
			金額	14,924,000		
	小 計		金額	14,924,000	7,296,000 3,840,000 3,788,000	
	被用者小学校 修了前 特例給付	13,000	延人数	7,060		
			金額	91,780,000		
			延人数	863		
			金額	11,219,000		
	小 計		金額	102,999,000	73,673,666 14,636,667 14,688,667	
	非被用者小学 校修了前 特例給付	13,000	延人数	2,808		
			金額	36,504,000		
			延人数	482		
			金額	6,266,000		
	小 計		金額	42,770,000	30,235,332 6,293,334 6,241,334	
	小学校修了後 中学校終了前	13,000	延人数	3,282		
			金額	42,666,000		
	小 計		金額	42,666,000	41,964,000 0 702,000	
	合 計		延人数	18,516		
			金額	240,708,000	184,727,998 27,639,000 28,341,002	

(4) 児童扶養手当受給者状況 (平成 23 年 3 月 31 日現在)

(単位：人)

	支給対象者
全部支給	46
一部支給	50
計	96
支給停止	27

(注) 認定及び支払は都道府県で行い町は進達事務のみ行う。

3. こども医療費助成制度

(1) こども医療証交付者異動状況

(単位:人)

	本年度末 現 在 数	前年度末 現 在 数	増(△)減
① 対象者数	998	932	66
② 対象者数	1,113	1,092	21
合 計	2,111	2,024	87

(2) 医療助成費等の支払状況

(単位:円)

医 療 助 成 費				
	国 保 分	社 保 分	現金給付等	合 計
① 医療費	7,706,299	20,549,084	724,009	28,979,392
② 医療費	5,333,496	20,240,667	732,487	26,306,650
合 計	13,039,795	40,789,751	1,456,496	55,286,042

(単位:円)

審 査 支 払 委 託 料				
	国 保 分	社 保 分	高額療養費分	合 計
① 委託料	333,845	1,165,302	19,725	1,518,872
② 委託料	188,362	921,691	11,094	1,121,147
合 計	522,207	2,086,993	30,819	2,640,019

4. ひとり親家庭医療費助成制度

(1) (親) 医療証交付者異動状況

	本年度末 現在数	前年度末 現在数	増(△)減
対象世帯数	102	95	7
対象者数	170	157	13

(2) 医療助成費等の支払状況

(単位: 円)

医 療 助 成 費			
国 保 分	社 保 分	現金給付等	合 計
2,316,716	1,150,528	140,969	3,608,213

(単位: 円)

審 査 支 払 委 託 料			
国 保 分	社 保 分	高額療養費分	合 計
70,678	48,254	4,157	123,089

5. 児童館

児童の健全な育成を図ると伴に健康を増進し情操を豊かにすることを目的とし児童館を運営する。

(1) 平成22年度児童館利用人員報告

(単位:人)

区分	幼児	小学校生						中学生	保護者等	合計
		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生			
年間延べ人員	710	64	260	645	403	1,500	1,783	28	687	6,080

年間開館日数 293日

1日平均利用人数 20.8人

1月平均利用人数 506.7人

(2) 児童館行事状況

設置目的に従い各行事等を計画的に実施した結果、下記のとおりの参加人員となる。

① 総合行事

行 事 名	回 数	延参加人員	対 象
子ども祭り	1	178	乳幼児以上
映画のつどい	1	40	〃
クリスマス会	1	103	〃
児童館巡回事業	1	79	〃
遊びの教室	3	43	小学生以上

② 定例行事

行 事 名	回 数	延参加人員	対 象
手づくりの日	31	185	小学生以上

③ 一般行事

行 事 名	回 数	延参加人員	対 象
ぬりえコンテスト	2	212	乳幼児以上
幼児人形劇	1	33	〃
人形劇	1	42	小学生以上
おはなし会	5	95	乳幼児以上

④ 子育て講座

行 事 名	回 数	延参加人員	対 象
生活のリズム	1	29	乳幼児のいる保護者
親子リトミック	1	46	乳幼児のいる保護者
応急救護	1	33	乳幼児のいる保護者

⑤ サークル活動

行 事 名	回 数	延参加人員	対 象
親子サークル(わくわく)	34	979	乳幼児と保護者

(3) ボランティアの受入状況

おはなし会、人形劇については、ボランティアの方が行っている。また、夏体験ボランティアを7月27日(火)から8月13日(金)までの間、受入を行う。

(4) 児童館事業等の啓発活動

① じどうかんだよりの発行

毎月じどうかんだよりを発行し、各小学校や他の施設へ配布する。他市町村の児童館へじどうかんだよりを郵送し、情報交換を行っている。(年12回)

② 広報日の出への児童館事業等の掲載

毎月広報日の出へ児童館事業等を掲載し、住民の方へ事業内容等を紹介している。

③ ポスター掲示

各事業のポスターを作成し、各施設へ掲示する。

④ パンフレット発行

各事業のパンフレットを発行し、各施設へ配布する。

⑤ じどうかん祭りポスター掲示

子ども達が作成したポスターを各施設に掲示する。(25か所)

(5) 志茂町児童館管理関係

① 志茂町児童館園庭漏水修理工事

ア 契約金額 224,595円

イ 工事内容 児童館水道管バルブが老朽化により腐食し、漏水したため修繕工事を行う。

6. 学童クラブ

保護者の適切な監護が受けられない小学校4年生までの児童の安全確保及び健全育成を目的とし学童クラブを運営する。

なお、定員を超える申請者があったが、申請児童全員入所とし、待機児童なしとした。

(1) 平成22年度学童クラブ児童延出席数及び登録児童数 (単位:人)

区分	本宿学童クラブ		志茂町学童クラブ		大久野学童クラブ		計		開所 日数
	登録 児童数	延出席 児童数	登録 児童数	延出席 児童数	登録 児童数	延出席 児童数	登録 児童数	延出席 児童数	
4月	53	919	66	1,107	45	780	164	2,806	25
5月	54	756	67	742	46	709	167	2,407	23
6月	54	947	66	1,182	45	864	165	2,993	26
7月	51	823	66	1,046	45	800	162	2,669	26
8月	51	650	64	704	45	536	160	1,890	26
9月	50	797	62	1,023	44	693	156	2,513	23
10月	48	768	63	1,037	44	702	155	2,507	25
11月	47	730	63	1,004	42	705	152	2,439	24
12月	46	667	63	963	42	626	151	2,256	23
1月	44	612	63	914	42	526	149	2,052	23
2月	43	680	59	928	42	571	144	2,179	23
3月	44	644	63	889	42	516	149	2,049	26
合計		8,993		11,739		8,028		28,760	294

7. 子ども家庭支援センター

業務内容 0歳～18歳までの子どもとその家庭や支援を必要と認められる妊婦に関する相談（含：DV相談）に対し、関係機関と連携して情報の提供、サービスの提供などの支援を実施した。保健センターが開催した母子保健事業や保育（園児）に関する事業へ相談員を派遣し、要支援児童の観察と保護者や保育関係者の相談に対応した。

また、日の出町要保護児童対策地域協議会の調整機関として要保護児童等の支援活動を行なった。

主 要 業 務	区分	回数
	相談専用電話への相談（相談者、関係者の連絡を含む）	87回
	直接の相談（関係者の接触を含む）	185回
	立川児童相談所との協議	48回
	西多摩保健所、西多摩福祉事務所との協議	47回
	教育（保・小・中）機関との協議	57回
	関係機関とのケース検討会議	16回
	要保護児童対策地域協議会代表者及び実務者会議	4回
	関係機関との個別ケース検討会議	16回
	3か町村子ども家庭支援センター連絡会議	6回
	立川等児童相談所・子ども家庭支援センター連絡会議	2回
	職員研修、講習会	13回
	相談電話広告の広報日の出掲載	8回
	子ども家庭支援センターだよりの発行	5回

子育て事業及び相談員巡回活動

区分	場所	回数	観察又は参加者数(人)	
			児童	保護者
すくすく体操	保健センター	6回	72	75
よちよち体操	保健センター	7回	88	87
子育てサロン	保健センター	10回	136	125
巡回相談	町内認可保育所	37回	41	—
〃	児童館	18回	—	—
合計		78回	337	287

8. 次世代育成支援事業

(1) 会議等開催実績

- ・次世代育成支援対策協議会 1回開催 (2/15)
- ・子育てママさん百人会議 1回開催 (2/15)
- ・子育て支援懇談会 1回開催 (2/23)

(2) 次世代育成クーポンの交付

0～15歳（中学3年生まで）のこどもがいる世帯の保護者に、1児童あたり月1万円の次世代育成クーポンを年3期に分けて交付した。

平成22年度中の交付申請児童登録数	2,191名
交付を受けた児童数	2,173名
交付枚数	245,480枚
利用枚数	244,965枚
利用率	99.8%

(3) 出産助成金の支給

出産に要する経済的負担の軽減を図るため、1回の出産（多胎児出産含む）につき3万円の助成金を支給した。

申請件数	認定件数	助成金支給額
123件	120件	3,600,000円

(4) (仮称)ひので森林こども大久野公園整備事業

事業名	金額	備考
(仮称)ひので森林こども 大久野公園設計委託	2,835,000円	事業用地面積 1672.26m ²

(5) 東京都子ども家庭支援区市町村包括補助事業

地域の実情に応じた子育て支援に資する基盤の整備およびサービスの充実として、以下の事業を実施した。

(単位：円)

実施項目	箇所	支出額	補助金充当額
子ども家庭支援センター事業	1	11,778,436	2,983,000
保育所産休等代替職員費補助	1	263,190	229,000

II 地域支援係

1. 生活保護の状況

区分	前年度末	保護の開始	保護の廃止	年度末
世帯	92世帯	32世帯	29世帯	95世帯
人員	116人	40人	32人	124人

2. 障害者の状況（手帳所持者）

	1級,1度	2級,2度	3級,3度	4級	5,6級	計
身体障害者	185人	118人	76人	108人	61人	548人
知的障害者	7人	24人	40人	61人		132人
精神障害者	20人	53人	10人			83人

3. 心身障害者諸手当

① 重度心身障害者手当	・・・・・	19人
② 特別障害者手当	・・・・・	22人
③ 障害児福祉手当	・・・・・	7人
④ 特別児童扶養手当	・・・・・	19人

4. 心身障害者福祉手当支給状況

① 東京都手当支給分

支給対象者	・・・・・	172人
支給総額	・・・・・	31,542,500円

② 日の出町手当支給分

支給対象者	・・・・・	127人
支給総額	・・・・・	10,563,000円

5. 特殊疾病福祉手当支給状況

支給対象者	・・・・・	141人
支給総額	・・・・・	4,170,000円

6. 心身障害者医療費助成対象者数

・・・・・ 240人

7. 腎臓機能障害者交通費助成

支給対象者	・・・・・	32人
支給総額	・・・・・	2,286,000円

8. 身体障害者（児）補装具購入費助成事業

件数	・・・・・	72件
助成額	・・・・・	6,493,697円

9. 重度心身障害者（児）日常生活用具購入費助成事業

件数	・・・・・	93件
助成額	・・・・・	3,874,461円

10. 知的障害者デイサービス事業（町単）

1.1. 障害福祉サービス費

居家介護等

生活介護

短期入所

共同生活介護・援助

就労移行支援・継続支援 B

施設訓練等

12. 地域生活支援事業

日中一時支援

障害者移動支援事業

身体障害者福祉木一ム事業

13. 障害者交通費助成事業

対象人数 63人
助成額 439,510円

1 5.	小児慢性疾患医療費助成申請等取扱件数	1 2 件
1 6.	大気汚染健康障害者医療費助成申請等取扱件数	3 4 件
1 7.	原子爆弾被爆者援護等医療費助成申請等取扱件数	0 件
1 8.	小児精神病等医療費助成申請等取扱件数	0 件
1 9.	障害者自立支援医療費申請等取扱件数（精神通院）	2 3 6 件
2 0.	精神保健福祉手帳申請等取扱件数	4 7 件
2 1.	指定管理委託	

日の出町ユートピアサンホーム

委託先　　日の出町社会福祉協議会
 委託料　　3 7, 9 5 6, 0 0 0 円
 利用状況　在籍者数 1 8 人

日の出町ユートピアひまわりホーム

委託先　　日の出町社会福祉協議会
 委託料　　3 1, 8 9 8, 0 0 0 円
 利用状況　在籍者数 2 0 人

2 2. 日の出地域保健福祉計画策定委託

第4次日の出町長期総合計画に沿って、日の出町地域保健福祉計画を改定した。

受託者：株式会社ジャパンインターナショナル総合研究所

契約期間：平成22年10月16日～平成23年3月31日

契約金額：1, 6 5 9, 0 0 0 円

2 3. 日の出町民生・児童委員協議会

平成22年12月、全国一斉改選により約半数の13名が新たに民生・児童委員に委嘱されました。

協議会は民生・児童委員27名（地区担当25名、主任児童委員2名）で構成しており、月1回の定例会の他、各部会活動及び各関係機関との連絡調整を行うと共に、個々においては町民の様々な相談に対応した支援活動を行っています。また、町や社会福祉協議会の各種行事への協力・参加をしています。

※主な活動

- ・敬老福祉大会の後援及び敬老金、いきいき奨励金の配布
- ・救急医療情報キットの配布及び名簿の更新
- ・歳末助け合い運動募金の配布

いきいき健康課

I 高齢支援係

1. 老人クラブ助成事業

高齢者福祉の増進に資することを目的とし、東京都、町から補助金を受けて運営されている。

クラブ名	会員数	支 給 額	クラブ名	会員数	支 給 額
鹿の湯長寿会	48人	300,000円	わかばの会	89人	460,200円
耕雲長寿会	79人	442,200円	友和会	69人	424,200円
光明長寿会	41人	300,000円	明人会	68人	422,400円
三吉野永寿会	75人	435,000円	真寿会	61人	409,800円
悠友クラブ寿楽会	57人	402,600円	計	587人	3,596,400円
日の出町悠友クラブ連合会	587人				390,000円

※老人クラブ助成事業補助金対象・高齢社会対策包括補助事業補助金

2. 敬老福祉大会

平成22年9月11日、多年にわたり社会に尽くされた75歳以上の高齢者を平井中学校体育館に招待し、長寿を祝福した。また、70歳以上敬老金、生涯青春いきいき奨励金及び年齢表彰者に対して記念品を贈呈した。()内の数値は、商品券精算額

敬 老 金		生涯青春いきいき奨励金	
対象者	金 額 (商品券)	対象者	金 額 (商品券)
3,015人	30,150,000 (29,842,000)	2,398人	23,980,000 (23,702,000)

※高齢社会対策包括補助事業補助金(敬老金、いきいき奨励金等は除く)

表彰該当者数

最高年齢者	満 100 歳	満 90 歳	満 88 歳	満 80 歳
女 104 歳、男 101 歳	5人	74人	84人	111人

3. 高齢社会対策包括補助事業補助金関係事業

(1) 高齢者等温泉給湯サービス事業(温泉宅配事業)

事 業 費	高齢者等利用世帯数	一般世帯利用件数	費用徴収額
7,645,934円	29世帯及び3施設	実人員3名(述べ12件)	49,600円

※3施設(本宿老人福祉センター、大久野健康いきいきセンター、平井・生涯青春ふれあい総合福祉センター)

※80歳以上の高齢者の属する世帯、心身障害者福祉手当、児童育成手当などの各受給世帯は、無料。一般世帯は、有料。

(2) 老人福祉センターの指定管理(指定管理委託先、社会福祉協議会)

センター名	事業費	総利用者	入浴利用者	講座・事業等
大久野老人福祉センター	19,899,000 円	6,793 人	2,511 人	1,818 人
平井・生糸青春ふれあい総合福祉センター	37,641,000 円	19,002 人	9,780 人	2,137 人
本宿老人福祉センター	32,639,000 円	20,144 人	15,963 人	1,346 人

(3) 自立支援住宅改修給付事業

事業費	予防給付	浴槽等改修	流し改修	便器改修
1,212,255 円	0 件	4 件	0 件	1 件

4. 給食サービス事業

事業費	利用人員	延配食数
52,822 円	19 人	686 食

5. 介護用品等給付事業

事業費	利用件数	利用実人員
438,690 円	114 件	19 人

6. 理髪サービス事業

事業費	利用人員	利用回数
148,500 円	9 人	33 回

7. 寝具洗濯乾燥消毒サービス事業

事業費	利用人員	洗濯	乾燥
463,740 円	25 人	24 枚	92 件

8. 高齢者外出支援バス事業

事業費	事業実績 (単位 人)			
	路線名	利用人数	運行日数	日平均
9,708,734 円	大久野 1	8,121	243	33
	大久野 2	8,916	243	36
	平 井	13,227	243	54
	本 宿	14,002	243	57
	計	44,266	972	45

※ 高齢社会対策包括補助事業補助金

9. おでかけ支援ドリームカー事業

事業費	実利用者数	延利用者数
2,382,379 円	62 人	954 人

10. 老人福祉施設措置事業（養護老人ホーム）

実人員	延人員	支弁額	現年度分費用徴収額
4 人	37 人	5,612,587 円	435,900 円

11. 高齢者入院見舞金事業

延件数	支給額
17 件	260,000 円

※ 高齢社会対策包括補助事業補助金

12. 高齢者緊急通報システム事業

取付件数	撤去件数	3月末取付世帯	事業費
2 件	4 件	21 世帯	441,882 円

※ 高齢社会対策包括補助事業補助金

13. 高齢者火災安全システム（火災警報機）設置事業

取付件数	撤去件数	3月末取付世帯	事業費
2 件	1 件	3 世帯	164,640 円

※ 高齢社会対策包括補助事業補助金

14. ひとり暮らし高齢者セーフティーネット事業

町内に身寄りのいない75歳以上のひとり暮らし高齢者宅にライフ監視システム等の機器を設置することにより高齢者の見守りを行う。

設置件数	撤去件数	3月末設置件数	事業費
7 件	0 件	7 件	54,570 円

15. 在宅介護支援センター運営委託事業

包括支援センターと共に高齢者の在宅支援として、各種相談、住宅改修申請手続き等の代行や予防教室開催、地域の健康推進活動支援を町からの委託により実施した。

施設名	事業費	申請代行
日の出町在宅介護支援センター	850,000 円	17 件

16. 大久野健康いきいきセンター運営事業

転倒骨折予防教室による介護予防の取組みを始め、高齢者を始め地域住民の

健康づくりのための温泉入浴事業等各種取組みを行った。

(指定管理委託先、社会福祉協議会)

センター名	事業費	総利用者	入浴利用者	講座・事業等
大久野健康いきいきセンター	25,233,000円	9,210人	7,002人	2,208人

※ 高齢社会対策包括補助事業補助金

17. シルバー人材センター運営委託事業

事業名	事業費	内 容
シルバー人材センター 補助金	19,219,000円	日の出町シルバー人材センター 運営委託にかかる補助金

※ 都シルバー人材センター運営費補助金対象（補助対象経費×1/2）

18. 百歳万歳生涯青春・生涯現役敬老金の進呈

町内に 30 年以上住居を有する満 100 歳以上の町民に対し敬老の意を込めて、1 人あたり金百万円を進呈。

※ 22 年度該当者 1 名

19. 老人福祉施設における再生可能エネルギー活用・普及・啓発事業

設置場所 大久野健康いきいきセンター（大久野 696-1）

事業の概要

大久野健康いきいきセンター太陽熱利用機器、太陽光発電システム(15 kW)を設置し、CO₂等の温室効果ガスを削減し地球温暖化対策を推進するため、大久野小学校 4 年生対象（指導員 3 名含む）に環境教育を実施した。

事業名	総事業費	内 容
健康いきいきセンター 整備経費	34,366,410円	・設計、工事費 34,094,550円 ・報償費 40,000円 ・消耗品 207,460円 ・備品購入費 24,400円

II 介護保険係

1. 第1号被保険者数

区分	今年度末		前年度末		増減 (A)-(B)
	人数(A)	割合	人数(B)	割合	
総人口(外国人を含む)	16,542	100.00%	16,376	100.00%	166
第1号被保険者数	3,922	23.71%	3,831	23.39%	91
65歳以上74歳以下	2,348	14.19%	2,328	14.22%	20
75歳以上	1,574	9.52%	1,503	9.18%	71

2. 月別要介護・要支援認定申請件数

申請月	申請区分			合計
	新規	更新	区分変更	
4月	24	31	2	57
5月	13	32	5	50
6月	17	30	5	52
7月	17	45	3	65
8月	8	43	5	56
9月	16	45	10	71
10月	7	38	8	53
11月	15	47	3	65
12月	10	42	3	55
1月	13	37	3	53
2月	16	54	2	72
3月	14	37	5	56
合計	170	481	54	705

3. 要介護・要支援認定状況

(1) 月別要介護・要支援認定状況

(単位：人)

認定月	要介護状態区分								
	非該当	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	
4月	0	7	12	12	6	3	6	6	52
5月	0	16	6	11	7	5	6	4	55
6月	0	11	14	11	10	7	2	6	61
7月	0	6	4	12	7	2	4	4	39
8月	0	11	7	9	10	7	5	9	58
9月	0	7	9	6	12	13	13	6	66
10月	0	14	5	11	7	7	5	7	56
11月	1	8	6	16	5	3	6	10	55
12月	0	3	1	7	9	5	2	4	31
1月	0	1	7	10	3	3	8	8	40
2月	0	11	6	11	2	6	7	9	52
3月	0	9	5	11	16	5	6	10	62
合計	1	104	82	127	94	66	70	83	627

(2) 要介護・要支援認定者数

(単位：人)

	年齢区分	要支援1	要支援2	基準時 要介護	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
今年度末	40～64歳	5	5	0	2	8	3	0	2	25
	65～74歳	8	11	0	16	16	12	3	8	74
	75歳以上	68	46	0	103	66	51	56	54	444
	合計	81	62	0	121	90	66	59	64	543
	割合	14.92%	11.42%	0.00%	22.28%	16.57%	12.15%	10.87%	11.79%	
前年度末	40～64歳	4	8	0	0	8	2	1	2	25
	65～74歳	11	16	0	12	14	19	3	6	81
	75歳以上	45	51	0	85	73	56	58	44	412
	合計	60	75	0	97	95	77	62	52	518
	割合	11.58%	14.48%	0.00%	18.73%	18.34%	14.86%	11.97%	10.04%	
増減	40～64歳	1	△ 3	0	2	0	1	△ 1	0	0
	65～74歳	△ 3	△ 5	0	4	2	△ 7	0	2	-7
	75歳以上	23	△ 5	0	18	△ 7	△ 5	△ 2	10	32
	合計	21	△ 13	0	24	△ 5	△ 11	△ 3	12	25

4. 介護給付費給付実績

種類	現物給付(円)	償還払(円)	合計(円)	平成22年度累計	
				件数	回数
訪問介護	16,670,168	0	16,670,168	466	4,509
訪問入浴介護	5,353,663	0	5,353,663	101	466
訪問看護	15,603,327	0	15,603,327	388	2,092
訪問リハビリテーション	12,542,164	0	12,542,164	381	2,227
通所介護	76,074,185	0	76,074,185	1,064	9,963
通所リハビリテーション	58,406,107	0	58,406,107	829	7,258
福祉用具貸与	13,970,961	0	13,970,961	973	23,698
短期入所生活介護（特養）	27,908,970	0	27,908,970	323	3,663
短期入所療養介護（老健）	7,439,062	0	7,439,062	100	741
短期入所療養介護（療養）	0	0	0	0	0
居宅看護指導	2,715,300	0	2,715,300	334	629
特定施設入所者生活介護	10,032,809	0	10,032,809	57	1,629
特定診療費	0	0	0	0	0
居宅介護サービス費	246,716,716	0	246,716,716	5,016	56,875
認知症対応型共同生活介護	21,076,582	0	21,076,582	93	2,679
小規模多機能型居宅介護	2,841,561	0	2,841,561	21	333
特定診療費	0	0	0	0	0
地域介護サービス費	23,918,143	0	23,918,143	114	3,012
介護老人福祉施設	265,926,866	0	265,926,866	1,115	32,785
介護老人保健施設	98,565,137	0	98,565,137	386	10,686
介護療養型医療施設	87,573,839	0	87,573,839	268	7,643
特定診療費	4,506,858	0	4,506,858	268	0
施設介護サービス費	456,572,700	0	456,572,700	2,037	51,114
福祉用具購入費			933,667	32	32
住宅改修費			3,461,407	34	34
居宅介護支援	25,856,046		25,856,046	2,273	2,273
居宅介護サービス計画給付費	25,856,046	0	25,856,046	2,273	2,273
介護サービス料	753,063,605	4,395,074	757,458,679	9,506	113,340
高額介護サービス料(公費分)	823,590		823,590	82	0
高額介護サービス料(償還払い)		15,170,715	15,170,715	1,419	1,419
高額介護サービス料(合算分)		2,561,758	2,561,758	74	74
高額介護サービス料	823,590	17,732,473	18,556,063	1,575	1,493
特定入所者介護サービス費	38,468,700	0	38,468,700	1,275	35,762
合計	792,355,895	22,127,547	814,483,442	12,356	150,595

種類	平成22年度累計		
	現物給付(円)	償還払(円)	合計(円)
訪問介護介護入浴費	5,272,470	0	5,272,470
訪問看護費	0	0	0
訪問リハビリテーション	1,488,528	0	1,488,528
通所介護費	9,541,845	0	9,541,845
通所リハビリテーション	8,596,077	0	8,596,077
福祉用具貸与	20,121,365	0	20,121,365
短期入所生活介護(特養)	438,975	0	438,975
短期入所療養介護(老健)	804,816	0	804,816
短期入所療養介護(療養)	42,167	0	42,167
居宅療養管理指導	0	0	0
特定施設入所者生活介護	469,980	0	469,980
介護予防サービス給付費	2,485,109	0	2,485,109
小規模多機能型居宅介護	49,261,332	0	49,261,332
地域介護予防サービス費	692,307	0	692,307
福祉用具購入費	692,307	0	692,307
住宅改修費	105,138	105,138	105,138
介護予防支援	1,341,949	1,341,949	1,341,949
介護予防サービス計画給付費	5,897,080	5,897,080	5,897,080
介護予防サービス諸費用計	5,897,080	5,897,080	5,897,080
高額介護サービス(公費分)	55,850,719	1,447,087	57,297,806
高額介護サービス費(償還払)	0	0	0
高額介護サービス費(合算分)	15,973	15,973	15,973
高額介護予防サービス費	107,951	107,951	107,951
特定入所者介護予防サービス費	0	123,924	123,924
合計	55,908,909	1,571,011	57,479,920

種類	平成22年度累計		
	現物給付(円)	償還払(円)	合計(円)
介護・介護予防サービス諸費用計	808,914,324	5,842,161	814,756,485
高額介護・介護予防サービス費	823,590	17,856,397	18,679,987
特定入所者介護サービス費等	38,526,890	0	38,526,890
サービス給付費総額	848,264,804	23,698,558	871,963,362
審査支払手数料	1,179,045	1,179,045	1,179,045
保険給付費総額	849,443,849	23,698,558	873,142,407

5. 特別対策事業実施状況

(1) 低所得者の利用者負担の軽減

項目	申請件数	認定件数	助成額
障害者ホームヘルプサービス低所得利用者負担の軽減	0	0	0 円
社会福祉法人等による利用者負担の軽減	2	2	187,023 円
合 計	2	2	187,023 円

(2) 介護予防・生活支援対策

項目	件 数	助成額
高齢者等の生活支援事業	4	8,400 円
住宅改修支援事業（理由書作成助成）	4	8,400 円
家族介護支援事業	0	0 円
家族介護慰労事業	0	0 円
合 計	4	8,400 円

6. 施設入所者等に対する食費・居住費に係る負担額の軽減状況

項目	申請件数	認定件数
負担限度額	137	129
特定負担限度額（旧措置施設入所者）	8	8

7. 介護費用適正化特別対策事業

項目	通知件数	執行額
介護給付費通知作成	平成22年前期 346名 平成22年後期 361名	42,965 円

8. 介護予防教室事業

健康状態と密接な関係がある生活リズムや食生活、体の動かし方などについて、一人一人が自分の問題として学べるように、保健師の講師により健康教育を実施。

回数	実施場所	参加延人員			従事者延人員			
		40～64歳	65歳～	合計	保健師	看護師	その他	ボランティア
21回	平井生涯学習 ふれあい総合 センター	5	498	503	39	61	19	73
								192

9. てんこつ予防体操教室

転倒、骨折の予防としてストレッチやリズム体操など1回1時間程度インストラクターの指導により実施

回数	実施場所	参加延人員
117回	大久野健康いきいきセンター	928名

10. いつでもヘルパー養成事業

介護保険事業所等の人材難に鑑み、ホームヘルパー2級養成講習を実施し、18名が全課程を修了

1.1. 寝たきり高齢者等支援手当

居宅において寝たきりでいる高齢者及びその高齢者を介護しているものに対して支給することにより、介護の推進と経済的負担の軽減を図ることを目的に実施。

項目	申請者数	金額
寝たきり高齢者等支援手当申請	20名	1,700,000円

1.2. 地域密着型サービス事業所への支援

東京都からの補助金を活用し、町内の認知型グループホームや小規模多機能型居宅介護施設などの施設改修・整備・開設支援を行った。

補助金の名称	金額	施設名
地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金	3,265千円	グループホームかたくりの家
介護基盤緊急整備特別対策事業補助金	30,000千円	サンライズ 鉄心坊
施設開設準備経費補助金	2,400千円	サンライズ 鉄心坊

III 健康推進係

全町民の健康を目的として、予防接種、結核予防、母子保健、老人保健（除医療）、健康づくり等各種保健事業を実施しました。

1. 予防接種

(1) 定期予防接種

予防接種法に基づき、地区医師会等の協力により実施しました。

区分	本來的 対象人員	実施人員		計
		接種 完了者	予診のみの者	
三種混合 ジ破百 フ テ傷日 リ ア風咳	第Ⅰ期 初回接種 (生後6月～ 90月未満 まで)	第1回	人 168	人 148 人 2 人 150
		第2回	155	156 1 157
		第3回	153	158 1 159
	第Ⅰ期 追加接種 (初回終了後、12月 以上経過後に接種)	150	157 0	157
ジフテリア、破傷風 (小学校6年生)	第Ⅱ期	136	107 0	107
急性灰白髄炎(ポリオ) 生後3月～90月未満	第1回	135	114 3	117
	第2回	123	137 1	138

区分	本來的 対象人員	実施人員		計
		接種完了者	予診のみの者	
麻しん ・風しん	第Ⅰ期 生後12月～24月 未満まで	人 143	人 139	人 139
	第Ⅱ期 5歳以上7歳未満で 小学校就学前の1年間	121	122	0 122
	第Ⅲ期 中学一年生に 相当する年齢の者	117	104	0 104
	第Ⅳ期 高校三年生に 相当する年齢の者	117	87	2 89
日本脳炎	第Ⅰ期 初回接種 (3歳児対象 90月まで 接種可能)	第1回 143	137	2 139
	第2回	143	121	0 121
	第Ⅰ期 追加接種 (4歳児対象90月 まで接種可能)	0	0	0
	第Ⅱ期 (小学校4年生)	0	0	0
インフル エンザ	65歳以上	4,534	1,974	0 1,974
	60～65歳未満	4	4	0 4
合 計		6,342	3,665	12 3,677

※ 平成22年4月1日から日本脳炎予防接種の第Ⅰ期について、接種が再開されました。

(2) 任意予防接種

区分	対象人員	実施人員		計
		接種完了者	予診のみの者	
子宮頸がん	1回目	人 55	人 54	人 54
	2回目	54	53	0 53
	3回目	53	49	0 49

2. 結核予防

予防接種法に基づき、乳児に BCG 予防接種を実施しました。

区分	本來的 対象者数	BCG	
		接種 完了	予診 のみ
一般乳児	人 132	人 134	人 0
計	132	134	0
実施回数	一般乳児	16回	
	計	16回	

3. 母子保健事業

(1) 集団健康診査実施状況（日の出町保健センターにて実施）

健 康 診 査 名	実 施 回 数	対 象 者 数	受 診 者 数
産婦健康診査	6回	138人	123人
3か月・4か月児健康診査	6回	138人	123人
1歳6か月児健康診査	6回	145人	142人
3歳児健康診査	6回	140人	135人
合 計	24回	561人	523人

(2) 個別健康診査実施状況（都内契約医療機関にて実施）

健 康 診 査 名	受 診 票 受 理 数
妊婦健康診査	1347件
妊婦超音波検査（注）	25件
6か月・7か月児健康診査	151件
9か月・10か月児健康診査	127件
合 計	1650件

（注）

妊婦超音波検査は、出産予定日の年齢が35歳以上であることが受診条件。

(3) 両親学級実施状況

開 催 回 数	延 実 施 日 数	受 講 者 実 数	受 講 者 延 数
3回	9日	23人	50人

妊婦を対象に、出産・育児の準備などを1学級3日制で実施。

(4) 父親学級実施状況

開 催 回 数	延 実 施 日 数	受 講 者 実 数	受 講 者 延 数
3回	3日	30人	30人

父親を対象に、沐浴実習・育児の準備などを土曜日に実施。

(5) 母親学級育児科実施状況

育児グループ名		開催日数	参加延人数
乳児	離乳食教室	12日	81人

離乳食教室=おおむね3~12ヶ月の乳児の保護者を対象に実施。

(6) 妊娠届出状況

妊娠届出をした者の数	妊娠週数内訳				
	満11週以内	満12週~21週	満22週~27週	満28週以上	不詳
128人	113人	13人	1人	0人	1人

(7) 訪問指導実施状況

町保健師訪問指導	実人員	延人員
妊婦	0人	0人
産婦	100人	101人
新生児(未熟児を除く)	81人	81人
(再掲)生後28日未満の者	25人	25人
未熟児	3人	3人
乳児(新生児・未熟児を除く)	2人	2人
こんにちは赤ちゃん訪問	100人	100人
合計	311人	312人

(8) 保健指導・健康相談(健診時の事後指導を含まない)実施状況

保健師相談別	面接相談分延人員	電話相談分延人員
妊婦	8人	5人
産婦	31人	15人
乳児	146人	167人
幼児	114人	123人
小学生	6人	26人
合計	305人	336人

(9) 歯科健康診査等実施状況

歯科健康診査等種別	実施回数	受診者延人数	予防処置人数
妊婦歯科健康診査	6回	12人	
乳幼児歯科相談	12回	184人	164人
1歳6か月児歯科	6回	142人	
3歳児歯科健康診査	6回	135人	68人
5歳児歯科健康診査	6回	107人	102人
合計	36回	580人	334人

(10) 5歳児(年長児)歯科保健普及啓発事業

保育園	実施日	参加人数
日の出幼稚園	平成22年12月9日	30人
大正保育園	平成23年1月11日	14人
宝光保育園	平成23年1月13日	31人
大久野保育園	平成23年1月27日	19人
さくらぎ保育園	平成23年2月10日	20人

(11) 幼児向けバランスガイド啓発事業

	実施日	参加人数
年長クラス	平成22年7月14日	30人
年中クラス	平成22年12月7日	33人

日の出幼稚園にて園児と保護者を対象に実施。

4. 健康増進事業

(1) 健康手帳の交付

健康手帳は、健康保持のために必要な事項を記載し、自らの健康管理と適切な医療の確保に資するため交付しました。

区分	40歳～74歳	75歳以上	合計
交付者数(年度中)	325人	24人	349人

(2) 健康教育

健康状態と密接な関係がある生活リズムや食生活、体の動かし方などについて、一人一人が自分の問題として学べるように、保健師等の講師により健康教育を実施しました。

開催回数	参加延人員	従事者延人員					
		医師	歯科医師	保健師	看護師	その他	計
38回	847人	0人	0人	49人	68人	19人	136人

(3) 健康相談

健康相談は、心身の健康に関し、保健師等がマンツーマンで適切な指導助言をして心身の健康回復に寄与することを目的に実施しました。

開催回数	参加延人員	従事者延人員					
		医師	歯科医師	保健師	看護師	その他	計
179回	2,045人	0人	0人	179人	61人	12人	252人

(4) 健康診査（特定健康診査）

いきいき健康課が実施している健康診査（特定健康診査）の対象者は、16歳

から39歳までの町民及び40歳以上の生活保護世帯となります。対象者のうち16歳から64歳までは、保健センター及び公民館で9日間実施。また、65歳以上は町内指定医療機関に委託して実施しました。

①健診方法及び検査項目

健 康 診 査	対象 (対象者数)	受診及び 通知方法	検査項目
	16歳～39歳 (4,420名)	集団健診会場で受診 広報誌及び回覧	・問診(65歳以上チェックリスト含む) ・身長、体重、腹囲計測 ・尿検査(蛋白、糖、ウロビリノーゲン、潜血) ・血圧測定 ・血液検査(GOT, GPT, γ-GTP, 総コレステロール HDLコレステロール、中性脂肪、クレアチニン、尿酸、空腹時血糖、白血球、赤血球、血色素量、ヘマトクリット) ・医師の診察(視診・聴打診・触診) ※眼底検査・心電図検査(40歳以上) ※ヘモグロビンA1c検査 ※血清アルブミン(65歳以上) ※反復嚥下唾液テスト(65歳以上) ※は、医師が必要と認めた者
	生活保護世帯の 40歳～64歳 (27名)	集団健診会場で受診 個人宛通知	
	生活保護世帯の 65歳以上 (29名)	町内指定医療機関で個別受診 個人宛通知	

②年齢別受診者数及び判定内訳

(単位：人)

年齢 区分	受診者数	判定内訳	
		異常なし	異常あり
19歳以下	0	0	0
20歳～24歳	2	2	2
25歳～29歳	18	12	6
30歳～34歳	38	20	18
35歳～38歳	36	15	21
39歳以上	10	2	8
合計	104	49	55

※ 異常あり……経過観察、要指導、要医療、治療継続

(5) 肝炎ウイルス検診 (B型・C型)

平成14年度から国のC型肝炎等緊急総合対策の一環として、健康診査(集団健診)に併せて、肝炎ウイルス検診を下記対象者に該当する希望者に実施しました。

【節目検診】・・・40歳の者

【節目外検診】・・・対象者以外の者

①過去に肝機能異常を指摘された者

②広範な外科的処置を受けたことのある者又は妊娠分娩時に多量に出血した

ことのある者であって定期的に肝機能検査を受けていない者

③基本健康診査において ALT (GPT) 値により要指導とされた者

※ 過去に肝炎ウイルス検査を受診した者は対象外

受診者数及び判定結果内訳

(単位：人)

対象者	節目検診	節目外検診
	受診者数	
(C型+B型)	65	129
(C型のみ)		
(B型のみ)		2
計	65	129
判定結果		
【C型】		
感染している可能性が極めて高い	0	0
感染していない可能性が極めて高い	65	129
【B型】		
陽性	0	0
陰性	65	129

(6) 女性特有のがん検診推進事業（国による補助事業）

①乳がん検診

【対象者】町内在住の 40 歳、45 歳、50 歳、55 歳、60 歳の女性

【実施時期】平成 22 年 9 月 1 日から平成 23 年 3 月 31 日まで

【委託先】日の出ヶ丘病院

対象者数	受診者数	受診率	検診結果	
			異常なし	要精検
511 人	108 人	21.1 %	96 人	12 人

②子宮がん検診

【対象者】町内在住の 20 歳、25 歳、30 歳、35 歳、40 歳の女性

【実施時期】平成 22 年 9 月 1 日から平成 23 年 3 月 31 日まで

【委託先】日の出ヶ丘病院

対象者数	受診者数	受診率	検診結果	
			異常なし	要精検
451 人	102 人	22.6%	92 人	10 人

(7) がん検診

①乳がん検診

【対象者】町内在住の40歳以上の女性（2年に1回）

【実施時期】平成22年5月から平成22年8月までの延べ30日間

【委託先】公立阿伎留医療センター、東京都がん検診センター、日の出ヶ丘病院

受診対象者数	受診者数	受診率	検診結果	
			異常なし	要精検
1,730人	298人	17.2%	261人	37人

②胃がん検診

【対象者】町内在住の40歳以上の方

【実施時期】平成22年9月10日(金)～9月14日(火)

【委託先】メディカルインスペクションセンター

対象者数	受診者数	受診率	検診結果	
			異常なし	要精検
5,699人	510人	8.9%	479人	31人

③子宮がん検診 一次募集のみ

【対象者】町内在住の20歳以上の女性（2年に1回）

【実施時期】平成22年5月から平成22年8月までの延べ30日間

【委託先】〔検 診〕公立阿伎留医療センター

〔細胞診検査〕東京都予防医学協会

〔検 診〕東京都がん検診センター

〔細胞診検査〕東京都がん検診センター

〔検 診〕日の出ヶ丘病院

〔細胞診検査〕日の出ヶ丘病院

区分	受診対象者数	受診者数	受診率	検診結果	
				異常なし	要精検
子宮頸部	2,241人	300人	13.4%	298人	2人
子宮頸部及び体部		0人		0人	0人

④大腸がん検診

【対象者】町内在住の40歳以上の方

【実施時期】健康診査(特定健康診査)時及び平成22年11月1日(月)～5日(金)

【委託先】メディカルインスペクションセンター

対象者数	受診者数	受診率	検 診 結 果	
			異常なし	要精検
6,488人	1,079人	16.6%	982人	97人

⑤肺がん検診

【対象者】町内在住の40歳以上の方

【実施時期】平成22年9月10日(金)～9月14日(火)

平成22年11月1日(月)～2日(火)

【委託先】メディカルインスペクションセンター

対象者数	受診者数	受診率	検 診 結 果	
			異常なし	要精検
5,609人	587人	10.5%	548人	39人

⑥前立腺がん検診

【対象者】町内在住の50歳以上の方

【実施時期】健康診査(特定健康診査)時

【委託先】メディカルインスペクションセンター

対象者数	受診者数	受診率	検 診 結 果	
			異常なし	要精検
2,332人	256人	11.0%	244人	12人

(8) 成人歯科【歯周疾患検診】事業

【対象者】当該年度40歳、50歳、60歳、70歳になる町民の方

【実施時期】平成22年9月1日～平成22年11月末日まで

【委託先】森田歯科医院、ひらい歯科医院

対象者数	受診者数
882人	21人

(9) 長寿化支援対策75歳人間ドック事業

【対象者】当該年度75歳になる町民の方で在住3年以上の方

【実施時期】平成22年4月1日～平成23年2月末日まで

【委託先】公立阿伎留医療センター、日の出ヶ丘病院

対象者数	受診者数
145人	13人

(10) 訪問指導

家庭において寝たきりの状態にある人、又はこれに準ずる人等に対して必要な保健指導を行い、心身機能の低下の防止と健康の保持増進を図りました。

区分	訪問指導人員	
	実人員	延人員
健康診査の要指導者等	1	1
個別健康教育対象者	2	3
閉じこもり予防	3	3
介護家族者	2	2
寝たきり者	1	12
痴呆性老人	0	0
その他	5	7
計	14	28

5. 阿伎留病院組合分賦金

負担金 219,616 千円

6. 休日診療事業

(1) 休日診療

祝日及び年末の急病患者に対して、日の出町医師会との契約で実施しました。

委託医療機関：湯川医院、日の出ヶ丘病院、落合クリニック、

本宿クリニック、大久野病院、馬場内科クリニック

診療時間：午前9時から午後5時まで

実施回数	患者数	1日平均患者数
15日	125人	8.3人

(2) 休日歯科応急診療（日の出町実施分のみ）

休日の応急歯科患者に対して、西多摩歯科医師会との契約で実施しました。

委託医療機関：日の出歯科診療所、森田歯科医院、ひらい歯科医院

診療時間：午前9時から午後5時まで

実施回数	患者数	1日平均患者数
3日	5人	1.7人

7. 健康づくり推進事業

(1) 日の出町健康づくり推進活動(26地区53名)

①自治会別 健康づくり推進員活動(第10期生)

自治会別	実施内容	活動日時	会場
第1自治会	健康体操・森林浴等	2か月に1回	自治会館等
第3自治会	健康体操等	毎月2回	自治会館
第4自治会	健康体操等	毎月1回	自治会館
第5自治会	健康体操等	毎月1回	自治会館等
第6自治会	健康体操等	毎月1回	自治会館
第7自治会	健康体操等	2か月に1回	自治会館
第8自治会	健康体操・調理実習等	毎月1回	自治会館等
第9自治会	健康体操等	3か月に1回	自治会館
第10自治会	健康体操・調理実習等	毎月3回	自治会館
第11自治会	健康体操等	毎月1回	自治会館
第12自治会	健康体操等	毎月4回	自治会館
第13自治会	健康体操・ウォーキング等	毎月4回	自治会館等
第14自治会	健康体操・調理実習等	毎月4回	自治会館等
第15自治会	健康体操・調理実習等	毎月1回	自治会館等
第16自治会	健康体操・調理実習等	毎月1回	自治会館等
第17自治会	健康体操・ウォーキング等	2か月に1回	自治会館等
第18自治会	健康体操等	毎月1回	自治会館
第19自治会	健康体操等	毎月1回	自治会館
第20自治会	健康体操・ウォーキング等	年2回	自治会館等
第21自治会	健康体操等	毎月1回	自治会館等
第22自治会	調理実習等	年1回	
第24自治会	健康体操等	3つの自治会が合同 毎月1回	自治会館等
第25自治会			自治会館等
第26自治会			自治会館等
第27自治会	健康体操・ウォーキング等	毎月1回	自治会館等
第28自治会	健康体操・ハイキング等	2か月に1回	自治会館等

②健康づくり推進員の地区活動（保健師の係わった活動分）

開催回数	延べ120回	参加人員	延べ1,335人	1回平均	11.1人
------	--------	------	----------	------	-------

③健康づくり推進員（第10期生）定例会

月 日	学習 内 容	講 師	会場・参加人員
4月28日	委嘱状交付式		保健センター 47名
6月17日	学習会 「生活習慣病の話」 ・生活習慣病ってどんな病気? ・検査データの見方	保健師	保健センター 39名
9月16日	学習会 「血液のめぐり」 血圧とは何を測っているのか	保健師	保健センター 39名
10月21日	運動の実際 ストレッチ・アロマオイルでフットケア	保健師	保健センター 39名
11月18日	講演会 「ヒマラヤの風景と生老病死」	神尾重則 先生	保健センター 34名
2月17日	学習会 「食べ物が栄養に変わるしくみ」	保健師	保健センター 40名
3月17日	学習会 「震災時の対応」 「自律神経」	保健師	保健センター 38名

※ 各月第3木曜日

④健康づくり推進員の地区活動（栄養指導事業）

月 日	学習 内 容	講 師	会場・参加人員
11月 2日	学習会と調理実習（16・20区） 「やせとメタボ予防」	管理栄養士 長野真奈美氏	保健センター 9名
11月 22日	学習会と調理実習（22区） 「やせとメタボ予防」	管理栄養士 高水秀美 氏	保健センター 8名
11月 29日	学習会と調理実習（ 8区） 「やせとメタボ予防」	管理栄養士 坂本綾子 氏	保健センター 10名
11月 30日	学習会と調理実習（15区） 「やせとメタボ予防」	管理栄養士 長野真奈美氏	保健センター 16名
12月 15日	学習会と調理実習（14区） 「やせとメタボ予防」	管理栄養士 坂本綾子 氏	保健センター 8名

まちづくり課

I 都市計画係

1. 首都圏中央連絡自動車道関係

(1) 建設促進協議会関係

平成22年度総会 平成22年7月22日(木) 八王子エルシィ
幹事会 平成22年5月17日(月) あきる野市役所

2. 市街化調整区域開発行政事務主管課長会議

平成23年1月26日(水) 青梅市役所

3. 多摩地域開発行政事務主管課長会議

平成23年2月16日(水) 立川合同庁舎

4. 日の出町宅地開発等指導要綱に基づく協議等

事前協議 3件

同意・協議 3件

指導要綱 協議 0件

5. 地区計画の区域内における行為の届出状況 31件

地区計画区域	件数	用途別内訳		
三吉野地区地区計画				
三吉野A地区	1	工場…	倉庫…	1その他…
三吉野B地区		工場…	倉庫…	事務所… その他…
三吉野C地区		工場…	倉庫…	事務所… その他…
変更届				
合 計	1			
三吉野桜木地区地区計画				
大規模商業地区		店内用途変更…		
複合商業地区①		一戸建住宅…	共同住宅…	店舗… 診療所…
複合商業地区②		一戸建住宅…	共同住宅…	便所…
複合住宅地区①	9	一戸建住宅… 9	共同住宅…	
複合住宅地区②	5	一戸建住宅… 4	共同住宅…	店舗…
		事務所兼住宅… 1		
住宅地区	14	一戸建住宅… 12	共同住宅… 2	
公園内		便所…		
変更届	2			
合 計	30			

6. 都市計画に関する証明

市街化区域、市街化調整区域の証明 5件

7. 建築確認に関する証明

- | | |
|-----------------|------|
| (1) 都市計画施設の区域証明 | 0 件 |
| (2) 用途地域等の証明 | 20 件 |

8. 国土利用計画法に基づく土地取引の規制に関する経由事務 4 件

9. 日の出町耐震改修促進事業

木造住宅耐震診断・改修費助成 0 件

10. 都市公園事業

- | | | |
|-----------------|------|------------------------|
| (1) 町内公園修繕等 | 9 件 | 338, 390 円 |
| (2) 町内公園樹木等剪定委託 | 10 件 | 2, 346, 896 円 |
| (3) 公園管理委託料 | | 3, 885, 000 円 |
| (4) 町内公園清掃管理委託 | | 849, 660 円 |
| (5) 町内公園施設整備工事等 | 5 件 | 5, 535, 547 円 (一部繰越明許) |

11. 都市公園使用許可件数 22 件

12. 都市公園占用許可 2 件

13. 都市計画表示システム機器賃貸借

契約業者 株式会社 ヤチホ 多摩支店

契約期間 平成 18 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日

使用料 408, 240 円 (年間)

14. 三吉野場末地区土地利用説明会

開催日時 平成 22 年 10 月 16 日(土) 午後 1 時 30 分

会 場 役場 3 階 第 1 ・ 2 会議室

出席者 7 名

15. 都市計画マスタープラン及び緑の基本計画の見直し

契約業者 昭和株式会社東京支社

契約件名 平成 21 年度日の出町都市計画マスタープラン改訂
及び日の出町緑の基本計画改訂業務委託

契約期間 平成 21 年 5 月 28 日～平成 22 年 10 月 31 日

契約金額 8, 809, 500 円

※繰越明許により平成 21 年度より繰り越し

16. 日の出町都市計画審議会

平成 22 年 7 月 23 日開催 日の出町都市計画マスタープラン改訂について

17. 地籍調査事業

(1) 事業実績

地区名	事業内容	面積(k m ²)	筆数	補助対象経費
大久野(長井)の一部 (平成21年度調査地区)	・地籍図作成 ・地籍簿作成	0.30 (換算面積) (0.03)	(前) 806 (後) 547	事業計画費 21,000,000円 うち都補助金(3/4) 15,750,000円
大久野(細尾)の一部 (平成22年度調査地区)	・地籍図根多角測量 ・地籍細部測量 ・地積籍測定 ・一筆地調査	0.33 (換算面積) (0.30)	(前) 681 (後) 583	うち町負担金(1/4) 5,250,000円

(2) 進捗率

行政面積	計画面積	実施済面積	進捗率
28.08k m ²	27.66k m ²	13.05k m ²	47.18%

※実施済面積は、登記完了後の面積。

(3) 委託業務

件名及び内容	委託金額
平成22年度 細尾地区地籍調査業務委託	22,365,000円
境界杭復元設置委託(平成22年度 13点)	87,906円

(4) 地籍調査成果閲覧等

項目	件数	筆数
地籍調査成果等の閲覧	236件	
地籍調査成果の証明 (うち19条5項)	50件 (8件)	114筆 (17筆)

II 都市整備係

1. 三吉野場末地区画整理事業

(1) 三吉野場末東地区土地区画整理事業の主な経過

① 平成22年10月16日 土地利用説明会

　　於　日の出町役場　・ 土地区画整理事業について
　　・ 発起人会について　他

② 発起人会関係

ア　打合せ会 平成22年10月16日

　　・ 発起人会の役割について
　　・ 今後の日程調整について

イ　第1回 平成22年11月12日

　　・ 町発注の委託業務内容について
　　・ 発起人会から組合設立までの流れについて
　　・ 地権者（反対者）の陳情書の対応について

ウ　第2回 平成23年1月25日

　　・ 今後の地権者の対応について
　　・ 今後のスケジュールについて

エ　第3回 平成23年2月24日

　　・ 委託業務の進捗状況説明
　　・ 地権者（賛同者及び反対者）の対応について

(2) 三吉野場末地区土地利用見直しに伴う調査業務委託

① 契約金額 9,030,000円

② 委託業務内容

○ 土地区画整理事業調査業務	一式
○ 都市計画変更業務	一式
○ 権利調査業務	一式
○ 現況測量調査業務	一式

2. (仮称) 野鳥の森・こども自然公園準備経費

(1) (仮称) 野鳥の森・こども自然公園設置構想に伴う町有林の景観再生事業委託

【緊急雇用創出事業（国補助金10／10）】

① 公園内の草刈り・支障木の整理・枯死木等の除去
　　・ 危険個所の安全確保・散策道の整備

○ 面 積 906,965 m²

○ 散策道 8,288 m (全11ルート)

② 平成22年度実績

○ 委託事業費 64,737,750円

○ 整備済面積	41, 856 m ²
○ 整備済散策道	6, 976 m
(2) (仮称) 野鳥の森・こども自然公園内散策道整備工事	
① 契約金額	3, 654, 000 円
② 工事内容	
○ 碎石舗装工	300. 0 m ²
○ 石積擁壁工	52. 0 m ²
○ 橋梁基礎工	2. 0 ヶ所
○ 河床整備工	32. 5 m ²
(3) 用地買収	
① 買収金額	954, 924 円
② 買収面積	1, 581. 25 m ²

III 下水道係

1. 下水道計画及び整備実績

区分	計画概要			平成22年度末整備実績						
	面積 (ha)	人口 (人)	認可区域面積 (ha)	整備面積 (ha)	人口 A (人)	整備済区域内人口 B (人)	水洗化人口 C (人)	普及率 B/A (%)	水洗化率 C/B (%)	
全体計画区域	872	17,800	700	527	16,538	16,538	15,794	—	—	
計画区域外	1,936	0	—	0	4	0	0	—	—	
合計	2,808	17,800	700	527	16,542	16,538	15,794	100	95.5	

※数値については平成23年3月31日現在

2. 下水道使用料の状況

平成22年度		平成21年度	収入額(円) 前年度対比(%)	
有収水量(m³)	収入額(円)	収入額(円)		
2,492,808	451,599,232	430,010,029	21,589,203	5.0

3. 地方債の状況

(1) 当該年度地方債借入状況

(単位:千円)

事業名	起債額	借入先	利率(%)	償還方法
—	—	—	—	—
計	—	—	—	—

(2) 地方債現在高状況

(単位:千円)

区分	平成21年度末 現在高 (A)	平成22年度 借入額 (B)	平成22年度元利債還額			差引現在高 (A)+(B)-(C)
			元金(C)	利子	計	
公共下水道事業債	7,373,570	0	354,053	184,783	538,836	7,019,517
流域下水道事業債	743,549	0	51,497	19,823	71,320	692,052
計	8,117,119	0	405,550	204,606	610,156	7,711,569

4. 多摩川右岸秋川流域下水道(秋川処理区)負担金の状況

(1) 流域下水道建設事業費負担金

(単位:円)

区分	流域下水道建設事業費(秋川処理区)	市町村負担金額 (秋川処理区内7市町村)	日の出町 負担金額
主要排水施設建設	0	0	0
終末処理場建設	156,847,957	27,660,478	1,546,221
用地費	0	0	0
事務費等	6,829,590	3,414,795	190,887
計	163,677,547	31,075,273	1,737,108
前年度過不足額	—	—	1,029,949
納付額	—	—	794,051
当年度過不足分	—	—	86,892

(2) 流域下水道維持管理負担金

流入水量(m³) A	単価(円/m³) B	負担金額(円) A × B
2,726,920	38	103,622,960

5. 維持管理

件 名	契 約 金 額 (円)	概 要	備 考
マンホールポンプ保守点検 (緊急時の対応・補修等含む)	6,767,950	委託箇所 24施設 日常点検 各施設 年 11回 定期点検 各施設 年 1回	公社 委託
下水道台帳委託	1,329,000	台帳システムデータ入力 システム運用機器リース	公社 委託
マンホールポンプ移設工事 (御殿橋架替え工事に伴う)		組立 3号人孔(1500) ポンプ施設・制御盤移設	
塩田幹線管路内調査作業	32,874,822	T V カメラ調査 管径 250m m から 350m m 429.97m	公社 委託
平井地内管路内調査作業 (S60~63年度布設管渠)		T V カメラ調査 管径 150m m から 250m m 6,372.47m	

6. 公共下水道事業

件 名	契 約 金 額 (円)	概 要
污水樹設置工事	8,907,150	工事件数 46件

7. 排水設備工事確認・検査等

処理区域内の建物から排除される汚水を直接公共下水道へ放流するために設置される排水設備の計画が基準に適合しているかを確認し、排水設備の工事完了後、完了検査を実施している。平成22年度における排水設備計画確認申請件数及び完了検査実施件数は以下のとおりである。

- | | |
|------------------|------|
| (1) 排水設備計画確認申請件数 | 116件 |
| (2) 排水設備工事完了検査件数 | 122件 |

8. 水洗便所改造資金助成

くみ取り便所を水洗トイレに改造する場合や、し尿浄化槽を廃止して公共下水道へ接続する場合に、一定の条件を設けて資金の助成を行っている。平成22年度に資金助成を行った件数は以下のとおりである。

融資斡旋に伴う利子補給金（規則第8条）1件 3,042円

9. 水洗化台帳整備

“蘇れ！平井川・全町に公共下水道”のスローガンの下、処理区域内の早期水洗化を図ることを目的に水洗化台帳電算処理委託を実施し、普及促進に努めている。

- (1) 委託金額 2,184,000円
- (2) 委託業者 株式会社日野
- (3) 委託期間 平成22年4月1日～平成23年3月31日

10. 公共下水道水質検査

下水道法及び日の出町下水道条例に定められた「下水排除基準」に従い、年4回の水質検査を実施し、その結果を東京都下水道局流域下水道本部へ報告している。平成22年度に水質検査を実施した箇所、回数及び水質分析項目数は以下のとおりである。

採水地点等	回数	分析項目数	基準値
流域下水道接続点(大久野幹線)	4	7項目～22項目	以下
流域下水道接続点(平井幹線)	4	7項目～22項目	以下
特定事業場(6事業場)	4	1項目～10項目	以下
その他施設(8施設)	1～4	4項目～39項目	以下

- (1) 委託金額 単価契約(平成22年度実績：2,000,355円)
- (2) 委託業者 株式会社むさしの計測
- (3) 委託期間 平成22年4月1日～平成23年3月31日

11. 日の出町指定下水道工事店申請及び排水設備工事責任技術者登録

指定下水道工事店の指定及び排水設備工事責任技術者の登録を行った。

申請等項目	件数	手数料(円)	金額(円)
新規指定下水道工事店申請	4	10,000	40,000
指定下水道工事店登録更新申請	41	5,000	205,000
排水設備工事責任技術者新規登録	4	3,000	12,000
排水設備工事責任技術者登録更新	5	2,000	10,000
平成22年度申請等手数料合計			267,000

建 設 課

I 管理係

1. 町道の状況

(1) 延長面積の前年対比

区分	平成21年度末		平成22年度末		比較増減	路線・橋梁数
	延長(m)	面積(m ²)	延長(m)	面積(m ²)		
道路	113,506 524,103		113,753 551,030		252 26,927	512
橋梁	969 4,646		969 4,646		0 0	90
トンネル	48 169		48 169		0 0	1
合計	114,523 528,918		114,775 555,845		252 26,927	

(2) 車道幅員別内訳

規格改良済	幅員	2.5m未満	5.5m未満	5.5m以上	13.0m以上	合計
	延長(m)	0	45,598	14,204	347	60,149
未改良	幅員	2.5m未満	3.5m未満	3.5m以上	5.5m以上	合計
	延長(m)	6,758	46,048	1,495	325	54,626
	面積(m ²)	9,412	131,138	7,363	2,285	150,198

(3) 路面別内訳

区分	平成21年度		平成22年度		比較増減
	延長(m)	面積(m ²)	延長(m)	面積(m ²)	
砂利道	28,714 80,106		25,384 71,435		△3,330 △8,671
舗装道	セメント系		4,598 31,049	4,545 37,362	△53 6,313
	アスファルト系	高級	18,673 127,307	23,329 160,367	4,656 33,060
		簡易	62,538 290,456	61,517 286,681	△1,021 △3,775

	小 計	85,809 448,812	89,391 484,410	3,582 35,598
	合 計	114,523 528,918	114,775 555,845	252 26,927

2. 道路占等用関係事務

種 別	件 数(件)
占 用	101
町道掘削	12
物件除去	8
自費工事	16
公共物占用	2
合 計	139

3. 境界確認及び証明関係事務

種 別	件 数(件)
境 界 確 認	10
幅員証明	19
境 界 証 明	10
区 域 証 明	3
公 道 証 明	1
合 計	43

4. 自費工事補助金

種 別	件 数 (件)	補助金額 (円)
_____	_____	_____

5. 道路、河川用地取得及び物件補償の状況

件 名	用 地 買 収				物 件 補 償	
	所有者数	筆数	面積(m ²)	金額(円)	所有者数	金額(円)
補助道第7号線改良工事に伴う用地補償費	4	15	386.64	11,781,136	3	6,107,110
幸神19号線改良工事に伴う用地補償費	2	4	198.41	4,670,904	7	984,897
舗装大作戦事業に伴う用地補償費	1	1	38.31	67,770	1	7,875
御殿橋架け替え工事に伴う用地補償費	7	9	329.82	4,356,473	9	10,116,032

宮本地内水路用地費	3	1	25.15	771,979	—	—
宝光寺沢用地費	1	1	30.88	350,426	—	—
◎羽生橋橋梁架替工事	—	—	—	17,704,499	—	—

◎は土地開発公社返済用地代（完済）

6. 道路敷地として採納用地の状況

(1) 採納用地

件名	筆数(筆)	面積(m ²)	備考
大久野字萱窪地内	1	149	萱窪23号線(H22.9認定)
大久野字新井地内	1	250	新井7号線(H23.3認定)
平井字道場地内	3	113.24	道場20号線(H23.3認定)

(2) 道路用地に係る登記処理の状況

種別	筆数(筆)
所有権移転登記	31
分筆登記	26

7. 街路灯管理状況

(1) 契約機器・数量

契約機器 (W)	40	60	100	200	300	400	500	合計
数量	404	89	968	805	24	31	35	2,356
年間電気料(円)	16,303,504							

(2) 修繕件数

種別	球切等(件)	その他(件)	合計	金額(円)
水銀灯	62	26	88	
ナトリウム灯	0	0	0	
蛍光灯	123	18	141	
合計	185	44	229	1,537,713

8. 街路灯及び道路照明設置状況

種別	件数(件)	金額(円)
街路灯新設	4	447,636
電柱建替	0	0
撤去	0	0

道路照明新設	2	429,258
合 計	6	876,894

9. 植栽管理委託等状況

件 名	内 容	金 額(円)
玉の内15号線・補助道第19号線植栽管理委託料	植栽維持	1,732,500
補助道第4号線植栽管理委託料	"	598,500
補助道第25号線・工業団地内植栽管理委託料	"	2,047,500
三吉野桜木区画整理内植栽管理委託料	"	1,050,000
玉の内15号線法面伐採委託料	"	73,500
日の出団地42号植栽管理委託料	"	1,197,000
合 計		6,699,000
都道184号線植栽管理委託料	植栽維持	745,500
合 計		745,500
害虫駆除(補4・補19号)	害虫駆除	157,605
合 計		157,605

10. 町営住宅管理状況

(1) 使用料徴収状況

住 宅 名	管 理 戸 数(戸)	調定額(円)	徴 収 額(円)	徴 収 率(%)
下平井	3	11,817,909	11,803,209	99.8
塩田	4			
東本宿	9			
諏訪下	20			
落合	4			
新井	22			
合 計	62	11,817,909	11,803,209	99.8

(2) 維持管理状況

件 名	内 容	金 額(円)	備 考
光熱水費	住宅内通路の照明の電気料	61,144	
修繕費	住宅の修理等	46,880	
住宅管理委託	除草等	123,533	
町営住宅長寿命化委託		1,239,000	
土地賃貸料	新井住宅用地	4,831,959	

(3) 建設経費状況

件 名	内 容	金 額(円)	備 考
建築確認等	建築確認手数料	35,000	
工事監理委託料	集合住宅1棟・戸建1棟	3,076,500	
東本宿住宅建設工事	集合住宅1棟・戸建1棟	99,137,288	
東本宿住宅用地費		650,560	
移転補償費	建替えに伴う引越し補償費	1,026,000	6件

II 工務係

1. 道路橋梁

(1) 道路維持

(単位 円)

件 名	契約金額	概 要			備考
		延長(m)	幅員(m)	内 容	
小工事 補助道第17号線倒木撤去工事 外12件	総額 955,208	—	—	倒木撤去 側溝補修等	

(2) 道路新設改良

件 名	契約金額	概 要			備考
		延長(m)	幅員(m)	舗装 (m ²)	
補助道第7号線詳細設計委託料	6,216,000	174.2	計画 8.6	—	
道場13号線道路改良工事	31,216,583 (31,041,150) (175,433)	231.0	5.5	1,160.0	
補助道第20号線道路改良工事 (その6)	9,689,400	58.9	全6.5 車5.0 歩1.5	車道266.0 歩道52.0	
補助道第3号線道路改良工事 (第4工区)	26,898,900	249.0	全6.5 車5.0 歩1.5	車道1,116.0 歩道179.0	
都道第165号線人孔蓋高調整工事	2,407,594	Φ600mm人孔6箇所			都道 占用

(3) 舗装大作戦

工 事 場 所	契約金額	概 要			備考
		延長(m)	舗装(m ²)	工事内容	
大久野2229番地3付近	294,000	—	—	側溝補修外	
大久野2399番地付近	272,908	30.0	—	側溝蓋掛け	
大久野7341番地3付近	145,950	—	—	法面補修	10 m ³
大久野5466番地4付近	299,906	—	2.0	暗渠改良	
大久野8618番地1付近	298,250	—	10.4	法練石積み	
大久野3084番地付近	502,950	26.4	78.8	舗装	
大久野8618番地2付近	299,599	—	10.6	法練石積み	
大久野2366番地付近	299,906	—	—	暗渠改良	
大久野8106番地1付近	299,832	—	8.0	法練石積み	
大久野7343番地2付近	899,393	—	155.0	舗装	
大久野4198番地付近	626,434	—	102.0	舗装	

大久野 8107 番地付近	298,779	—	8.0	法練石積み	
大久野 907 番地付近	997,500	8.4	—	L型擁壁	
大久野 2236 番地付近	962,108	—	140.0	舗装	
大久野 283 番地5付近	812,700	—	3.0	車・歩道改良	都道
平井 1905 番地付近外	299,906	—	9.1	舗装補修外	
平井 1382 番地1付近	287,700	—	24.0	舗装外	
平井 2256 番地3付近	991,464	30.0	—	擁壁設置	
平井 3635 番地4付近	294,000	—	—	伐採	
平井 2733 番地2付近	654,150	5.5	3.3	横断側溝設置	
平井 2257 番地2付近	274,155	—	35.8	舗装	
平井 2089 番地1付近	447,825	—	53.0	舗装	
平井 3690 番地3付近	269,850	—	—	伐採	
平井 2196 番地361付近	298,725	—	5.0	舗装補修外	
平井 3621 番地1付近	278,040	—	110.0	路盤整地	
平井 4044 番地9付近	194,932	—	23.5	舗装	
平井 2075 番地2付近外	226,389	—	31.0	舗装	
平井 410 番地2付近	297,064	—	51.0	舗装	
平井 895 番地2付近	455,700	—	52.3	舗装	
平井 991 番地1付近	414,750	—	92.6	舗装	
平井 1804 番地付近	72,000	—	8.6	舗装	
平井 734 番地7付近	299,579	—	—	舗装補修外	4箇所
平井 1947 番地1付近	299,769	—	—	舗装補修外	3箇所
平井 1215 番地4付近	177,395	—	8.5	舗装	
平井 2198 番地4付近	265,238	—	—	舗装補修	4箇所
平井 2315 番地付近外	280,350	—	—	舗装補修外	5箇所
36件	14,389,196				

(4) 橋梁維持

件 名	契約金額	概 要		備考
		延長(m)	工事内容	
既設橋基礎調査委託	4,042,500	—	調査：90橋	
本中橋時計修理工事 外2件	総額 753,690	—	欄干補修等	

(5)橋梁新設改良

件 名	契約金額	概 要		備考
		延長(m)	委託内容	
松尾地内人道橋架替工事測量委託	17,476,200	—	測量・詳細設計等	

(6)交通安全施設

(◎=設置 ■=取替 △=移設 □=修正)

道 路 反 射 鏡 工 事 場 所	契約金額	概 要		備考
		1 面鏡	2 面鏡	
大久野4962番地先	140,385	◎		
大久野8736番地先	105,000	△		△移設
大久野5929番地2先	140,385	■		■取替
平井1748番地7先 外1箇所	251,895		◎・□	□修正
平井649番地3先	140,385	◎		
平井1819番地6先	164,850		◎	
平井732番地先	140,385	◎		
平井2196番地642先 外1箇所	205,695	■■		■取替
平井1738番地先	140,385	◎		
11件	1,429,365			

区画線設置 工事場所	契約金額	概 要		備考
		延長(m)	設置物件	
大久野281番地先 外3箇所	290,262	312.3	15cm巾 実線等	
大久野8706番地先	278,250	305.0	〃	
平井760番地142先 外4箇所	133,208	241.4	〃	
平井4032番地先 外2箇所	235,410	528.0	〃	
平井417番地2先	28,350	60.0	〃	
計	965,480			

交通安全対策 工事場所	契約金額	概 要		備考
		延長 (m)	工事内容	
大久野3228番地先	288,067	93.0	ガードレール塗装	
大久野3693番地先 外1箇所	233,940	11.0	防護柵設置外	
大久野285番地先	60,427	1.5	転落防護柵設置	
大久野6684番地1先	298,410	12.0	ガードレール取替	
大久野7857番地先	179,906	—	滑り止め舗装外	13 m ²
平井2040番地先 外3箇所	287,700	16.0	ガードパイプ補修	
平井3231番地1先	44,100	3.0	ガードパイプ設置	
平井3685番地先	289,888	20.0	仮設防護柵設置	

平井3683番地先 外1箇所	253,050	24.0	仮設ガードレール設置	
平井237番地先	47,250	6.0	ネットフェンス補修	
計	1,982,738			

(7) 河川維持改良

工事場所	契約金額	概要		備考
		内 容		
みかん沢改修工事 外7箇所	総額 9,098,170	ボックスカルバート改修 護岸補修、しゅんせつ工事等		

2. 建築関係業務内容

(1) 建築関係工事の設計・監理・監督

事業件名	所管課	該当項目		
		設計	監理	監督
大久野中学校プール下水道接続工事	学校教育課	○	○	○
本宿小学校プール下水道接続工事	〃	○	○	○
平井小学校プール下水道接続工事	〃	○	○	○
(仮称)ひので森林こども大久野公園整備工事 設計委託	子育て福祉課		協力	
大久野健康いきいきセンター太陽熱給湯・太陽光発電システム設置工事	いきいき健康課	協力	協力	○
旧第六自治会コミュニティ施設解体工事	生活安全安心課	○	○	○
温泉センター喫煙所等改修工事	産業観光課	協力	協力	○
東本宿町営住宅第Ⅰ期建設工事(共同住宅)	建設課			○
東本宿町営住宅第Ⅰ期建設工事(戸建て住宅)				○
東本宿町営住宅第Ⅰ期建設工事(道路工事)			○	○

(2) 公共建築物新築・改修・維持保全計画に関する事

- * 公共建築物計画立案
- * 所管課の依頼により改修及び修繕の工事概算書の作成
- * 所管課の依頼により修繕個所の現場調査及び協力

(3) 東京都福祉の町づくり条例・審査・指導

産業観光課

I 農務係

1. 農業振興事業

(1) 農業振興関係補助金

①日の出町農業振興委員会に対する補助金

安全・安心な新鮮野菜の生産性の向上或いは、先進的な農業経営等を目指して行う活動に対し、その目的等に応じ経費の助成を実施した。

事 業 種 類	補 助 額 (円)
園芸及び特殊園芸振興	150,000
畜 产	44,000
合 計	194,000

②日の出町エコ農業推進型認定農業者支援事業

認定農業者に対し、農業用フィルムの処理作業の効率化を図り、自然環境に優しい循環型農業の普及に対して、その目的に応じた経費の助成の実施した。

事 業 種 類 (内容)	戸数	補助額 (円)
農業用フィルム再生事業 (ビニールマルチ等リサイクル補助)	2	4,250

③特産品作付け等奨励交付金

町の特産品である「ブルーベリー」を町内外消費者や観光客に周知するため、ブルーベリー販売に至るまでの経費について交付を実施した。

- ・ブルーベリー栽培農家戸数 8 戸
- ・PRラベルシール・ケース作成料 38,175 円

(2) 剪定講習会の実施

農地管理の推進に伴い、西多摩農業改良普及センター職員の指導による果樹類の剪定講習会の実施した。

種 類	実 施 日	参加者数
ブルーベリー剪定講習会	平成23年2月8日	7名
柚子剪定講習会	平成23年3月4日	13名

(3) 農作物獣害防止対策事業

鳥獣による農作物の被害拡大防止、および被害を未然に防ぐため駆除委託を実施した。

- ・農作物有害鳥獣駆除委託料 570,000 円
(都補助金 285,000 円)

・平成22年度 捕獲実績

種類	イノシシ	ハクビシン	アライグマ	カラス	ヒヨドリ
捕獲数	15	28	36	34	32

(4) 農業振興地域整備促進協議会の開催

年月日	協議内容
平成22年6月25日	農業振興地域整備計画の変更について (1件)

2. 畜産振興事業

(1) 家畜環境浄化対策

町内家畜飼育農家から害虫及び悪臭を未然に防止するため、薬剤を配布し、家畜環境浄化対策を実施した。

配布農家数	3 戸
配布薬剤	有効微生物・発酵生成物 ビタコーゲン 6袋 強力ハエ取り紙 8組

(2) 家畜頭数調査

平成22年12月末日現在

区分	頭数	戸数
乳用牛	44	1
繁殖豚	7	1
肉豚	90	
馬	29	2
採卵鶏	14	1

3. 町民農園運営事業

町民の健全な余暇利用と休耕農地の有効な利用を図り、農業者以外の者が野菜を栽培して自然にふれあうとともに農業に対する理解を深める。

平成22年度町民農園利用状況

	区画数	利用者数	面積(m ²)
合計	287	287	8,026

4. 農村振興総合整備事業

(1) 村づくり交付金事業に基づく農村振興総合整備事業

(単位：円)

No.	事業名	金額	備考
I	坊平玉の内地区農業集落道整備工事（第1期）	14,652,750 (22 完了額) 9,317,700 (23 繰越額) 23,970,450 (計)	延長 250.5m 幅員 3.0m 事故繰越
II	坊平玉の内地区農業集落道実施設計委託	1,365,000	道路・構造物 詳細設計
	22 事業費計 (22 都補助金)	16,017,750 (12,009,000)	* 説明
III	坊平 620 番地先ネット フェンス設置工事	1,974,000 (23 繰越額)	延長 42.2m 柱高 3.0m 単費事業 事故繰越

* 説明

No. I・IIIについては、東日本大震災の影響により燃料及び資材等の調達が停滞したため、事故繰越により工期を翌年度まで延伸した。

No. I 繰越額 9,317,700 円に対する都補助金 6,966,000 円については、23年度予算に計上。

(2) 農業用排水施設管理委託料

道路冠水及び農地の湛水被害を解消するため、区域内道路の側溝清掃及び排水浸透施設清掃を実施した。 (単位：円)

事業名	金額	備考
三吉野油田地内・宮本地内 (宮本耕地) 道路維持管理 委託単価契約	1,829,383	排水管浚渫、側溝浚渫 集水樹、取付管浚渫 浸透槽清掃工

II 林務係

1. 日の出町森林整備計画関係

- (1) 日の出町森づくり推進協議会 1回開催
- (2) 伐採届関係
- | | |
|---------------|------|
| ① 受理件数 | 12 件 |
| ② 適合件数 (適合通知) | 12 件 |
- (3) 施業の勧告
- | | |
|------|-----|
| 勧告件数 | 0 件 |
|------|-----|
- (4) 森林施業計画の認定
- | | |
|------------------------|-----|
| ① 認定件数 | 1 件 |
| (森林組合他 83名・862ha・変更2回) | |

2. 林業関係各種団体指導、補助、育成事業

- (1) 森林管理委託 (森林・林道巡視) 東京都森林組合 1,296,000円
- (2) 日の出町林業研究会補助金 50,000円
- (3) 林業後継者育成補助金 30,000円

3. 緑の募金事業

- (1) 募金集計額 120,504円

4. 林道事業

- (1) 林道維持管理関係
- | | | |
|-----------------------|-----|------------|
| 林道維持補修工事 (路面補修等) | 9 件 | 911,412円 |
| 林道維持管理作業委託 (草刈、倒木除去等) | 7 件 | 1,098,914円 |

(2) 町施工林道工事 (都補助事業) (単位 円)

工事	路線名	施工地	補助事業費 (工事請負額)	都補助金	請負業者	工事概要	備考
開設	矢越沢	大字 大久野 字肝要 地内	8,075,000 (7,875,000)	6,460,000 (事務費等含)	日の出興業(株)	L = 53.0m W = 3.0m 排水施設工 路面工 擁壁工	
開設	勝峰山	大字 大久野 字新井 地内	59,478,000 (55,136,000)	59,478,000 (事務費等含)	旭鉱業(有)	L = 210.0m W = 4.0m 擁壁工 排水施設工	

改良	焼岩沢	大字 大久野 字三ツ 沢地内	4,900,000 (4,800,000)	3,430,000 (事務費含)	加藤建設 興業(株)	コンクリー ト路面工 751.0 m ² 排水施設工 ・防護施設 工 31.0m	
----	-----	-------------------------	--------------------------	---------------------	---------------	--	--

(3) 東京都施工林道工事（東京都森林事務所秋川林務出張所）

工事	路線名	施行地	請負金額(円)	請負業者	工事概要	備 考
開設	台 沢 (北大久野)	大字 大久野 字水口 地内	45,176,000	(株)上坂 重機開発	L = 241.0m W = 4.0m 擁壁工 路盤工等	累計 3,259.0m

(4) 町内林道管理状況

番号	路 線 名	位 置	幅 員 (m)	管 理	延 長 (m)	備 考
1	焼 岩 沢	三ツ沢	3.00 ~3.60	町	1,622	
2	石 神 沢	肝 要	3.60	〃	242	
3	西の入・ ホオバ沢	細尾・肝要 ・長井	4.00	〃	3,368	一体管理
4	不 動 沢	三ツ沢	3.00	〃	487	
5	高 指 入	長 井	3.00	〃	245	
6	幸 神 入	幸 神	3.00	〃	860	
7	肝 要 入	肝 要	3.00	〃	1,019	
8	矢 越 沢	細尾・肝要	3.00	〃	888	
9	松 尾 沢	松 尾	2.70	〃	800	
10	光明寺入	細 尾	2.70	〃	430	
11	みかん沢	落合・中野	4.00	〃	656	
12	風 卷 入	水 口	3.00	〃	1,785	
13	桧 山 路	水 口	3.00	〃	547	
14	タルクボ	松 尾	4.00	〃	2,184	
15	大 場 入	細 尾	3.00	〃	606	
16	滝 の 沢	長 井	3.00 ~4.00	〃	347	

17	久留見指	三ツ沢	3.00 ~4.00	"	576	
18	麻生山	三ツ沢	3.00	"	3,203	
19	石原沖	水口	3.00	"	1,510	
20	文化の森	塩田	4.00	"	320	
21	勝峰山	新井・岩井	4.00	"	415	
22	台沢 (北大久野)	細尾・長井 ・水口	4.00	都	3,259	
23	大入	三ツ沢	3.60 ~4.00	"	2,498	
24	梅の木	長井・肝要 松尾・三ツ沢	4.00	"	4,295	
合				計	32,162	
町内林道・作業道総延長、林道密度						
総延長 32,162m / 森林面積 1,919ha = 林道密度 16.76m / ha						

5. 東京都「多摩の森林再生事業」(受託事業)

(1) 手入れの遅れているスギ・ヒノキの人工林を山林所有者の方と東京都が協定を結び間伐を実施して森林の公益的機能を回復させる事業の一連の事務（事業地の選定、所有者への事業案内、説明、承諾取得、都との連絡調整、作業実施等）。

- | | |
|---------|----------|
| ① 間伐の実施 | 1 件 (1筆) |
| ② 実施面積 | 1.17ha |

(2) 森林再生事業で間伐を実施した森林について花粉発生源対策事業の一環として強度の枝打ちを行う事業の一連の事務（事業地の選定、所有者への事業案内、説明、承諾取得、都との連絡調整、作業実施等）。

- | | |
|----------|----------|
| ① 枝打ちの実施 | 3 件 (4筆) |
| ② 実施面積 | 1.97ha |

6. 東京都「東京の森と木WEBサイト」

森づくり等に携わる様々な人達を応援するとともに、森林資源の活用、保全並びに地域振興に寄与することを目的に、広く森林関係の情報を発信するポータルサイトに参画。（東京都、市町村、東京都農林水産振興財団、森林組合）

運営委員会及び総会、実務担当者会議、森林関係の情報提供（季節毎、隨時）等

III 商工係

1. 商工業の振興

日の出町商工業振興計画を策定するとともに、商工会との連携、協力することにより町内商工業の振興に努めた。

(1) 日の出町商工業振興計画関係

「躍進ひので!ニュー5大作戦」の柱のひとつである、元気に満ちた商工観光業・農林業の振興を目指す「日の出町商工業振興計画」を策定した。

①商工業振興計画策定委託	1, 890, 000円
②商工業振興計画策定委員会	
ア 策定委員	11名
イ 委員会開催回数	2回
③パブリックコメント	平成23年2月1日～ 2月15日実施

(2) 商工会関係

①会員及び職員数	382人 (23年3月31日現在)
ア 商業部会	200人
イ 工業部会	90人
ウ 建設業部会	87人
エ 事務局員	5人
②日の出町商工会への補助	
ア 商工会補助金	9, 000, 000円
イ 新・元気を出せ！商店街事業補助	666, 000円
町内中小企業の経営安定及び地域経済と会員店舗の活性化を目的とし東京都の補助金を活用し「ひので一店逸品運動・スタンプラリー・抽選会」への補助を行った。	
総事業費	1, 025, 619円 (町補助金 666,000円)
③青梅線沿線地域産業クラスター運営協議会への参加	
ア 運営協議会	平成22年5月14日 (金) 羽村市産業福祉センター
イ 事務局会議	4回

(3) 中小企業振興資金融資制度

町内の中小企業に対し、事業に要する資金を融資することにより自主的な経済活動を促進するとともに、経済的地位の向上を図り、もって中小企業の育成及び振興に寄与した。

①制度利用者	3名	融資額	4, 710, 243円
②利子補給	4件		46, 926円

(4) 小企業等経営改善資金利子補給

町内の小規模企業の健全な育成及び経営改善を図るため、日本政策金融公庫の小企業等経営改善資金融資を受けている小規模企業者に対し利子補給を行なった。

① 利子補給 75件 1,351,883円

(5) ひのでグリーンプラザ管理運営委託

① 指定管理者 日の出町商工会
 ② 指定管理料 4,835,144円
 ③ 使用料収入 864,600円 (190件)

(6) 生涯青春の湯・ひので三ツ沢つるつる温泉管理運営委託

① 指定管理者 日の出町商工会

営業日数	294日
入館者数	119,243人
収入	172,013,259円
支出	175,248,477円
差引収支 (A)	△3,235,218円
繰越損失額 (B)	△27,156円
合計 (A) + (B)	△3,262,374円
町支援金 (22年度支出)	27,156円
町支援金精算分 (23年度支出)	3,235,218円

② 工事及び修繕

源泉ポンプ入替工事	6,300,000円
避難経路設置工事監理委託料他 1件	493,500円
避難経路設置工事	2,124,643円
厨房改修工事	17,782,307円
喫煙所等改修工事設計委託料	928,200円
喫煙所等改修工事監理委託料	306,075円
喫煙所等改修工事	9,283,050円
脱衣所系統エアコン室外機不良 工事他12件 (修繕)	2,550,692円

(7) ひので肝要の里管理運営委託

① 指定管理者 日の出町商工会
 ② 農産加工品製造及び販売に特化した運営
 ③ 主な加工品 ブルーベリー・日の出トマト・味噌・おやき・
 お饅頭・生姜の甘煮・アイス

収入	9,740,888円
支出	15,149,995円
差引収支 (A)	△5,409,107円
繰越損失額 (B)	△3,787,308円
合計 (A) + (B)	△9,196,415円
町支援金 (22年度支出)	8,869,308円
町支援金精算分 (23年度支出)	327,107円

(8) 日の出町商工振興ひろば管理運営委託

①指定管理者　日の出町商工会　　単位：円

収入の部	決算額	支出の部	決算額	差引額
使用料	498,000	管理費	438,039	63,403 次期繰越金
雑収入	15	広告宣伝費	104,385	
前期繰越金	107,812			
合計	605,827	合計	542,424	

②利用者数　　1日　平均80名

(9) 第22回日の出町産業まつりの開催

町内産業を一堂に集め、広く町民に紹介すると共に、「町民と産業のふれあい」町民融和及び地域産業の発展を目的とし、第22回日の出町産業まつりを開催した。

①開催日　平成22年11月6日（土）・7日（日）

②開催場所　日の出町民グランド

③出店団体　79団体（110テント）

④出演団体　11団体

⑤事業費　3,143,368円（町補助金 1,572,000円）

事業費のうち、エコセメント広報展開業務委託料100,000円の交付を受けた。又、（公益財団法人）東京都農林水産振興財団より「緑の募金公募金」として、61,620円の交付を受け、2日間、会場において花の苗木の配布を行った。

⑥来場者数　約10,000人

なお、当日実施したチャリティーオークションの売上金97,151円を日の出町福祉振興費として町へ寄附した。

(10) 碎石関係

①碎石パトロール

碎石法に基づき、環境保護等の観点から町内の採石場に關し東京都と合同パトロールを行なった。

ア　期日　平成22年11月16日（火）

イ　場所　太平洋セメント株式会社

2. 消費者指導

東京都生活文化局指導の下、消費者問題の普及啓発に努めるとともに、町内団体の活動補助及び助言を行った。

(1) 消費者関係

西多摩地域合同事業（都共催）として、消費生活講座等を開催した。また、東京都のパンフレット等を活用し消費者問題の普及啓発を行なった。

①平成22年11月26日（火）

消費生活講座 「知っているようで知らない！？くらしの中のアルコール～リスク（危険）を知って『安全』な生活を考える～」

②平成23年 2月15日（火）

実験・実習講座 「知っているようで知らない！？くらしの中のアルコール～リスク原則を知って『安全』な付き合い方を考える」

③消費者問題啓発 東京都等からのパンフレット配置

(2) 消費者団体関係

①消費者団体への活動支援。（日の出生活学校）

(3) 消費者相談

東京都消費生活総合センター相談員により町の総合相談窓口に合わせ開設した。西多摩地域広域行政圏消費生活相談広域連携により連携を図った。

①相談回数 12回（毎月第2水曜日）

②相談件数 39人（内、広域連携扱い 0人）

相談日以外は、東京都消費生活総合センターを案内。

(4) 消費者行政活性化交付金

東京都消費者行政活性化交付金を活用し、「防犯シールセット」を全世帯に配布し、窓口配布用に「悪質商法撃退マニュアル」を作成した。事業経費 817,073円

IV 観光係

1. 観光振興

観光事業の振興と地域文化産業の向上発展のため、宣伝活動、観光施設整備、観光関連団体への補助を行った。

(1) 観光協会関係

観光振興の発展のため尽力している観光協会に対し、助言及び指導するとともに、平成22年度は事務所設営初期経費及び運営費の補助を行った。

①事業費 1,433,509円（町補助金 888,300円）

②事務所設営初期経費（町補助金 436,000円）

③協会主催イベント

ア 第20回桜まつり（町補助金 450,000円）

イ 第14回竹の子まつり

(2) 自然休養村関係

農林漁業従事者の就業機会の増大を図るとともに、都市生活者が、自然環境に親しみと理解を深める機会を高めつつ、休養の場を提供することを目的とした事業を行っている。

①自然休養村さかな園使用料

100,000円×12ヶ月 = 1,200,000円

(3) 大多摩観光連盟関係

東京都、市町村、観光協会、観光関連団体等により構成されており、大多摩地域の広域観光事業の健全な発展と、地域経済の活性化及び文化向上の為の事業を行っている。

①実施事業

ア 大多摩紅葉まつり・春まつりの開催

イ 広域観光パンフレット、情報誌の発行・配布

ウ 観光案内所の開設

エ ホームページ運営

②町負担金 872,000円

(4) 日の出山東雲山荘の管理運営

①管理委託者 (社)日の出町シルバー人材センター

②管理委託料 900,000円

(5) 観光振興計画関係

平成21年度に実施した地域資源発掘調査と観光認知度調査を基に、町の将来における「観光交流の拠点づくり」を視野に、民間の自主性、主体性を重視した地域資源活用の具体的手法を示した日の出町観光振興計画を策定した。

① 観光振興計画策定委託

2,864,400円

② 観光振興計画策定委員会

ア 策定委員 14名

イ 委員会開催回数 7回

③ 観光振興計画町民説明会及び意見交換会

ア 第1回説明会

開催日 平成22年7月26日(月)、27日(火)

講師 古賀 学(松蔭大学教授)

内容 基調講演・観光振興計画の概要説明

参加人数 18名

イ 第2回説明会

開催日 平成23年2月4日(金)

内容 観光振興計画素案の説明・意見交換

参加人数 31名

④ 実証実験ツアー

今後の町の観光のあり方を探るためマスコミ、旅行会社、日本在住の外国人を中心に2回の実証実験ツアーを開催し、アンケート調査及び懇談会方式により率直な意見等をお願いした。

ア 第1回実証実験ツアー「東京の自然体験 Part I」

開催日 平成22年7月24日(土)

参加者 20名

イ 第2回実証実験ツアー「東京の自然体験 Part II」

開催日 平成22年9月25日(土)

参加者 19名

(6) その他

① 観光宣伝関係

平成20年度より観光アドバイザーによる助言を受けながら、町の観光振興及び観光宣伝に努めた。

ア 観光アドバイザー報償 180,000円×12ヶ月=

2,160,000円

イ 観光マップ作成委託

A1版両面カラー印刷 40,000部作成

2,079,000円

(多摩・島しょ地域観光施設整備補助金 1,000,000円)

②観光施設整備等

ア 八橋基礎コンクリート撤去工事 992,250円

イ 観光用トイレ清掃委託 216,972円

ウ 町内草刈作業委託 9,590,288円

(緊急雇用創出事業臨時特例補助金 9,590,288円)

エ 歩行者用観光案内標識設置

地図データ切り出し業務委託 1,491,000円

観光案内標識設置工事 4,410,000円

(観光案内標識設置補助金 5,901,000円)

オ 勝峰山ヤマザクラ倒木防止工事 299,460円

カ 白岩滝誘導看板設置工事 1,077,300円

(多摩・島しょ地域観光施設整備補助金 511,000円)

キ 誘導標識設置工事 782,691円

(広域的観光まちづくり推進事業費補助金 521,000円)

ク 日の出山ハイキングコース整備 東京都に要望・実施

③負担金・補助金等

ア (財) 国立公園協会負担金 10,000円

イ あきる野市観光連盟五日市支部補助 100,000円

ウ 平井川流域景観整備補助金 100,000円

エ 勝峰山園地景観整備補助金 100,000円

オ 都市農村交流推進協議会負担金 50,000円

カ ハ 関東支部負担金 20,000円

④広域的観光まちづくり推進事業関係

秋川流域の観光関連団体で結成した秋川流域観光まちづくり推進協議会に補助するとともに3市町村における地域の魅力をPRし、周辺情報の提供を行う事業を実施した。

ア 観光まちづくり推進事業補助金 996,000円

(広域的観光まちづくり推進事業費補助金 498,000円)

イ 広域観光案内板設置負担金 110,833円

ウ 広域観光PRポスター作成負担金 230,233円

2. ひので桜100万本植樹プラン21事業

今年度の事業実施にあたっては、桜の成長に伴い密集してきた箇所の間伐等の実施及び緊急雇用対策事業を活用しながら桜植栽地の除草作業などの維持管理に努めた。

(1) 桜植栽地賃借料 1,062,768円

3. 平井川河川清掃業務

平井川の河川清掃業務について東京都建設局より河川法第9条に基づき受託し、各小学校PTAの協力を得ながら環境美化・景観保全と増水時における自然災害の防止に努めた。

(1) 実施日 第1回 平成22年6月27日

第2回 平成22年9月4日

第3回 平成22年10月26日、27日

(2) 委託先 各小学校PTA、シルバー人材センター、藤谷産業(株)

(3) 事業費 836,015円(都委託金 831,600円)

(4) 委託面積 22,000m²

4. 北大久野川流域振興事業

北大久野川流域の振興発展と観光客の増加を図ることを目的とした「北大久野川流域振興基本計画」に基づき、本計画の中心施設である「日の出山荘 中曾根康弘・ロナルド レーガン 日米首脳会談記念館」の整備を行った。なお、今年度は整備工事にともない約4ヶ月間休館とした。

(1) 日の出山荘 中曾根康弘・ロナルド レーガン 日米首脳会談記念館運営状況

①開館時間 午前10時から午後3時30分

②休館日 月・火曜日(祝日の場合は翌日、翌々日)

年末年始

③入館料 一般300円、65歳以上200円

高校生200円、中学生以下無料

④平成22年度開館日数 177日

⑤〃 入館者数 6,005人

⑥〃 入館料収入 1,375,080円

⑦指定管理者 日の出町サービス総合センター(株)

⑧指定管理料 5,741,209円

(2) 整備事業

①日の出山荘整備工事 28,266,000円

(地域活性化・きめ細かな臨時交付金 28,266,000円)

②山荘整備工事設計委託 1,837,500円

(地域活性化・きめ細かな臨時交付金 1,837,500円)

③山荘整備工事監理委託 1,018,500円

(地域活性化・きめ細かな臨時交付金 1,018,500円)

④周辺竹林整備工事 2,681,700円

(地域活性化・経済対策臨時交付金 2,681,700円)

- ⑤竹林散策路整備工事 1, 259, 580 円
(多摩・島しょ観光施設整備補助金 629,000 円)
⑥周辺整備事業委託 12, 466, 650 円
(緊急雇用創出事業臨時特例補助金 12,466,650 円)

5. 緊急雇用対策事業

厳しい雇用情勢において離職を余儀なくされた非正規労働者、中高年齢者の一時的な雇用・就業機会を創出するために、国及び東京都の補助金を活用し、各課において計画した事業の取りまとめを行い、東京都への申請をおこなった。

(1) 緊急雇用創出事業臨時特例補助金（補助率 10 分の 10）

- ①実施事業数 5 事業
②事業実施課 産業観光課、総務課、まちづくり課、
生活安全安心課
③従事労働者数 77 人(うち新規雇用の失業者数 58 人)
④補助金額 89, 299, 849 円

会計課

I 会計係

1. 会計別収納処理件数及び支出伝票処理件数

(1) 納入通知書件数及び収入伝票数

会計別 項目	一般会計	国保会計	老人保健会計	下水道会計	介護保険会計	後期高齢者医療会計
納入通知書	58,866	11,377	0	0	2,672	3,792
収入伝票	3,496	431	6	272	287	232

(2) 支出命令書処理件数

会計別 項目	一般会計	国保会計	老人保健会計	下水道会計	介護保険会計	後期高齢者医療会計
件数	12,603	640	1	252	600	231

(3) 支出命令書支払執行内訳

支払方法 項目	窓口	口座振替	郵便振替	その他	合計
支出命令書伝票数	590	12,678	320	739	14,327
構成比	4.12	88.49	2.23	5.16	100%

※ 支払方法

窓口 会計課窓口での支払件数（旅費、資金前渡等の支払）

口座振替 債権者の指定口座に振り込んだ件数（全ての支払いに該当）

郵便振替 日本郵政公社専用用紙により支払った件数（公共料金等の支払）

その他 債権者独自の振込用紙により支払った件数（国保連合会等医療費の支払）

2. 各会計別・月別支出額

(単位：円)

会計別 月別	一般会計	国保会計	老人保健会計	下水道会計	介護保険会計	後期高齢者医療会計
平成22年 4月	585,806,823	12,752,015	0	1,391,595	2,035,774	20,648,375
平成22年 5月	437,675,446	121,893,807	0	5,951,979	78,582,922	12,989,559
平成22年 6月	575,137,342	121,065,741	0	9,366,902	77,857,830	13,861,219
平成22年 7月	577,547,691	155,503,263	0	2,228,124	76,191,992	14,183,119
平成22年 8月	436,851,195	143,299,356	0	30,718,755	75,152,593	14,360,114
平成22年 9月	879,679,817	138,759,018	0	309,027,774	80,511,193	13,824,609
平成22年 10月	591,975,858	139,783,777	0	29,848,517	88,605,033	27,167,008
平成22年 11月	496,176,476	140,683,380	0	6,029,862	76,607,434	22,793,596
平成22年 12月	765,819,268	139,013,875	0	9,869,299	82,918,415	24,787,469
平成23年 1月	477,625,388	149,118,846	0	30,117,393	80,202,691	38,732,858
平成23年 2月	782,819,486	138,638,319	0	12,338,309	79,232,710	27,289,306
平成23年 3月	1,557,710,220	196,939,264	0	310,491,292	106,392,041	53,185,298
平成23年 4月	565,907,265	129,982,965	61,412	30,667,943	81,744,453	3,226,148
平成23年 5月	229,161,997	40,080	0	39,897,078	14,249,968	1,032,157
合計	8,959,894,272	1,727,473,706	61,412	827,944,822	1,000,285,049	288,080,835

3. 一般会計節別決算額

節	支出済額(円)	構成比(%)	備考
1 報酬	109,896,569	1.23	
2 給料	608,811,382	6.79	
3 職員手当等	609,045,232	6.80	
4 共済費	213,730,002	2.38	
5 災害補償費	0	0.00	
6 恩給及び退職年金	0	0.00	
7 貸金	40,004,501	0.45	
8 報償費	80,108,384	0.89	
9 旅費	7,681,362	0.09	
10 交際費	1,101,390	0.01	
11 需用費	188,350,411	2.10	
12 役務費	40,677,074	0.45	
13 委託料	1,778,578,844	19.85	
14 使用料及び賃借料	118,826,375	1.33	
15 工事請負費	480,041,028	5.36	
16 原材料費	787,984	0.01	
17 公有財産購入費	276,584,461	3.09	
18 備品購入費	42,175,980	0.47	
19 負担金補助及び交付金	1,641,228,849	18.32	
20 扶助費	628,413,795	7.01	
21 貸付金	14,000,000	0.16	
22 補償補填及び賠償金	26,984,621	0.30	
23 債還金利子及び割引料	644,571,471	7.19	
24 投資及び出資金	0	0.00	
25 積立金	336,986,000	3.76	
26 寄附金	0	0.00	
27 公課費	996,200	0.01	
28 繰出金	1,070,312,357	11.95	
29 予備費	0	0.00	
合計	8,959,894,272	100.00	

学校教育課

I 庶務係

1. 教育委員会定例会等の開催状況

(1) 定例会

種 別	開催回数	会期日数	会議日数
定例会	11	11	11
臨時会	3	3	3

(2) 協議会

種 別	開催回数
委員協議会	11

2. 附議事件と結果(定例会・臨時会)

議案番号	件 名	議 決	
		年月日	結果
20	日の出町社会教育委員の委嘱につき同意を求めるについて	H22.4.28	同意
21	日の出町学校給食運営協議会委員の委嘱につき同意を求めるについて	H22.5.26	同意
22	平成21年度日の出町教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書(案)について	H22.5.26	可決
23	日の出町教育委員会教育委員の辞職につき同意を求めるについて	H22.5.26	同意
24	日の出町公立学校の管理運営に関する規則の一部を改正する規則について	H22.6.30	可決
25	平成22年度社会教育関係団体登録及び補助金について	H22.6.30	承認
26	日の出町体育指導委員の委嘱につき同意を求めるについて	H22.7.30	同意
27	平成23年度使用日の出町公立小学校教科用図書の採択について	H22.7.30	可決
28	平成23年度使用日の出町公立小学校特別支援学級教科用図書の採択について	H22.7.30	可決
29	平成23年度使用日の出町公立中学校特別支援学級教科用図書の採択について	H22.7.30	可決
30	日の出町教育委員会教育長の任命について	H22.9.16	可決
31	日の出町教育委員会表彰者について	H22.9.21	可決
32	日の出町社会教育委員の委嘱につき同意を求めるについて	H22.10.27	同意

33	日の出町教育委員会教育長の任命について	H22.12.7	可決
1	日の出町立小学校校長の任命内申の承認を求めるについて	H23.2.23	承認
2	日の出町立小学校副校長の任命内申の承認を求めるについて	H23.2.23	承認
3	日の出町立小学校副校長の異動の承認を求めるについて	H23.2.23	承認
4	日の出町立小学校副校長の任命内申の承認を求めるについて	H23.2.23	承認
5~9	日の出町体育指導委員の委嘱につき同意を求めるについて	H23.3.23	同意
10	平成23年度日の出町教育委員会の基本方針及び主要施策について	H23.3.23	可決
11~15	日の出町青少年委員の委嘱につき同意を求めるについて	H23.3.23	同意
16	平成23年度使用日の出町公立小学校特別支援学級教科用図書の追加採択について	H23.3.23	可決

3. 教育委員会広報発行状況

教育ひので 発行部数5, 600部

発行月	発行番号	頁 数	表 紙
5月	105	6	教育目標の紹介
8月	106	6	新島村との友好交流事業・「ヒップホップダンス教室」
11月	107	6	青少年健全育成会事業 親子で「てっぱく」へ
2月	108	6	第40回日の出元旦健康マラソン大会

4. 施設関係

(1) 施設整備事業(50万円以上) (単位:円)

工 事 件 名	請負(委託)業者名	金 額
外階段改修工事(大久野小)	加藤建設興業(株)	1,296,750
特別活動教室改修工事(大久野小)	加藤建設興業(株)	872,949
保健室エアコン修理工事(大久野小)	(有)関根電機商会	937,650
図書館エアコン設置工事(平井小)	(有)大同電設	2,628,360
すべり台設置工事(平井小)	山一体育施設(株)	1,155,000
西門内舗装改修工事(平井小)	旭建設(株)	1,995,000
電話機改修工事(平井小・本宿小)	岩通販売(株)	916,650
プール下水道接続工事(平井小)	(株)橋本設備工業所	1,281,000
図書館エアコン設置工事(本宿小)	東京環境プラント(株)	2,782,500
体育館放送設備改修工事(本宿小)	(株)ミナミ電気	1,249,500

下水道改修工事(大久野小)	(株)橋本ポンプ工業所	1,774,500
高圧受電設備改修工事(平井小)	(株)伊江電設	999,600
プール下水道接続工事(本宿小)	(有)竹山設備	1,186,500
プール下水道接続工事(大久野中)	(有)和田工業所	5,460,000
視聴覚室手洗い場改修工事(大久野中)	加藤建設興業(株)	509,250
防球ネット設置工事(大久野中)	山一体育施設(株)	6,510,000
理科室投影演示テレビシステム改修工事(平井中)	(株)伊江電設	1,816,500
職員室エアコン改修工事(平井中)	(株)伊江電設	1,890,000
平井中学校プール循環浄化装置配管補修工事	(有)和田工業所	1,190,000

II 指導・学務係

1. 児童・生徒、学級の状況

(1) 小学校

平成22年5月1日現在（単位：人）

		1年	2年	3年	4年	5年	6年	児童数 合計	学級数
大久野小学校	22年度	39	41	37	45	40	43	245	9
	21年度	40	37	42	40	42	36	237	8
	増減	△1	4	△5	5	△2	7	8	1
(支援学級)	22年度	1	0	1	0	0	2	4	1
	21年度	0	0	0	0	2	0	2	1
	増減	1	0	1	0	△2	2	2	0
平井小学校	22年度	50	41	40	44	37	37	249	9
	21年度	37	38	44	35	35	38	227	7
	増減	13	3	△4	9	2	△1	22	2
本宿小学校	22年度	37	44	38	37	35	51	242	8
	21年度	45	37	37	35	50	39	243	8
	増減	△8	7	1	2	△15	12	△1	0
学年別計	22年度	126	126	115	126	112	131	736	26
	21年度	122	112	123	110	127	113	707	23
	増減	4	14	△8	16	△15	18	29	3
(支援学級)	22年度	1	0	1	0	0	2	4	1
	21年度	0	0	0	0	2	0	2	1
	増減	1	0	1	0	△2	2	2	0

(網掛け部分は、平成21年5月1日現在の人数)

(2) 中学校

平成22年5月1日現在（単位：人）

		1年	2年	3年	生徒数 合計	学級数
大久野中学校	22年度	36	43	42	121	5
	21年度	45	43	45	133	6
	増減	△9	0	△3	△12	△1
(支援学級)	22年度	0	2	1	3	1
	21年度	1	0	4	5	1
	増減	△1	2	△3	△2	0

平井中学校	22年度	72	86	88	246	8
	21年度	87	88	62	237	8
	増減	△15	△2	26	9	0
学年別計	22年度	108	129	130	367	13
	21年度	132	131	107	370	14
	増減	△24	△2	23	△3	△1
(支援学級)	22年度	0	2	1	3	1
	21年度	1	0	4	5	1
	増減	△1	2	△3	△2	0

(網掛け部分は、平成21年5月1日現在の人数)

2. 教職員の状況（本務者）

(1) 小学校

平成22年5月1日（単位：人）

	学級数	男女別	都費負担職員						町費負担職員			合計
			校長	副校長	教諭	養護教諭	講師	事務職員	事務職員	用務員	管理員	
大久野小学校	10	男		1	6		1			2	4	14
		女	1		9	1	2	1	1			15
平井小学校	9	男	1	1	7		2	1		2	3	17
		女			6	1			1	1		9
本宿小学校	8	男	1	1	8			1		2	4	17
		女			6	1	3		1			11
計	27	男	2	3	21		3	2		6	11	48
		女	1		21	3	5	1	3	1		35

(用務員、管理員はシルバーパートナーセンター委託者)

(2) 中学校

平成22年5月1日（単位：人）

	学級数	男女別	都費負担職員						町費負担職員			合計
			校長	副校長	教諭	養護教諭	講師	事務職員	事務職員	用務員	管理員	
大久野中学校	6	男	1	1	9			1		2	2	16
		女			4	1			1	1		7
平井中学校	8	男	1	1	7		1	1		2	2	15
		女			8	1	2		1			12
計	14	男	2	2	16		1	2		4	4	31
		女			12	2	2		2	1		19

(用務員、管理員はシルバーパートナーセンター委託者)

3. 学校検診

(1) 尿検査 (全児童・生徒対象)

(財) 東京都予防医学協会委託 (単位:人)

学校名	春			秋		
	1次	2次	3次	1次	2次	3次
大久野小学校	249	2	0	248	4	0
平井小学校	249	6	2	251	8	0
本宿小学校	242	4	1	242	5	2
大久野中学校	121	4	1	115	3	0
平井中学校	243	18	2	234	10	1
計	1,104	34	6	1,090	30	3

(2) 貧血検査 (中2年及び前年度要経過観察者)

日の出ヶ丘病院委託 (単位:人)

学校名	受診者	有所見
大久野中学校	38	8
平井中学校	72	15
計	110	23

(3) 融通虫卵検査 (小学3年以下対象)

日の出ヶ丘病院委託 (単位:人)

学校名	受診者	陽性者
大久野小学校	119	0
平井小学校	131	0
本宿小学校	119	0
計	369	0

(4) 心臓検診 (小1・4年、中1年及び前年度要精密対象者及び要再検者)

(財) 東京都予防医学協会委託 (単位:人)

学校名	受診者	有所見
大久野小学校	88	1
平井小学校	95	5
本宿小学校	77	3
大久野中学校	38	0
平井中学校	74	4
計	372	13

(5) 脊柱側わん検診（小5年・中1～3年及び前年度要経過観察者）
日の出ヶ丘病院委託（単位：人）

学校名	2次受診者	経過観察	要治療
大久野小学校	1	1	—
平井小学校	0	—	—
本宿小学校	0	—	—
大久野中学校	5	4	1
平井中学校	2	—	1
計	8	5	2

(1次検診は、学校医等による視触診)

(6) 眼科検診（全児童・生徒対象）
野口眼科医院（西多摩医師会推薦）（単位：人）

学校名	受診者	疾病者
大久野小学校	229	15
平井小学校	248	33
本宿小学校	235	0
大久野中学校	120	1
平井中学校	239	6
計	1,071	55

(一人で2つ以上の所見が付く場合がある為、疾病者数はその累計)

(7) 耳鼻科検診（全児童・生徒対象）
清水耳鼻咽喉科クリニック（西多摩医師会推薦）（単位：人）

学校名	受診者	疾病者
大久野小学校	229	74
平井小学校	246	111
本宿小学校	236	58
大久野中学校	120	20
平井中学校	239	25
計	1,070	288

(一人で2つ以上の所見が付く場合がある為、疾病者数はその累計)

(8) 結核検診（全児童・生徒対象）
日の出ヶ丘病院委託（単位：人）

学校名	問診調査	1次受診者	要精密検査者
大久野小学校	248	247	0
平井小学校	249	247	0

本宿小学校	242	240	0
大久野中学校	122	121	0
平井中学校	243	238	0
計	1,104	1,093	0

(1次検診は、学校医等による診察)

4. 教職員定期健康診断（対象：町立小・中学校教職員及び給食センター栄養士）

(1) 健康診断内容及び結果

日の出ヶ丘病院委託

検診項目	内 容
一般項目	身長、体重（体脂肪含む）、視力、聴力、血圧、尿検査（糖・蛋白・ウリビリノーゲン・潜血）、医師診察
血液検査	GOT、GPT、γ-GTP、ZTT、ALP、総蛋白、アミラーゼ、総コレステロール、中性脂肪、HDL-Chol、尿素窒素、尿酸、血糖、HbA1c、赤血球数、白血球数、ヘマトクリット、ヘモグロビン、血小板
心電図検査	標準12誘導
眼底検査	両眼（ポラロイド）35歳以上
胃部検査	ペプシノーゲンセット（血液）希望者
大腸癌検査	便潜血2日法希望者

	人数(人)	発生率(%)
受診者総数	89	100
異常なし	3	3
経過観察	52	59
要再検査	27	30
要精密検査	7	8
要治療	0	0

(2) 結核検診

日の出ヶ丘病院委託（単位：人）

X線直接撮影	総受診者数	要精密検査者
	87	0

(3) 婦人科検診

公立阿伎留医療センター委託（単位：人）

乳癌受診者	有所見者	子宮癌受診者	有所見者
31	6	17	0

5. 教育振興

(1) 小・中学校児童生徒就学援助費

該当児童・生徒数(人)	支給額(円)		
	学用品費等	給食費	合計
小学校	43	713,110	1,646,700
中学校	16	669,998	720,000
計	59	1,383,108 (0)	2,366,700 (0)
			3,749,808 (0)

() 内は国庫補助金額

(2) 支援学級児童生徒就学奨励費

該当児童・生徒数(人)	支給額(円)
小学校	3
中学校	0
計	149,870 (74,000)

() 内は国庫補助金額

(3) 社会科見学・移動教室・修学旅行補助金

学校名	学年	人数(人)	単価(円)	補助額(円)
大久野小学校	4年(社)	44	900	39,600
	5年(移)	39	5,400	210,600
	6年(移)	45	8,100	364,500
平井小学校	4年(社)	44	900	39,600
	5年(移)	37	5,400	199,800
	6年(移)	37	8,100	299,700
本宿小学校	4年(社)	36	900	32,400
	5年(移)	34	5,400	183,600
	6年(移)	51	8,100	413,100
大久野中学校	2年(移)	43	5,400	232,200
	3年(修)	42	9,900	415,800
平井中学校	1年(移)	68	5,400	367,200
	3年(修)	86	9,900	851,400
計				3,649,500

(4) 支援学級宿泊訓練補助金

学校名	学級	人数(人)	補助額(円)
大久野小学校	すぎの子	4	24,760
大久野中学校	C組	3	33,690
計		7	58,450

6. 幼児教育援助の状況

(1) 幼稚園就園奨励費補助金(幼稚園に対する補助金)

区分	第1子					
	3歳児	4歳児	5歳児	計 ①	減免単価 ②	合計 ①×②
生活保護世帯					220,000	
町民税非課税世帯	2	1	2	5	190,000	950,000
町民税所得割非課税世帯					190,000	
所得割課税額34,500円以下	2	2	1	5	106,000	480,500
所得割課税額183,000円以下	17	19	13	49	43,600	2,014,200
小計	21	22	16	59		ア3,444,700

区分	第2子					
	3歳児	4歳児	5歳児	計 ①	減免単価 ②	合計 ①×②
生活保護世帯					260,000	
					240,000	
町民税非課税世帯					245,000	
	1	2		3	218,000	654,000
町民税所得割非課税世帯					245,000	
					218,000	
所得割課税額34,500円以下					203,000	
	2	2		4	155,000	547,600
所得割課税額183,000円以下					172,000	
	13	12	7	32	108,000	3,328,200
小計	16	16	7	39		イ4,529,800
区分	第3子					
	3歳児	4歳児	5歳児	計 ①	減免単価 ②	合計 ①×②
生活保護世帯					299,000	
					299,000	

町民税非課税世帯					299,000	
					299,000	
町民税所得割非課税世帯					299,000	
					299,000	
所得割課税額34,500円以下					299,000	
					299,000	
所得割課税額183,000円以下					299,000	
	3	1		4	299,000	950,400
小計	3	1		4		ウ 950,400
総計	第1子、第2子、第3子以降合計					
	3歳児	4歳児	5歳児	計	合計 アナイ+ウ	
	40	39	23	102	総支払額8,924,900 内国庫補助額(2,078,000)	

【国庫補助金は、園へ交付する補助金合計の1/3に調整率0.79936873を乗じたもの(千円未満切り捨て)で交付決定されている。満3歳児は3歳児に含める。第2子で小学校1・2・3年生の兄姉がいない場合は上段・いる場合は下段となる。】

(2) 私立幼稚園等園児保護者負担軽減事業費補助金

	3歳児	4歳児	5歳児		3歳児	4歳児	5歳児
4月	36	42	27	10月	37	43	27
5月	36	42	27	11月	40	44	29
6月	37	42	27	12月	41	44	29
7月	37	42	27	1月	42	44	29
8月	37	42	27	2月	42	44	28
9月	38	42	27	3月	42	44	28
				合計	465	515	332

世帯の所得の基準	3歳児 (人)	4歳児 (人)	5歳児 (人)	園児計 (人)	補助単 価 (円)	町上乗 せ (円)	合 計 (円)
生保世帯及び町民税所得割非課税	36	36	24	96	6,200	3,300	720,000
町民税所得割課税額 34,500円以下 (第1子)	24	24	5	53	4,500	3,300	413,400
〃 34,500円以下 (第2子以降)	17	24		41	6,200	〃	305,500
〃 183,000円以下 (第1子)	177	228	148	553	3,500	〃	3,760,400
〃 183,000円以下 (第2子以降)	164	137	84	385	5,600	〃	3,325,100
〃 216,700円以下 (第1子)	12	24	36	72	2,400	〃	410,400
〃 216,700円以下 (第2子以降)	17		5	22	5,000	〃	169,600
〃 216,700円以上	18	42	30	90	—	〃	297,000
合 計	465	515	332	1312			9,401,400

※ 満3歳児は3歳児に含める。減額支給者含む。

(3) 未認可幼稚園等園児保護者補助金

年齢	対象園児	在園月数	町補助金(円/月)	交付額(円)
3才児	1	12	3,300	39,600
4才児	1	12		39,600
5才児	2	23		75,900
合計	4	47	—	155,100

7. 日の出町進学支度金貸付状況

申請件数(件)	4
決定件数(件)	3
貸付件数(件)	3
貸付金額(円)	945,000
償還金額(円)	433,500

8. 就学相談(転学相談、入級相談を含む)実施状況

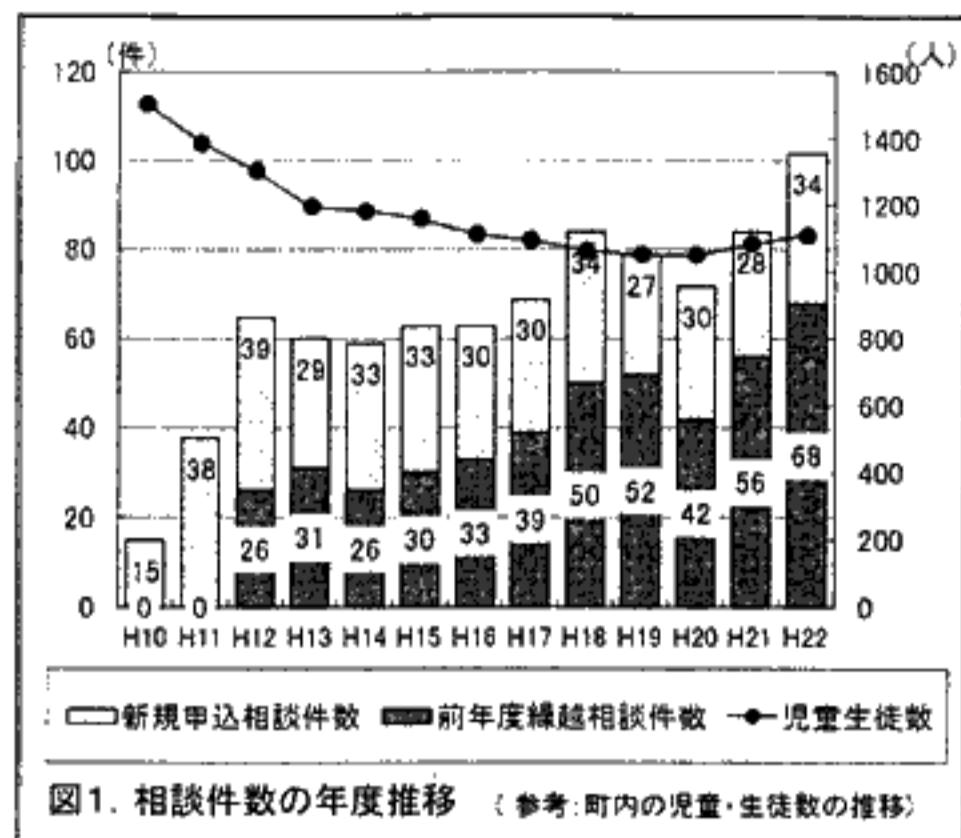
受付件数(件)		就学相談			転学相談			入級相談			総計	参考 前年度 (H21)
		小学校	中学校	小計	小学校	中学校	小計	小学校	中学校	小計		
		7	6	13	1	0	1	9	1	10		
委員会答申	通常学級	4	3	7	0	0	0	9	1	10		
	内、通級指導学級利用	4	3	7	0	0	0	9	1	10		
	支援学級 (固定・知的障害)	1	3	4	1	0	1	0	0	0		
	特別支援学校	2	0	2	0	0	0	0	0	0		
	就学猶予	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
就学先	通常学級	4	3	7	0	0	0	9	1	10		
	内、通級指導学級利用	4	3	7	0	0	0	9	1	10		
	支援学級 (固定・知的障害)	1	3	4	1	0	1	0	0	0		
	特別支援学校	2	0	2	0	0	0	0	0	0		
	就学猶予	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	その他(転出等)	0	0	0	0	0	0	0	0	0		

9. 教育相談室

(1) 来室教育相談

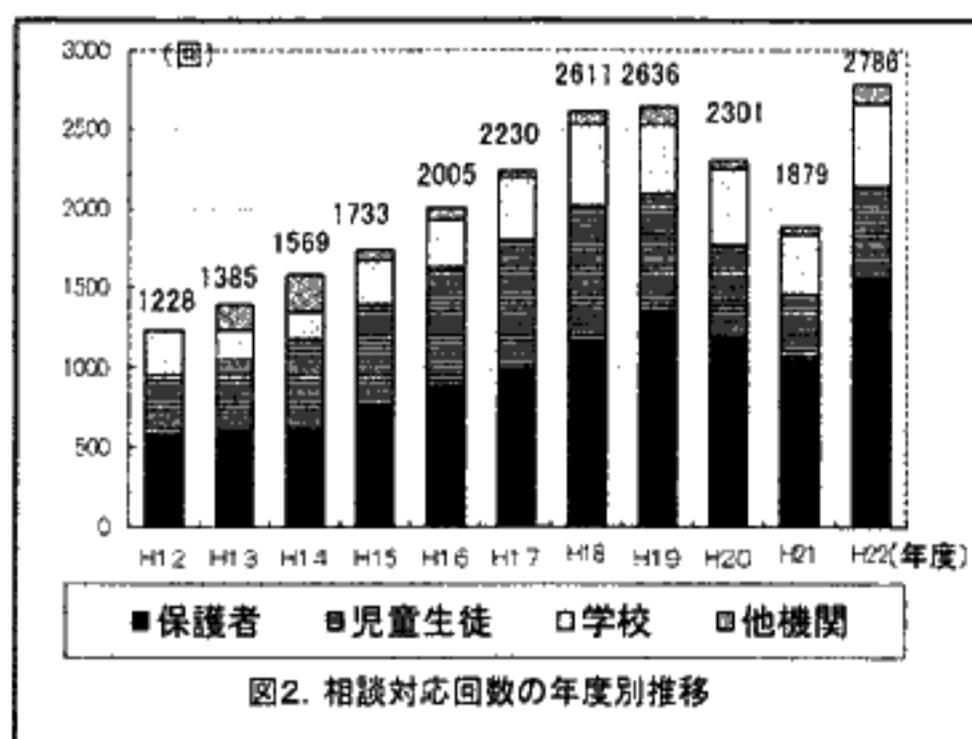
町内在住の子ども(幼児～高校生年齢)とその保護者を対象に、子どもの成長のプロセスにおいて生じる様々な問題についての相談に、臨床心理士の資格を有する心理相談員(非常勤2名を含め計4名)が応じている。実施状況は以下の通りである。

① 来室教育相談実施状況



～1年間に寄せられた相談の数～

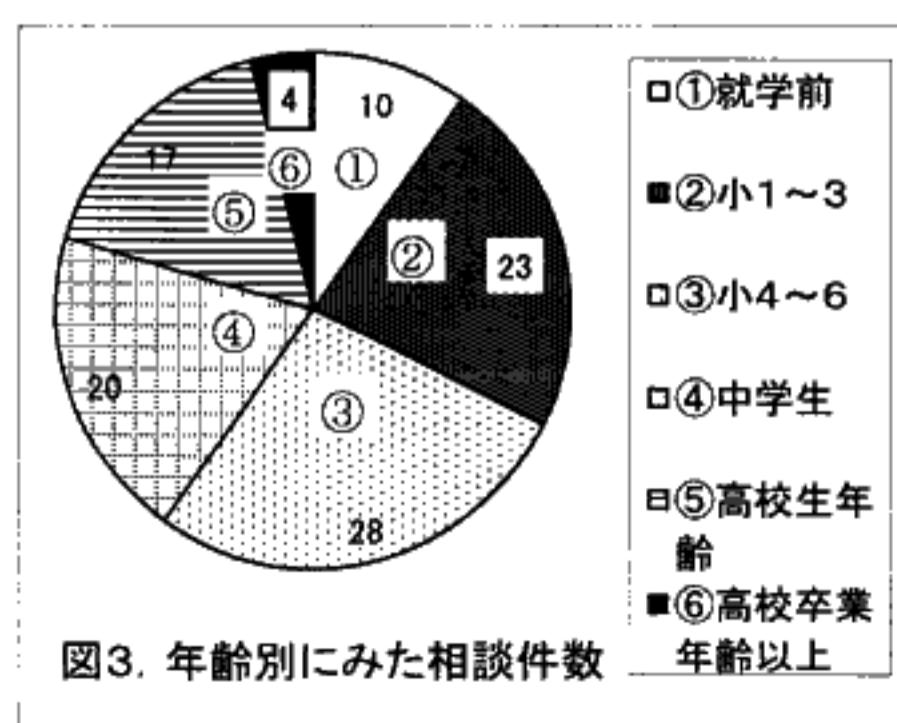
- ◆平成22年度は、102件（今年度新しく申込みがあった件数と前年度からの繰り越しの相談件数の合計）。
- ◆児童・生徒数はこの10年で減少から転じて微増となっている中、相談件数はこの2年間で増加傾向にある。
- ◆来室に至った経緯としては、学校からの紹介が多い。



～相談室はどのくらい利用されているのか～

- ◆図1（取扱相談件数）に対し、保護者や児童・生徒、学校等に対応した回数は2500回以上。
- ◆対応の方法としては、来室相談（教育相談室にて）、電話相談、学校訪問（学校で先生方をはじめての相談）等がある。

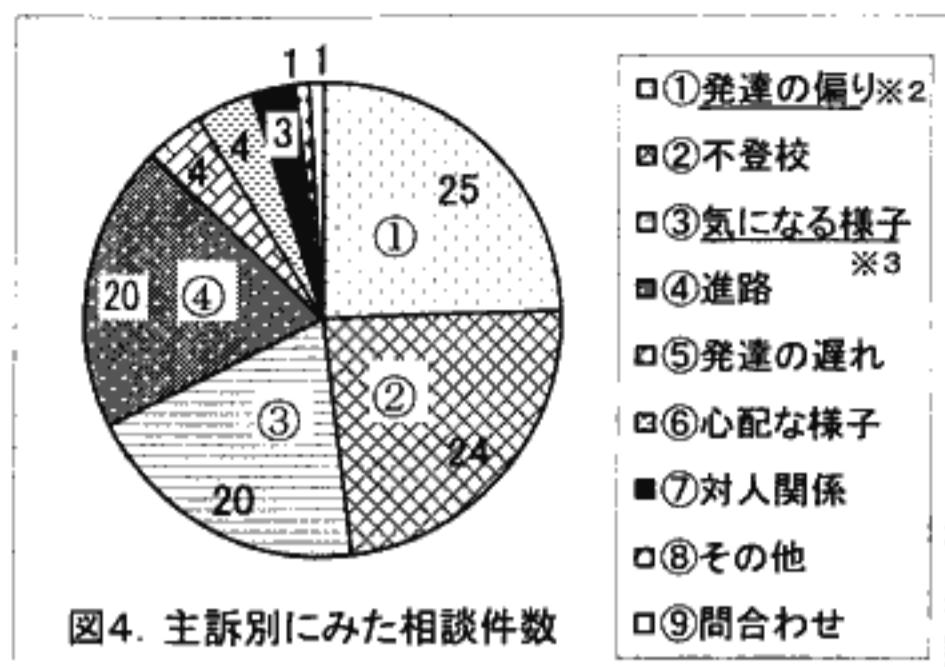
② 年齢段階別取扱相談件数



～どのような年齢の方が相談室を利用されているのか～

- ◆就学前（小学校入学前）から高校卒業年齢以上の方まで、幅広い年齢層の相談に応じている。
- ◆相談には、図3の年齢層の方とその保護者が共に来室される場合と、保護者のみが来室される場合がある。

③ 主訴（※1）別取扱相談件数



～日の出町の子どもや保護者は
どんなことに困っているのか～

- ◆昨年度最も多い主訴は、発達の偏り（※2）、次いで不登校。
- ◆発達の偏りや気になる様子（※3）など、子どもの成長の中で生じる（気づかれる）発達的な特徴についてご相談される方が増えている。

※1 主訴：子どもや保護者が主に相談されていること。

※2 発達の偏り：医療機関でなんらかの発達障害の診断がされている方。発達障害とは、知的な遅れはないものの種々の能力にアンバランスさを持つことによって、日常生活で本人や周囲が困っている状態のことをいう。

※3 気になる様子：上記の発達障害的な特徴を示すものの、診断にはいたっていない方。

④ 適応指導グループ「レツツ」の実施（不登校支援の充実）

実施期間	5月～3月
実施日時	水曜日と金曜日の週2回 9:50～12:00
実施場所	教育センター多目的会議室、 教育相談室プレイルームなど
実施回数	64回
利用児童・生徒数	6名 (小5:1名、 中2:1名、中3:1名、 高校生年齢以上:3名)
のべ参加人数	197人

【実施回数と参加児童・生徒数】

- ◆心理相談員（非常勤1名を含め計3名）、メンタルアシスタント（心理職1名、大学生1名の計2名）で対応している。
- ◆レツツ・スタディ（学習）、レツツ・シンク（グループ、個人で考える）、レツツ・エンジョイ（スポーツなどを楽しむ）の時間などで時間割を構成している。

プログラム名	夏期特別プログラム (夏レツツ)	職場体験事業
実施月	8月（2回）	①6月（3回）、 ②11月（2回）
実施場所	教育センター 多目的会議室、 本庁第1会議室	①ワーナー・マイカルシネマズ 日の出 ②秋川消防署
実施内容	レツツの卒業生5名が出席し、現役の参加生徒に高校についての話をもらう	将来の進路や職業選択を考えるきっかけとして、実際の職場での仕事を体験する

【その他の特別プログラム】

- ◆夏期特別プログラムに、レツツの卒業生5名が参加した。
- ◆今年度新たに、文化スポーツ課の協力を得て、レツツにおいて「職業体験事業」を2回実施した。

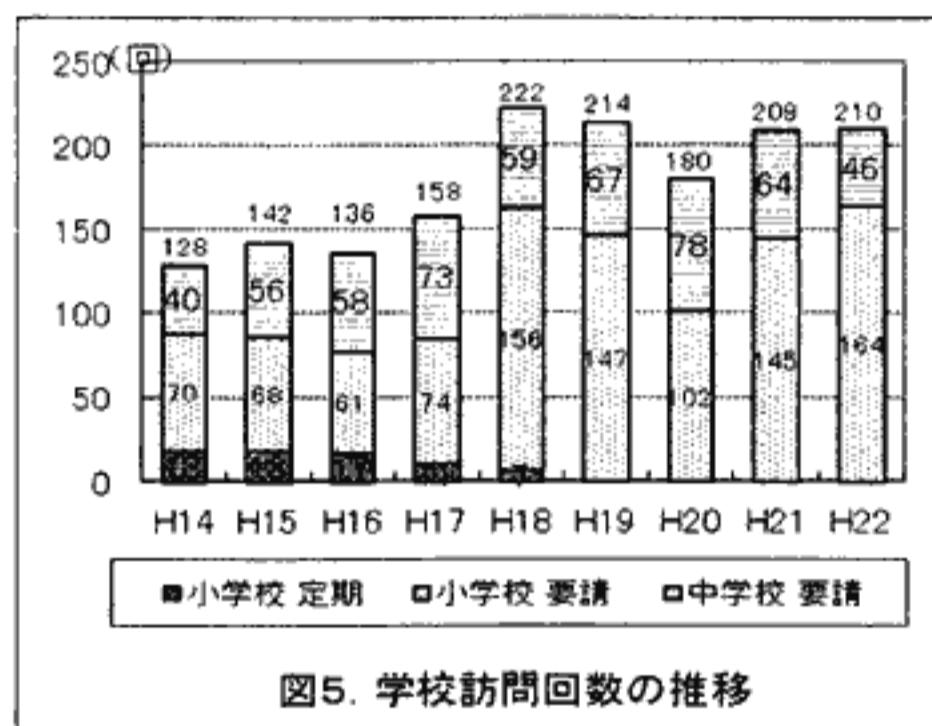
◇また、東京都青少年治安対策本部からの依頼を受け、レツツでの取り組みを発表した。（「区市町村における若者の自立支援体制の構築に関するテーマ別説明会」平成22年8月31日 於・都庁）

(2) 学校支援相談

町立小・中学校の教諭が、学校内での対応に配慮を要すると感じている児童・生徒について、その理解と対応と一緒に考える相談活動を学校支援相談として行っている。来室教育相談と同様、心理相談員（非常勤2名を含め計4名）が対応している。

実施状況は以下の通りである。

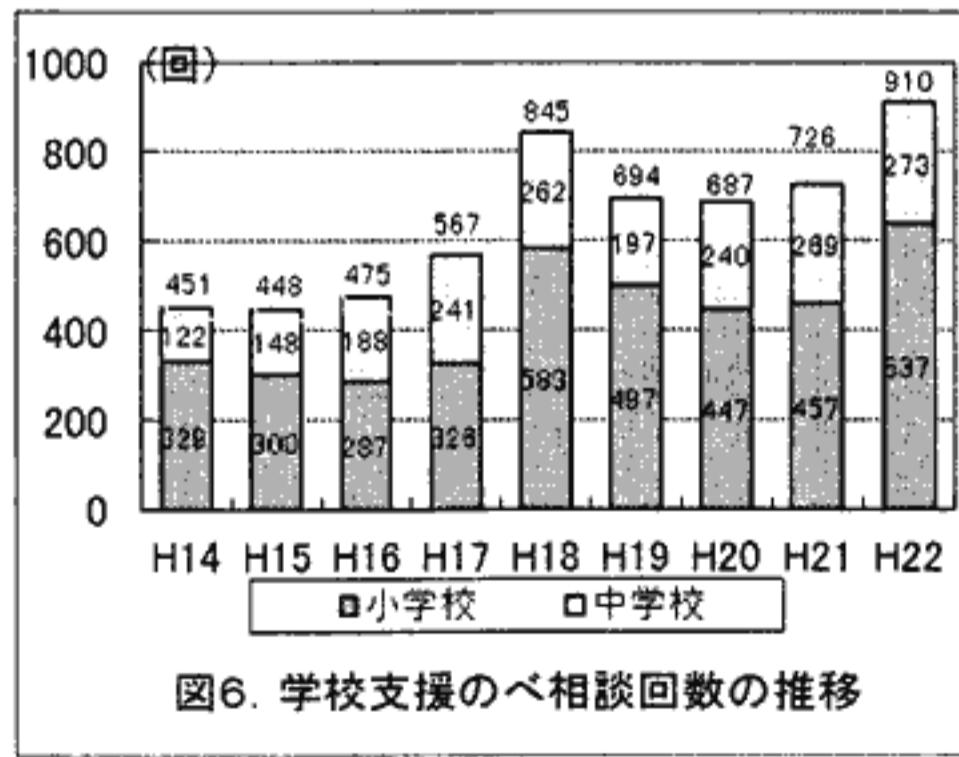
① 学校訪問回数の推移



～小・中学校にどのくらい訪問しているか～

- ◆年間約200回学校へ訪問している。
- ◆訪問は、いざれも学校からの要請に応じる形態で、授業や行事の参観、教員や保護者、児童・生徒も含めた面談、校内支援教育委員会への参加などを行っている。

② 学校支援相談のべ回数の推移



～小・中学校からの相談にどのくらい応じているか～

- ◆左表は、訪問の有無によらず学校からの相談に応じた回数（たとえば電話等で複数の児童・生徒について相談を受けた際には、それぞれを1回とカウントした）。
- ◆年間約900回の相談に応じた。

③ 学校からの相談内容

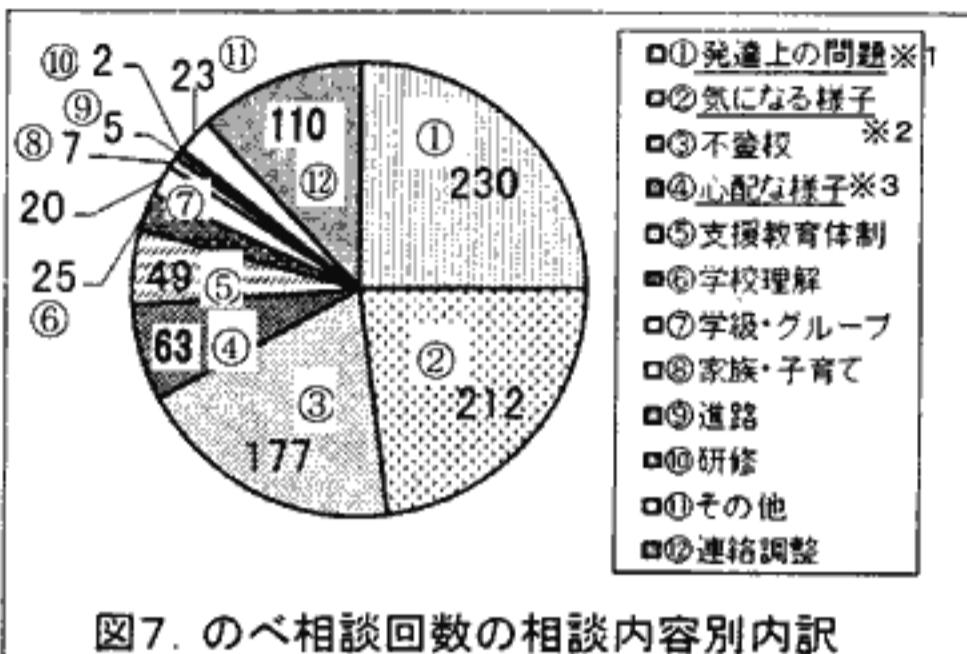


図7. のべ相談回数の相談内容別内訳

～学校からはどのような内容の相談があるか～

- ◆ 発達上の問題（※1）や、気になる様子（※2）が約半数を占め、来室教育相談と同様に増加傾向にある。
- ◆ 不登校、心配な様子（※3）についても依然多くの相談が挙がっている。

※1 発達上の問題：おもに「発達の偏り（＝発達障害のこと。来室教育相談※2参照）」あるいは「発達の遅れ（＝知的障害）」に関する内容。

※2 気になる様子：来室教育相談※3参照。

※3 心配な様子：主として心理的な背景が想定される状態。

(3) 研修会を通しての学校支援

① 日の出町学校教育相談研修会

毎年8月上旬に、町立小・中学校の教員、町内の幼稚園・保育園等の職員を対象に町独自で研修会を開催している。町内の関係機関（子ども家庭支援センター、保健センター、学童保育等）の職員の参加もみられる。研修内容、講師、参加人数については下表のとおりである。

日 時	内 容 ・ 講 師	受講者数
8月3日(火) 9:30~12:00	「教師が知っておきたい子供の自殺予防—自傷行為への対応も含めて—」 講師：東京都教育相談センター 学校心理士 元・都立新宿山吹高校 教諭・カウンセラー 菊池まり先生	14名
8月3日(火) 13:30~16:00	「身近な専門職から、『気になる』子供理解の『視点』を学ぶ —ST（言語聴覚士）、OT（作業療法士）から学校教育への提言—」 講師：社会福祉法人鶴風会 西多摩療育支援センター 言語聴覚士 上田洋子先生 作業療法士 石原幾子先生	19名

文化スポーツ課

I 社会教育係

1. 社会教育委員

- (1) 社会教育委員の会議 定例会 5回
- (2) 関東甲信越静社会教育委員連絡協議会
第41回関東甲信越静社会教育研究大会（東京大会）於 杉並区社会教育センター
- (3) 東京都市町村社会教育委員連絡協議会
 - ①総会 4月17日（土）於 東久留米市 生涯学習センター
 - ②交流会 於 杉並区 セシオン杉並ホール
 - ③第1ブロック研修会 於 羽村市 生涯学習センターゆとろぎ

2. 青少年委員

- (1) 青少年委員会 定例会 7回
- (2) 多摩地区青少年委員連絡協議会
 - ①総会 5月8日（土）於 立川市 多摩社会教育会館
 - ②理事会 5回 於 立川市 多摩社会教育会館
 - ③第3ブロック研修会 10月2日（土）於 檜原村 緑の休暇村・檜原村福祉センター
- (3) 東京都青少年委員連合会
 - ①東京都青少年委員大会 2月27日（日）於 町田市市民ホール
 - ②総会 5月29日（土）於 国立オリンピック記念青少年総合センター
 - ③代表者会議 5回 於 東京体育館第2会議室
- (4) 青少年委員主催事業

①第44回こども体験教室 ヒップホップダンス教室

実施日	5月9日（日）～7月4日（日）計12回
体験内容	ヒップホップダンス
場所	日の出グリーンプラザ及びイオンモールメインコート
参加人員	町内在住の小学1年生～中学3年生 計58人

②第45回こども体験教室 夏休み自然体験教室～アドベンチャー・イン・大房岬～

実施日	8月23日（月）～25日（水）2泊3日
体験内容	磯遊び・ウミホタル観察・オリエンテーリング・ドラム缶ピザ作り他
場所	千葉県南房総市「大房岬少年自然の家」
参加人員	町内在住の小学3年生～中学1年生 計20人

③第28回親子体験教室 親子で「てっぱく」へGO!

実施日	10月24日（日）
体験内容	ミニ運転列車等
場所	埼玉県さいたま市「鉄道博物館」
参加人員	町内在住の小学1年生～中学3年生の親子（保護者）31人

④第29回親子体験教室 親子で環境学習～ソーラーカーを作ろう～

実施日	12月12日（日）
体験内容	環境学習・ソーラーキット（車・トンボ）の作成
場所	役場3階第1・2会議室
参加人員	町内在住の小学1年生～小学4年生の親子（保護者）20組 40人

3. 青少年問題協議会

会議の開催・2月18日（金）

- 内 容・①「インターネットや携帯電話による事件」について状況報告
②五日市警察署管内の青少年問題の状況報告
③団体等の意見及び情報交換 等

参加委員・議員、教育委員長、教育長、各小中学校長、民生児童委員、社会教育委員、青少年委員、体育指導員、青少年健全育成会、各小中学校PTA会長、町担当参事等

出席団体・五日市警察署刑事生活安全組織課少年係

4. 青少年健全育成会

（1）会議の開催

- ①総会 5月14日（土） 於 役場第1・2会議室
②理事会 合同 6回 平井地区 1回 大久野地区 1回
③日の出町公立小中学校PTA連絡協議会役員との話し合い

（2）平井地区・大久野地区合同事業

- ①第19回親子で楽しむ夕焼けコンサート
9月5日（日） 平井中学校体育館
出演 12団体 参加者約300人
②イモ掘り・トン汁を食べよう！
10月31日（土） 台風接近による荒天のため中止。

- ③教育講演会（町P連共催）
11月21日（日）ひのでグリーンプラザホール 参加者54人
講師 濱宮郷詞氏
演題 「困難を乗り越え強く生きる」
～人と人助け合う心、人間としてもっとも大切なこと～

④学校対抗ドッジボール大会

11月28日（日）平井中学校体育館 参加者301人

⑤親子餅つき・昔あそび大会

1月30日（日）日の出町公民館 参加者215人
餅つき・こま回し・竹馬・めんこ・けん玉・駄菓子屋・竹とんぼなど

⑥親子陶芸教室

2月6日（日）日の出町公民館 参加者42人 紐作り湯呑

⑦社会を明るくする運動 協力

7月3日（土）さかな園 親子ふれあいマス釣り大会 374人

(3) 平井地区委員会事業

親子そば打ち体験教室

10月3日（日）日の出町役場地下食堂 参加者24人

(4) 大久野地区委員会事業

親子木工教室

8月29日（日）日の出町公民館 参加者44人

5. 日の出町社会教育関係団体

(1) 登録団体数 ※連盟等を構成する団体は含まない。

43団体 (スポーツ系12団体・文化系31団体)

(2) 補助金支出額 591,810円 (受給団体数 23団体)

6. 男女共同参画事業

(1) 男の料理教室～天然だしを使った体にやさしい料理～

実施日	2月20日（日）
内容	鶏とごぼうの炊き込みご飯・イワシのつみれ汁・だし巻き卵
場所	保健センター2階
参加人員	16人 (30代…1人 60代…15人)

(2) 日の出町男女共同参画行動計画に関する施策の進捗状況調査を実施

平成21年度中に各課で実施した施策の状況

(3) 市町村男女平等参画施策担当課長会

開催日 6月25日（金）

場所 調布市市民プラザあくろすホール

(4) 市町村男女平等参画施策担当職員連絡会

開催日 1月14日（金）

場所 調布市市民プラザあくろすホール

7. 文化スポーツ課主催事業

(1) 日の出町成人式

実施日	1月10日（月）
場所	イオンモール日の出 イオンホール
対象者	平成2年4月2日～平成3年4月1日生まれ
対象人員	153人 (男85人 女68人) 町外含む
参加者	127人 (男73人 女54人) 町外含む
第2部	コンサート 出演: ピリケン

(2) ひので町民大学（生涯学習講座）

①基調講演会

実施日	6月19日（土）
場所	役場3階第1・2会議室
講演	講 師：黒門（占術研究家） テーマ：運気を上げる秘訣
参加人員	82人

②生花教室

実施期間	6月～3月 月曜日 全15回
場所	教育センター 多目的会議室
生徒数	23人 延べ人数 258人
講師	森田 利子

③編物教室

実施期間	6月～3月 木曜日 全15回
場所	教育センター 多目的会議室
生徒数	29人 延べ人数 270人
講師	森田 道子

④書道教室

実施期間	9月～11月 火曜日 全10回
場所	教育センター 多目的会議室
生徒数	25人 延べ人数 228人
講師	日の出町書道連盟 荒井 紀子、橋本 美智子

⑤英会話教室

実施期間	9月～11月 土曜日 全10回
場所	教育センター 多目的会議室
生徒数	20人 延べ人数 140人
講師	ジェイムス・ボウディッチ

⑥詩吟教室

実施期間	6月～10月 金曜日 全10回
場所	教育センター 多目的会議室
生徒数	13人 延べ人数 84人
講師	吟亮流吟風会正師範 橋本 吟紳

⑦浴衣着付け教室

(多摩・島しょ地域力の向上事業助成金)

実施期間	① 7月24日（土）②7月25日（日）全2回
場所	教育センター 多目的会議室
生徒数	① 13人 ②7人
講師	吉藤 和子、山本 松子、嶋崎 和子

⑧郷土！外国！簡単！料理教室

(多摩・島しょ地域力の向上事業助成金)

実施期間	10月～11月 土曜日 全6回
場 所	保健センター2階
生徒数	各回16人 延べ人数92人
講 師	大城昭子、中村裕子、小川めぐみ、杉浦道子、伊藤直美 幹寿司 伊藤調理師

⑨クリスマスケーキづくり教室

実施期間	12月12日 日曜日 全1回
場 所	東京多摩調理製菓専門学校(多摩市)
生徒数	15人
講 師	東京多摩調理製菓専門学校・製菓担当

⑩映画講座・1回目

実施期間	5月29日 土曜日 全2回 午前と午後の2回開催
場 所	ワーナーマイカルシネマズ日の出
生徒数	1回目 37人、2回目39人
内 容	映画「RAILWAYS」の鑑賞

⑪映画講座・2回目

実施期間	3月5日 土曜日 全2回 午前と午後の2回開催
場 所	ワーナーマイカルシネマズ日の出
生徒数	1回目 48人、2回目 46人
内 容	映画「わさお」の鑑賞

⑫総合講座(前期)

実施期間	6月～7月 木曜日 全7回 午後2時～4時 (現地バス見学会は午前8時出発、午後6時30分帰町)		
場 所	東京都農林総合研究センター 他		
生徒数	75人 延べ人数 310人		
回数	月 日	内 容 (テーマ)	講 師
1	6月3日	足元の草が地域を元気にする	山野草研究家 篠原 準八
2	6月10日	漢字の醍醐味～新常用漢字と古代の味～	日本漢字能力検定協会 矢作 詩子
3	6月17日	泥棒の日本史～袴垂から説教 強盗まで～	東京学芸大学名誉教授 (元学長) 阿部一猛
4	6月24日	映画はこうして創られる ～企画製作の現場から～	㈱東宝映画プロデューサー 遠藤 学
5	7月1日	東京の森林はいま？！	東京都森林組合 竹内希美重
6	7月8日	「坂の上の雲」と軍艦三笠	記念艦三笠保存会 アドバイザー 古宇田 和夫
7	7月15日	横須賀・軍艦三笠と猿島	現地バス見学会

⑬総合講座（後期）

実施期間	2月～3月 火曜日 全6回 午後2時～4時 (現地バス見学会は午前8時出発、午後6時帰町)		
場 所	東京都農林総合研究センター 他		
生徒数	80人 延べ人数 362人		
回数	月 日	内 容 (テーマ)	講 師
1	2月 1日	江と徳川将軍家	江戸東京博物館 学芸員 齋藤 慎一
2	2月 8日	川柳の楽しみ方	よみうり文芸川柳選者 市川 一
3	2月 15日	自助・共助 ~災害体験から学ぶ 生命の尊さ~	秋川消防署 生活安全担当 係長 吉楽 隆男
4	2月 22日	報道番組のできるまで	テレビ朝日広報局 お客様 フロント部長 鈴木 裕美子
5	3月 1日	健康講座 ~簡単に出来る肩こり&腰痛予防~	N Q J a p a n & ルネサンス インストラクター 高橋 友見子
6	3月 11日	朝日新聞社見学と皇居東御苑散策	現地バス見学会

⑭「ひので映画大使」

応募された方の中から年代別に約6人が新作映画を鑑賞し、感想を話し合う。ロジカルコミュニケーション能力（自分の意見や考えを論理的にまとめ、わかりやすく伝えること）の向上や様々な意見を聞いて映画の芸術性を学習し、その内容をホームページに掲載する。

場 所…ワーナー・マイカル・シネマズ日の出

開催数…11回（月に一回開催・3月は震災により中止）

延べ参加人数…73人

(3) 放課後プラン「放課後子ども教室」

実 施 日	4月21日(水)～2月23日 (水)
内 容	昔あそび・読み聞せ・ビデオ鑑賞・ドッジビーなど
場 所	大久野小学校・平井小学校・本宿小学校
延べ回数	99回 (各校 33回開催)
延べ人員	2,136人

(4) 環境映画祭

「環境問題を考える」映画を上映し、地域住民に環境保全の活動及び環境教育啓発を行った。参加者には「私が出来るエコ活動」を宣言してもらい、カードに記載して掲示した。

実 施 日	10月31日(日)
場 所	ワーナー・マイカル・シネマズ日の出

作品名と参加 人数	① 「ウルルの森の物語」 111人 ② 「てぃだかんかん～海とサンゴと小さな奇跡～」 68人 ③ 「映画ドラえもん のび太と緑の巨大伝」 176人 ④ 「アース」 145人
--------------	---

(5) 夏休み「職場体験」

秋川消防署の「子供の防災教育」と、教育委員会の希望が一致し実施した。

実施日	8月9日(月)～12日(木)
内容	放水体験・はしご車体験・地震の話・レポート提出等
場所	秋川消防署・立川防災館
参加人数	小学生6人・中学生2人

8. 『元気の種まき』～みんなで のめっこく～事業

- (1) 地域住民の福祉・健康・生涯学習事業の総体的な実施に向けての担当者打合せ 4回 (5回目より「元気の種まき」に打ち合わせ名変更)
- (2) 「元気の種まき」～みんなで のめっこく～の担当者打合せ 4回
- (3) 「元気の種まき」実施事業

① 健康づくりウォーキング①

実施日	10月1日(金)・10月3日(日)
実施内容	運動の促進。基礎知識習得(平井丘陵コース 約8000歩)
場所	役場～妙見宮～川北丘陵～役場
参加人員	町内在住勤務の方 31人・13人

② アロマテラピー

実施日	10月23日(土)・10月29日(金)
実施内容	アロマを用いたセルフケア
場所	保健センター2階会議室役場
参加人員	町内在住勤務の方 28人・29人

③ 健康づくりウォーキング②

実施日	11月12日(金)・11月14日(日)
実施内容	イベントウォーキング
場所	御岳～日の出山～温泉センター
参加人員	町内在住勤務の方 50人・42人

④ 元気が出る、簡単体操！～1回だけでも効果あり～お年寄りから、子供まで日常すぐ使える〈不思議なボディバランス〉

実施日	12月17日(金)・12月19日(日)
実施内容	身体からストレスを取り除く、簡単に出来るセルフマッサージなど動いて学ぶ講座
場所	役場3階会議室
参加人員	町内在住勤務の方 29人・27人

⑤ がん予防対策講演会

実施日	12月23日(日)
実施内容	「わかればこわくない がんの正体」
場所	役場3階会議室
参加人員	町内在住勤者の方 219人

⑥ 健康づくり事業広報活動

実施日	2月
実施内容	事業報告や健康づくりのアドバイスなどのリーフレット
配布先	全戸配布

9. 生涯学習としての口ヶ支援について

相談件数 映画12件 テレビ16件 CM2件 PV1件

撮影実施本数 映画2件 ドラマ2件

10. 施設使用状況

施設名	回数	人数
かやくぼ地区学習等供用施設	293	2,721
本宿地区学習等供用施設	412	4,708
日の出町公民館	792	15,477
合計	1,497	22,906

* 使用申請書集計による延べ回数及び延べ人数 (町主催事業は含めない)

* 平成23年3月11日発生の東日本大震災により、3月15日以降節電のため使用を中止した。

II 文化財係

1. 文化財関係事業

(1) 実施事業

①国指定天然記念物「幸神神社のシダレアカシデ」樹勢回復調査検討委員会

年 月 日	内 容	場 所
平成22年10月 1日	<ul style="list-style-type: none"> ・根系調査及び必要な治療措置について ・その他対策に関する検討 ・刊行物について 	教育センター2階多目的会議室
平成22年12月 22日	<ul style="list-style-type: none"> ・土壤調査経過報告 ・現地視察 	役場3階第1会議室
平成23年 1月 14日	<ul style="list-style-type: none"> ・土壤調査経過報告 ・刊行物最終原稿について ・現地視察 	役場3階第3会議室

②国指定重要無形民俗文化財「下平井の鳳凰の舞」後継者育成等に関する検討委員会

年 月 日	内 容	場 所
平成22年8月 31日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成21年度調査経過報告 ・平成22年度事業計画 	教育センター2階多目的会議室

③日の出町歴史文化基本構想等策定委員会

年 月 日	内 容	場 所
平成22年7月 5日	<ul style="list-style-type: none"> ・調査報告（業務成果報告書） ・日の出町事業計画等の報告 	日の出グリーンプラザ
平成22年11月16・17・18日	<ul style="list-style-type: none"> 住民懇談会 ・調査報告（業務成果報告書） ・質疑応答 	日の出グリーンプラザ 及び日の出町公民館
平成22年12月 24日	<ul style="list-style-type: none"> ・調査報告（業務成果報告書） ・日の出町事業計画等の報告 	日の出グリーンプラザ
平成23年 1月 19日	<ul style="list-style-type: none"> ・関連文化財群の検討 ・その他 	日の出グリーンプラザ

平成23年2月18日	<ul style="list-style-type: none"> ・日の出町歴史文化基 本構想の内容検討 ・その他 	日の出グリーンプラザ
------------	---	------------

④地域伝統文化総合活性化事業

1. 無形民俗文化財映像記録事業

【春日神社・八幡神社祭礼関係】

平成22年9月16日：参加団体の練習状況及び祭礼の準備状況の記録
(下平井の鳳凰の舞、他3団体)

平成22年9月18日：下平井の鳳凰の舞の練習状況及び祭礼の準備状況の記録

平成22年9月24日：加美町祭囃子振興会の練習状況及び祭礼の準備状況の記録

平成22年9月25日：春日神社・八幡神社祭礼（宵宮）の映像記録

平成22年9月26日：春日神社・八幡神社祭礼（本宮）の映像記録

2. 小澤一彦家の年中行事映像記録

平成22年12月8日：御岳信仰と関連のある行事（キリハギの行事）

平成22年12月30日：御岳信仰と関連のある行事（イモモライの行事）

平成23年1月9日～14日（内4日間）：小正月の行事

平成23年2月28日：雛飾り

⑤町等指定文化財管理公開謝礼

町等指定文化財27件 39団体

2. 埋蔵文化財関係事業

(1) 実施事業

埋蔵文化財保存活用整理事業（国庫補助事業）

「ほんじゅく古代村」を活用し、学校支援の一環として体験学習の指導及び支援を目的として、人員を配置した他外部講師を招聘し体験学習を実施した。

学校名	学年	科目	学級数	生徒数	授業時数
大久野小学校	6	総合的な学習の時間	2	45	22
本宿小学校	6	総合的な学習の時間	2	51	22
秋留台高校	1	総合学習トライ体験「古代人になろう」	7	253	52
秋留台高校	1	奉仕体験（豊穴住居のメンテナンス）		46	26

3. 小さな蔵の資料館事業

資料館入館状況

	有料	減免	無料	子供	合 計	開館日数	日平均
4月	24	0	0	6	30	9	3.3
5月	32	0	1	12	45	13	3.5
6月	7	0	4	2	13	8	1.6
7月	7	0	0	4	11	10	1.1
8月	15	0	2	11	28	9	3.1
9月	9	0	0	2	11	10	1.1
10月	32	0	0	2	34	11	3.1
11月	13	0	0	2	15	10	1.3
12月	11	0	0	0	11	9	1.2
1月	11	0	1	0	12	9	1.3
2月	9	0	0	0	9	9	1.0
3月	10	0	0	0	10	4	2.5
合計	180	0	8	41	229	111	2.1

※ 平成19年度から土曜日、日曜日及び祝日の開館

※ 平成23年3月19日以降、計画停電のため休館

22年度入館料 (180人×100円) + (0人×80円) = 18,000円

III スポーツ振興係

1. 事業順予算執行状況（報酬等・施設整備に係るもの）

事業	節	細節	節	金額	内訳	
01	01	10	体育指導委員報酬	679,500	4,500(1回)×151(延べ)	
02	11	60	修繕料	394,012	28,875	月見草と水の公園内トイレ修理
					117,075	スポーツトラクター修理(除草ローターシャフト)
					40,582	スポーツトラクター修理(除草ローターチェーン)
					37,380	谷戸沢グランド給水バルブ交換
					101,850	スポーツトラクター保守点検
					68,250	スポーツパーク給水管漏水修理
	15	10	月見草と水の公園仮設トイレ撤去工事	81,900		
		11	ゲートボール場防護ネット設置工事	77,700		
		12	塩田テニスコート補修工事	1,470,000		
03	15	11	旗ポール補修工事	378,000		町民グランド
		12	仮設トイレ撤去工事	81,900		〃
		13	町民グランド照明修繕工事	110,670		〃
	18	10	サッカーゴール購入費	469,350		〃
04	15	10	防球ネット取替工事	924,000		谷戸沢グランド
05	15	10	東屋修繕工事	52,514		スポーツパーク
06	08	10	スポーツ教室講習会講師謝礼	245,000	10,000	テーピング講習会
					10,000	ミニテニス講習会(体)
					64,000	フィットネススポーツ教室
					89,000	ゴルフ教室
					8,000	サッカー&フットサル教室(体)
					64,000	スキー実技研修(体)
08	13	12	谷戸沢グラウンド現況高低測量及び実施設計委託料	3,958,500		
		13	国体関連施設整備競技会場設計業務委託料	2,877,000		

(体) : 体育指導委員会事業

2. 主催事業

(1) スポーツ振興係

No.	事業名	月	日数	対象者	延人数	開催場所
1	テーピング講習会	7	1	町民全般	11	ひのでグリーンプラザ
2	ヨガ教室	9	4	町民全般	78	ひのでグリーンプラザ
3	ゴルフ教室	9	8	町民全般	59	サマーランドゴルフ練習場
4	フィットネススポーツ教室	10~11	8	町民全般	151	ひのでグリーンプラザ
5	テニス講習会	11	2	町民全般	61	スポーツパークテニスコート

(2) 体育指導委員会

No.	事業名	月	日数	対象者	延人数	開催場所
1	ドッヂビー	4	2	町民全般	45	平井小・大久野小体育館
2	町民ハイキング	5	1	町民全般	30	群馬県(玉原高原)
3	ナイトハイキング	6	1	町民全般	中止	公民館～さかな園～公民館
4	ミニテニス	8	2	町民全般	25	本宿小体育館
5	サッカー&フットサル	10	2	町民全般	21	町民グランド
6	スケート教室	1	1	小・中学生	45	山梨県富士急ハイランド
7	スキー教室	3	3	小・中学生	中止	群馬県パルコール嬬恋スキー場

3. 体育指導委員会会議及び研修会等

実施日	内 容	開催場所
4月7日	スキー教室の反省について他	教育センター
5月12日	町民ハイキングについて他	教育センター
6月2日	ナイトハイキングについて他	教育センター
7月7日	ナイトハイキングの反省について他	教育センター
8月4日	ミニテニスについて他	教育センター
9月1日	サッカー&フットサルについて他	教育センター
9月11日	第7ブロック広域研修会	奥多摩町福祉会館
10月6日	ミニテニスの反省について他	教育センター
11月10日	サッカー&フットサルの反省について他	教育センター
12月1日	平成23年度事業計画について他	教育センター
1月5日	スケート教室について他	教育センター
2月2日	スケート教室の反省について他	教育センター
2月26・27日	内部研修会(スキー実技研修)	群馬県パルコール嬬恋スキー場
3月2日	スキー教室について他	教育センター
その他の	各研修会等に参加	

4. 体育施設等利用状況

(1) グランド

種目	町民グランド(昼間)		町民グランド(夜間)		月見草と水の公園グランド	
	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数
野球	88	1,342	20	288	112	3,350
サッカー	247	8,682	197	9,335	32	678
ソフトボール	21	630	40	483	5	100
ゲートボール	7	512				
グランドゴルフ	41	533			13	255
その他	24	12,825	2	60	4	200
計	428	24,524	259	10,166	166	4,583

(2) テニスコート

種 目	塩田テニスコート		スポーツパークテニスコート	
	回 数	延人数	回 数	延人数
硬式・軟式テニス	456	5,600	2,238	18,673

5. 学校施設開放状況

スポーツ振興法第13条により、地域住民の要請に応えるために日の出町においても、小・中学校の校庭・体育館の利用を効率的に推進している。

(1) 体育館（平井小・大久野小は多目的ホール含む）

	大久野小		平井小		本宿小		大久野中		平井中	
	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数
バレー	78	910	95	1,860	24	460	171	2,168	92	1,279
バスケットボール									184	2,298
バドミントン	39	382	32	210	180	1,801				
サッカー	49	1,890	1	16	8	180				
インディアカ	54	708	69	1,009	225	2,836	120	1,083		
ダンススポーツ			44	495						
エアロビック							41	410		
ミニテニス					21	220				
ダンス					27	785				
卓 球			43	569						
剣 道	72	667	67	711	1	400	15	130		
空 手 道	9	149			54	496				
居 合 道			43	354						
そ の 他			20	143	1	15	21	115		
計	301	4,706	414	5,367	541	7,193	368	3,906	276	3,577

(2) 校庭（中学校は部活動のため一般開放していない）

	大久野小		平井 小		本宿 小	
	回 数	延人数	回 数	延人数	回 数	延人数
サッカー	81	4,395	62	3,530	74	1,680
ソフトボール	8	92	3	35	73	1,292
グラウンドゴルフ					1	300
野 球			68	805	5	99
計	89	4,487	133	4,370	153	3,371

6. 体育大会参加状況

大 会 名 開 催 地	期 日	參 加 種 目	參 加 人 數	結 果 等
第63回都民体育大会春季大会 東京体育馆他	5/5~6/13	8	83	

第64回都民体育大会冬季大会 菅平高原	3/5・6	1	1	
第44回東京都市町村総合体育大会 日野・八王子・町田・多摩・稲城各市	6/19~7/11	5	45	
都民生涯スポーツ大会 駒沢オリンピック公園体育館	8/21~9/26	2	18	
自治会対抗綱引き・ゲートボール大会	10/10		中止	
第20回西多摩地域広域行政圏体育大会 羽村市・瑞穂町	11/7~11/21	10	182	優勝：陸上(60歳以上男) 準優勝：軟式野球 ファストピッチソフトボール(男女)

IV 図書館係

1. 運営状況

(1) 本館、大久野分室

	本 館	大久野分室
開館日	火～日曜日	火・木・土曜日
開館時間	午前10時～午後5時	午後1時～午後5時
休館日	月曜日・祝日・年末年始・第3火曜日(整理日)・特別資料整理期間	月曜日・水曜日・金曜日・日曜日・祝日・年末年始・特別資料整理期間
開館日数	276日	131日
蔵書冊数	90,232冊	25,862冊

(2) 施設巡回

巡回個所	福祉施設2ヶ所
巡回日	第2、第4水曜日

2. 図書館の活動

(1) 幼児、小学生、中学生対象事業

活 動	内 容		備 考
定例おはなし会	語り、読み聞かせ、指遊び、パネルシアター等 毎週実施		火曜日分室(児童) 水曜日本館(児童) 木曜日本館(幼児)
小学校訪問	町内小学校3校へ月1～2回の定期訪問 語り、読み聞かせ、ブックトーク等		小学1年生
保育園訪問	町内保育園4園へ年中、年長組へ各月1回の定期訪問。 語り、読み聞かせ、指遊び等		年中～年長
一日体験図書館員	夏休み小・中学生の図書館員体験(一人半日)		小・中学生 13名 参加
夏のおばけばなし会	7月20日(火)	なぞなぞ・パネルシアター・ブラックパ	大久野分室
	7月21日(水)	ネルシアター・語り	本館
	7月22日(木)	[語りの会 あかいいろうそく]と共に	本宿会館
幼児クリスマス会	12月17日(金)	大型絵本・パネルシアター・シルエットクイズ・歌・サンタさんとあそぼう	本館
児童クリスマス会	12月21日(火)	ブラックパネルシアター・手あそび・ロールシアター・クイズ・大型紙芝居	大久野分室
	12月22日(水)		教育センター2階

*お話会の一部は「あかいいろーそく」「ねっこぼっこ」のボランティア活動によるものです。

(2) 子ども読書活動推進計画に基づく事業

ブックスタート事業	3・4ヵ月健康審査受診の幼児と保護者にブックスタートの意義を説明。 案内パンフレットと絵本を配布し、家庭で読み聞かせを行ってもらうよう依頼。今年度6回実施 (5/21、7/16、9/17、11/19、1/21、3/18)
-----------	---

(3) 体に障がいのある方・高齢者へのサービス

活動	内 容	延べ数
音訳テープ貸出	個人貸出(声の広報「日の出」) 5~6名	69件
	個人貸出(臨床スポーツ医学) 1名	12件
	公立図書館貸出(臨床スポーツ医学) 5~6県	77件
音訳テープ作成	声の広報「日の出」	12タイトル
	臨床スポーツ医学	13タイトル
本の宅配事業	身体障がい者・高齢者の希望する本の宅配 1名	21件

※音訳テープの作成についてはボランティア団体「セキレイ」に委託しています。

(4) 藏書点検等特別整理(曝書)

期 間	作 業 内 容
平成22年6月7日(月)~ 平成22年6月18日(金) (12日間)	ペンリーダーによる本館・大久野分室・平井小学校閉架書庫 の全蔵書のチェック。不明本のチェック。除籍本の整理等 ・不明1年目の本74件、2年目の本44件、3年目の本22件

(5) 推薦本の冊子・リスト作成

- ・児童向け・中高生向けの推薦本の冊子(年2回、10月・3月)4種類・リスト(年1回、7月)2種類を作成し配布

3. 蔵書

(1) 構成

(単位:冊)

分類	図書種別	一般書	児童書	郷土資料	紙芝居	雑誌 録音テープ	計
0	総記	1,717	614	142		9	2,482
1	哲学・宗教	2,018	185	16		3	2,222
2	歴史・地理	6,253	2,297	504		1	9,055
3	社会科学	8,541	1,541	767		7	10,856
4	自然科学	4,819	4,401	84		10	9,314
5	工業	5,902	1,479	189		1	7,571
6	産業	1,923	586	75		1	2,585
7	芸術・スポーツ	6,983	2,700	84		2	9,769
8	言語	1,268	399	2		4	1,673
9	文学	20,884	10,221	55			31,160
E	絵本	1	19,697	0	0	16	19,714
B	文庫	4,348	0	0			4,348
その他(禁書本・紙芝居等)		2,152	23	192	360	2,618	5,345
計		66,809	44,143	2,110	360	2,672	116,094

(2) 年間の受入・除籍

(単位:冊)

	一般書	児童書	郷土資料	紙芝居	雑誌	計
購 入	1,649	724	24	0	692	3,089
寄 贈	352	40	112	1	81	586
計	2,001	764	136	1	773	3,675

除籍	一般書	児童書	郷土資料	紙芝居	雑誌	計
	1,260	501	32	0	1,569	3,362

(3) その他資料

雑誌	48タイトル(寄贈8)
新聞	6紙(寄贈1)

4. 利用状況

(1) 年間登録者数(貸出館) (単位:人)

	幼児	小学生	中学生	高校生	一般	団体	広域	計
本館	68	47	4	2	200	0	41	362
大久野分室	0	12	2	0	3	1	1	19
計	68	59	6	2	203	1	42	381
登録者累計	219	587	394	390	6,935	57	784	9,366

(2) 年間利用者数(貸出館) (単位:人)

	幼児	小学生	中学生	高校生	一般	団体	広域	計
本館	1,247	1,668	224	91	12,340	24	1,611	17,205
大久野分室	25	766	8	0	144	72	23	1,038
施設巡回					241	0	9	250
	1,272	2,434	232	91	12,725	96	1,643	18,493

(3) 年間貸出冊数(貸出館)

下段:予約貸出<内数> (単位:冊)

	一般書	児童書	郷土資料	雑誌	紙芝居	他館	計
本館	32,070	16,531	121	3,313	244	1,109	53,388
	1,298	233	2	69	2	1,109	2,713
大久野分室	362	5,326	0	4	85	8	5,785
	122	49	0	0	0	0	171
施設巡回	928	22	0	0	0	0	950
	0	0	0	0	0	0	0
計	33,360	21,879	121	3,317	329	1,117	60,123
	1,420	282	2	69	2	1,109	2,884

(4) 団体貸出

登録 57団体	貸出冊数
	3,557 冊

5. その他

(1) 資料購入費

図書 購入費	3,611,329 円
雑誌・新聞購入費	614,481 円
合 計	4,225,810 円

(2) 町民と図書館

(平成23年3月31日現在の町民 16,465 人)

①町民一人あたりの蔵書冊数	7.1 冊	(蔵書冊数／町民)
②町民一人あたりの貸出冊数	3.7 冊	(貸出冊数／町民)
③町民一人あたりの資料購入費	256.7 円	(資料購入費／町民)
④登録率(個人)	56.9 %	(登録者／町民×100)
⑤登録者一人あたりの貸出冊数	6.4 冊	(貸出冊数／登録者数)
⑥図書利用(回転)率	0.5 回	(貸出冊数／蔵書冊数)

学校給食センター

学校給食センター

1. 学校給食運営協議会開催状況

回	開催年月日 (場所)	協議内容
第一回	平成22年 7月6日 日の出町教育センター	平成22年度学校給食運営協議会役員の選出について 平成22年度学校給食事業計画書報告について 平成22年度学校給食費私費会計予算書報告について 平成21年度学校給食費私費会計決算報告について
第二回	平成23年 3月 7日 日の出町教育センター	平成23年度学校給食実施計画書(案)について

2. 学校給食費の状況

区分	年間回数	年額	月額	前年対比	平均1食単価	前年対比
小学校(低学年)	186回	41,800円	3,800円	0円	224.73円	0.00円
小学校(中学年)	186回	42,900円	3,900円	0円	230.64円	0.00円
小学校(高学年)	186回	44,000円	4,000円	0円	236.55円	0.00円
中学校	176回	49,500円	4,500円	0円	281.25円	0.00円

3. 平成22年度給食費の決算状況

区分	摘要	金額	前年対比
収入額	給食費	56,206,877円	△ 70,561円
	牛乳代町補助分	723,606円	17,259円
	見本・スペア一町補助分	322,526円	24,893円
	検食代	107,507円	△ 8,248円
	前年度繰越金	130,008円	△ 55,011円
	その他(利子等)	707円	△ 125円
合計		57,491,231円	△ 91,793円
支出額	給食材料代(主食・副食)	45,913,799円	△ 996,565円
	牛乳代	9,907,061円	327,995円
	パンスライス代	93,557円	3,110円
	還付金	1,194,237円	453,818円
	引き落とし手数料	133,340円	620円
	合計	57,241,994円	△ 211,022円
差引残金	平成23年度繰越(剩余金)	249,237円	119,229円
平成22年度未納額	平成22年度給食費未納者 12名	257,783円	△ 29,223円
平成22年度未納処理状況	前年度繰越額	平成22年度納入額	平成22年度未納額
	619,925円	166,428円	257,783円
			不能欠損額 次年度へ繰越額
			85,575円 625,705円

4. 給食センター管理状況

(1) 設備保守保安業務委託料の状況(1件 300,000円以上)

件名	金額	備考
ボイラー維持管理業務	673,050円	年4回
残滓処理引取業務	493,977円	週3回引取
警備委託業務	337,932円	
耐震調査委託業務	1,417,500円	

(2) 廉價機器購入及び施設整備工事状況(1件 250,000円以上)

件名	金額	備考
配送用コンテナ購入	441,000円	
調理場床面改修工事	2,646,000円	

5. 給食調理の状況

(1) 主食種類別実施回数及びセンター稼働日数

区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	前年対比
ご飯	8	10	12	7	10	10	10	8	7	10	6	98	△ 2回		
パン	7	7	9	4	9	8	9	7	7	8	4	79	△ 2回		
類	0	1	1	1	1	1	1	1	0	1	0	8	0回		
センター 稼働日数	15	18	22	12	20	19	20	16	14	19	10	185	△ 4回		

(2) 給食調理食数及び調理日数

区分 月	小学校		前年対比		中学校		前年対比	
	給食調理食数	調理日数	給食調理食数	調理日数	給食調理食数	調理日数	給食調理食数	調理日数
4月	11,834食	15日	717食	0日	6,041食	15日	△ 53食	0日
5月	13,892食	17日	578食	△ 1日	7,314食	18日	372食	1日
6月	18,354食	22日	1,306食	0日	8,630食	22日	△ 50食	1日
7月	9,650食	12日	262食	0日	4,372食	12日	152食	0日
8月								
9月	15,876食	20日	1,944食	2日	7,461食	19日	622食	1日
10月	15,857食	19日	886食	△ 1日	7,102食	19日	△ 765食	0日
11月	16,054食	19日	2,559食	0日	7,764食	20日	581食	2日
12月	13,442食	16日	△ 196食	△ 1日	6,438食	16日	△ 528食	△ 1日
1月	11,705食	14日	178食	0日	4,957食	13日	△ 55食	0日
2月	15,861食	19日	676食	0日	7,136食	17日	△ 257食	△ 1日
3月	8,467食	10日	△ 3,602食	△ 5日	3,932食	10日	△ 1,336食	△ 2日
合計	150,992食	183日	5,308食	△ 6日	71,147食	181日	△ 1,317食	1日

6. 給食センターの見学及び試食会の状況

日付	見学・試食会別	人 数	団体名	備考
5月28日	試食会	32名	本宿小学校1年生	保護者
6月29日	施設見学	44名	本宿小学校2年生	児童
6月29日	試食会	12名	教育委員会	(各学校訪問)
6月30日	試食会	12名	教育委員会	(各学校訪問)
7月 2日	施設見学	40名	平井小学校3年生	児童
9月28日	試食会	47名	平井小学校1年生	保護者
10月12日	試食会	12名	平井中学校	保護者
10月28日	試食会	21名	大久野小学校PTA本部食育を考える会	(大久野小学校・センターにて)
11月21日	試食会	13名	教育委員会	(各学校訪問)
11月22日	試食会	13名	教育委員会	(各学校訪問)
1月17日	試食会	43名	子育て福祉課	就学前児童学校体験事業
1月21日	試食会	92名	子育て福祉課	就学前児童学校体験事業
2月14日	試食会	18名	大久野小学校PTA本部食育を考える会	(大久野小学校にて)
3月 7日	試食会	10名	給食運営協議会委員	
3月10日	試食会	9名	本宿小学校ステップ	保護者
合計	15回	418名		

選舉管理委員會

選挙管理委員会

1. 選挙管理委員会会議

(1) 開催回数 16回

2. 告 示

(1) 件 数 62件

3. 選挙人名簿登録者数

(1) 定時登録（6月2日登録、1日基準日）

日の出町投票区	男	女	合 計
登録者数計	6,717人	6,932人	13,649人

在外選挙人

名簿登録者数	男	女	合 計
計	6人	5人	11人

(2) 定時登録（9月2日登録、1日基準日）

日の出町投票区	男	女	合 計
登録者数計	6,751人	6,952人	13,703人

在外選挙人

名簿登録者数	男	女	合 計
計	6人	5人	11人

(3) 定時登録（12月2日登録、1日基準日）

日の出町投票区	男	女	合 計
登録者数計	6,769人	6,986人	13,755人

在外選挙人

名簿登録者数	男	女	合 計
計	6人	5人	11人

(4) 定時登録（23年3月2日登録、1日基準日）

日の出町投票区	男	女	合 計
登録者数計	6,782人	6,984人	13,766人

在外選挙人

名簿登録者数	男	女	合 計
計	6人	5人	11人

(5) 参議院議員選挙選挙時登録

(平成22年6月23日登録、23日基準日)

日の出町投票区	男	女	合計
登録者数計	6,731人	6,943人	13,674人
在外選挙人			

在外選挙人

名簿登録者数	男	女	合計
計	6人	5人	11人

(6) 東京都知事選挙選挙時登録

(平成23年3月23日登録、23日基準日)

日の出町投票区	男	女	合計
登録者数計	6,788人	6,981人	13,769人

(7) 農業委員会委員選挙選挙時登録者数

(平成23年1月1日現在、平成23年3月31日確定)

日の出町投票区	世帯数	男	女	合計
登録者数計	169世帯	196人	75人	271人

4. 選挙結果

(1) 平成22年7月11日執行の参議院議員選挙（東京都選出）における投・開票結果

① 投票結果

区分	当日有権者数			投票者数			投票率		
	男	女	計	男	女	計	男	女	平均
合計	人 6,677	人 6,883	人 13,560	人 4,333	人 4,270	人 8,603	% 64.89	% 62.04	% 63.44

② 開票結果

ア 投票の内訳

投票総数	有効投票	無効投票
8,602票	8,362票	240票

イ 候補者数 24名

ウ 開票時間 午後9時00分開始 午後11時35分終了

(2) 平成22年7月11日執行の参議院議員選挙（比例代表選出）における投・開票結果

① 投票結果

区分	当日有権者数			投票者数			投票率		
	男	女	計	男	女	計	男	女	平均
合計	人 6,677	人 6,883	人 13,560	人 4,333	人 4,270	人 8,603	% 64.89	% 62.04	% 63.44

② 開票結果

ア 投票の内訳

投票総数	有効投票	無効投票
8, 601票	8, 309票	292票

イ 候補者数

政党等の数 12

ウ 開票時間

午後9時00分開始

12日

午前0時43分終了

5. 檢察審査会

平成22年度の検察審査会審査員候補者の「くじ」を行ったところ、第1群1名、第3群1名、第4群1名が、日の出町の候補者に選ばれました。

6. 裁判員候補者

日の出町における裁判員候補者割り当て員数33人を「くじ」にて選出いたしました。

7. 明るい選挙推進委員関係

- (1) 会議、研修会等への参加
- (2) 明るい選挙話しあい
- (3) 糜權防止選挙時啓発

8. 明るい選挙啓発ポスターコンクール

平成22年度明るい選挙啓発ポスター作品審査会を9月15日、役場庁議室において開催し、日の出町として入選17点、佳作23点を選出しました。

なお、入選作品17点については、東京都コンクールに出品しました。

学校名	応募総数
大久野小学校	39人
平井小学校	74人
本宿小学校	86人
大久野中学校	125人
合計	324人

監查委員

監査委員

(1) 監査委員

氏名	住所	備考
木住野高志	日の出町大久野 1178	学識経験者(平成22年6月まで)
横倉登	日の出町平井 856	学識経験者(平成22年6月より)
神田芳男	日の出町平井 2985	議会選出

(2) 平成22年度中に実施した監査

平成22年度に実施した監査は例月現金出納検査並びに定期監査・決算審査等に対する監査である。

年月日	監査件名
22. 4. 26	例月出納検査(一般会計・特別会計)
5. 18	定期監査
5. 25	例月出納検査(一般会計・特別会計)
6. 25	例月出納検査(一般会計・特別会計)
7. 26	例月出納検査(一般会計・特別会計)
8. 6～7	決算審査(一般会計・特別会計)
8. 23	平成21年度財政指標審査
8. 24	例月出納検査(一般会計・特別会計)
9. 24	例月出納検査(一般会計・特別会計)
10. 25	例月出納検査(一般会計・特別会計)
11. 25	例月出納検査(一般会計・特別会計)
12. 21	例月出納検査(一般会計・特別会計)
23. 1. 25	例月出納検査(一般会計・特別会計)
2. 25	例月出納検査(一般会計・特別会計)
3. 18	例月出納検査(一般会計・特別会計)

(3) 西多摩郡町村監査委員連合会

本会は、町村監査委員及び事務局職員の研修及び連絡調整を図る目的で、平成22年度においても例年どおり、次の事業が行われた。

年月日	会議名	件名
22. 5. 14	役員会	1. 平成22年度定期総会について 2. 表彰者選考について

年 月 日	会 議 名	件 名
22. 5. 14	定期総会	1. 平成21年度事業報告について 2. 平成21年度歳入歳出決算及び監査報告について 3. 平成22年度事業計画(案)について 4. 平成22年度歳入歳出予算(案)について 5. 連合会役員改選について
10. 6. 7	第20回町村監査委員全国研修会	功労者表彰式及び研修会 研修内容 監査制度の課題と改革の方向等について
11. 18	第1回 都市監査研修会	テーマ 「財政援助団体等の監査」 講 師 新日本有限責任監査法人 シニアパートナー 公認会計士 今井 靖容 氏
22. 1. 21	全国町村監査委員協議会定期総会	1. 会務報告 2. 平成21年度決算 3. 平成23年度事業計画及び収支予算
1. 28	第2回 都市監査研修会	テーマ 「地方財政の今後の行方に ついて」 講 師 帝京大学経済学部 教授 河野 惟隆 氏
2. 7	西郡町村 監査委員研修会	テーマ 「新地方公会計制度につい て」 講 師 東京都総務局行政部市町 村課財政担当係長 藤木 俊広 氏

農業委員会

農業委員会

1. 会議、協議会等開催件数

件名	回数
農業委員会総会	1 1
農業委員協議会	1 2
農業委員研修会	1
相続税納税猶予制度対象農地利用状況調査	1
全国農業委員会会長大会	1
全国農業委員会会长代表者集会	1
農業委員会地区別検討会	2
農業委員会活動研究会	2
農業委員会会长研究集会	1
農業委員会組織・活動検討会	2
農業委員会主任職員協議会	3
農地担当者会議	1
第50回農業委員・農業者大会	1
東京都農業会議通常総会	2
西多摩地方農業委員会連合会総会	1
西多摩地方農業委員会連合会職員会・視察・総会	2
合計	4 4

2. 農地法に基づく各種申請、届出処理状況

区分	許可受理件数	面積 (m ²)						
		田		畠		計		
第3条申請	8	126	67	6,666	42	6,793	09	
第4条申請	0	0	00	0	00	0	00	
第4条届出	8	0	00	5,240	47	5,240	47	
第5条申請	6	4,296	36	1,806	48	6,102	84	
第5条届出	37	485	00	8,182	72	8,667	72	
第20条申請	0	0	00	0	00	0	00	
非農地証明	2	0	00	878	00	878	00	
合計	61	4,908	03	22,774	09	27,682	12	

3. 各種証明書発行事務

区分	件数
許可証明	1
受理証明	12
耕作証明	7
受付証明	0
買受適格者証明	2
合計	22

4. 農地パトロールの実施

毎年、農地管理推進月間を設定し相続税納税猶予適用農地を対象に耕作状況、農地の肥培管理状況調査を実施

平成22年10月25日（月）

5. 農業委員会だより「ひので大地」の発行

農業者及びこれからを担う子供たちに農業に興味を持ってもらうための情報提供

固定資産評価審査委員会

固定資産評価審査委員会

1. 平成 22 年度審査申出件数…0 件

2. 固定資産評価審査委員会会議

- (1) 固定資産評価審査委員会開催…平成 23 年 2 月 4 日
内容：委員長の選出、固定資産評価について、その他

平成22年度行政事務報告書

平成23年9月発行

編集・発行　日の出町企画財政課

〒190-0192
東京都西多摩郡日の出町大字平井2780

TEL 042-597-0511



TM Trademark of American Soybean Association
地球環境にやさしい大豆油インク

再生紙を使用しています。